

公衆娛樂と社會教育	權田保之助 (社會教育講演集) 内 大正一〇	一	三五	六
公衆體育指導法に就て	富士川游 (社會教育講演集) 内 大正一〇	一	二七	六
孔子及孔子教	服部宇之吉 大正六	一	三五	六
同	大正一五	一	三五	六
公私學校比較論	澤柳政太郎 (澤柳全集第四卷ノ内 大正一四)	一	五〇	七
同	大正一五	一	五〇	七
孔子から孟子へ	高須梅溪 大正一五 (東洋學藝文庫第一)	一	五〇	七
公式英文解釋	語學研究會編 大正四	一	三三	一〇七
公式英文解釋法	附 解答篇 畔柳都太郎 大正四	一	三三	一〇七
應用英文解釋法	附 解答篇 畔柳都太郎 大正四	一	三三	一〇七
應用和文獨譯法	粕谷眞洋 大正六	一	三三	一〇七
公式英文和譯研究の力	星野久成 大正九	一	三三	一〇七
公式工師必携(袖珍)	田邊湖郎編 訂一三版 大正二	一	一七	一七
新案中心暗點計	(スコトームメートル) 洪長庚 大正一一	一	五	一三
公式文鑑(應用)	同發行所編 大正一一	一	三九	三七
虹兒畫譜	落谷虹兒 大正一一	三	五三	二二
第一 睡蓮の夢				
第二 悲しき微笑				
第三 銀砂の汀				
孔子君臣名分説	服部富三郎 大正七 (若林高孝著、張卿加藤先生を偲びてト合綴)	一	三七	二九

孔子教に就いて	服部宇之吉 (商業經濟論叢第一卷ノ内 大正一三)	一	五七	一五
孔子家語	魏王庸註 明、何孟春補 服部宇之吉校 (漢文大系第二〇卷ノ内 大正四)	一	三六	二六
同	同	一	三六	二六
孔子祭典會講演筆記	同會發行 (大正七)	一	三七	二六
第一〇回 我邦に於ける論語の實行と研究 (林泰輔 偉人の心術 (遠藤隆吉) 實業家の孔子觀 (濫澤榮一))				
第一一回 寛政三博士の學動 (内田周平) 政治家としての孔子 (建部遜吉)				
孔子祭典會々報	同會發行 大正八	一	三七	二六
第二二號 斯文學會の沿革				
孔子稿千時藍染	山東京傳著並畫 寛政元 三卷	一	二〇	七〇
工事出願手續詳解	佐藤謹二 大正一五	一	一四	七三
孔子聖教之攻究	柿木寸鐵 大正一三	一	一五	二二
孔子聖說考稿	平田篤胤 (二卷) (平田篤胤全集第五ノ内 明治四五)	一	三五	一五
口嗜小史	西田春耕 大正八 二卷 (藝苑叢書ノ内)	一	一九	三九
孔子傳	遠藤隆吉 大正一〇	一	三四	三一
孔子と其思想及教義	鈴木周作 大正一一	一	五〇	一六
孔子とその徒	安藤圓秀 大正一一	一	五七	一〇六
孔子二千四百年祭遺墨帖	斯文會編 大正一二	一	一九	一四七
孔子二千四百年祭典略誌及講演集	鹿兒島縣孔子祭典會編	一	三九	三五九

孔子の教と現代の道德

孔子の教と現代の道德	井上哲次郎 (足利學校釋義講演筆記第一卷ノ内 大正元)	一	三四	六
孔子の歸國	長與善郎 大正九	一	一九	二三
孔子の聖蹟(曲阜)	菟田茂麿 大正一一	一	一五	一七
續ノ全身癩癩病ノ一例ニ就テ	中西俊藏 (盛岡高農同窓會學術彙報第二卷ノ内 大正一四)	一	一四	一六
孔子の徒とは何ぞや	漆藤隆吉 大正一一 (足利學校釋義講演筆記第二卷) (足利學校釋義講演筆記第二卷) 第一卷ノ内 大正元	一	三四	六
孔子の道に就きて	小柳司氣太 (足利學校釋義講演筆記第一卷ノ内 大正元)	一	三四	六
公子フリードリヒ・フォン・ホンブルク	クライスト著 中島清譯 (古典劇大系第一二卷獨逸篇三ノ内 大正一四)	一	五	一
公子ホンブルク	クライスト著 大庭米治郎譯 大正一一	一	一五	一四
同上覺書	陶山鈍翁 (日本經濟叢書卷四ノ内 大正三)	一	三四	一六
同 (改訂日本經濟叢書第四卷ノ内 大正一一)		一	一五	一四
工商時論(工商經濟誌)	工業商事通信社發行 第三卷第五號 (大正八年五月)至第四卷第一〇號 (大正九年一月) (第四卷第一〇號) (大正九年一月)ヨリ工商時論標準物價便覽ト改題)	二	四	三三
工商標準物價便覽	工業商事通信社發行 第四卷第一號 (大正九年一月)至第五卷第五號 (大正一〇年七月) (工商經濟雜誌工商時論ノ改題)	一	四	三三
公娼制度撤廢のは非	川崎正子編 大正一五	一	五	一八
公娼と私娼	市場學而郎 大正六	一	三	一五

工匠技術之魁

工匠技術之魁	龜山秀一 大正七	一	二〇	二九
興正菩薩教訓聽聞集	鷲尾順敬等註 (國文東方佛敎叢書第三卷法語部ノ内 大正一四)	一	五	六
侯爵	モウパッサン著 矢口達譯 (モウパッサン全集第一二卷ノ内 大正一一)	一	三九	四
公爵伊藤博文	植松孝照 (明治史傳第一ノ内 明治四五)	一	三〇	四
公爵桂太郎	坂本辰之助(箕山) 大正二 (桂太郎ノ改題)	一	三	五
公爵桂太郎傳	徳富猪一郎編 大正六	一	三	四
侯爵西園寺公望	植松孝照 (明治史傳第一ノ内 明治四五)	一	三	四
公爵の氣まぐれ	岩野泡鳴 (現代傑作選集第三編ノ内 大正九)	一	三	三
同 (泡鳴全集第六卷ノ内 大正一一)		一	五	一
公爵夫人の失踪	谷口武謙 (世界短篇小説大系小國現代短篇集附録作者不明傑作篇ノ内 大正一四)	一	五	四
公爵夫人の悲劇	サツカレイ著 北村喜八譯 (世界短篇小説大系英吉利歴代名作集上ノ内 大正一五)	一	五	四
公社債要覽	大正一〇年 大阪野村銀行調査部編 大正一〇	一	一	五
工手學校一覽(年記念)	鈴木清四郎編 大正二	一	一	九
工手試金實習ノ一ト	山本八十吉、野村堅編 大正七	一	一	九
恒春種畜場事業報告	明治四三年至大正六 同場編 大正三、六	一	一	九
恒春種畜場植物殖育場事業報告	第三至六輯 臺灣總督府殖産局編 大正元至六	一	一	九
公證事務示範	高橋一郎編 大正一〇	一	一	九

コウシークウソ

公證提要	千阪彦四郎	大正四	一册	六	三
公證人法論綱	長谷川平次郎	大正五	一册	三三	二九
工人訓話	工友社編	大正二	一册	三九	三四
興信所利害の研究	附録我邦の會計士 上田尙 大正一	大正一	一册	三五	二六
公人の常識	吉野作造 (主張と閑談第四輯)	大正一四	一册	五七	四九
工人メートル法の原理及び其の應用	志村良光、横山 武人	大正一四	一册	五二	九
洪水	永井荷風 (荷風全集第一卷ノ内)	大正七	一册	三	八四
洪水仇討ノ筋書	寫本 (松島松作芝居臺帳第四八ノ内)		一册	八四	二
洪水報告	大正九年六月二八日 高山測候所編	大正一〇	一册	四六	九五
工政	同會發行	大正一二年八月號ヨリ	一册	三	七
公正なる小作料	那須皓	大正一四	一册	五四	二七
構成派研究	村山知義	大正一五	一册	五七	一〇八
哄笑・微笑・苦笑	生方敏郎	大正一五	一册	五四	四二
公設質舖の助成	東京市政調査會(岡野文之助)編 大正一五 (都市庶民金融に關する調査第四冊)	大正一五	一册	四五	一五〇
公設市場	堀政美 (社會事業研究所講義録ノ内)	大正一一	一册	五三	七三
公設市場案内	釘宮徳太郎	大正八	一册	三三	三三
公設市場概況	大正七年 神戸市役所編	大正八	一册	四二	五

七九二

公設市場の研究	大野勇	大正一四	一册	五〇	二七
紅雪録	泉鏡花 (鏡花全集第五卷ノ内)	大正一五	一册	五〇	四
同			一册	五〇	四
興禪護國論	榮西 三卷 (禪學大系祖録部第四卷ノ内 明治四五)		一册	三〇	一八
紅線傳	唐楊巨源著 山口剛譯 (世界短篇小説大系支那篇ノ内)	大正一五	一册	五〇	四五
後素遺芳	同好會編		一册	四二	三
第一卷 解題					
第二卷 鳥羽僧正					
第三卷 信實、隆光、行光、古土佐、宗丹、奈良法眼、經隆等					
第四卷 雪舟、周文、秋月等					
第五卷 元信、探幽、松花堂、永徳、武藏等					
第六卷 兆殿司、鳥羽僧正、啓書記、牧溪、蛇足、默庵、文清、眞 鑿、胡直夫、能阿彌等					
第七卷 東坡、高然、梁楷、馬遠、馬麟、門矢關、李龍眠、玉潤、 石煥、溫口觀、張芳汝等					
第八卷 啓書記					
後續日記	平賀秀長 寫本 [文政二年至安政四年]		一册	四七	一六四
後素協會三十年記念遺墨展觀圖録	同會編	大正一四	一册	四二	五六
後素集	狩野一溪 三卷 (日本書談大觀中編隨筆ノ内)	大正一六	一册	五六	三六
後素說	林羅山 (日本書談大觀中編隨筆ノ内)	大正一六	一册	五六	三六
後素談叢	卷一至四 前田香雪 (藝苑叢書ノ内)	大正八	一册	一九	三六
興尊全集	(日蓮宗宗學全集ノ内)	大正一〇	一册	三五	三〇
後村先生題跋	宋、劉克莊 一三卷 (適園叢書第三七至三九册)		一册	一五	六九

コウソークウチ

公孫龍子	小柳司氣太譯註 (國譯漢文大成經子史部第一八 卷ノ内)	大正一三	一册	五九	二
小唄	上田敏選註	大正四	一册	七二	五四
後宇多院御記	(列聖全集宸記集上卷御記纂ノ内)	大正六	一册	三六	三七
後宇多院御遺告	(列聖全集御撰集第六卷ノ内)	大正六	一册	三六	三七
後宇多院御灌頂記	(續群書類從第二六輯ノ上釋家部ノ内 大正一四)	大正一四	一册	八〇	三二
同			一册	八〇	三二
後宇多院御幸記	(續群書類從第四輯ノ上帝玉部ノ内 再版)	大正一五	一册	八〇	三二
弘道館學則	徳川齊昭 (勤王文庫第二編ノ内)	大正九	一册	三七	九
同	(國民道德叢書第三編ノ内 明治四五)		一册	三〇	五
弘道館記	徳川齊昭 (勤王文庫第二編ノ内)	大正九	一册	三七	九
弘道館記述義	藤田東湖 (勤王文庫第二編ノ内)	大正九	一册	三七	九
弘道館記述義(譯)	菊池謙二郎	大正七	一册	三七	六
勾當内侍	岡本綺堂 (繪堂戲曲集第二卷ノ内)	大正一三	一册	五七	二六
小唄象牙の笛	小松耕輔	大正九	一册	三八	二五
小唄研究	湯朝竹山人	大正一五	一册	五七	二三
小唄全集	湯朝竹山人編	大正一五	一册	一七	九
小唄傳説集	藤澤衛彦	大正九	一册	三九	二九

七九三

小唄のちまた	小寺玉晃編 (國書刊行會本近世文藝叢書 第一ノ内 明治四四)		一册	四二	二九
小唄漫考	湯朝竹山人	大正一五	一册	五九	一〇〇
小唄夜話	湯朝竹山人	大正一三	一册	五九	一〇〇
貢太郎見聞録	田中貢太郎	大正一五	一册	五九	一〇〇
貢太郎俳句集	田中貢太郎	大正一五	一册	五九	一〇〇
口中の眞珠	緑川宗作	大正三	一册	三七	三四
工場委員會及産業會議	農商務省工務局譯 (工場資料第一五輯)	大正一〇	一册	三六	二七〇
工場委員會制度	ストッダード著 板橋卓一譯	大正九	一册	三六	一八九
工場委員制度	藤井錦三村起一 (社會事業研究所講義 録ノ内)	大正一一	一册	五二	七三
工場委員制度について	高野岩三郎 (新社會的秩序 ノ内)	大正一一	一册	五〇	二八二
工場衛生	鈴木孔三 (社會政策大系第五卷ノ内)	大正一五	一册	五五	二
工場衛生及ポスター集	工場衛生研究會編	大正一四	一册	四三	一八七
工場衛生概論	西澤巷 (愛知縣工場衛生會調査會講演 録第一回ノ内)	大正九	一册	六二	二九〇
工場衛生資料	京都府立工場衛生會發行 大正一〇至一四		一册	六四	一三九
工場衛生資料	第一輯 工場と結核 (常岡良三) 第二輯 工場衛生と結核問題 (淺山忠愛) 第三輯 労働の本態 (戸田正三) 第四輯 機械設備と保健設備との矛盾 (同) 第五輯 工場ノ食物ニ就テ (島蘭順次郎) 第六輯 健康保險法ト醫務問題 (石原修) 第七輯 改正工場法及工業労働者最低年齢法ニ就テ (長濱庫吉)		一册	六四	一三九

コウチ

第一六輯 工場衛生講習會に就て (川淵治馬)	冊	函	號
第二一輯 労働と疾病 (石原修)			
第二二輯 工業従業者の好適作業面高 (福原浩)			
工業従業者と結核 (大平得三)			
工場衛生と能率 (古瀬安俊)	五三	一六五	
工場及職工調査表 (工業能率研究ノ内)	一四九	三	
明治四四年末現在 農商務省工務局編			
工場及職工ニ關スル廳府縣令 (農商務省工務局編)	二	三六	二七〇
第五輯甲(乙) (工場資料)			
工場音楽通解 小林愛雄	一	三三	四七三
工場監督年報 第一至九回 社會局編	三	一四八	五
工場監督年報 第一至九回 社會局編	三	一四八	五
弘長記 (國書刊行會本三十輯第四ノ内)	三〇	五	
同 (續群書類第三〇輯ノ上雜部ノ内)	八〇	三三	
工場救済組合ニ關スル調査 農商務省工務局編	一	三六	二七〇
八 (工場資料第八輯)			
工場企畫部に就いて 國松豊 (商業經濟論叢第一卷ノ内)	五〇七	一五	
工場技術者之心得 中澤忠太	一	三五	五
工場行政要義 城戸徳一	一	三五	一七〇
工場會計 吉田良三	一	三六	一九二
工場鑛山圖書閱覽施設並教科書概況 協學會編	一	四五	一八
(福利施設資料第一)			
工場鑛山に於ける解雇手當規程 協學會情報課編	一	五八	二七
工場火災防禦 小宮山俊亮	一	五三	五

七九四

工場關係法令解説 橋本儀一	冊	函	號
工場管理概論 根岸正一	一	五四	一九六
工場管理參考書 伊藤秀平發行	一	三六	二〇五
第一編 工場法規と其説明 (岩崎隆平)			
工場管理に就て 山本理一 (愛知縣工場衛生會講習會講演録第一回ノ内)	六	二九〇	
工場管理法 神田孝一 (社會政策大系第五卷ノ内)	一	五五	二
工場管理法 中外産業調査會編	一	五〇	四
(能率増大科學的始末法報告書)			
工場管理論 神田孝一	一	五三	一〇
工場經營 神田孝一 (通俗經濟講座第一輯ノ内)	一	五〇	三
工場經營管理の實際 佐瀬文哉	一	三六	三三
工場經營の見方 堀川淳一郎	一	五七	六
(通俗財政經濟大系第二〇編)			
工場經營論 渡邊鐵藏	一	五三	一三
同 (大正一五年度東京帝國大學講義) 騰寫版	一	四	七
工場教育教授細目 埼玉工業懇和會編	一	二七	三
工場研究資料 栃木縣警察部保安課編	一	三七	一四
第二號 國際労働條約案と工場法規			
工場災害豫防參考資料 第一編 靜岡縣工場課編	一	四三	二〇
工場災害豫防の話 蒲生俊文	一	五七	二〇六
公長爭戰記 寫本 [長州征伐一件ナリ]	一	八	三六

工場作業場内空氣ノ理化學的性質ニ關スル調査

社會局労働部(鯉沼恭吾)編	一	四五	一七三
(労働保護資料第二〇輯)			
工場視察 高野若吉編	一	三九	八五
工場主と職工必携 高橋徳太郎	一	三一	二六
工場職工法規大鑑 第一編 工場法規 工業教育會編	一	四七	二〇三
第一輯 農商務省工務局(後、工務局)編	一	三六	二七〇
第一輯 戰時ニ於ケル英國工場監督官ノ活動 (農商務省工務局編)			
第二輯 工場法施行ニ關スル廳府縣令 (同局編)			
第四輯 工場法規ニ關スル質問回答 (同)			
第五輯甲(乙) 工場及職工ニ關スル廳府縣令 (同)			
第六輯 英國國民保險法 (同局譯)			
英國養老年金條例 (同)			
獨逸職員保險法 (同)			
第七輯 工業疲勞ニ關スル調査 (スタンレー・ケント著 同局譯)			
第八輯 工場救済組合ニ關スル調査 (同局編)			
第九輯 工業労働者問題 (ウエルネル・ゾンバルト著 同局譯)			
第一〇輯 内外職業紹介業ニ關スル調査 (豊原又男) 工務局編			
第一輯 職工負傷死亡及工場災害事故狀況 (農商務省工務局編)			
第二輯 工場ニ於ケル動力傳導裝置ニ對スル遮蔽及安全設備 (同局譯)			
第三輯 金屬中毒ノ豫防注意書 (同局編)			
第四輯 労働時間ト生産高ト労働者ノ健康 (同局譯)			
第五輯 工場委員會及産業會議 (同)			
第七輯 工業疲勞ニ關スル調査 其ノ二 (スタンレー・ケント著 同局譯)			
第八輯 硝子職工ノ身體發育變異及疾病 (櫻橋) (同局編)			
工場炊事要鑑 上卷 宇野利右衛門	一	五四	一五
工場實用化學 足立詔 補再版	一	四七	二四
工場労働者物語 古賀進	一	三三	一六

コウチ

工場製産物統計表 大正一〇年 農商務大臣官房統計課編	一	四八	七
工場照明改善の急務 石川安太郎	一	三九	三六
(マツダ叢書第二編)			
工場照明法 東京電氣株式會社編	一	三七	一〇六
工場設備(増進) 勝田一 再版	一	三七	八四
工場塵埃ノ作業者ニ及ボス影響 農商務省工務局編	一	四五	九七
工場通覽 大正七年一〇月、八年一〇月、九年一月、一〇年一月 農商務省工務局編	一	四八	一四
工場電動機取扱法 附 電氣工學大要 中村仙之助	一	五四	八三
工場統計要覽 大正一三年度 北海道廳警察部編	一	四八	七七
工場統計總表 大正三年 農商務大臣官房文書課編	一	四八	四九
工場統計報告規則質疑應答 農商務大臣官房統計課編	一	三七	二九
工場統計府縣別表 大正三年 農商務大臣官房文書課編	一	四八	五〇
工場統計表 大正八至一三年 農商務(後、商工)大臣官房統計課編	一	六	四八
工場と結核 常岡良三 (工場衛生資料第一輯ノ内)	一	四六	二九
工場と職工 長谷川鐵太郎	一	三六	二七
工場並鑛山ニ於ケル業務上ノ不具癈疾者ノ現状ニ關スル調査 社會局労働部編	一	四五	一七
(労働保護資料第二輯)			
工場ニ於ケル寄宿舎ノ現況ニ關スル調査 社會局労働部編	一	四五	一七
(労働保護資料第二輯)			

七九五

工場ニ於ケル動力傳導裝置ニ對スル遮蔽及安全設備	農商務省工務局譯 (工場資料第一二輯)	大正八	一三六	二七〇
工場の朝	片田江全雄	大正一四	一五二	一九
工場能率經濟	ノリス・エー・ブリスコ著 井關十二郎譯 再版	大正六	一三七	五
工場能率資料	京都府工業聯合會發行	大正一四	二五七	一四三
第四輯 科學的管理法 (上野陽一)				
第五輯 能率より勞銀支拂法 (神田孝一)				
工場能率増進宣傳結果報告	靜岡縣工業懇話會編	大正一三	一五八	六
工場の改善	宇野利右衛門 大正一三 (宇野職工學各論第六)		一五五	一五
工場ノ食物ニ就テ	島園順次郎 大正一四 (工場衛生資料第八輯)		一四六	二九
工場の保安	社會局編	大正一四	一五六	三四
工場法	巖松崇編 大正一三 (鐵版印刷條文叢書第一)		一五二	二六
工場法運用	木村房次郎	大正五	一三六	二
工場法要義	豐原又男 明治四五		一六	五八
工場法要義 (各國)	法律研究會編	大正五	一六	五七
工場法解説	尾崎章一	大正七	一三三	九
工場法解説	坂本末吉	大正五	一三	四三
工場法解説	高塚昌平編	大正五	一三七	六九
工場法解説	西内才三	大正五	一五三	一三
工場法講義	田中正朗、久城整二郎	大正五	一六	六五

工場法規	高塚昌平編	大正五	一四七	一四〇
工場法規 (參照條文)	日本工友協會編	大正八	一三八	一七三
工場法規 (願書式參照)	工場時報社編	大正九	一三六	三三
工場法規 (條文圖解挿入)	宇野利右衛門編	大正六	一三三	四
工場法規集覽	宇野利右衛門編	大正六	一三四	四九
工場法規と其説明	岩崎隆平 大正六 (工場管理參考書第一編)		一三四	二〇五
工場法規ニ關スル質疑回答	農商務省商工局編 大正六 (工場資料第四輯)		一三六	二七〇
工場法關係法規解説	尾崎章一 補三版 大正八 (工場法解説) 改題		一三三	九
工場法研究	解釋論前編 松澤清	大正七	一三六	一〇
工場法施行ニ關スル廳府縣令	農商務省商工局編 大正六 (工場資料第二輯)		一三六	二七〇
工場法詳解	五味政知	大正七	一三六	六
工場法制	吉阪俊藏 (社會政策大系第五卷ノ内)	大正一五	一三五	二
工場法精義	塚本明籌	大正六	一三六	七
工場法註釋	江藤支三	大正五	一三五	一六
改増再版		大正七	一三五	二六
工場法並關係法規詳解	埼玉工業懇和會編	大正一一	一三七	三〇
工場法ノ施行	第一、二、四輯 靜岡縣警察部編	大正一〇	一三六	三三
工場法の話	永田正之助	大正一一	一五〇	一三
工場法の理論と實際	岡崎華童	大正五	一五二	一三

工場法論	岡實	大正一一	一三四	四三
改増三版		大正六	一三四	四三
工場百物語	大日本工業教育會編 (工業青年叢書第三編)	大正六	一三五	七
工場被備者福利増進施設及職工事情	岡山縣工場課編	大正一一	一三七	四九
工場便覽	小宮小四郎編	大正八	一三五	三
工場便覽	山口縣工場課編	大正一四	一五三	六
工場用雷管に就て	星野嘉一 (通俗火藥講演會速記録 第八回ノ内)	大正九	一三七	三九
工場より見たる日本の勞働生活	榎本卯平	大正八	一三七	五
工場例規	專賣協會編	大正六	一三三	一八
紅茶の後	永井荷風 (荷風全集第四卷ノ内)	大正九	一三	八四
構圖の研究	附 近代繪畫にあらはれたる美の要素 黒田重太郎	大正一四	一五二	三三
鴻泥詩錄	横山大藏編	大正九	一五	三〇
公程餘事	棟居岐峰 (喜九馬)	大正三	一〇	三七
後庭草花栽培	清水美泉、梅邑淺冬	大正六	一六一	七
紅涅雜筆	岡倉由三郎 大正一五 (洋々藝文庫別冊その一)		一五九	一〇九
公田說	中井竹山 (續日本經濟叢書第二卷ノ内)	大正一一	四	三七三
同			三六	一八
厚東家實錄 (長門)	織田村大治郎編	大正一一	一三四	二九
喉頭結核及其療法	細谷雄太 明治四二 (近世醫學叢書第五編)		一六〇	三九

喉頭疾患	久保猪之吉 (日本内科全書卷四第一册ノ内)	大正一四	一五	九
厚東史の評論	横山健堂	大正九	一三三	一〇四
紅頭嶼地質調査報告	岡付 臺灣總督府殖産局(出口雄三)編 大正四 (殖産局出版第七三號)		一四二	二九
紅頭嶼土俗調査報告	鳥居龍藏 明治三五 (東京帝國大學理學部) 人類學教室研究報告 第一編		一四五	三
公德人と共に生くる道	片岡源之助	大正一一	一五五	一五
公德養成之實例	附 英人之氣風 讀賣新聞社編 明治四五		一七	五九
弘仁三年高雄山灌頂歴名	空海 (續群書類從第二六輯) 上釋家部ノ内	大正一四	一八〇	三三
同			一八〇	三三
弘仁二年九月官物勘録	小杉樞郎寫 寫本		一八〇	三三
弘仁歴運記考	平田篤胤 二卷 (平田篤胤全集第六ノ内)	大正元	一三五	一五
興農論策	横井時敬 (横井博士全集第三卷ノ内)	大正一四	一五〇	三
同			一五〇	三
鴻巣勝願寺志	攝門 (淨土宗全書第二〇卷ノ内)	大正三	一三四	三
鴻巣後記	(續群書類從第二二輯ノ下合戰部ノ内)	大正一一	一八〇	三三
國府臺戰記	鴻巣前記 (續群書類從第二二輯ノ下合戰部ノ内)	大正一一	一八〇	三三
購買組合經營伴侶	産業組合中央會香川縣支會編	大正九	一三七	六
紅梅集	泉鏡花	大正七	一三七	三
購買力平價說 (爲替安定の研究)	高瀬幹 大正一一 (横濱正金銀行) 調査報告第四五號		一四五	元
興亡	澁川玄耳 大正一四 (玄耳庵支那叢書ノ内)		一五七	六

興亡五千年史 小林篤里 大正一三至一五

九册 函 二七號

第一卷 傳説の世界

第二卷 文明の誕生

第三卷 アテネ、スパルタ時代

第四卷 ギリシヤの文明

第五卷 キリストの出現

第六卷 フランスの建國

第七卷 アラビヤの勃興

第八卷 土耳其の盛衰

第九卷 宗教改革時代

同 第三卷 大正一四

興亡支那馬賊裏面史 矢萩富綱 大正二三

三千年 博文堂編 大正七

鴻寶四絶 同刊行會編 大正七

興亡史論 同刊行會編 大正七

第一卷 世界史論進講録 (ランケ著 村川堅固譯)

第二卷 ケーザル 代羅馬史論 (ナポレオン三世著 長瀬鳳輔譯)

第三卷 ベートル 露西亞史論 (クリュチエフスキー著 堀竹雄譯)

第四卷 佛蘭西革命史論 (スタイン著 綿貫哲雄譯)

第五卷 英國膨脹史論 (シーレー著 加藤政司郎譯)

第六卷 普魯西勃興史 (トライチケ著 齋藤茂譯)

第七卷 君主經國策 (マキヤヴェルリ著 吉田彌邦、松宮春一郎譯)

第八卷 英蘭憲政論 (バジヨット著 吉田世民譯)

第九卷 歐洲思想史 (ヴィンデルバント著 北吟吉、井上忻治譯)

第一〇卷 宋朝史論 (清、王船山著 松井等、前川三郎譯)

第一一二卷 史論叢錄 上下 (大類伸編)

同 第二期 大正八、九

第一卷 近代建國史 (瀬川秀雄編)

第二卷 亞歷山遠征史 (フラギウス著 坂本健一譯)

同 第一卷 海保青陵 三卷 (日本經濟叢書卷一八ノ内 大正四)

孔夫子 西脇玉峰編 三五版 大正二二

孔夫子傳 附從祀者略傳 愛媛孔子祭典會編 大正一一

孔夫子傳 服部宇之吉 大正一一 一二頁

孔夫子の一生 附四哲の略傳 大塚巳一編 大正一三

孔夫子の盛徳大業に就て 宇野哲人 (足利學校釋奠講演筆記第一五卷ノ内 大正一五)

興風集 田中親美編 大正一一 (清正集ト合綴)

興風叢書 興風書院發行 大正四

第四卷 我が青年及青年團 (山崎延吉)

興福寺院家傳 (大日本佛教全書第一二四册ノ内 大正六)

興福寺縁起 附牒狀 藤原良世撰 (大日本佛教全書第一一九册ノ内 大正四)

興福寺伽藍縁起 還圓 (續群書類從第二七輯ノ下釋家部 大正一五)

弘福寺伽藍縁起資財帳 殘缺一卷 (大日本佛教全書第一二〇册ノ内 大正一〇)

興福寺舊記 寫本

同 (續群書類從第二七輯ノ下釋家部ノ内 大正一五)

同 (大日本佛教全書第一一九册ノ内 大正四)

興福寺觀禪堂鐘銘 (大日本佛教全書第一一九册ノ内 大正四)

興福寺官務牒疏 (大日本佛教全書第一一九册ノ内 大正四)

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

第三卷 印度史觀 (エドワード・ラブソン、ヴィンセント・スミス著 岡下大慧譯)

第四卷 歐洲民族文化史 (イエーリング著 井上忻治譯)

第五卷 海峽史論 (ダリウ著 加藤政司郎、松宮春一郎譯)

第六卷 政治哲學 (アリストテレス著 木村鷹太郎譯)

第七卷 立國教育論 (フイーエー著 中島半次郎譯)

第八卷 君主經國策批判 (フレデリック大王著 長瀬鳳輔譯)

第九卷 支那近世政治思潮 (松井等譯)

第一〇卷 書簡集錄武家興亡觀 (中村孝也編)

第一一二卷 史論叢錄 前後 (大類伸編)

同 第一卷 (ツッベル著 北村喜八郎譯)

紅白源氏ものがたり (新) (繪入) 梅翁 寶永六

紅白縮緬組 (讀物文藝叢書第八編)

紅白圖案會作品集 第一至一〇、一二至三五回、臨時號 第三六至三八

同 同十週紀念展覧會、創立拾週年紀念圖案展覧會 第一、四、二回 同會編 大正四至一一

紅白毒饅頭 尾崎紅葉 (尾崎紅葉全集第三卷ノ内 大正一五)

同 (紅葉全集第二卷ノ内 九版 明治四四)

公法に關する事項 清水澄 (公民教育講演集ノ内 大正一三)

孔版印刷法 織田源九郎(子青) 大正一五

弘鏡口説 (續群書類從第二七輯ノ上釋家部ノ内 大正一四)

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

コウフーコウホ

公武御用備忘	三條實萬	三條實文書第一ノ内	大正五	一	三六	三七九
構文便覽	京都財務研究會編		大正五	一	三四	三三
構文明解英文譯讀法	藤本有隣		大正一四	一	三三	六一
公文用字例	江原善雄 補再版		大正四	一	三六〇	一七五
工兵須知	軍友協會編		大正四	一	三八	三五
公平なる労働報酬制度としての家族手當	宇野利右衛門編		大正一五	一	五四	一九
紅鳳作品集	市川紅鳳編		大正一〇	一〇	一四	二五
口北三廳志	清、金志章	大正八		一	三七九	七
	(滿蒙叢書第一二二卷)					
同						
弘法、親鸞、日蓮(比較研究)	松本露影		大正八	一	三四	六六
弘法大師	三浦周行		大正三	一	三四	四四
弘法大師	渡邊霞亭		大正四	一	三四	六二
弘法大師(曲)	上田秀道編		大正一一	一	五五	六
弘法大師(純文學叢書第一篇)						
弘法大師(以呂波物語)	(近松門左衛門)					
弘法大師(嵯峨天皇甘露雨)	(同)					
弘法大師(弘法いろは物語)	(佐川藤太)					
弘法大師影像圖考	水原堯榮		大正一四	一	五一	八六
弘法大師が唱へられたる新教佛	和田大圓		大正四	一	三四	四五
弘法大師行狀記	一二卷(大日本風教叢書第三輯ノ内)		大正七	一	三九	二

八〇〇

弘法大師行狀記	一二卷(大日本風教叢書第三輯ノ内)		大正七	一	三九	二
同	鷲尾順敬等註		一二卷			
弘法大師御傳記	(國文東方佛敎叢書第五卷傳記部上ノ内)		大正一四	一	三四	五七
弘法大師書流系圖	(國書刊行會本日本書畫苑第一書部ノ内)		大正三	一	三〇	四
弘法大師全集	祖風宣揚會編		再版	大正一二	六	四六
第一卷	序、凡例、總目次、空海傳記、眞蹟等					
卷第一	秘密曼荼羅教付法傳					
卷第二	眞言宗所學經律論目錄					
卷第三	秘密曼荼羅十住心論					
卷第四	秘密曼荼羅二教論					
卷第五	秘密曼荼羅三教論					
卷第六	秘密曼荼羅四教論					
卷第七	秘密曼荼羅五教論					
卷第八	秘密曼荼羅六教論					
卷第九	秘密曼荼羅七教論					
卷第十	秘密曼荼羅八教論					
卷第十一	秘密曼荼羅九教論					
卷第十二	秘密曼荼羅十教論					
卷第十三	秘密曼荼羅十一教論					
卷第十四	秘密曼荼羅十二教論					
卷第十五	秘密曼荼羅十三教論					
卷第十六	秘密曼荼羅十四教論					
卷第十七	秘密曼荼羅十五教論					
卷第十八	秘密曼荼羅十六教論					
卷第十九	秘密曼荼羅十七教論					
卷第二十	秘密曼荼羅十八教論					
卷第二十一	秘密曼荼羅十九教論					
卷第二十二	秘密曼荼羅二十教論					
卷第二十三	秘密曼荼羅二十一教論					
卷第二十四	秘密曼荼羅二十二教論					
卷第二十五	秘密曼荼羅二十三教論					
卷第二十六	秘密曼荼羅二十四教論					
卷第二十七	秘密曼荼羅二十五教論					
卷第二十八	秘密曼荼羅二十六教論					
卷第二十九	秘密曼荼羅二十七教論					
卷第三十	秘密曼荼羅二十八教論					
卷第三十一	秘密曼荼羅二十九教論					
卷第三十二	秘密曼荼羅三十教論					
卷第三十三	秘密曼荼羅三十一教論					
卷第三十四	秘密曼荼羅三十二教論					
卷第三十五	秘密曼荼羅三十三教論					
卷第三十六	秘密曼荼羅三十四教論					
卷第三十七	秘密曼荼羅三十五教論					
卷第三十八	秘密曼荼羅三十六教論					
卷第三十九	秘密曼荼羅三十七教論					
卷第四十	秘密曼荼羅三十八教論					
卷第四十一	秘密曼荼羅三十九教論					
卷第四十二	秘密曼荼羅四十教論					
卷第四十三	秘密曼荼羅四十一教論					
卷第四十四	秘密曼荼羅四十二教論					
卷第四十五	秘密曼荼羅四十三教論					
卷第四十六	秘密曼荼羅四十四教論					
卷第四十七	秘密曼荼羅四十五教論					
卷第四十八	秘密曼荼羅四十六教論					
卷第四十九	秘密曼荼羅四十七教論					
卷第五十	秘密曼荼羅四十八教論					
卷第五十一	秘密曼荼羅四十九教論					
卷第五十二	秘密曼荼羅五十教論					
卷第五十三	秘密曼荼羅五十一教論					
卷第五十四	秘密曼荼羅五十二教論					
卷第五十五	秘密曼荼羅五十三教論					
卷第五十六	秘密曼荼羅五十四教論					
卷第五十七	秘密曼荼羅五十五教論					
卷第五十八	秘密曼荼羅五十六教論					
卷第五十九	秘密曼荼羅五十七教論					
卷第六十	秘密曼荼羅五十八教論					
卷第六十一	秘密曼荼羅五十九教論					
卷第六十二	秘密曼荼羅六十教論					
卷第六十三	秘密曼荼羅六十一教論					
卷第六十四	秘密曼荼羅六十二教論					
卷第六十五	秘密曼荼羅六十三教論					
卷第六十六	秘密曼荼羅六十四教論					
卷第六十七	秘密曼荼羅六十五教論					
卷第六十八	秘密曼荼羅六十六教論					
卷第六十九	秘密曼荼羅六十七教論					
卷第七十	秘密曼荼羅六十八教論					
卷第七十一	秘密曼荼羅六十九教論					
卷第七十二	秘密曼荼羅七十教論					
卷第七十三	秘密曼荼羅七十一教論					
卷第七十四	秘密曼荼羅七十二教論					
卷第七十五	秘密曼荼羅七十三教論					
卷第七十六	秘密曼荼羅七十四教論					
卷第七十七	秘密曼荼羅七十五教論					
卷第七十八	秘密曼荼羅七十六教論					
卷第七十九	秘密曼荼羅七十七教論					
卷第八十	秘密曼荼羅七十八教論					
卷第八十一	秘密曼荼羅七十九教論					
卷第八十二	秘密曼荼羅八十教論					
卷第八十三	秘密曼荼羅八十一教論					
卷第八十四	秘密曼荼羅八十二教論					
卷第八十五	秘密曼荼羅八十三教論					
卷第八十六	秘密曼荼羅八十四教論					
卷第八十七	秘密曼荼羅八十五教論					
卷第八十八	秘密曼荼羅八十六教論					
卷第八十九	秘密曼荼羅八十七教論					
卷第九十	秘密曼荼羅八十八教論					
卷第九十一	秘密曼荼羅八十九教論					
卷第九十二	秘密曼荼羅九十教論					
卷第九十三	秘密曼荼羅九十一教論					
卷第九十四	秘密曼荼羅九十二教論					
卷第九十五	秘密曼荼羅九十三教論					
卷第九十六	秘密曼荼羅九十四教論					
卷第九十七	秘密曼荼羅九十五教論					
卷第九十八	秘密曼荼羅九十六教論					
卷第九十九	秘密曼荼羅九十七教論					
卷第一百	秘密曼荼羅九十八教論					
卷第一百零一	秘密曼荼羅九十九教論					
卷第一百零二	秘密曼荼羅一百教論					
卷第一百零三	秘密曼荼羅一百零一教論					
卷第一百零四	秘密曼荼羅一百零二教論					
卷第一百零五	秘密曼荼羅一百零三教論					
卷第一百零六	秘密曼荼羅一百零四教論					
卷第一百零七	秘密曼荼羅一百零五教論					
卷第一百零八	秘密曼荼羅一百零六教論					
卷第一百零九	秘密曼荼羅一百零七教論					
卷第一百一十	秘密曼荼羅一百零八教論					
卷第一百一十一	秘密曼荼羅一百零九教論					
卷第一百一十二	秘密曼荼羅一百一十教論					
卷第一百一十三	秘密曼荼羅一百一十一教論					
卷第一百一十四	秘密曼荼羅一百一十二教論					
卷第一百一十五	秘密曼荼羅一百一十三教論					
卷第一百一十六	秘密曼荼羅一百一十四教論					
卷第一百一十七	秘密曼荼羅一百一十五教論					
卷第一百一十八	秘密曼荼羅一百一十六教論					
卷第一百一十九	秘密曼荼羅一百一十七教論					
卷第一百二十	秘密曼荼羅一百一十八教論					
卷第一百二十一	秘密曼荼羅一百一十九教論					
卷第一百二十二	秘密曼荼羅一百二十教論					
卷第一百二十三	秘密曼荼羅一百二十一教論					
卷第一百二十四	秘密曼荼羅一百二十二教論					
卷第一百二十五	秘密曼荼羅一百二十三教論					
卷第一百二十六	秘密曼荼羅一百二十四教論					
卷第一百二十七	秘密曼荼羅一百二十五教論					
卷第一百二十八	秘密曼荼羅一百二十六教論					
卷第一百二十九	秘密曼荼羅一百二十七教論					
卷第一百三十	秘密曼荼羅一百二十八教論					
卷第一百三十一	秘密曼荼羅一百二十九教論					
卷第一百三十二	秘密曼荼羅一百三十教論					
卷第一百三十三	秘密曼荼羅一百三十一教論					
卷第一百三十四	秘密曼荼羅一百三十二教論					
卷第一百三十五	秘密曼荼羅一百三十三教論					
卷第一百三十六	秘密曼荼羅一百三十四教論					
卷第一百三十七	秘密曼荼羅一百三十五教論					
卷第一百三十八	秘密曼荼羅一百三十六教論					
卷第一百三十九	秘密曼荼羅一百三十七教論					
卷第一百四十	秘密曼荼羅一百三十八教論					
卷第一百四十一	秘密曼荼羅一百三十九教論					
卷第一百四十二	秘密曼荼羅一百四十教論					
卷第一百四十三	秘密曼荼羅一百四十一教論					
卷第一百四十四	秘密曼荼羅一百四十二教論					
卷第一百四十五	秘密曼荼羅一百四十三教論					
卷第一百四十六	秘密曼荼羅一百四十四教論					
卷第一百四十七	秘密曼荼羅一百四十五教論					
卷第一百四十八	秘密曼荼羅一百四十六教論					
卷第一百四十九	秘密曼荼羅一百四十七教論					
卷第一百五十	秘密曼荼羅一百四十八教論					
卷第一百五十一	秘密曼荼羅一百四十九教論					
卷第一百五十二	秘密曼荼羅一百五十教論					
卷第一百五十三	秘密曼荼羅一百五十一教論					
卷第一百五十四	秘密曼荼羅一百五十二教論					
卷第一百五十五	秘密曼荼羅一百五十三教論					
卷第一百五十六	秘密曼荼羅一百五十四教論					
卷第一百五十七	秘密曼荼羅一百五十五教論					
卷第一百五十八	秘密曼荼羅一百五十六教論					
卷第一百五十九	秘密曼荼羅一百五十七教論					
卷第一百六十	秘密曼荼羅一百五十八教論					
卷第一百六十一	秘密曼荼羅一百五十九教論					
卷第一百六十二	秘密曼荼羅一百六十教論					
卷第一百六十三	秘密曼荼羅一百六十一教論					
卷第一百六十四	秘密曼荼羅一百六十二教論					
卷第一百六十五	秘密曼荼羅一百六十三教論					
卷第一百六十六	秘密曼荼羅一百六十四教論					
卷第一百六十七	秘密曼荼羅一百六十五教論					
卷第一百六十八	秘密曼荼羅一百六十六教論					
卷第一百六十九	秘密曼荼羅一百六十七教論					
卷第一百七十	秘密曼荼羅一百六十八教論					
卷第一百七十一	秘密曼荼羅一百六十九教論					
卷第一百七十二	秘密曼荼羅一百七十教論					
卷第一百七十三	秘密曼荼羅一百七十一教論					
卷第一百七十四	秘密曼荼羅一百七十二教論					
卷第一百七十五	秘密曼荼羅一百七十三教論					
卷第一百七十六	秘密曼荼羅一百七十四教論					
卷第一百七十七	秘密曼荼羅一百七十五教論					
卷第一百七十八	秘密曼荼羅一百七十六教論					
卷第一百七十九	秘密曼荼羅一百七十七教論					
卷第一百八十	秘密曼荼羅一百七十八教論					
卷第一百八十一	秘密曼荼羅一百七十九教論					
卷第一百八十二	秘密曼荼羅一百八十教論					
卷第一百八十三	秘密曼荼羅一百八十一教論					
卷第一百八十四	秘密曼荼羅一百八十二教論					
卷第一百八十五	秘密曼荼羅一百八十三教論					
卷第一百八十六	秘密曼荼羅一百八十四教論					
卷第一百八十七	秘密曼荼羅一百八十五教論					
卷第一百八十八	秘密曼荼羅一百八十六教論					
卷第一百八十九	秘密曼荼羅一百八十七教論					
卷第一百九十	秘密曼荼羅一百八十八教論					
卷第一百九十一	秘密曼荼羅一百八十九教論					
卷第一百九十二	秘密曼荼羅一百九十教論					
卷第一百九十三	秘密曼荼羅一百九十一教論					
卷第一百九十四	秘密曼荼羅一百九十二教論					
卷第一百九十五	秘密曼荼羅一百九十三教論					
卷第一百九十六	秘密曼荼羅一百九十四教論					
卷第一百九十七	秘密曼荼羅一百九十五教論					
卷第一百九十八	秘密曼荼羅一百九十六教論					
卷第一百九十九	秘密曼荼羅一百九十七教論					
卷第二百	秘密曼荼羅一百九十八教論					
卷第二百零一	秘密曼荼羅一百九十九教論					
卷第二百零二	秘密曼荼羅二百教論					
卷第二百零三	秘密曼荼羅二百零一教論					
卷第二百零四	秘密曼荼羅二百零二教論					
卷第二百零五	秘密曼荼羅二百零三教論					
卷第二百零六	秘密曼荼羅二百零四教論					
卷第二百零七	秘密曼荼羅二百零五教論					
卷第二百零八	秘密曼荼羅二百零六教論					
卷第二百零九	秘密曼荼羅二百零七教論					
卷第二百一十	秘密曼荼羅二百零八教論					
卷第二百一十一	秘密曼荼羅二百零九教論					
卷第二百一十二	秘密曼荼羅二百一十教論					
卷第二百一十三	秘密曼荼羅二百一十一教論					
卷第二百一十四	秘密曼荼羅二百一十二教論					
卷第二百一十五	秘密曼荼羅二百一十三教論					
卷第二百一十六	秘密曼荼羅二百一十四教論					
卷第二百一十七	秘密曼荼羅二百一十五教論					
卷第二百一十八	秘密曼荼羅二百一十六教論					
卷第二百一十九	秘密曼荼羅二百一十七教論					
卷第二百二十	秘密曼荼羅二百一十八教論					
卷第二百二十一	秘密曼荼羅二百一十九教論					
卷第二百二十二	秘密曼荼羅二百二十教論					
卷第二百二十三	秘密曼荼羅二百二十一教論					
卷第二百二十四	秘密曼荼羅二百二十二教論					
卷第二百二十五	秘密曼荼羅二百二十三教論					
卷第二百二十六	秘密曼荼羅二百二十四教論					
卷第二百二十七	秘密曼荼羅二百二十五教論					
卷第二百二十八	秘密曼荼羅二百二十六教論					
卷第二百二十九	秘密曼荼羅二百二十七教論					
卷第二百三十	秘密曼荼羅二百二十八教論					
卷第二百三十一	秘密曼荼羅二百二十九教論					

實業補習學校に於ける公民教育 (千葉敬止)	冊	函	號
産業組合に就て (左子清道)	一	二七五	四
外國事情に就て (吉澤清次郎)	一	二七五	四
公民教育講話 岡篤郎 大正一五	一	二五五	四
公民教育叢書 弘道館發行 大正一一 六七五頁	一	二五五	四
第二卷 歐米教育革命 (上石保教等)	一	二五五	四
公民經濟學研究 三木正一 大正一三	一	二五二	四
公民教育原論 ケルシエンシユタイネル著 後藤俊瑞譯 大正一四	一	二七五	三
公民教育實際論 (アダルトエデユケ) 久保正澄編 (エーシヨントしての) 大正一三	一	二七五	三
公民教育上の諸問題 岡篤郎 (最近思潮教育夏季講習録大正一三年度ノ内) 大正一三	一	二五八	元
公民教育 廣濱嘉雄 大正一五	一	二五〇	三
公民教育私論 廣濱嘉雄 大正一五	一	二七五	三
公民少年自治團 ジョージ著 矢野靜男譯 大正元	一	二五三	三
公民教育總論 木村正義 (公民教育講演集ノ内) 大正一三	一	二五五	一
公民教育と其教授訓練 (新制) 岡篤郎 大正一四	一	二七五	一
公民教育の根本問題 池岡直孝 大正一四	一	二五五	一
公民教育の説明と實際 森口滋隆 大正一四	一	二七五	一
公民教育の理論及實際 川本宇之介 大正一四	一	二七五	一
公民教育の倫理問題 藤井健次郎 (公民教育講習會講義集ノ内) 大正一三	一	二七五	一
虹民集 杉原庄之助 大正八	一	二七五	一
第二篇 浦潮小觀	一	二七五	一

公民社會學概論 江幡龜壽 大正一五	一	冊	函	號
公民自治の知識 吉原月香、山崎克己 大正一五	一	一五五	三	
公民叢書 清水書店發行 大正一四	一	一五二	三〇	
第一編 憲法政治の理論と實際 (馬場鏡一)	一	一五三	八	
公民叢書 大日本青年協會發行 大正一三	一	一五三	八	
第二編 國防及外交 (犬養木堂)	一	一六	三三	
公民道德 大島正徳 二五版 大正一三	一	一五四	一八〇	
公民帝國憲法要綱 附法學通論、國際公法要綱 梶康郎編 大正一五	一	二五	三四	
公民同盟叢書 公民同盟出版部發行 大正一四、一五	一	一五三	一六	
第四卷 政治道德論 (村田保)	一	一五三	一六	
第六、七卷 日支民族性論 (同)	一	一五三	一六	
第九卷 日本植民論 (後藤新平)	一	一五三	一六	
第一〇卷 日支親善論 (上島長久)	一	一五三	一六	
第一一、一二卷 團體の精髓 (大隈重信)	一	一五三	一六	
第一三、一四卷 財政刷新論 (止島長久)	一	一五三	一六	
第一五卷 模範國民の養成 (高田早苗)	一	一五三	一六	
公民讀本 少年、青年、成人の卷 後藤新平 大正一五	一	一五三	一六	
公民讀本 讀本町村格 繁田武平 大正一一	一	一五三	一六	
公民としての心得 小林鷲里 大正一四 (國民叢書ノ内)	一	一五三	一六	
公民年鑑 帝國教育會編 大正七	一	一五三	一六	
公民の知識 大島正義 大正一五	一	一五三	一六	
公民文庫 日本青年教育會編 大正八、九	一	一五三	一六	
科學の偉力 天下取物語 立憲政治講話	一	一五三	一六	

民法實例解

民法實例解 日本武勇傳	一	一五三	六
公民我が村 森恒太郎 大正一一	一	一五三	六
公民倫理 ジョン・マクカン著 宮田一譯 大正一一	一	一五三	六
公務員ノ犯罪ニ關スル刑政觀 板倉松太郎 (横田博士還曆教授二十五年祝賀記念論文集ノ内) 大正一〇	一	一五三	六
孔明 執行助太郎編 大正一一 (讀本の讀本第一編)	一	一五五	一四
小梅と由兵衛 岡本綺堂 (繪堂戲曲集第一〇卷ノ内) 大正一四	一	一五七	一六
紅毛油畫 國貞畫 名所盡真崎	一	一七	一四
紅毛雜話 森島中良 六卷 (國書刊行會本文明源流叢書第一ノ内) 大正一一	一	一七	一四
紅毛談 後藤梨春 一卷 (國書刊行會本文明源流叢書第一ノ内) 大正一一	一	一七	一四
紅毛天地二圖說 北島見信	一	一七	一四
紅毛流水藥秘傳 吉雄永章譯編 寫本	一	一七	一四
孔門學流極致之標的及初學入手之端的釋義 谷川達海 大正九	一	一七	一四
輿門集 (日蓮宗宗學全書ノ内) 大正一〇	一	一七	一四
公開曇貴禪師語要 (大日本續藏經第五九七册ノ内) 明治四五	一	一七	一四
肛門病最新根治療法 (患者ノ參考) 森直郷 大正元 八四頁	一	一七	一四
肛門病者の顧問 山中顯三 大正五	一	一七	一四
口落窪物語 鴻巣盛廣 大正元	一	一七	一四
コウミンコウキ	一	一七	一四

公用文

公用文 大沼齋一 大正九	一	一三七	三五
小賣商及店舗經營論 並續編 バウル・エツチ・ニストロム著 鹿野千代穂譯 大正八、九	一	一三六	一三五
小賣商店會計整理法 中西新兵衛 大正一一	一	一三五	二九二
小賣店廣告法 清水正己 大正一一 (商店叢書第九編)	一	一五五	一一五
小賣店々頭構造及店內設備調査 井關十二郎編 大正一一	一	一五〇	八三
紅緑 菱沼理式 大正一三	一	一五九	三九
公旅餘録 山本徳三郎 大正一〇	一	一三九	一五三
紅麟遺墨集 古谷紅麟畫 橋永春波等編 大正八	一	一九五	一八六
紅涙賦 島村抱月 (抱月全集第六卷ノ内) 大正八	一	三七九	一一
紅樓夢 上、中、下卷 幸田露伴、平岡龍城譯註 大正一〇、一一 (國譯漢文大成文學部第一四至一六卷)	一	三九九	二
同 下卷 三版 大正一四 (國譯漢文大成文學部第一六卷)	一	三九九	二
同 文獻書院編 大正一一 (世界名著梗概叢書第一四、一九)	一	二五五	八
紅樓夢圖詠 久保田米齋編 大正五 (複製)	一	二〇三	九三
紅緑脚本集 佐藤紅緑 大正三	一	一三八	二九〇
吳惲傑作寫真集 河野秋邨編 大正一三 一〇枚	一	一四六	八七
聲 長田秀雄 大正九	一	一三九	八
聲 村井知至 大正五 (大正名著文庫第二七編)	一	一四〇	三六
古易又玄解 井上亮重 寫本	一	一三六	二六
古易音訓 (重輯東) 杉原直文校 寫本	一	一三三	七五
八〇三			

コカク—コカネ

第一編下 士禮居蔵書題跋再續記 (清、黃丕烈) 清学部圖書館善本書目 (清、繆荃孫)

雲臺金石記 (清、陸華行) 陸麗京雪罪雲遊記 (清、陸華行) 記桐城方戴兩家書案 (清、朱琰) 金粟逸人逸事 (清、李慈銘) 絳綾堂日記鈔 (清、顧景衡) 二顧先生遺詩 (清、顧景衡) 雲自在齋筆記 (清、繆荃孫)

古學要 本居大平 (國民道德叢書第二編ノ内 明治四五)

同 (修養文庫第四編皇道訓ノ内 大正八)

古格を崩さるるもの 島村抱月 (抱月全集第七卷ノ内 大正九)

五岳詩鈔 五岳 (眞宗全書第四八卷ノ内 大正三)

古鶴集 鈴木行三 大正一二 八六頁

五岳上人神品 井原雲涯編 大正一五

古學先生和歌集 伊藤仁齋 (國書刊行會本三十輯第一ノ内 大正六)

同 (修養文庫第四編皇道訓ノ内 大正八)

御學問所南面腰屋根 寫本 一・七五×三・一五

樹かげ 相馬御風 大正七 (自然と人生叢書第六編)

小歌志彙集 小寺玉晃編 (國書刊行會本近世文藝叢書第一ノ内 明治四四)

五家集驗 寫本 (東郭先生夜話、狂犬毒治方、小林氏藏方、濟生堂方則、齋宿名話)

古賀精里、伺庵之書 古賀精里、伺庵庵自筆 寫本

伍家制令詳解 三野元密 (日本經濟叢書卷一九ノ内 大正四)

小金東漸寺志 攝門 (淨土宗全書第二〇卷ノ内 大正三)

黄金の河 ラスキヤ著 保宮高徳藏譯 大正一〇 (世界童話名作集第五編)

黄金の小車 倉田潔 大正一〇 (世界童話集第二編)

黄金の小筐 淡路呼潮 大正一〇 (世界童話集第三編)

黄金のたんぼ 白鳥省吾 (白鳥省吾) 大正一五 (童話集)

黄金の燈臺 横山青娥 大正一二 (集)

黄金の梯子 植木孝之助譯註 (英文對譯お伽文學選集第三卷ノ内 大正一五)

黄金の林 國木田治子 大正一五

こがね丸 (三十年目) 巖谷小波 大正一〇 (書き直し)

こがね蟲 (集) 金子光晴 大正一二

こがねむしニ關スル研究報告 第二回 新島善直、木下榮次郎 大正一二 (北海道帝國大學農學部演習林研究報告第二卷 第一號)

こがねむしの被害及驅除に關する報告 第一回 新島善直等 大正一六 (東北帝國大學農學部演習林研究報告第一卷第五號)

五箇の津餘情男 都の花風 五卷 (國書刊行會本江戸時代文藝資料第二ノ内 大正五)

粉河寺縁起 同刊行會發行 大正七

粉河寺縁起 (續群書類從第二八輯ノ上釋家部ノ内 大正一五)

同 良秀仁範撰 (大日本佛敎全書第二二〇册ノ内 大正一〇)

粉河寺大塔卒塔婆建立縁起 同 良秀仁範撰 (大日本佛敎全書第二二〇册ノ内 大正一〇)

コカネ—コキフ

八〇六

小型交流變壓器製作法及取扱法 (誰にも)

大日本電氣研究會編 大正六

小型石油發動機關の診斷法 岡山縣農會編 再版 大正一一 三三頁

小型叢書 オーム社發行 大正一四 第六編 變發電水力 (フアラゴン著 丸山葵三譯)

同 附 家庭及工場に於ける 型電氣モートル製作及取扱法 利用 入船勝治 大正一二

型電氣モートル製作設計及取扱法 入船勝治 大正一四

小型發電機製作設計及取扱法 入船勝治 大正一四

小型發電機の製作及其取扱法 (誰にも) 大日本電氣研究會編 大正五

小梶丸 額田六福 (ふたは集第五卷ノ内 大正一〇)

五箇條御誓文ト政體書ノ由來ニ就イテ 福岡孝弟 (國家學會創立滿三十年記念明治憲政經濟史論ノ内 大正八)

金砂 上田秋成 一〇卷 (國書刊行會本上田秋成全集第二ノ内 大正七)

金砂 上田秋成 (國書刊行會本上田秋成全集第二ノ内 大正七)

小金井の櫻 東京市公園課編 大正一五

小金原川柳繪 國芳畫

小金原田菟之圖 山内道正畫 寫本 (寛政七年三月ノ鹿狩)

菊伊達大門 (芝居繪本第九)

小柄な女 廣津和郎 (世界短篇小説大系日本篇ノ内 大正一五)

後漢時代滿洲圖 西紀二五至三〇 (滿洲歴史地理第一卷附圖ノ内 大正二)

同 寫本 (幕府時代)二百俵高前後ノ御勘定本郷堅次郎留書 役付状態ヲ知ルノ參考ニ資ス 奉行格 清水連城 大正七

故舊過訪錄遊從及門錄 安井小太郎編 明治三〇 二三枚

虎丘紹隆禪師語錄 嗣端等編 (大日本續藏經第六〇〇册ノ内 明治四五)

小菊栽培案内 長生會編 大正一〇 三六頁

五義三法 山川智應 (統合大講習會講演集ノ内 大正四)

後魏時代滿洲圖 西紀四三九—四五〇 (滿洲歴史地理第一卷附圖ノ内 大正二)

同 (藝苑叢書ノ内)

古器圖抄 寫本

小切手帳 ウスベンスキイ著 除村吉太郎譯 (世界短篇小説大系露西亞篇上ノ内 大正一四)

弘徽殿鶉羽産家 近松門左衛門 (近松門左衛門全集第六卷ノ内 大正一一)

五畿内産物圖會 如水亭東野畫 大正一〇

五畿内寫生帖 天保一四寫

語義の混亂 岩野泡鳴 (泡鳴全集第一八卷ノ内 大正一一)

呼吸器疾患 篠原昌治 (内科學第二卷ノ内 大正七)

冊 函 號

一 三六 一〇一

一 三九 四三

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

一 五二 三四

コキヤーコキヤ

呼吸器疾患	篠原昌治	(内科學第二卷ノ内)	三版	大正一一	冊	函	號
同	四版	大正一四					
呼吸器疾患	(福岡醫科大學雜誌特別號)	九州帝國大學醫科大學雜誌部編	大正七	一	五	一六	〇
同	(内科學第二卷上)						
呼吸器對抗養生	石神亨			大正四	一	五	二一
呼吸器病學(理論ト)	田村昌			大正九	一	五	一七
呼吸器病者飲食物の研究	伊藤尚賢編	(飲食物研究叢書第九編)		大正九	一	六	五八
呼吸器病ニ因ル死亡統計(自明治三十二年)	(實數及平均)	内閣統計局編		大正三	一	四	九
呼吸器病の話	森友道	(家庭醫學叢書第二八編)		大正五	一	六	五二
呼吸器病の豫防と治療	牧亮吉			大正一三	一	五	二八
呼吸器病の豫防と手當	附肺病の最新療法 小田俊三	(家庭醫學講話第二編)		大正一五	一	六	八三
呼吸靜坐健康法	篠田濟生			明治四五	一	六	二六
呼吸靜座法	伊藤尚賢	(體力養成叢書第六編)		大正四	一	六	一〇三
呼吸體操	遠藤道孝			大正四	一	九	四三
古誼問答	附錄付 陶山鈍翁	(日本經濟叢書卷一三ノ内)		大正四	一	〇	八〇
古器紋圖	寫本				一	〇	二二
故郷	天野藤男			大正三	一	七	三七

八〇八

故郷	ズイダーマン著 島村抱月譯	(抱月全集第五卷ノ内)		大正八	冊	函	號
同	ズウデルマン著 藤澤貞雪譯	(近代劇大系第六卷獨塊篇二ノ内)		大正一一	一	五	五
同	(近代劇大系第六卷獨塊篇二ノ内)			大正一五	一	五	二六
同	ズウデルマン著 村上靜人譯	(ズウデルマン傑作集ノ内)		大正七	一	五	五
故郷	藤森成吉			大正一五	一	五	七
故郷(立志)	堀内新泉			大正四	一	三	九
同	(小説)			大正一〇	一	三	九
故郷を出づる記(立志)	堀内新泉			大正一〇	一	三	九
古經卷	(般若經ノ斷片ニ葉ヲ收ム、卷末明應ノ奥書アリ、又玉川文庫創建ノ印章アリ)				一	三	九
御經藏寶物聖教等目錄	(日本大藏經第四六卷ノ内)			大正九	一	三	九
「故郷」實演後の所感	島村抱月	(抱月全集第二卷ノ内)		大正九	二	〇	二
古經題跋	上、下 鶴養徹定編			明治二	二	〇	二
同	(國書刊行會本解題叢書ノ内)			大正五	二	〇	二
故郷他郷	澁川支耳	再版		大正五	一	三	〇
故郷の五十年	名田富太郎編			大正九	一	三	七
「故郷」の立場に就て	島村抱月	(抱月全集第二卷ノ内)		大正九	一	三	七
故郷の先人	蓮實長			大正七	一	三	五
故郷の父	島村抱月	(抱月全集第八卷ノ内)		大正九	一	三	五

古鏡譜	屋代弘賢編			寫本	一	〇	一
五經文字	上、中、下 附九經字樣一册 唐、張參編				四	〇	二
五經文字	(朱書校訂アリ)				四	〇	二
五經文字九經字樣箋正	附錄付 岡井慎吾			大正一五	一	七	〇
古曲拾遺(長唄)	佐藤兼三郎編			大正一五	一	〇	二
古稀來	菅原道明編			大正一五	一	五	六
古今夷曲集	生白堂行風編 塚本哲三校			大正一一	一	五	七
古今稿本	原本 紀貫之書 井口直樹撰寫			寫本	一	二	五
古今集現代釋義	寺西聽學(飛水)			大正一一	一	五	三
古今集詳解	中村秋香	再版		明治四四	一	一	七
古今集序註	(續群書類從第一六輯ノ下和歌部ノ内)			再版	一	〇	三
古栗精義	佐藤一張編			延享三	一	〇	三
古今馬歌集	曉鐘成自筆			寫本	一	〇	三
古今六義諸説	(小澤蘆庵自筆)			寫本	一	〇	三
古今六帖歌抄	林諸島編	(天明年間)			一	〇	三
古今若衆序	(國書刊行會本三十輯第四ノ内)			大正六	一	〇	三
古今和歌集	紀友則等奉勅撰	(光悅本)		(服部高保自筆書入)	一	〇	三
同	(二十一代集第一ノ内)			大正一四	一	〇	三
同	紀友則等奉勅撰	佐佐木信綱、芳賀矢一校註			一	〇	三
同	(校註和歌叢書第三册八代集上ノ内)			大正二	一	〇	三
同	紀友則等奉勅撰	田淵乘好編		大正一一	一	〇	三
同	(元永本ノ翻刻)				一	〇	三

八〇九

古今和歌集	紀友則等奉勅撰 塚本哲三校	(有朋堂文庫ノ内)		大正一五	一	〇	一
同	(新釋日本文學叢書第六卷ノ内)			大正一一	一	〇	一
古今和歌集	(藤原佐理書)	上 田中親美編		大正一一	一	〇	一
古今和歌集(註)	金子元臣編			大正一一	一	〇	一
古今和歌集隱名作者次第	古今集讀人不知考(續群書類從第一六輯ノ下和歌部ノ内)			再版	一	〇	一
古今和歌集序	田中親美編			大正一一(複製)	一	〇	一
古今和歌集新釋	佐佐木信綱			大正一一	一	〇	一
古今和歌集註	四條教長				一	〇	一
古今和歌集零殘	藤原行成書	倉田實編		大正七(複製)	一	〇	一
古今和歌六帖	寛文九(契沖ノ書入本ヲ本トシテ新見正路ノ自筆ニテ校訂セルモノ)				一	〇	一
國有財産法規集	野村仙藏編			大正一一	一	〇	一
國有財産法詳論	加藤鐵夫			大正一四	一	〇	一
國有十年	(本邦鐵道國有後の施設並成績)	鐵道省編		大正九	一	〇	一
國有鐵道運輸法規便覽	選良社編			大正九	一	〇	一
國有鐵道共濟組合概論	杉山龍			大正一四	一	〇	一
國有鐵道共濟組合事業成績	(鐵道研究叢書第二編)			大正一三年度	一	〇	一
國有鐵道貨物輸送概況	大正一四年中 鐵道省運輸局編			大正一五(貨物月報附錄)	一	〇	一
國有鐵道貨物運送規則註釋	附質疑應答 板井一二			大正一五	一	〇	一

國有鐵道貨物運賃及料金規則	大正一〇年一月一日	改正	鐵道省編	一冊	一五七	六
國有鐵道現況	大正一〇年一〇月末調	鐵道大臣官房文書課編	大正一二	一冊	一四二	五九
國有鐵道の將來	木下珠子編	大正一三	一冊	一五八	一三〇	
鐵道旅客及荷物運送規則	朝陽會發行	大正九	一冊	一三六	三三	
國有鐵道旅客及荷物運送規則	鐵道省運輸局旅客課編	大正一〇	一冊	一三七	一〇三	
國有天然林調査方法	農林省山林局編	大正一五	一冊	一五四	五五五	
國有保護林概観	農商務省山林局編	大正一一	一冊	一五七	三〇八	
國有林從業林業労働者調	大正一〇、一一、一三年度	青森大林區署編	大正一一	一冊	一四四	五四三
國有林事業成績	第一次(大正一〇年度)至第五次(大正一一年度)	北海道拓殖部編	大正一二至一五	一冊	一四四	五四八
國有林野一斑	第一至六回	農商務省山林局編	大正九至一五	一冊	一四四	四九三
國有林野關係法規	農商務省山林局編	大正一一	一冊	一五六	五五	
國有林野現業員共済組合關係法規及解説	農商務省山林局編	大正八	一冊	一四七	一七三	
國有林野圖式	農商務省編	大正四	一冊	一八九	三三	
國意考	賀茂眞淵	(勤王文庫第一編ノ内)	大正八	一冊	一三九	九
同	(修養文庫第四編皇道訓ノ内)	大正八	一冊	一三五	五	
同	(大日本風教叢書第四輯ノ内)	大正七	一冊	一三九	二	
國意考辨妄	沼田順義	(大日本風教叢書第四輯ノ内)	大正七	一冊	一三九	二

極意柔道膾練法	武術研究會編	大正七	一冊	一三	八二	
極印灌頂三祇師補闕分軌	觀賢傳(日本大藏經第一七卷ノ内)	大正五	一冊	一三	六	
極印灌頂道場手鏡	淳祐撰(日本大藏經第一七卷ノ内)	大正五	一冊	一三	六	
虚空藏菩薩經	姚秦佛陀耶舍譯(大正新脩大藏經第一三卷大集部ノ内)	大正一三	一冊	一四	三七四	
同	宋、曇摩蜜多譯(大正新脩大藏經第一三卷大集部ノ内)	大正一三	一冊	一四	三七四	
虚空藏菩薩神呪經	宋、曇摩蜜多譯(大正新脩大藏經第一三卷大集部ノ内)	大正一三	一冊	一四	三七四	
同	宋、曇摩蜜多譯(大正新脩大藏經第一三卷大集部ノ内)	大正一三	一冊	一四	三七四	
黑雨集	田中貢太郎	大正二二	一冊	一五三	七	
虚空孕菩薩經	隋、闍那崛多譯(大正新脩大藏經第一三卷大集部ノ内)	大正一三	一冊	一四	三七四	
同	隋、闍那崛多譯(大正新脩大藏經第一三卷大集部ノ内)	大正一三	一冊	一四	三七四	
黑雲白雨	勝田主計	大正四	一冊	一五	六三	
國運發展赤心一片	田中知邦	大正四	一冊	一〇	三	
實用野生藥採取鑑	植木萬作	大正一三	一冊	一五〇	二六〇	
國益製粉及パン製法	吉田忠	大正八	一冊	一三〇	一三	
黑衣相傳	(續淨土宗全書第一四ノ内)	大正一三	一冊	一三四	六三	
黑衣聖母	日夏歌之介	大正一五	一冊	一五	四	
國恩記	瑞芝編(仙臺叢書第一卷ノ内)	大正一五	一冊	一五	三	
國家	オッペンハイマー著 廣島定吉譯	大正一五	一冊	一五	五	
國交	(各論) 佐久間信(公民教育講演集第二輯ノ内)	大正一四	一冊	一五	五	
國交	(總論) 蘆田均(公民教育講演集第二輯ノ内)	大正一四	一冊	一五	五	

國號考

國號考	寫本	四〇	一〇三	一七						
國號考	本居宣長著 同書顯校 同清造再校(增補本居宣長全集第六ノ内)	大正一五	一冊	一四	九					
國家衛生原理	後藤新平 三版	大正一二	一冊	一五二	一七五					
國家を滅亡へ	ボレーツキー著 戸田一峰譯	大正一一	一冊	一五〇	一〇八					
國家及國家學	國家社發行 第一卷第一號(大正二年二月)	ヨリ	一冊	一五〇	一〇八					
國家及國體論	玉置三七郎	大正一〇	一冊	一五〇	一〇八					
國家及國民	大日本政治研究會編(新政治叢書第一卷)	大正六	一冊	一三四	二九三					
國家及國民ノ體育指導	岡千賀松	大正一一	一冊	一三七	三〇四					
國家及國民論	市村光惠	大正三	一冊	一三四	二					
國家及び社會と僕の立場	野依秀一	大正一一	一冊	一五〇	一〇四					
國家學會創立	明治憲政經濟史論 同學會編	大正八	一冊	一三三	三三					
滿三十年記念	五箇條御誓文ト政體書ノ由來ニ就イテ(福岡孝弟)	日本ノ政黨(大隈重信)	紙幣整理(松方正義)	維新以後ニ於ケル經濟界ノ發達(山縣有朋)	徵兵制度及自治制度確立ノ沿革(山縣有朋)	第一卷第一號(明治二〇年三月)至第二卷第一號(明治二七年一月)至第二卷第二號(大正一〇年一月)至第二卷第三號(大正一〇年二月)	大正一三	一冊	一三三	三
國家學會雜誌索引	第一卷第一號(明治二〇年三月)至第二卷第一號(明治二七年一月)至第二卷第二號(大正一〇年一月)至第二卷第三號(大正一〇年二月)	寫本	一冊	一三三	三					
國學院雜誌索引	第一卷第一號(明治二七年一月)至第二卷第一號(大正一〇年一月)至第二卷第二號(大正一〇年二月)	寫本	一冊	一三三	三					
國學院大學一覽	大正一三年 同學編	大正一三	一冊	一三三	三					
國學院大學叢書	同學編	五版	大正一四	一冊	一五九	一八				

淨瑠璃の話	(高野班山)	二	一冊	一五〇	一七三	
浮世繪の話	(藤懸靜也)	三	一冊	一五〇	一七三	
系圖の話	(太田亮)	四	一冊	一五〇	一七三	
紋章の話	(沼田頼輔)	五	一冊	一五〇	一七三	
古銭の話	(山中笑)	六	一冊	一五〇	一七三	
茶器の話	(高橋龍雄)	七	一冊	一五〇	一七三	
刀劍の話	(杉原祥造)	八	一冊	一五〇	一七三	
殿堂建築の話	(伊東忠太)	九	一冊	一五〇	一七三	
古墳の話	(鳥居龍藏)	一〇	一冊	一五〇	一七三	
國學者概傳	宮澤朱明稿本 寫本		一冊	一五〇	一七三	
國學者史傳	逸見伸三郎編	大正一五	一冊	一五〇	一七三	
同			一冊	一五〇	一七三	
國學者傳記集成(摘要)	第一卷 大川茂雄編	大正二二	一冊	一五〇	一七三	
國家觀念と現代の思潮	龜谷聖響	大正九	一冊	一三七	四九九	
國家稻作實話	大杉房吉	明治四五	一冊	一三三	五四	
國家富強策	添田壽一	大正三	一冊	一三三	五四	
國家試驗合格提要	井上豐太郎編	大正六	一冊	一三三	五四	
國家試驗叢書	日本法政學會編	大正一〇、一一	一冊	一三三	五四	
第一編 民法			一冊	一三三	五四	
第二編 商法			一冊	一三三	五四	
第三編 民事訴訟法			一冊	一三三	五四	
第四編 刑法			一冊	一三三	五四	
第五編 刑事訴訟法			一冊	一三三	五四	
國家試驗刑事訴訟法	大正七至一四年 松華堂編	大正一五	一冊	一三三	五四	
同			一冊	一三三	五四	
國家試驗刑法	大正七至一四年 松華堂編	大正一五	一冊	一三三	五四	
同			一冊	一三三	五四	
國家試驗刑法	(題簽等ニハ「國家試驗答案叢書」トアリ)		一冊	一三三	五四	

國家試民法	大正七年至一四年 松華堂編 大正一五	一册	五五	三〇
國家試驗問題集	清水書店編 大正二 九〇八頁	一册	三六	三三
國家社會觀	建部遜吾 大正一〇 (現代社會問題研究第二四卷)	一册	三五	四九
國家社會政策	ダウソン著 森本駿譯補 大正三	一册	三五	二
國家社會と酒害の關係	松野惠藏 大正三	一册	三九	四九
國家主義・國際主義・人道的國家主義	深作安文 (最近思潮教育夏季講習錄大正一三年度ノ内 大正一三)	一册	三五	元
國家青年	浦谷熊吉、渡部坦治編 大正元	一册	三四	三五〇
國家總動員と青年訓練	平和協會編 大正一五	一册	二七	五
國家總動員の意義	澤本孟虎編 大正一五	一册	五五	四六
國家大觀	索引、歌集部 松下大三郎、渡邊文雄編 三版 大正七	二册	八三	一五〇
國家道德論(最近思潮)	江木衷 大正元	一册	三四	三六
國家哲學	ステルンベルヒ著 高橋正男譯 大正二三 (社會哲學體系第一)	一册	五〇	一四
國家と宗教	小崎弘道 大正二	一册	五〇	五
國家と宗教	山田三良 (統合大講習會講演集ノ内 大正四)	一册	三四	四三
國家と自分	高原綠 大正一四	一册	五六	一〇五
國家と保險	ブレンド著 金木秋花譯 大正九 (大日本文明協會刊行書第四期第五八卷)	一册	三五	三
國家に對する心理學の役目につきて	増田惟茂 (新しき愛國論ノ内 大正一三)	一册	五三	九七

國家之憂患	梶井盛編 大正九	一册	三九	五七
國家の經營者統治者としての過激派	チエレフコフ 大正八	一册	三八	一六一
國家の經濟的發展上の五問題	服部文四郎 (財政經濟と生活問題「日本の財政經濟」ノ内 大正三)	一册	三五	五
國家の形而上學的學說	ホプハウス著 鈴木榮太郎譯 (社會學研究叢書ノ内)	一册	五七	六
國家の權威	ギッデキング著 大石熊吉譯 (政治社會研究叢書第二編)	一册	五五	一〇
國家之研究	第一卷 寛克彦 大正二	一册	三六	一九
穀價ノ研究	河田嗣郎 大正六 (法律學經濟學研究叢書第二〇册)	一册	一七	六
國家の興亡と青年獨逸	ベルンハルデイ著 田代順一郎譯 大正四	一册	三六	一〇
國家の祭祀	千家尊福 大正五	一册	三四	四九
國家の將來と工場管理の標準	榎本卯平 大正二二	一册	五三	一七四
國家の生命	ドレゼー著 數學研鑽和佛協會譯 大正二	一册	三九	二五
國家の胎生及び發達	五十嵐力 大正一三	一册	五三	二
國家の道德的基礎	友枝高彦 (今後の國民修養ノ内 大正四)	一册	三〇	八七
國家の統治權	加藤弘之 大正二 (自然と倫理の補遺第二)	一册	三四	二七
刻下の日米問題	米田實 (成人教育ノ内 大正一四)	一册	五六	二二
國家の本質と我が國體及憲法	上杉慎吉 (自治講習會講演集ノ内 大正一四)	一册	五八	一九
國家の明日と新政治原則	(社會國家への主張) 杉森孝次郎 大正二二	一册	五三	一五

國家の目的及び國家的活動の制限

國家の理想と青年	淺野源吾 大正四	一册	三六	二四〇
國歌八論	荷田在滿 (國書刊行會本三十輯第一ノ内 大正六)	一册	三〇	五
國歌八論同斥非評	本居宣長著 同書編輯校 同書再校 (増補本居宣長全集第六ノ内 大正一五)	一册	四	九
國家變遷論	デユギイ著 木村龜二譯 大正一五	一册	五五	八
國家論	上杉慎吉 大正一四	一册	五二	二九四
國家論	オッペンハイマー著 岡上守道譯 大正九	一册	三六	二六
國家論	平松市藏 大正一一	一册	三五	一八
國家論(自然史觀)	フオード著 長崎惣一譯 大正二二	一册	五三	二〇〇
國漢文要義(精説)	塚本哲三編 大正二	一册	五〇	八
國漢文類字鑑	新井無二郎編 大正二	一册	八五	一九六
國漢文獨修書	附錄 假名遣一覽 塚本哲三編 明治四五 六七六頁	一册	三三	二八
國基	座田維貞 大正一一	一册	五〇	五
同	(勤王文庫第二編ノ内 大正九)	一册	三七	九
克己實話	附錄 人生之行路(立石駒吉) 安田善次郎著 立石駒吉編 明治四五	一册	三三	元
國基題咏集	(勤王文庫第二編ノ内 大正九)	一册	三七	九
國忌奠香錄	足立栗園 大正四	一册	三〇	一四
國旗之精神教育	山内佐太郎編 大正九	一册	三三	七

克己の力	蘆川忠雄 大正八 (蘆川青年叢書第四卷)	一册	三	八四
國旗の話	矢部善三 大正一三 五七頁	一册	三九	六九
國旗の光	遠藤巖 大正元 八五頁	一册	三四	九
國境線(愛國小説)	三津木一實(春影) 大正四	一册	三七	四
國境の夜	秋田雨雀 (現代戯曲全集第一四卷ノ内 大正一四)	一册	五〇	五
國境の夜(戯曲)	秋田雨雀 大正一〇 (現代劇叢書第一編)	一册	三九	六〇
國華	西内一 大正一一 四一頁	一册	三九	三〇
國華 (在隊記念)	兵林館發行 大正二	一册	四七	七
國會開設建言書	寫本	一册	三〇	一四五
國會難局の由來	福澤諭吉 (福澤全集第六卷ノ内 大正一五)	一册	五〇	五
同	福澤諭吉	一册	五〇	五
國會の前途	(福澤全集第六卷ノ内 大正一五)	一册	五〇	五
國光生命保險史	同保險相互會社編 大正一五	一册	五五	六
國光昔ながら	岩間六郎 大正一五	一册	五五	五
國華俱樂部講話集	同俱樂部編 大正一一、一二	一册	五〇	七
第一輯	天正年間羅馬に於ける大友使節の話 (正木直彦) 足利時代の美術 (今泉雄作) 不昧公の御好物に就て (前田健次郎) 高橋鳳翁 (高村光雲) 佛領印度支那の藝術 (伊東忠太)	一册	五〇	七

歐米所感(新渡戸稲造)	一〇九	四
海北友松と春日局(前田香雪)	一〇九	四
舊幕時代の経歴談(前田健次郎)	一〇九	四
小林如泥傳(高村光雲)	一〇九	四
冷泉爲恭譚(久保田米齋)	一〇九	四
日本上古の音楽と宗良朝の音楽(田邊尚雄)	一〇九	四
谷文晁逸話(前田香雪)	一〇九	四
隠れたる彫刻家石翁の傳(正木直彦)	一〇九	四
第二輯		
歐米美術の素人觀(團琢磨)	一〇九	四
余の泰西繪畫觀(藤原銀次郎)	一〇九	四
泰西繪畫の將來(久米桂一郎)	一〇九	四
藝術の興隆と獎勵(岡田三郎助)	一〇九	四
近代巨匠の作品(藤島武二)	一〇九	四
茶道の焼物(白石村治)	一〇九	四
彫刻的の陶磁器につきて(沼田一雅)	一〇九	四
陶磁器につきて(板谷波山)	一〇九	四
展覧印象記(田邊孝次)	一〇九	四
國畫創作協會展覽會畫集 第一至三回 中井宗太郎編	一〇九	四
國畫創作協會展覽會圖錄 第一回 同協會編	一〇九	四
國畫論 平澤旭山	一〇九	四
(日本畫談大觀上編畫論ノ内 大正六〇)	一〇九	四
國郡沿革考抄錄 塚本明毅 寫本 明治四五	一〇九	四
國軍軍部覺醒論 前編 板倉孝 大正一三	一〇九	四
國郡繁榮錄 寫本	一〇九	四
(御代官所調國々石高帳ナリ)	一〇九	四
國郡類纂 寫本	一〇九	四
(釋萬起原等ト合綴)	一〇九	四
國教宗敎設定に就て 野口定治郎 大正一〇 一八頁	一〇九	四
國憲 第一至二二卷 プラトーン著 木村鷹太郎譯	一〇九	四
(プラトーン全集第四卷ノ内 明治四二)	一〇九	四
同 (プラトーン全集第七、八卷ノ内 七版 大正一三、一四)	一〇九	四
國縣里村の制 栗田寛	一〇九	四
(栗里先生雜著中卷ノ内 明治四三)	一〇九	四
國語 大正一一	一〇九	四

國語 大正九	一〇九	四
(漢文叢書第三)	一〇九	四
同 林泰輔譯註 大正一一	一〇九	四
(國譯漢文大成經子史部第一七卷)	一〇九	四
同 大正一四	一〇九	四
國語アクセント講話 佐久間鼎 大正一二	一〇九	四
國語新讀本を革新的漢字教授の實際案 高見格一郎	一〇九	四
中心とせる 大正三	一〇九	四
國語新讀本を革新的漢字教授の實際案 高見格一郎	一〇九	四
中心とせる 大正三	一〇九	四
國語精解(受験) 光藤泰次郎 大正八	一〇九	四
國語大辭典(辭) 船岡獻治 大正八	一〇九	四
國語要設 科外教育叢書刊行會編 大正六	一〇九	四
(科外教育叢書第九)	一〇九	四
國語要覽 山口縣室積師範學校編 大正五	一〇九	四
朝鮮語及發音概説 小倉進平 大正一二	一〇九	四
國語?漢文?歐文?先づ何を學ぶべき	一〇九	四
島村抱月	一〇九	四
(抱月全集第七卷ノ内 大正九)	一〇九	四
國語解説(教科) 石崎實國編 大正四	一〇九	四
(難問) (中等教科難問解説第七册)	一〇九	四
國語學習上の諸問題と其の解答 河野伊三郎	一〇九	四
大正一四	一〇九	四
國語學習の心理と其の教授原理 佐藤隆徳 大正一二	一〇九	四
國語學の十講 上田萬年 大正五	一〇九	四
(通俗大學文庫第七編)	一〇九	四
國語漢語掌中新辭林 高木斐川 大正一五	一〇九	四
新語俗語	一〇九	四

國語鑑賞の心境(深みの) 加茂學而 大正一四	一五九	一六六
國語漢文故事熟語の解釋(最新) 前島成 大正一四	一五九	一六六
漢文(研究)	一五九	一六六
國語ことばの林 文明堂編 大正五	一八五	二五〇
國語漢文自習要覽 手島繼藏編 大正五	一三三	一〇三
國語漢文熟語詳解 堀越喜博 大正一〇	一三三	三九四
國語新辭典 金港堂編 大正三	一元	四八
國語漢文必携 山田麒太郎編 訂再版 大正八	一三三	二七〇
國語漢文便覽 千葉縣立大多喜中學校第一部會編 大正六	一三三	二九
國語科受験準備の指導 三浦圭三 大正一五	一三三	八
(文檢受験指導叢書第六)	一三三	八
國語教育及教授の新潮 第一 保科孝一 大正三	一三三	七三
國語教育概説(讀本) 八波則吉 大正一三	一三三	一九七
(讀本)	一三三	一九七
國語教育と兒童文學 丸山林平 大正一四	一三三	六二
(現代教育主要問題叢書第六編)	一三三	六二
國語教育に於ける鑑賞と創作の指導		
田中末廣	一三三	四九
(教育行脚と私たちノ内 大正一一)	一三三	四九
國語教育の根本問題 高田邦彦 大正一五	一三三	二四五
國語教育の修身的考察 河野通順 大正一五	一三三	二五三
國語教育の眞生命の讀本教育 友納友次郎 大正一五	一三三	三六
國語教育の心理學的基礎 増田榮 大正一五	一三三	二九

國語教育論 赤坂清七 大正一二	一三三	一七四
國語教授大成(實驗的總合) 市川源三 大正二	一三三	五
(實驗的批的)	一三三	五
國語教授と眞教育 漱谷眞吉郎 大正一三	一三三	一九
國語教授の考察及考查 鳥越保太 大正一四	一三三	二〇
國語教授の根柢 大川重吉、神田英作 大正五	一三三	九
國語教授法概説 豐田八十代 大正五	一三三	八
國語教授法講話(趣味中心) 赤坂清七 大正六	一三三	九七
(啓蒙主義)	一三三	九七
國語教授法精義 保科孝一 大正五	一三三	八
國語國字解 上下 桂五十郎 大正五、六(先哲遺著追	一三三	一七
補漢籍國字解全書第四、四二卷)	一三三	一七
國語國字の將來 鳥谷部陽太郎編 大正一五 四九頁	一三三	一三
國語國字問題 福永恭助 大正一五	一三三	一〇五
國語國文の常識 松野又五郎 大正一四	一三三	七
國語作文入學試験及第法 内海弘藏 大正四	一三三	三二
同	一三三	三二
國語新教授法(文化) 上下卷 峰地光重 大正一四	一三三	三二
國語新讀本を革新的漢字教授の實際案 高見格一郎	一三三	一七三
中心とせる 大正三	一三三	一七三
國語精解(受験) 光藤泰次郎 大正八	一三三	三
國語大辭典(辭) 船岡獻治 大正八	一三三	三

國語成績考查之新研究	遠藤早泉(七兵衛)	大正三	一册	二七	七
國語中の梵語の研究	上田恭輔(大正一) (雜助集第五編)	大正一	一册	一五	二六
國語解さ方の講義	佐野春雄	大正一四	一册	一三八	四六
國語韻文の鑑賞的取扱	宮川菊芳	大正一四	一册	一六三	二〇
國語韻文を兒童劇脚本	宮川菊芳、三浦成作	大正一四	一册	一五四	二七
國語讀本學習指導の實際(自學の訓練を)	(主として)				
卷一、三、五	原田千之	大正一三	三册	一六三	一八
國語形式及内容の新研究	國語教授研究會編	大正元	一册	一六三	五
國語國文學教材の解説	岩井良雄	大正一五	一册	一六三	二五
國語挿畫の精神及其解説	芳野作市	大正一五	一册	一六三	二五
國語讀本取扱の研究	新潟師範學校附屬小學校國語研究部編	大正一四	一册	一六三	二七
國語讀本に現はれたる人物史考	千葉正視	大正一四	一册	一五三	八
國語讀本に尋常小學綴り方教授書	卷二 大日本圖書株式會社編	大正八	一册	一六三	二七
國語讀本の解剖と文の作り方及び其の教授	上編 芝野六助	大正一一	一册	一六三	一七
國語讀本の鑑賞(創作的態度へ)	有富郁雄	大正一三	一册	一六三	一八
國語讀本之研究	尋常第一學年の部 齋藤島太郎編	大正七	一册	一六三	二二
國語讀本の詩の味ひ方	白鳥省吾	大正一三	一册	一六三	一九
國語讀本文意の研究	垣内松三、土方義道	大正一四	一册	一六三	二二

國語讀方教授の理論と實際	卷一至二 垣内松三、齋藤榮治	大正一五	二册	一六三	三〇
國語讀方新教授法	山口明知、辻長太	大正一一	一册	一六三	一七
國語と國文學	至文堂發行 第一號(大正一三年五月)ヨリ		一册	一〇	一一
國語として觀たる音樂	ホーム著 青柳善吾譯	大正一四	一册	一五三	三五
國語のアクセント	佐久間昇(大正六) (心理叢書第五册)		一册	一五五	六
國語の解釋(最新)	佐藤正範	大正一〇	一册	一三八	三五
國語の講習(讀本中心)	八波則吉	大正一一	一册	一六三	一六
同 第一	大正一三		一册	一六三	一六
國語の研究	佐藤富三郎	大正六	一册	一五三	二九
國語の趣味と常識	日下部重太郎	大正一一	一册	一五三	一六
國語の精神	齋藤善吉	大正九	一册	一五三	一七
國語の組織	大島正健	大正三	一册	一五〇	四四
國語の力	垣内松三(大正一一) (國文學習叢書第一)		一册	一五〇	四〇
國語の發音とアクセント	佐久間昇	大正八	一册	一三三	二四
國語の法則	齋藤善吉	大正一一	一册	一五三	七一
國語法教科書	藤岡勝二	大正四	一册	一〇	三九
同 訂正	大正五		一册	一〇	三九
國語百談	日下部重太郎	大正四	一册	一三〇	一九〇

國語問題提要	光風館編 訂七版	大正一四	一册	一五九	五六
國語問題の譯し方	佐野保太郎	大正九	一册	一三三	三六
國債沿革略	第一、二卷 深尾藤夫編	大正六、七	二册	一三四	二〇四
國際オリ競技大會出場選手報告	第七回 大日本體育協會編	大正九	一册	一三七	一〇三
國際海運市場に關する若干資料	内田敬三	大正一四	一册	一五七	七
國際爲替安定ニ關スル諸説抄録	橫濱正金銀行編	大正一〇	一册	一四五	元
國際間諜戰	ジョーンズ著 柳井義男譯	大正一五	一册	一五六	一九七
國際金融論	安井辰倫(大正一一) (近世商業經濟叢書ノ内)		一册	一五五	二〇
國際關係地圖	第一至四 外交時報社編	大正元至四	四册	八九	一八
同 第一 再版	大正二		一册	八九	一八
國際經濟會議第一回準備委員會報告	國際聯盟協會編	大正一五	一册	一五五	五
國際經濟戰爭を通じて見たる我國産業の發達を阻害する時弊九ヶ條	今泉嘉一郎	大正一四	一册	一五四	三六〇
國際經濟總論	堀江歸一	大正一五	一册	一五〇	二〇五
國際經濟と國內經濟	堀江歸一(通俗經濟講座第一輯ノ内)	大正一四	一册	一五〇	三
國際經濟と國民經濟	堀江歸一 増補	大正一四	一册	一五二	三〇六
國際經濟と日支經濟維新	小林丑三郎(新國是の提唱ノ内)	大正一三	一册	一五三	一三五

國際經濟論	服部文四郎	大正五	一册	一五三	一二
國際刑事學協會獨逸支部ニ於ケル行刑上ノ累進制度	度宣誓セザル證人ノ處罰及ビ不定期刑制度ニ關スル會議々事録	司法部調査課編	大正一四	一册	一四五
國際刑事學協會獨逸支部ニ於ケル保護視察制度創設ニ關スル會議々事録	司法部調査課(岩松三郎)譯	大正一〇	一册	一四五	五四
國際教育	文部省普通學務局編	大正一四	一册	一五五	一九
國際教育及國際道德	吉田熊次(教育及道德ノ内)	大正一一	一册	一五三	二六
國際教育の理論及實際	國際教育協會編	大正一一	一册	一五三	二六
國際建築協會パンフレット	同協會發行	大正一四	一册	一三七	三六〇
國際建築時論	國際建築協會發行 第一卷第一號(大正一四年一月)ヨリ		一册	一三七	三六〇
國際公法	千賀鶴太郎	大正六	一册	一五三	一六
國際公法要覽	普文學會編(法律要覽叢書第一八編)	大正一三	一册	一五	二六
國際公法要論	山名壽三	大正二	一册	一五六	六
同	大正一五		一册	一五六	六
國際公法新釋義	梶康郎	大正一三	一册	一五五	二二
國際公法論	中村進平	大正五	一册	一五三	二二

コクサ

國際公法論綱	中村進午	大正一一	一册	五〇三	一〇二
國際	エスベラント講習讀本	八木日出雄	大正一〇	一三三	四〇三
國際	エスベラント講習用書	小坂箱二	大正一三	一三三	六五三
國際	エスベラント講習書	川原次吉郎	大正一一	一三三	四五五
國際國民と親鸞	塚崎榮智	大正九	一	三六九	一九
國際債務問題	横濱正金銀行編	大正一一	一	一四五	二九
國際財話	朝日新聞社編	大正一三	一	一五五	一三
國際産業組合貿易	産業組合中央會編	大正一五	一	一四二	五三三
國際思想發達史(文化)	淺野利三郎	大正一五	一	一六一	四
國際事情	外務省情報部發行	第一輯(大正九年一月)ヨリ	一	一六一	一四
國際事情	外務省情報部編	大正一五	一	一六一	三三
國際市場に於ける露國コオペレシヨ	シユキタク著	大田三孝譯	大正一三	一四四	八一
國際時報	外務省情報部發行	第一卷第一號(大正一五年四月)ヨリ	一	一四四	二一
國際私法	(大正二年度東京帝國大學講義)	山田三良	大正一三	一四四	六四九
同	(大正一一年度東京帝國大學講義)	隱寫版	大正一三	一四四	六四九
同	(大正一三年度東京帝國大學講義)	隱寫版	大正一三	一四四	六四九

八一八

國際私報	(大正一三年度東京帝國大學講義)	山田三良	一册	一四	六四九
國際私法要義	第一卷	佐々穆	大正一四	一五〇	九三
國際私法要義	普文學會編	大正一三	一	一三五	二七六
國際私法講義	泉哲	大正一五	一	一五〇	二八七
國際私法の本質	佐々穆	(法學論泉ノ内)	大正一四	一五〇	一七三
國際私法論	上卷第二 跡部定次郎	大正一四	一	一五二	一四〇
國際私法論	第一卷上、第二卷	館田謙吉	大正一〇	二五〇	一〇四
同	第一卷上、第二至四卷	大正一〇至一一	四	四五二	一〇四
國際資本戰	朝日新聞社編	大正一四	一	一五五	一五三
國債償還論	神戸正雄	三版	大正二	一七	九六
國際商業及交通	フィスク等著	伊藤重次郎譯	大正二	一三三	五
國際商業政策	フィスク著	古屋美貞譯	大正二二	一五二	六四
國際社會史論	ローレンス著	今村源三郎譯	大正一一	一三五	一八
國際社會の歸趣	横田喜三郎	(野幌林間大學講演集第二輯ノ内)	大正一五	一四五	一六
國際寫真情報	國際情報社發行	第一卷第一號(大正一一年八月)ヨリ	一	一三五	二〇七
國際主義と其の教育	谷本富	(最近思潮教育夏季講習録)	大正一一	一五八	元
國際心	青年の聲	國際聯盟協會編	大正一一	一三三	四五三
國際信義に關する大會開催提唱	猪口憲一	(重大なる結果ノ内)	大正一三	一五三	一〇七

國際信義の立場より見たる東京市佛貨債問題

國際信義の立場より見たる東京市佛貨債問題	福田徳三	大正一五	一八頁	一五四	四八九
國際心のあらはれ	穂積重遠	大正一〇	一	一五〇	三七
同	(新社會叢書第六編)		一	一五〇	三七
國際水産統計資料	大槻清三編	大正一三	一	一四四	五六七
國際水難救濟會議に就て	帝國水難救濟會編	大正一五	一	一五四	四九二
國際政界の二大潮流	澤田節藏	大正一四	一	一三三	七九
國際政局の現在及將來	浮田和民	(早稻田講演時局研究號ノ内)	大正一六	一三六	二九五
國際政治の革命	澤田謙	大正一一	一	一五〇	一六四
國際政治論叢	信夫淳平	大正一四、一五	四	一五〇	三
第一卷 國際政治の進化及現勢					
第二卷 國際政治の綱紀及連鎖					
第三卷 國際紛争と國際聯盟					
第四卷 外政監督と外交機關					
穀菜抄説(業)	寫本		一〇	一六五	九〇
國際貸借決済に關する創設案	(爲替安定の研究)		一	一四五	元
國際知識	國際聯盟協會發行	第二卷第九號(大正一一年九月)ヨリ	一	一四七	二一七
國際知識大系	日本評論社發行	大正一四	一	一五九	二三
第八編 露西亞の見た方	(茂森唯士)		一	一四七	三五

八一九

國際的現代日本	大日本文明協會編	大正三	一	一三四	四八五
國際鐵道協會第十回倫敦會議報告書集	鐵道省運輸局發行	大正一五	一	一五八	二六〇
國際統計會議の概況	阿部壽準	(全國經濟調査機關聯合會彙報別冊第八號ノ内)	大正一三	一四五	五三
國際統計年報	明治四三至大正一二年	大藏省理財局編	四	一四四	三一
國際度量衡貨幣換算對數表	垣屋鈴太郎編	大正九	一	一三八	二九〇
國際度量衡幣制委員會より歸りて	田中館愛雋	(産業講演集ノ内)	大正一三	一五四	一四八
國債に關する法律研究	青木得三	(復興叢書第三輯ノ内)	大正一三	一五〇	三
國際日本協會叢書	横山出版部發行	大正八	一	一三五	二五
第一編 講和條件の基礎をなせるウケルソンの雄辯	(横山雄偉編)				
第二編 世界の大勢と日本の現状	(尾崎行雄)				
國際日本の教育	原田實	大正一一	一	一五三	二四一
國際法要義	千賀鶴太郎	訂補再版	明治四四	一九	二二
國際法概論	泉哲	再版	大正一一	一五二	四三
同	訂三版	大正一二	一	一五二	四三
同	訂四版	大正一三	一	一五二	四三
同	訂五版	大正一四	一	一五二	四三
國際法講義案	松原一雄	大正一四	一	一五二	二七〇

國際法講話	遠藤源六 (最近思潮教育冬季講習録大正三年度ノ内)	大正三	一	一四七	二九三
國債法規	大藏省理財局國債課編	大正一三	一	一四七	二九三
國際法規提要	明治大學出版部編 訂補再版	大正三	一	一三〇	二五三
國際法外交雜誌	國際法學會發行 第一卷第一號(大正元年一〇月)ヨリ		二	二二七	
同	第一卷第一號(大正元年一〇月)至第二〇卷第一〇號(大正一〇年一二月)		一〇	二二	二七
國際法關係法規	遠藤源六	大正一一	一	一四七	二五〇
國際法原論	(平時、戰時) ローレンス著 小山精一郎譯	大正三五	二	三五三	三五
同	(戰時) 大正五		一	三五三	三五
國際法大意	高橋作衛 訂三版	大正二	一	一三六	一七一
國際法提要	遠藤源六	大正五	一	一五三	一八四
國際法問題研究	泉哲	大正二三	一	一五二	二四五
國際法論	稲田周之助 大正二二 (政治學叢書第一五編)		一	一三〇	四五
國際紛争と國際聯盟	信夫淳平 大正一四 (國際政治論叢第三卷)		一	一五八	三三
國際紛争平和的處理に關する議定書	外務省條約局編 大正一四 (條約集第四輯)		一	一四五	一四四
國際平和に關する考案	杉村陽太郎	大正一〇	一	一三三	四三
國際貿易	タウシツク著 長谷部文雄譯 (經濟學原理第四編)	大正一三	一	一五二	一九七
國際貿易統計商品共通品目註解	大藏省發行	大正三	一	一三七	六七三

國際貿易と金融	服部文四郎	大正一五	一	一五六	二二
國際貿易と金融政策	小倉文吉	大正八	一	一三七	八
國際貿易の職分と貨幣數量説	ノガロ著 手塚壽郎譯	大正一三	一	一五三	一四三
國際補助語エスペラント	(國際聯盟常設事務局報告書) 堀直道譯	大正二二	一	一三三	四六〇
國際民商法提要	佐々穆	大正一四	一	一五二	二九三
國際労働機關	淺利順四郎編	大正一一	一	一三九	五二
國際労働機關々係法規	外務省臨時平和條約事務局編	大正一三	一	一四七	二六一
國際労働組合運動	ロソフスキー著 堺利彦譯	大正一四	一	一五五	二五四
國際労働組合聯合ト赤色労働組合「インターナショナル」	外務省條約局第三課(佐藤囑託)編	大正一四	一	一五八	一九四
國際労働會議	西村健吉 大正八 (經濟及社會叢書第二編)		一	一三〇	六
國際労働會議協約	宇野利右衛門編	大正九	一	一三七	四四五
國際労働會議と最近各國の立法	黒川小六編	大正一一	一	一三九	四〇五
國際労働會議と鐵道從事員	淺利豊治郎 大正一五 (鐵道生活社パンフレット第一輯)		一	一五九	四五
國際労働會議と日本	朝日新聞社編	大正一三	一	一五三	八九
同	辨本卯平	大正九	一	一五三	八九
國際労働會議と日本	第一二回 外務省編	大正九、一〇	一	一三六	二〇
國際労働會議報告書	「國際労働會議報告書」(改題)		一	一三八	九五

國際労働總會概況報告	第六回 赤松克麿編	大正一三	一	一五八	一三三
國際労働總會概況報告書	第七回 上條愛一編	大正一四	一	一五四	三九
國際労働總會決議解説(第三)	外務省臨時平和條約事務局編	大正一一	一	一三七	四五
國際労働總會報告書	第三至七回 外務省編	大正一一	五	一三八	九五
國際労働總會報告書	第八、九回 榎崎猪太郎等編	大正一五	二	一五八	二七九
國際労働總會報告書	第五回 山崎龜吉編		一	一五八	八七
國際労働條約案と工場法規	栃木縣警察部保安課編	大正一〇	一	一三七	一四三
國際労働條約論	松澤清	大正九	一	一三三	一五九
國際労働法	橋口西彦編 大正八 (通俗民衆教育叢書第一〇編)		一	一三九	六
國際労働問題	鈴木文治	大正九	一	一三二	七
國際労働問題ト工場法ノ改正要點	里見哲太郎	大正九	一	一三八	三三
國際聯盟	内ヶ崎作三郎 大正九 (世界改造叢書第九)		一	一三九	一六
國際聯盟	キイエルン著 長瀬鳳輔譯	大正一〇	一	一三三	二五〇
國際聯盟	煙山專太郎 大正一〇 (新時代叢書第一二)		一	一三五	四
同			一	一三五	四
國際聯盟	同協會發行 第一卷第二號(大正一〇年二月) 至第二卷第八號(大正一一一年八月)		三	三二	一四七
國際聯盟	(第二卷第九號(大正一一一年九月)ヨリ「國際知識」(改題))		一	一三九	三
國際聯盟	野口直人 大正八 (最新學藝叢書第一編)		一	一三九	三
國際聯盟	橋口西彦編 大正八 (通俗民衆教育叢書第二編)		一	一三九	六
國際聯盟	バトラー著 大日本平和協會譯	大正八	一	一三七	三二

國際聯盟概説	杉村陽太郎	大正九	一	一三九	八二
國際聯盟概論	澤田謙	大正一一	一	一五〇	一〇三
國際聯盟講評	信夫淳平	大正九	一	一三六	一六一
國際聯盟基礎的要件	志手環	大正八	一	一三七	二九九
國際聯盟規約	大熊眞編	大正九	一	一三九	九〇
國際聯盟協會會議	小野塚喜平次編	「大正九」	一	一三七	一八
「國際聯盟協會」パンフレット	同協會編	大正一二至一五	二	一五五	五三
第一七輯 國際聯盟をたづねて	(田川大吉郎編)				
第一八輯 對照 國際聯盟規約と其の要綱	(國際聯盟協會編)				
第二八輯 世界日誌 (大正二年前半)	(同)				
第三〇輯 通商平衡待遇問題 (大熊眞)					
第三一輯 少數民族の問題 (塚本毅)					
第三三輯 國防と平和 (新納克己)					
第三四輯 交通及通過の自由 (國際聯盟協會編)					
第三八輯 我國の震災に對する諸名士の所感 (同)					
第四〇輯 ボック平和賞當選論文 (同)					
第四一輯 支那國際關係概観 (齋藤良衛)					
第四六輯 永八平和論 (カント著 高橋正彦譯)					
第四七輯 對照 國際聯盟、國際労働、國際司法裁判所規約 (國際聯盟協會編)					
第四九輯 平和議定書(本文と解説) (同)					
第五一輯 ジュネーブ議定書に對するグレイ卿の批判 (同)					
第五二輯 阿片會議 (同)					
第五三輯 化學戰 (同)					
第五五輯 國際聯盟協會聯合會と日本 (同)					
第五七輯 フォーモを賠償問題の過去及現在 (佐々木勝三郎)					

國史上の社會問題	三浦周行	四版	大正一〇	一册	三六	三號
國史上の風俗	卷一 庄司萬太郎編		大正二	一册	三四	二八
國史上より見たる「しらす」と「うしはく」	安藤正次					
	(明治聖德紀念學會紀要第一三卷ノ内)		大正九		一四五	一
史趣味讀本	科外教育叢書刊行會編		大正六	一册	三五	六
	(科外教育叢書第二)				一三三	六
國史新教授法(文化)	志垣寛		大正一一	一册	三三	六
同	八版		大正一四	一册	三三	六
國史精神と新指導(修正教科書)	(高二) 稻森禎藏				一三三	六
國史姓名抄	伴信友、細田多助編		寫本		一三三	六
國詩選集	東京日日新聞社編		大正七	一册	三三	六
國史叢書	國史研究會編		大正三至七	一册	三三	六
鎌倉公方九代記	鎌倉九代後記		二卷		三四〇	三
南朝太平記	二四卷 (馬場信意)					
室町殿物語	一二卷 (橋本長教)					
足利治亂記	六卷					
異本小田原記	五卷					
石田軍記	一五卷					
仙道軍記	二卷					
古今武家盛衰記	一、二、三〇卷					
南島變亂記	三〇卷					
源平軍物語	一、二、一五卷					
頼朝最後物語						
八島糧浦合戦記						
泰衡征伐物語						
源平盛衰記補闕						
源平拾遺	二卷 (藤井高尙)					
大石會我物語	一〇卷					

新東鑑	一至三二〇卷	附録三卷、追加二卷				
同附録						
將軍記	一五卷					
美濃國諸舊記	七卷					
濃陽諸士傳記	一二卷					
西國太平記	一〇卷 (橋生齋)					
毛利秀元記	五卷					
會津四家合考	一二二卷 (向井吉重)					
上州治亂記	一〇卷					
上州山崎老談記	三卷					
新田正傳或問						
越後軍記	一二卷					
昔日北花錄	五卷					
淺井物語	六卷					
淺井日記	二卷					
古郷物語	三卷					
大友公御家覺書						
島津從道隆五代記	二卷					
千葉傳考記	六卷					
小田天庵記	二卷					
房總軍記	二卷					
里見九代記	五卷					
武田三代軍記	三卷 (上片島深淵)					
甲陽道開録	(春日總次郎)					
甲陽道開録	(理慶尼)					
軍記類纂						
政宗公軍記	二卷					
土岐齋藤由來記						
備前軍記	五卷附録一卷					
肥後限本戰記						
黑田長政記						
島津貴久御軍記						
關原軍記大成	一至四、四五卷					
朝鮮征伐記	一二、一三卷 (大關定祐)					
蒲生軍記	六卷 (岡西惟中)					
武野燭談	三〇卷					
浮世の有様	一至三(卷一至六)					
玉露叢	(卷第一至二〇)					

の承久記

承久軍物語	六卷					
承久記(前田本)	二卷					
承久記(慈光寺本)	二卷					
志伎農政賀陀智	八卷 (矢野玄道)					
藝侯三家誌	(卷一至四)					
國史叢說	八代國治		大正一四	一册	一五四	七
國史總論及日本近世史						
	内田銀藏		大正一〇		一三九	五
	(内田銀藏遺稿全集第三輯)					
國史大辭典(増訂)	附年表	八代國治等編	縮刷	大正二	二三四	三八
國事探偵	ゴオルキイ著	馬場孤蝶譯		大正一〇	一五〇	二
	(ゴオルキイ全集第四卷)					
國史と國史教育	下卷 尋常六學年の部	瀬川頼太郎		大正一五	一六三	六
國字としてのローマ字	左近義彌		大正六	一册	一三九	九
國士と主義者	萩尾悟郎	再版	大正一三	一册	一五三	八
國史と其教材	櫻井時太郎	訂再版	明治四五	二卷	一六三	六
	一二九二頁					
同	増訂五版		大正五	一册	一六三	六
國字難經	上下卷	千賀健順編	(天明中)	二〇	一八三	五
國士日持上人	三上義撤		大正八	一册	一三三	八
國字ノ一定ト横書片假名ニ就イテ	小森徳三		大正六	一枚	一三七	一〇五
國史之懐古(歴史)	日本歴史地理學會編		大正一五	一册	一五四	九
	(歴史地理第四八卷第四號)					
國士の經倫	箕作元八	明治四五		一册	一三〇	三
	(西洋史新話第三册)					

國史の研究	總説、各説	黒板勝美	大正二、七	二册	一六三	五
同	大正六、七			二册	一六三	五
國士の聲	前編 附録 思想問題に關する予の卑見	有田		一册	一四三	五
同	再版	大正一〇		一册	一四三	五
國字の前途	島村抱月			一册	一三九	二
	(抱月全集第二卷ノ内)		大正九			
國史の華(史蹟)	物集高量		大正六	一册	一三四	四
國史の片影	田中義成		大正九	一册	一三四	四
國史八面觀	久米邦武	一二版	大正四、六	二册	一三六	三
國史美談	上、中、下卷	北垣恭次郎	大正七至九	三册	一三六	一八
黒死病	「ベスト」ヲ見ヨ					
告志篇	徳川齊昭					
	(修養文庫第八編佛訓下ノ内)		大正一〇			
國史近畿の山河	森田友吉		大正一五	一册	一五六	六
國史物語叢書	同刊行會發行		大正一三	一册	一五六	六
	第一編 笠置山 (草野溪風編)					
國字問題十講	加茂正一		大正一四	一册	一五四	一六
國史正面觀測面觀	大森金五郎		大正五	一册	一三五	一六
	(歴史講座ノ内)					
國字問題の解決	附 國語及國際語問題	前田直平		一册	一五四	一六
五苦章句經	東晉、竺曇無蘭譯	(大正新脩大藏經第一七卷)		一册	一五四	一六
	經集部四ノ内	大正一四				

コクスーコクス

國書解題 佐村八郎 増訂改版 大正一五
國書刊行會本 同會編 明治四四、四五

冊 二
函 五
號 八〇

近世文藝叢書 第一、二、三、四、五、六
黒川真頼全集 第六
史籍雜纂 第三至五
明月記 第三
明良洪範
明治四五至大正三

冊 四
函 三
號 四

丹鶴叢書
新燕石十種 第一至五
通航一覽 第一至八
萬葉集古義 首卷 第一至九
令集解 第一、二
近世風俗見聞集 第一至四
宴曲十七帖、謡曲末百番
遠近橋
増訂武江年表
時代商業叢書 第一至三
文明源流叢書 第一至三
官武通記 第一、二
大正三至五

冊 三
函 三
號 九

参考太平記 第一、二
徳川文藝類聚 第一至二
列侯深秘録
言繼刺記 第一至四
参考保元物語
参考平治物語
日本書畫苑 第一、二
吾妻鏡 第一至三
雜藝叢書 第一、二
系圖綜覽 第一、二
戸田茂睡全集
武術叢書
信仰叢書
海録
解題叢書
群書備考
近世佛敎集説

國書刊行會本 大正五、六

八二六

冊 〇
函 三
號 五

鼠璞十種 第一、二
田能村竹田全集
江戸時代文藝資料 第二至四
民間風俗年中行事
滑稽雜談 第一、二
柳營婦人傳叢
大正六至一一

冊 七
函 三
號 〇

三十輯 第一至四
譚海
百家隨筆 第一至三
竹橋餘筆
上田秋成全集 第一、二
正本朝文粹
本朝通鑑 首卷 第一至一七
同
橘守部全集 首卷 第一至二二
同 第一至一一
國辱記 溝口白羊編 大正九

同(訂校) 大正一〇

黒人問題 滿川龜太郎 大正一四

告新録 陶山鈍翁

同(改訂日本經濟叢書卷四ノ内 大正三)

同(改訂日本經濟叢書第四卷ノ内 大正一一)

粹浮世繪傑作集 草野守人編 大正六

粹浮世繪傑作集 第一至六集 國光社編 大正一三、一四

同 第一至二五集 大正一三至一五

黒水熱發病論 久保信之 大正七

冊 一
函 五
號 九

國粹美集 兵庫縣編 大正一一

國粹百選 第一輯 藤井巨石編 大正一一

國粹文庫 國粹文學會發行 大正六

金剛山之卷 (芳井直利)

國勢院統計講習會講演録 同院編 大正一〇

統計一般 (高野岩三郎)

經濟學 (河津通)

財政學 (馬場鏡一)

家族制度 (藤田重遠)

農業統計 (藤田重遠)

行政統計 (藤田重遠)

人口統計 (藤田重遠)

經濟統計 (藤田重遠)

國勢院統計講習會講演録 統計局編 大正一二

統計事務一班 (牛塚虎太郎)

統計學汎論 (高野岩三郎)

人口統計 (高野岩三郎)

國勢院統計講習會講演録 統計局編 大正一二

所得統計 (松田幸太郎)

家計調査 (松田幸太郎)

家計統計 (松田幸太郎)

家計統計 (松田幸太郎)

家計統計 (松田幸太郎)

家計統計 (松田幸太郎)

家計統計 (松田幸太郎)

家計統計 (松田幸太郎)

家計統計 (松田幸太郎)

家計統計 (松田幸太郎)

家計統計 (松田幸太郎)

コクスーコクス

獄制研究資料 第一輯 谷田三郎編 大正六

國稅全解 第一卷 藤澤弘 大正一一

冊 一
函 四
號 七

冊 一
函 四
號 七

冊 一
函 四
號 七

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一〇

同(國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一一)

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一二

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一三

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一四

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一五

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一六

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一七

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一八

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正一九

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二〇

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二一

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二二

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二三

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二四

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二五

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二六

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二七

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二八

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正二九

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三〇

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三一

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三二

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三三

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三四

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三五

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三六

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三七

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三八

八二七

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正三九

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正四〇

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正四一

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正四二

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正四三

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正四四

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正四五

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正四六

國勢院統計講習會講演録ノ内 大正四七

冊 二
函 四
號 七

冊 二
函 四
號 七

冊 二
函 四
號 七

冊 二
函 四
號 七

冊 二
函 四
號 七

冊 二
函 四
號 七

冊 二
函 四
號 七

冊 二
函 四
號 七

國定教科書 (國定教科書) 南北朝問題始末 (國定教科書) 水(信吉)編 大正三	一册	三三	六九
國定教科書 泰西教材の研究 後藤薰等 明治四五	一册	三四	八六
國定教科書ノ供給手續 文部省圖書局編 明治四五	一册	三五	三三
國定教科書の國際的解説 泉哲 大正一三 六二〇頁	一册	三六	三〇三
國定教科書の話解説 水野千里 大正一一	一册	三五	二〇六
國定算術教科書の活用 川上瀧男 大正四 (教育新潮叢書第九卷)	一册	三五	三
國定算術教材及教授法の研究 宮内與三郎、八宮齊 大正元 七五二頁	一册	三六	三
國定算術書應用問題の研究 石田利作 明治四五	一册	三六	三
國定算術書各教材の使命と其の徹底方案 第三學年用 新主義數學研究會編 大正一五	一册	三六	三
國定算術書取扱上の中心問題 (新思潮) 山本孫一等 大正一五	一册	三六	三
國定算術書の地方化と其活用 (主要教材) (縱的研究) 尋常科第一至四學年 山本孫一 大正八至九	一册	三六	三
國定修身書及作法教授の實際 三好得惠等 大正三 増訂三版 大正六	一册	三六	三
國定修身書教授資料 土井郁太等編 明治四五	一册	三六	三
國定齒科試驗問題集 北村宗一編 大正四 四一頁 (齒科試驗問題集ノ改題)	一册	三六	三
克鼎釋文初藁 高田忠周(竹山)自筆稿本 寫本 六枚 (清、羅振玉自筆跋語アリ)	一册	三六	三

國定暗算教程と其教法 三重縣教育會編 明治四五	一册	三四	三三
國定系統的暗算教程 龜井弘 大正四	一册	三四	三三
國定準據話シ方資料集成 山崎定英 大正四 六八七頁	一册	三四	三三
國定準據話シ方資料集成 堀尾太郎 大正元	一册	三四	三三
國定新地理書挿畫の研究 栗原利平、森田久吉 大正八	一册	三四	三三
國定小學校 日本名勝舊蹟產業寫真集 目錄付 西田繁造 編輯 明治四五	一册	三四	三三
國定小學教科書の諸缺點 辰馬六郎 大正一五	一册	三四	三三
國定小學修身書の活用 北澤種一 大正五 (教育新潮叢書第二期第二卷)	一册	三四	三三
國定小國民的教材教授資料 北澤真、石田林藏 大正二	一册	三四	三三
國定小學讀本に於ける歴史的教材教授資料 秋鹿見二編 大正元 芳賀矢一 (最近思潮教育夏季講習録大正二年度ノ内大正二)	一册	三四	三三
國定小學讀本に於ける歴史的教材教授資料 白杵丈次郎 大正一一	一册	三四	三三
國定地理科各題目に實際的研究 附 研究法と教授法 櫛茂策 明治四五	一册	三四	三三
國定地理教科書挿畫解説 諸澤虎雄 大正六	一册	三四	三三
國定國畫教授書 市川源三、丸山庄司 大正一一	一册	三四	三三
國定韻文教授の新研究 高成田忠風 大正三 五六八頁	一册	三四	三三
國定韻文詳解及取扱方 有信新六 大正三	一册	三四	三三
國定讀本韻文の新解説 後藤朝太郎、宮部治郎吉 大正二	一册	三四	三三
國定讀本漢字教授篇 後藤朝太郎、宮部治郎吉 大正二	一册	三四	三三
國定讀本に於ける韻文の解説と其の取扱 今泉浦治郎 三版 大正一三	一册	三四	三三

國定俳句和歌通釋 附 俳諧入門 佐々醒雪 大正五	一册	三五	一七
國定本文語法と口語法 井上宗助、大野佐吉 大正五	一册	三五	九
國定本文章教授の新研究 (細説) 駒村德壽、橋本留喜 大正五	一册	三五	八
國定讀本文章の研究 五十嵐力 明治四五	一册	三五	五
國定讀本黑板畫法 原貫之助、三尾與喜藏 大正一一	一册	三五	二
國定和歌俳句其他の韻文解説 高津才次郎 大正一一	一册	三五	二
國定歴史教科書挿畫解説 附 研究法と教授法、難語の解釋 柳茂策 明治四五	一册	三五	二
國定歴史教科書伊豫史料の研究 景浦直孝 大正四	一册	三五	二
國朝訓戒録 陶山鈍翁 (日本經濟叢書卷一三ノ内 大正四)	一册	三五	一
國朝周詩 寺内章明 大正六	一册	三五	一
國朝寶鑑 第一至五 (朝鮮研究會刊行書第三期第三三至三七輯)	一册	三五	一
コクテール 前田米吉 再版 大正一一	一册	三五	一
國難 溝口白羊 大正一〇 (熱血史談第一編)	一册	三五	一
國難降伏論 一名 現代の立正安國論 天の巻 高鍋日統 大正一〇	一册	三五	一
國難 未來の日米戰爭 樋口紅陽 大正一一	一册	三五	一
國難に直面して 金子徳中 大正一一	一册	三五	一
國難に直面して敢て七千萬同胞に訴ふ 金子力三 大正一四	一册	三五	一
國難來 内田良平 大正一四	一册	三五	一
國難來と新國防 須藤重男 大正一三	一册	三五	一
告日本國 ボール・リシヤール著 大川周明譯 大正六	一册	三五	一

告日本國 ボール・リシヤール著 大川周明譯 大正一三 (日本精神研究別冊)	一册	三五	一
國防 岩橋次郎 (公民教育講演集第二輯ノ内 大正一四)	一册	三五	一
國防 清水盛明、大宮橋尾編 大正一五	一册	三五	一
國防及外交 犬養木堂 大正三 (公民叢書第二編)	一册	三五	一
國熊野槍扇文様 だるまや書店編 大正一四	一册	三五	一
國防間諜の密謀 ウイリアム・ル・キエト著 多田鐵雄譯 大正一〇 六六二頁	一册	三五	一
國防三水言鈔 (江談鈔) 古典保存會編 大正一四 (複製)	一册	三五	一
國防時論 半澤玉城 大正一一	一册	三五	一
國寶眞古事記 卷中、下 太安萬侶編 古典保存會編 大正一三、一四 (複製)	一册	三五	一
國防上及産業各國の石油政策 松澤傳太郎 大正一一	一册	三五	一
國防上經濟上緊要 本州橫斷線濃越鐵道 大島久米之助 ニシテ有利ナル 渡邊文夫編 大正九	一册	三五	一
國防上畜産獎勵の急務と利益計算 渡邊文夫編 大正九	一册	三五	一
國防上の社會問題 宇都宮鼎、佐藤綱次郎 大正九 (現代社會問題研究第一八卷)	一册	三五	一
國防時論 半澤玉城 大正一一	一册	三五	一
國防と海軍充實 盛田曉 再版 大正三	一册	三五	一
國防讀本 鴻毛會編 大正一五	一册	三五	一
國防と外交 下村宏 (時局問題批判ノ内 大正一三)	一册	三五	一
國防と軍制 三宅覺太郎 大正四	一册	三五	一

コクハ—コクフ

國防と國民	マックス・イェンズ著 軍事攻究會纂譯 大正三	一册	三九	三二號
國防と平和	新納克己 大正一三 (國際聯盟協會)パンフレット第三三輯 (國民思想演義叢書第二編) 溝部洋六 大正八	一册	五五	五三
國防の本義	三宅覺太郎 訂再版 大正四 (威力ある國防と精銳なる國軍)ノ改題) (國民思想演義叢書第二編) 今泉龜治郎 大正五	一册	三九	三〇三
國祝詞語意論	今泉龜治郎 大正五	一册	三九	八三三
國寶寶倭名類聚鈔	附 紙背文書 古典保存會編 大正 生院藏 一五(複製)	二〇册	一九	二九七
國寶寶田宗廟緣起	土佐光信畫 (大正一一)	一册	四六	六七
國寶目録(傍)	(近畿之部) 岩井富藏、米山德馬編 (大正一四) (奈良美術叢書第三輯) (モオパッサン著 平野威馬雄譯 告白 (モオパッサン選集)ノ内 大正九)	一册	五九	二
國法學	清水澄 明治四三	二册	四	三六
第二編 行政篇	上卷 上下	二册	四	三六
第二編 上卷 上下	明治四三	二册	四	三六
第二編 行政篇 總論之部	上、中、下 再版 大正七	三册	四	三六
同 八版	大正四	一册	四	三六
第一編 憲法篇		一册	四	三六
同 第一編 一二版	大正八	一册	四	三六
同 第一編 第二編 總論之部	六、一六版 大正九	二册	四	三六
國法學要領	中村進午 (教導講演集)ノ内 大正一〇	一册	五	三六

八三二

國法大鑑(國民)	附錄 法律經濟難語詳解 山田天象 教育) 大正元	一册	三六	二六號
黑板畫	竹内次郎 (日曜學校講習會講義錄第三回)ノ内 大正七	一册	三五	二
黑板畫の畫き方と手本	安東豐作 大正七	一册	三	七九
極秘 圍碁の柔術	矢野由次郎編 大正一五	一册	二〇	三二
極秘 日本富豪の家憲	岩崎祖堂 大正五	一册	三三	四
國風叢書	國風會發行 大正一一	一册	五五	五五
第一册 大日本の建設 (上泉德彌)		一册	五五	五五
國府家譜附書	並 續々編 國府小平編 大正二至四	三〇册	四九	一八五
國福は來れり	「華府會議と日本」 尾崎行雄 大正一〇	一册	三九	二四二
國富論	上卷 アダム・スミス著 氣賀勘重譯 大正一五 (經濟學古典叢書)ノ内	一册	五〇	二五三
同(全)	第一卷 アダム・スミス著 竹内謙二譯 大正一四 (譯)	一册	五二	二七四
國文(受驗)	中等教育學會編 大正七 (受驗參考叢書)ノ内	一册	三	七九
國文解釋の要領(受驗)	千代延尙壽 大正一二 (參考)	一册	三三	五二
國文解釋法	塚本哲三 一四版 大正七	一册	三七	一八四
同 一二版	大正七	一册	三七	一八四
同 三三版	大正八	一册	三七	一八四
同 新訂	大正一五	一册	三七	一八四
國文 土佐日記	池邊義象 大正四	一册	三〇	一八九
國文學教材の解説(讀本)	岩井良雄 大正一五	一册	三三	二五四

國文學研究史

國文學研究史	野村八良 大正一五	一册	五	八七
國文學研究叢書	至文堂發行 大正一四、一五	六册	五五	三
第一編 萬葉集の新研究 (久松潜一)		一册	三九	四五
第二編 近世生活と國文學 (麻生磯次)		一册	三九	一〇八
第三編 日本詩歌の體系 (兒山信一)		一册	三三	三
第四編 源氏物語の新研究 (手塚昇)		一册	三三	三
第五編 井原西鶴 (片岡良一)		一册	三三	三
第六編 樋口一葉論 (湯地孝)		一册	三三	三
國文學習叢書	不老圖書房發行 大正一一	一册	五五	四〇
第一 國語の力 (垣内松三)		一册	三九	四五
國文學史概説	阪倉篤太郎、島田退藏 大正一三	一册	三九	四五
國文學史概説	芳賀矢一 大正二	一册	三九	一〇八
國文學史綱要	錦織宗壽 大正一四	一册	三三	三
國文學史講話	藤岡作太郎 改版 大正一五	一册	三三	三
國文學史上の婦人の事業	佐佐木信綱 (朝日講演集第一輯)ノ内 大正一〇	一册	三五	三三
國文學史總説	藤村作 大正一五	一册	三五	五
國文學大系	垣内松三編 大正一〇、一一	二册	三三	三〇四
現代文學				
國文學と註釋	島津久基 (明治聖德紀念學會紀要第二〇卷)ノ内 大正一一	一册	四五	一
國文學の鑑賞	小山正 大正一一	一册	五八	四〇
國文學の傾向	齋藤清衛 大正一五	一册	五二	一〇八
國文學の序説	齋藤清衛 大正一四	一册	五三	一七
國文學の本質	齋藤清衛 大正一三	一册	五九	三

コクフ

國文學類選	戲曲篇 次田潤、井上越編 大正一〇	一册	三六	三六
國文學歴代選	現代篇 芳賀矢一編 大正九	一册	六	六
國文曠古之盛儀	光風館編 大正四	一册	二〇	四三
國文口譯新解叢書	古典研究社編 大正七	三册	三五	八
い 徒然草		一册	三五	八
ろ 土佐日記		一册	三五	八
は 十六夜日記		一册	三五	八
同 大正八		一册	三五	八
國文新解釋	飯野哲一、守谷武文 大正一四	一册	三三	六三九
國文新講	上 友松照雄 大正一一 (最新教科講座第一編)	一册	五五	一五
國文新譯文庫	博多成象堂發行 大正一〇	四册	三九	六九
土佐日記	(藤井乙男、井手淳二) 竹取物語 (藤井乙男、原田恭助) しみのすゝめか物語 (藤井乙男、有川武彦) 住吉物語 (藤井乙男、有川武彦) 國文精義(受驗) 鶴田常吉 大正一四 (參考)	一册	三六	四三
國文析義	今井彦三郎 大正六	一册	三三	一五七
國文選擇	永井一孝、竹野長次 大正一〇	一册	五〇	二五三
國文叢書(校)	池邊義象等校註 大正元至四	一册	三九	二
第一册 すみれ草 (北村久備)				
第二册 源氏物語 上卷 (紫式部)				
第三册 源氏物語 下卷 (同)				
第四册 紫家七論 (近藤芳樹)				
第五册 太平記 上卷 (安藤爲章)				
同 下卷				
同 保元物語				
同 平治物語				
同 平家物語				

八三三

第六册	竹取物語 伊勢物語 落窪物語 土佐日記 枕草紙 徒然草 紫式部日記 源平盛衰記	(紀貫之) (清少納言) (吉田兼好) (紫式部)	册函號
第七、八册	水鏡、大鏡、今鏡、増鏡		
第九册	宇治拾遺物語 一五卷 池の藻屑 一四卷 (荒木田麗女)		
第一一册	松蔭の日記 蜻蛉日記 (藤原道綱母) 更科日記 (菅原孝標女) 濱松中納言物語 四卷 とりかへばや物語 方丈記 (鴨長明) 月のゆくへ 二卷 (荒木田麗女)		
第一二册	宇津保物語 上卷		
第一三册	同 下卷		
第一四册	狭衣 住吉物語 堤中納言物語		
第一五册	義經記 八卷 承久記 二卷 北條九代記 一二卷 今昔物語 上卷		
第一六册	同 下卷		
第一七册	古今著聞集 二〇卷 (橋成季)		
第一八册	神皇正統記 (北畠親房) 梅松論 二卷 櫻雲記 三卷 吉野拾遺 二卷 十訓抄 三卷 大和物語 唐物語 和泉式部日記 十六夜日記 (阿佛尼)		
國文註釋全書	本居豊穎等校 訂再版 大正二至三		
第一編	源氏物語評釋 (萩原廣道) 紫女七論 (安藤爲章)		
第二編	徒然草諸抄大成 二〇卷 (淺香久敬)		

第三編	諸曲拾葉抄 二〇卷 (犬井貞恕)		
第四編	太平記鈔 附同音義 太平記賢愚抄 (乾三) 太平記年表 (河原貞頼) 太平記系圖 南山小譜 (谷森善臣) 開答抄 源平盛衰記問答 附録 正木隆實良親王五子小傳 (谷森善臣) 正木隆兄弟 (同)		
第五編	萬葉集註釋 (仙覺) 和歌童蒙抄 (由阿) 詞林采葉抄 (藤原範兼)		
第六編	大鏡短觀抄 (大石千引) 榮花物語抄 九卷 (岡本保孝) 狹衣物語下紐 五卷		
第七編	清少納言枕草子抄 一五卷 (加藤盤齋) 勢語圖說抄 五卷 (齋藤彦麿) 梁塵後抄 四卷 (熊谷直好)		
第八編	平家物語考證 二四卷 (野々宮定基) 平家物語抄 二四卷 平家物語考證 (伊勢貞丈) 五武器談 四卷 (同)		
第九編	紫式部日記解 五卷 (足立稻直) 土佐日記考證 二卷 (岸本由豆流) 蜻蛉日記解環 三六卷 (坂徹) 長明方丈記抄 (加藤盤齋) 方丈記洗水抄 (榎島照武)		
第一〇編	大和物語虛靜抄 二卷 (木崎雅興) 大和物語錦繡抄 二卷 (前田夏蔭) 宇津保物語玉松 五卷 (細井昌阿、山岡明阿) 宇津保物語二阿抄 五卷 (細井昌阿、山岡明阿) 鳴門中將物語考證 (岸本由豆流) 多武峯少將物語考證 (丸林孝之介) 四十二物語考證 (山本明清) 今昔物語書入本 (山田與清) 今昔物語訓 (小山田與清)		
國文註釋全書	本居豊穎等校 三版 大正一五		
第一編	源氏物語評釋 (萩原廣道)		
第二編	五版 大正一五		

(修訂)國文註釋全書 隆文館發行 大正三

徒然草 (吉田兼好著 大町桂月校註) 方丈記 (鴨長明著 同校註) 東關紀行 (同校註)			
國文提要(頭一)	永井一孝 大正五	一〇三	四七
國文典表解	六盟館編 二〇版 明治四四	一	九四
國東方佛教叢書 鷲尾順敬編 大正一五 文(細目ハ東方佛教叢書文)ヲ見ヨ		一〇	五九
國文の研究 佐々木信興、渡邊眞一郎編 大正元		一	三三
國文の新研究(受驗) 黒羽英男 大正一五		一	五七
國文の學び方考へ方と解き方 塚本哲三 大正九		一	三六
同 訂二六版 大正二三		一	三六
國文法 中等教育研究所編 大正七 (表解叢書13) 國文法(覚え易き) 受驗研究会編 大正一〇 國文法(模範表解)		一	三六
國文法を基 矢田部實三 大正一四 礎とした國文の解釋法		一	三六
國文法講義(問題) 山根實園(藤七) 大正三 國文法講義(解説)		一	三五
國文評釋叢書 中興館書店發行 明治四五		一	三〇
い 第一編 評伊勢物語 (窪田通治)		一	三〇
國文問題選(文法的) 國漢文研究会編 大正一一 (分類)		一	五〇
國文朗讀法 日下部重太郎 大正二		一	三九
國幣大山祇神社御縁故神社記 第一輯 同神社編 大社 大正八		一〇	一五

國幣大山祇神社大鑑 柴田常惠編 大正二二		一	四三
國幣中社中山神社史料 附 大正營繕記録 藤卷正之編 大正二二 五六六頁		一	五一
國幣眞清田神社御由緒 同神社編 大正七		一	三七
別忠孝譜 物集高見 大正一四		一	五〇
國母主義 麻生正藏 (婦人問題講演集第五輯ノ内 大正一〇)		三	五
國本 同社發行 第一卷第一號(大正一〇年一月)至第二卷 第一號(大正一一一月)		一	五五
國本涵養 癸亥詔書衍義 建部遜吾 大正一三		一	五〇
國本論 園權一 大正一三		一	五〇
國本論 松平定信 (國書刊行會本三十輯第一ノ内 大正六)		一	三〇
國民意識の擴大 大島正徳 (今後の國民修養ノ内 大正四)		一	三〇
國民英學會創回想録 磯邊彌一郎 大正七		一	五五
國民英學會創立三十年紀念 磯邊彌一郎 大正七		一	五五
國民健康の話 入江彌太郎 大正四		一	一六
國民衛生叢書 國民衛生會發行 大正二		一	一六
第一編 肺之健康法 (肺病預防法) (井上壽男編)		一	一六
國民普選義解 小山松壽編 再版 大正一四		一	一五
國民海外發展策 附 太平洋に於ける獨領殖民地 内田嘉吉 大正三		一	一四
國民皆兵主義 楠瀬幸彦 大正五		一	一三
國民皆兵論 デル・ゴルトツ著 陸軍大學校譯 大正一五		一	一三
國民講演百種(通俗) 通俗教育研究会編 明治四五		一	一五

國民講演百種(通俗)	通俗教育研究會編	增訂四版	一	二七	六
國民講談(教育)	第一、二集	通俗教育研究會編	一	三〇	六
國民高等學校と農民文明	ホルマン著	那須皓譯	一	二七	五
國民學藝叢書	東亞堂發行		五	三三	一七
第一編 西洋史話	(箕作元八)				
第二編 達磨	(松本文三郎)				
第三編 歴史と人物	(三浦周行)				
第四編 海外交通史話	(辻善之助)				
第五編 動物學講話	(谷津直秀)				
國民共濟策	ウエップ夫妻著	平瀬龍吉譯	一	三三	五
(大日本文明協會刊行書第二期三四編)					
國民禁酒の研究	守屋東編		一	五〇	三
國民外交の時來る	瀧澤榮一	(重大なる結果ノ内)	一	五三	一〇七
國民科學	松美社發行	第二卷第一、二、三號(大正六年四月、五月)	一	二六	四
國民軍事學(護國)	松井庫之助		一	三九	四七
國民經濟要義	岡實		一	三三	三三
國民經濟概論	田中穂積		一	三六	四
同 增五版	大正一三		一	三六	四
國民經濟講話	氣賀勘重	(最近思潮教育冬季講習録大正三年度ノ内)	一	三六	四
國民經濟講話	乾、坤前、後册	福田徳三	三	三六	四
同 乾、坤前册	大正六、八		二	三六	四
國民經濟政策概論	フアンデル・ボルヒト著	石黒武松解説	一	三三	六五
國民經濟講習録	天野爲之		一	三四	六一
國民經濟叢書	實文館發行		一	三〇	四
第二册 社會問題の根本觀念	(飯島橋司)				
國民經濟と體育	松野喜内	(體育學理講演集第二輯ノ内)	一	二六	二六
國民經濟の組織及發達	河津通		一	二六	二五
國民經濟の話	堀江歸一	大正一四	一	五七	六
(通俗財政經濟大系第一編)					
國民經濟論	小川郷太郎		一	三六	三七
國民講堂訓話	相島龜三郎	大正二	一	三三	三
國民教育講話	松濤泰巖	大正一三	一	三五	三
同 大正一三			一	三五	三
國民教育家修養叢書	育英書院發行		四	三五	四
第一編 社會學と教育	(建部遯吾)				
第二編 ヘルバルトとベルゲマンの研究	(志水義暉)				
第三編 人格的教育と公民教育	(三浦哲郎)				
第四編 歐米教育の印象	(小林照朗)				
國民教育科學叢書	育英書院發行		三	三五	二
第一編 ラヂウムとエツキス線	(高田徳佐)				
第二編 植物纖維の利用	(榎本竹治)				
第三編 染色の原理と實際	(小林庸吉)				
國民經濟綱要	阪谷芳郎	大正六	一	三三	一六
同 訂正	大正七		一	三三	一六
國民教育實用教育學	立柄教俊	三版	一	三五	一八
育原理		大正三			

國民經濟講話	福田徳三	大正一四	一	二七	六
國民經濟學	上、下卷	小島憲一郎	二	三三	一四
國民經濟學	(大正一二年度明法大學講義)	第一、二編	一〇	一四	六九
國民經濟學(訂改)	カール・ヨハネス・フックス著	安倍浩譯	一	五三	一三七
國民經濟學要義	土井壽豊	大正四	一	五三	六
國民經濟學原論	鹽澤昌貞	大正一二	一	五二	八六
同 大正一五			一	五二	八六
國民經濟學原論	グスタフ・フシモセラ著		九	三六	二〇
山田伊三郎譯		大正三至五	九	三六	二〇
同 第一册 概論			二	九〇	二四
第二册 要素			二	九〇	二四
第三、四册 組織			一〇	三三	六
第五至七册 運營			一〇	三三	六
第八、九册 總覽			九	三六	二〇
同 第一至九册	一、二版	大正三至五	九	三六	二〇
國民經濟原論	服部文四郎	大正一五	一	五三	二六
國民經濟雜誌索引	第一卷第一號(明治三九年六月)至第三卷第六號(大正一〇年一月)		一〇	三三	六
國民經濟上より見たる各國鐵道運賃	鐵道省運輸局編	大正一五	一	五四	四六
國民經濟上より見たる林業	蘭部一郎	(高等林野講習會講演集ノ内)	一	五八	二六
國民經濟政策	ヴァンデル・ボルヒト著	石濱知行譯	一	五〇	一八
國民教育實用教育學	立柄教俊	四版	一	五五	一八
同 五版	大正一三		一	五五	一八
同 六版	大正一三		一	五五	一八
國民教育原論	(人道的帝國主義之教育)	野明敏治	一	三五	元
國民工業講話	疋田桂太郎編	大正六	一	三五	一六
國民工業資料	疋田桂太郎編	大正四	一	三五	一六
國民國法大鑑	附録 法律經濟難語詳解	山田天象	一	三三	二六
國民教育帝國陸軍	陸軍省步兵課編	大正二	一	三八	二六
國民教育新作淨瑠璃	渡部省三(松菊齋)	大正二	一	三九	一七
國民水海之世界	北村友吉	大正四	一	三五	九七
國民戰時訓話	卷一 帝國教育研究會編	大正三	一	四九	三〇
國民教育と遺傳	山内繁雄		一	二七	二六
國民教育に就て	(體育學理講演集第一輯ノ内)	大正九	一	三七	五
國民日本歴史歌譚	森岡常藏		一	三三	二九
國民教育帝國史眼	滿木峯丸	大正一五	一	五三	二九
國民教育の思潮	修身訓練の根本問題	入澤宗壽	一	五三	二九
國民教育之精神	山内佐太郎	大正四	一	五三	二九
國民教育の大方針	成瀬正雄	大正八	一	三八	三

國民教育の大本	大隈重信著 堀尾太郎編	大正三	一册	三三	一五
國民教育之本源	一名純正神道 尾形惣三郎	大正六	一册	三四	五九
國民教育の本領	眞田幸憲	大正元	一册	三五	三
國民教育の本領	武藤七郎	大正七	一册	三三	一八
教育法制綱要	天野弘一	大正二	一册	三六	一七
國民教育大意	大日本少年團研究會編	大正七	一册	三三	五〇
國民野戰の話	水津嘉一郎	大正三	一册	三三	三
國民理化精義	大隈重信	大正四	一册	三五	二六
國民教育論	(通俗大學文庫第二編) 德富猪一郎	大正二二 四〇頁	一册	二七〇	一六
國民教育論	本多日生	大正八	一册	三九	四〇
國民教化	本多日生	大正八	一册	三七	二六
國民教化に就て	本多日生	大正八	一册	三七	二六
國民智識の泉	第一至六編 洛陽堂編	大正八	六册	六七	三
國民劍道教範	千葉長作	大正五	一册	三一	一七
國民修養坐談	加藤咄堂、八木白村	大正二	一册	三三	三六
國民修養三六十五日訓	蘆川忠雄編	大正九	一册	二七	一〇九
國民修養大鑑	中外書院編	大正五	一册	三五	一八〇
國民徵兵より兵役を終る迄	板倉孝	大正二二	一册	三八	四九
國民自覺論	徳富猪一郎	大正二二	一册	五〇	三四
國民思想	深作安文 (時局講演集下巻ノ内)	大正八	一册	三七〇	一五

國民思想講演集	本多日生	大正二	一册	三四	三六
國民思想涵養叢書	大隈閣發行	大正八	四册	三九	一五
第一編 亞細亞主義 (澤柳政太郎)					
第二編 國防の本義 (溝部洋六)					
第三編 儒教と現代思想 (服部宇之吉)					
第四編 日本の國體美 (佐藤鐵太郎)					
國民思想と國史	長沼賢海	大正八	一册	一六	三四
國民思想の根本一致 (人生精力主義の主張)	岡田治衛武	大正七	一册	一六	三〇
國民思想の善導	伊東米治郎	大正一三 一二二頁	一册	一五	四九
國民思想と西郷南洲	田中鐵軒	大正一〇	一册	一五〇	三五
國民思想の統一	池田立基 (明治聖徳記念學會紀要第二卷ノ内)	大正三	一册	一四五	一
國民思想の統一に就て	江木千之	大正一〇 三三三頁	一册	三九	一九二
國民志操養成 歴史教授と歴史の本質徹底の實際的研究	中野八十八	大正五	一册	三六	三
國民指導の方針	田中義一 (布教講習會講演録第四輯ノ内)	大正七	一册	三四	五四七
國民實踐倫理講義	羽田貞義	大正三	一册	二七	六〇
國民實用新教鑑	實用學會編	大正五	一册	二七	六
國民字典	日下部重太郎編	大正一一	一册	三三	九三
國民時務叢書	國民大學會發行	大正三	二册	三六	二
第一卷 國家及國民論 (市村光惠)					
第二卷 日本財政論 (小林丑三郎)					
國民商業辭典	同文館編	大正二	一册	八五	三六

國民常識 (政治經濟)	馬場峰月編	大正一五	一册	五三	一八
國民常識 (科學哲學)	ラムゼイ・ムーア著 竹林熊彦譯	大正一五	一册	五三	六
國民常識講話 (通俗)	通俗教育研究會編	大正元	一册	五三	六
國民彰善錄	高島剛	大正五	一册	五三	二〇五
國民掌典 (趣味)	馬場直美編	大正三	一册	五三	一
國民主義と國際主義	ラムゼイ・ムーア著	大正一五	一册	五三	八
國民主義の勝利	蜷川新	大正二二 六二頁	一册	五三	五五
國民法律詳解	山崎高敏	大正一五	一册	五三	七七
國民新理科書	尋常科第四學年用 和田八重造	大正一〇	一册	五三	九三
國民軍事要綱	川口治左衛門編	大正五	一册	五三	三六
國民性及び時代思想	永井亨	大正一五	一册	五三	六三
國民生活	小林篤里	大正一〇	一册	五三	二
國民生活	不老閣書房發行	大正八	一册	五三	六
國民生活	第一 石叫ばむ (垣内松三)				
國民生活及自治生活の歸趨	松永立吾 (栃木縣地方改良講演集ノ内)	大正五	一册	三四	三五
國民生活と財政金融政策	堀江歸一 (財政經濟と生活問題) 日本生活問題ノ内	大正三	一册	三五	五
國民生活と森林	宍戸乙熊 (野幌林間大學講演集第二輯ノ内)	大正一五	一册	三四	一六
國民生活と物價問題	下田將美 (通俗經濟講座第一輯ノ内)	大正一四	一册	三〇	三
國民生活の安危	上山滿之進	大正一一	一册	五〇	一七
國民生活の改造	帆足理一郎	大正八	一册	五〇	九

國民生活の改造	セシル・フエアフィールド・ラベル著 實文社編輯部譯	大正九	一册	三三	二九
國民生活の基礎	加藤咄堂 (松島講演集ノ内)	大正八	一册	三七〇	二六
國民生活の批判と建設	里見岸雄	大正一〇	一册	三九	三五
國民精神教育資料	山松鶴吉編	大正七	一册	三七〇	七
國民精神作興詔書衍義	椎尾辨匡	大正一一	一册	三五	七
國民精神作興詔書衍義	互理章三郎	大正一一	一册	三五	七
國民精神作興詔書衍義	渡邊小洋	大正一四 (扉等ニハ「十神作興詔書」同講話「ラ」トアリ)	一册	三五	九六
國民精神作興詔書謹解	福士末之助	大正一三	一册	三五	七
國民精神作興に關する詔書の謹解	新井石輝 (大詔奉戴精神作興大講演集附録)	大正一三	一册	三五	二二
國民精神と社會思想	永井亨	大正一三	一册	三五	二二
國民精神と青年及普通選舉と産業	松倉慶三郎	大正一四	一册	三五	二二
國民精神の基礎	河野省三	大正一〇	一册	三五	二二
國民精神ノ振興ト國史教育	馬淵銳太郎	大正七	一册	三五	二二
國民精神の發現發達及將來	江藤榮吉	大正六	一册	三五	二二
國民政治讀本	板倉卓造	大正三	一册	三五	二二

國民性傳説	原正男	大正六	一册	三三	八三
國民性統一と民族同化	立柄教俊(中島教授在職二十年記念論文集)内	大正八	一册	三〇	一〇八
國民性と改造	トインビー著 村瀬武比古譯	大正九	一册	三三	三五
國民性と宗教(通俗講話)	加藤咄堂	大正三	一册	三四	四〇
國民性と大正の教育	北澤種一 吉村茂助	大正二	一册	三五	二七六
國民性の上の鏡の話	石橋臥波	大正三	一册	三五〇	二六五
國民性の陶冶を歴史教授日案	高一二 富士徳治郎	大正九	二册	二六三	六〇
國民性の發揮	福島安正	大正九	一册	三三	八四九
國民性忠勇物語	劍持銳編	大正六	一册	三三	二〇八
國民西洋歴史	柴田親雄	大正一一	一册	三九	三三四
國民小訓	徳富猪一郎	大正一四	一册	一五〇	一一三
國民小訓字解	民友社編	大正一四	一册	一三三	六四
國民小讀本	大隈重信	大正三	一册	一三	二四九
國民消防	松井茂	大正一五	一册	一五五	一〇一
國民宣傳叢書	法藏館發行	大正九	一册	一六九	一九
國民叢書	前、後篇 市町村雜誌社發行	明治四五	二册	二三四	一〇〇
國民叢書	誠文堂發行	大正一四	一册	一五九	六九
第一卷 國民の自覺を説きて同胞諸君に訴ふ	(佐藤鐵太郎)				

國民叢書	大文館發行	大正八	一册	三五	八三
第一編 日本國民は是れ我國民本思想(佐々木臥山)					
國民叢書	帝國奉公義會發行	大正五	一册	三五	三
第一編 吾が國民教育の革新(岩瀬伸太郎)					
國民叢書	小林鷲里	大正一二至一五	四册	五五	九
立志より成功への近道					
新しき修養					
新聞を讀む基礎の智識					
經濟學の智識					
偉人の修養					
哲學早わかり					
新しき年中行事					
文化生活の基調					
思想善導					
藝術の話					
青年の進むべき道					
野球の話					
論理學早わかり					
平凡道徳					
倫理學の話					
精神修養					
向上發展の基礎					
佛陀の福音					
基督の福音					
無線電話早わかり					
世界の格言と警句					
家庭科學の話					
普通選舉の話					
宗教早わかり					
國民としての常識					
日常科學の話					
斯くの如き人は成功する					
心理學の話					
婦人の進むべき道					
理想の家庭					
教育學の話					

無線電話の知識					
政黨早わかり					
公民としての心得					
音樂の知識					
貯金のすゝめ					
成人教育の話					
農村發展の基礎					
日本地理の智識					
全國名所めぐり					
自然科學の進化					
科學萬能の世界					
宇宙の秘密					
國民總努力	宮垣健	大正七	一册	一七三	一六七
國民體操(健康讀本)	松元稻穂	大正一五	一册	一七六	四八
國民體質の改善	片山國嘉(現代社會問題文化大學十講ノ内)	大正一一	一册	一五五	一七
國民道徳	島村清吉	大正八	一册	一七二	三四
國民道徳要義	深作安文	大正五	一册	一五六	二四
國民道徳要領	吉田靜致、藤本慶祐	大正五	一册	一五六	二〇九
國民道徳要領	渡邊徹	大正七	一册	一七三	九四
國民道徳要領講義	田中義能	大正七	一册	一七〇	一九
補五版	大正一一				
同	大正一一				
同	大正一一				
國民道徳要領講義	三浦藤作	大正一四	一册	一三六	三四
國民道徳要領	河野省三	大正一四	一册	一五〇	一〇九
國民道徳要論					
國民道徳を禮儀作法の理論と實際	國民禮法調査會編	明治四五	一册	一三四	四〇
中心としたる					

國民道徳概説	上卷 伊藤千眞三	大正一五	一册	一五五	二九五
國民道徳概論	附録付 井上哲次郎	大正元	一册	一三三	一九〇
再版	大正元				
同	三版	大正五	一册	一三三	一九〇
同	増訂再版	大正七	一册	一三三	一九〇
國民道徳講義	井上哲次郎	大正元	一册	一三四	一一〇
國民道徳訓	徳川達孝著 平塚雅鶴編	大正四	一册	一三六	二〇七
國民道徳教育大意要論(問題)	尼子止編	大正一三	一册	一五〇	九四
國民道徳原論	山田孝雄	大正一三	一册	一五〇	七一
國民道徳三講	亙理章三郎	大正七	一册	一三六	一六五
國民道徳史上より觀たる聖徳太子	河野省三(聖徳太子論叢ノ内)	大正一〇	一册	一三八	一一
國民道徳序論	亙理章三郎	大正四	一册	一三六	二一七
國民道徳史論	河野省三	大正六	一册	一三六	三三三
國民道徳新論	江部淳夫	大正九	一册	一三七	一〇六
國民道徳叢書	有馬祐政、黒川眞道編	明治四五	二册	三三〇	三五
第二編	保建大記打聞 三卷(栗山愚著 谷重遠講)				
時文摘批(村田春海)					
古學要(本居大平)					
今書(蒲生秀實)					
古道大意(同)					
不恤緯(同)					
古學問答(同)					
入學問答(同)					
新論二卷(會澤安)					
下學選言七卷(同)					
古學本教大意(本居内遠)					

第三編

靖獻遺言 八卷 (淺見安正)	一〇	二四六	一七四
靖獻遺言講義 二卷 (同)	一〇	一五三	四三
學範 (中林成昌)	一〇	一三二	六三
知命記 (同)	一〇	一六二	三四
心のしがらみ (同)	一〇	一五五	九
萬那備能廣道 (城戸千楯)	一〇	一三九	四〇
直日靈附録 名道守之篇 (竹村茂雄)	一〇	一三五	三七
日本外史論文 (頼襄)	一〇	一三五	八四
經義大意 (八田知紀)	一〇	一三三	二二
弘道館學則 (徳川齊昭)	一〇	一三五	一七
顯道館學則 (六人部是香)	一〇	一三五	一七
正氣歌 (藤田彪)	一〇	一三五	一七
大統歌 (鹽谷世弘)	一〇	一三五	一七
國體論 (長谷川昭道)	一〇	一三五	一七
玉銜物語 (矢野支道)	一〇	一三五	一七
三條大意抄 (同)	一〇	一三五	一七
正氣歌 (吉田矩方)	一〇	一三五	一七
留魂録 (同)	一〇	一三五	一七
正學指要 (高松芳孫)	一〇	一三五	一七
國民道德大集成 三浦藤作編 大正八	一	一七〇	二五
國民道德と訓育の實際 宮本初太郎 大正元	一	一七五	四
國民道德と現代思想 櫻井賢三 大正一四	一	一五六	八
國民道德と世界道德の衝突と綜合 マツガール著 佐久間秀雄解 大正一四 (日本讀書協會叢書第一)	一	一五〇	四
國民道德とデモクラシー 吉田熊次 増補 大正八	一	一七〇	八
國民道德と日蓮主義 本多日生 大正七	一	一三三	五九
國民道德に就て 深作安文 (統合大講習會講演集ノ内 大正四)	一	一三四	四六
國民道德の要旨 穂積八束 明治四五 四八頁	一	一七五	四
國民道德の涵養に關する研究 小平高明 明治四五	一	一七五	四
國民道德の教養 吉田熊次 大正二	一	一七五	五
國民道德之原理 小野徳吉 大正五	一	一三七	八〇

冊函號

國民道德の根柢 高橋順次郎 明治四四	一冊	一三七	六元
國民道德の根本義 大久保春野 大正三	一冊	一三九	四四
國民道德の新修養 吉田靜致 大正三 (教育新潮叢書第三册)	一冊	一三五	三
國民道德批判 大島正徳 大正一三 (陸軍士官學校本科生徒課外講演第五輯)	一冊	一三九	六四八
國民道德百解 關富吉 大正六	一冊	一三三	三五
國民道德論 藤井健治郎 大正九	一冊	一四五	五四七
國民道德論 (靈肉) 秋田彌五治編 大正一三	一冊	一五〇	二二
國民趣味の動物界 伊藤隼 大正一三	一冊	一五八	一〇五
國民的外交 アーサー・ボンソビー著 小寺謙吉譯 大正一〇	一冊	一五二	四
國民的觀念に就て 尾崎勇次郎 (北海道大谷派講習會講 演集第四回ノ内) 大正九	一冊	一三四	六四
國民的創作の時代 岡實 大正二二	一冊	一五三	五
國民的自覺と錯覺 高原操 (成人教育ノ内 大正一四)	一冊	一五三	二二
國民的學習輔導の原理と實際 齋藤諸平 大正一五	一冊	一三八	三七九
國民的悲劇の發生 茅原廉太郎 大正七	一冊	一三七	四
國民傳説 トルストイ著 飯田敏雄譯 大正一一	一冊	一五六	一九
同 (トルストイ全集第三卷ノ内 三版 大正九)	一冊	一三〇	三
國民童話 野村八良 大正一一 (文化叢書第一六編)	一冊	一五五	二六

國民讀本 大隈重信 改訂 大正二	一〇	二四六	一七四
國民乃木百首 玉井清水 大正二二	一〇	一五三	四三
國民と軍備との關係 一名勤儉尙武論 三宅覺太郎 大正元	一〇	一三四	六三
國民と結核 北島多一編 大正一一 三一頁	一〇	一六二	三四
國民としての常識 小林篤里 大正一四 (國民叢書ノ内)	一〇	一五五	九
國民としての軍事知識 カル・エントドレス著 司馬亨太郎譯 たねば成らぬ 大正七	一〇	一三九	四〇
國民ト體育 吉岡順作 大正三	一〇	一三七	三九
國民日常訓 足立栗園 大正四 (修養叢書ノ内)	一〇	一三五	一五
國民日常大鑑 國民教育會編 大正一四	一〇	一五〇	一五四
國民年鑑 大正三、五、九至一六(昭和二)年度 渡邊爲藏編 大正三至一五	一〇	一三五	三七
同 大正三年度 大正三	一〇	一三五	三七
同 大正四至一三年度 大正四至一三	一〇	一三五	三七
國民年中行事 科外教育叢書刊行會編 大正六 (科外教育叢書第一八)	一〇	一三五	八四
國民乃歌 武笠三編 大正五	一〇	一三五	一七
國民之教養 北原種忠 明治四五 六六四頁	一〇	一三四	二二
同 訂補三二版 大正二 八〇二頁	一〇	一三四	二二
國民の心 商業の智識 渡部館 大正八	一〇	一三六	三
國民の顧問 第一至一〇卷 日本國民協會編 大正七	一〇	一三七	六
同 上卷 三版 大正九	一〇	一三七	六

國民の顧問 日本國民協會編 訂補 大正一〇	一冊	一三七	六
國民の自覺 今井兼寛 (民力涵養講演集第二編ノ内 大正一〇)	一冊	一三七	三四
國民の自覺を説きて同胞諸君に訴ふ 佐藤鐵太郎 大正一四 (國民叢書第一卷)	一冊	一五九	六
國民の新修養 (平時變後) 足立栗園 大正一三	一冊	一五五	三三
國民のアメリカ講話 川副佳一郎 大正八	一冊	一三四	一四〇
國民の精神的一致 上杉慎吉 大正一四 (教科資料第二〇輯)	一冊	一三九	七九
國民の精神的基礎 加藤咄堂 大正八	一冊	一三七	二五
國民の政治教育 板倉卓造 (最近思潮教育夏季講習錄 大正四年度ノ内 大正四)	一冊	一三八	元
國民の日本史 早稻田大學出版部發行 大正一一、一二	一冊	一三五	四
第一編 大和時代 (西村眞次)	一冊	一三五	四
第二編 飛鳥寧樂時代 (同)	一冊	一三五	四
第三編 平安時代 (高須梅溪)	一冊	一三五	四
第四編 鎌倉時代 前篇 (中島孤島)	一冊	一三五	四
第五編 鎌倉時代 後篇 (高須梅溪)	一冊	一三五	四
第六編 吉野朝時代 (薄田斬雲)	一冊	一三五	四
第七編 室町時代 (同)	一冊	一三五	四
第八編 安土桃山時代 (西村眞次)	一冊	一三五	四
第九編 江戸時代創始期 (同)	一冊	一三五	四
第一〇編 江戸時代興隆期 (高須梅溪)	一冊	一三五	四
第一編 江戸時代爛熟期 (同)	一冊	一三五	四
第二編 江戸時代頹廢期 (同)	一冊	一三五	四
同 第一、二編 再版 大正一四	一冊	一三五	四
國民の發展力 中村進平 (海外移住ノ内 大正一一)	一冊	一五二	三〇
國民の飛行智識 堀洋三 大正一五	一冊	一五四	一六

コクミ—コクモ

國民の糧食 (稻垣乙丙)	大正八	一冊	三〇
國民實用法律百科全書 (岩崎祖堂)	大正二	二冊	三六
國民法制要義 (岡實)	大正二	一冊	三三
國民法律要義 (渡部館)	大正二	一冊	三六
國民法律大鑑 (詳解) (岩崎高敏)	大正一四	一冊	五〇
國民美術佛蘭西現代美術展覽會圖錄 (黒田鶴心編)	大正一三	一冊	五四
國民美術協會第一回西部展覽會出品目錄		一冊	九七
佐野浩發行	大正二	一冊	一五〇
國民自治寶典 (古谷新吉 再版)	大正四	一冊	一六
必携類語大辭典 (志田義秀、佐伯常鷹編)	大正二	一冊	一六
國民軍縮の第一歩へ (筑紫熊七)	大正二	一冊	一六
必携軍縮の第一歩へ (野々山直記)	大正八	一冊	一六
國民元祿忠節史詩談 (野々山直記)	大正八	一冊	一六
同 (大正一四)		一冊	一六
國民國勢調査について (林茂淳)	大正九	一冊	一六
必携國勢調査について (五十嵐有躬)	大正二	一冊	一六
必携精神修養百話 (五十嵐有躬)	大正二	一冊	一六
國民病柳病酒毒の豫防及自療法 (田村化三郎)	大正二	一冊	一六
國民百科辭典 (訂正) (富山房編)	大正二	一冊	一六
國民物理學 (日下部四郎太)	大正六	一冊	一六
國民文學史 (鈴木暢幸)	大正九	一冊	一六

八四四

國民文學叢書 (紅玉堂發行)	大正一三至一五	六冊	五五
第二編 歌集 (植松壽樹)		一冊	二六
第三編 歌集 (植松壽樹)		一冊	二六
第四編 短歌新考 (半田良平)		一冊	二六
第五編 歌集 (小田切浪彦)		一冊	二六
第六編 歌集 (窪田空穂)		一冊	二六
第七編 歌集 (窪田空穂)		一冊	二六
第八編 歌集 (窪田空穂)		一冊	二六
第九編 歌集 (窪田空穂)		一冊	二六
同 (大正一四)		一冊	二六
國民奮起之秋 (小野謙一)	大正一〇	一冊	二六
國民文化史概論 (稿) (中村孝也)	大正一一	一冊	二六
國民保健と運動獎勵 (氏原佐藏)	大正一三	一冊	二六
國民保健問題 (戸田正三、高津奇章)	大正一〇	一冊	二六
國民保健論 (現代社會問題研究第一四卷)	大正一〇	一冊	二六
國民保健論 (アライイング・ライツシャー著 内田嘉吉譯)	大正一四	一冊	二六
國民豫算論 (太田正孝)	大正一二	一冊	二六
同 (報知文化叢書ノ内)		一冊	二六
國務大臣人選の難易 (成瀬正雄)	大正九	一冊	二六
穀物火力乾燥機ニ關スル試驗成績 (新瀨縣農事試驗場編)	大正一四	一冊	二六
同 (同場特別報告第二號)		一冊	二六
穀物火力乾燥装置ノ概要 (農林省農務局編)	大正一四	一冊	二六
同 (大正一五)		一冊	二六
穀物検査 兒玉完次郎 (農業倉庫經營理事者養成講習會講義集第二卷ノ内)	大正九	一冊	二六
穀物検査事業一覽 (農商務省農務局編)	大正七	一冊	二六
同 (大正一一)		一冊	二六

穀物検査事業一覽 (農商務省農務局編)	大正一三	一冊	二六
同 (農林省農務局編)	大正一四	一冊	二六
穀物検査事業要覽 (第一至三號 農林省農務局編)	大正一四、一五	三冊	二六
穀物検査ニ關シ特ニ注意スベキ事項 (農務局報第四二、四四、四六號)		一冊	二六
農商務省農務局編	大正一一	一冊	二六
穀物倉庫ノ建築要綱 (農商務省農務局(高木源之助)編)	大正八	一冊	二六
穀物貯藏に就て (片山彦次郎 (農業倉庫經營理事者養成講習會講演集第二卷ノ内)	大正九	一冊	二六
穀物貯藏に就て (大工原銀太郎 (農業倉庫經營理事者養成講習會講演集第一卷ノ内)	大正九	一冊	二六
穀物ノ火力乾燥 (農商務省農務局編)	大正一二	一冊	二六
同 (大正一三)		一冊	二六

第九卷 韓非子 (宇野哲人譯註)		一冊	二六
第一〇卷 孫子 (兒島獻吉郎譯註)		一冊	二六
司馬法 (同)		一冊	二六
尉繚子 (同)		一冊	二六
三略 (同)		一冊	二六
李衛公問對 (同)		一冊	二六
鬼谷子 (同)		一冊	二六
新語 (漢、賈誼著 山口察常譯註)		一冊	二六
淮南子 (漢、陸賈著 同譯註)		一冊	二六
第一卷 戰國策 (漢、劉向編 宇野哲人譯註)		一冊	二六
第二卷 史記一至四 (漢、司馬遷著 公田連太郎、簡内互譯註)		一冊	二六
第一卷 國語 (林泰輔譯註)		一冊	二六
第一卷 晏子春秋 (藤田劍峯譯註)		一冊	二六
第一卷 公孫龍子 (小柳司氣太譯註)		一冊	二六
第一卷 新書 (漢、賈誼著 山口察常譯註)		一冊	二六
第一卷 管子 (公田連太郎譯註)		一冊	二六

國譯漢文大成 (國民文庫刊行會編)	一至三版	大正九至一三	一冊	二六
經子史部				
第一卷 大學 (小牧昌業譯註)			一冊	二六
中庸 (同)			一冊	二六
論語 (服部宇之吉譯註)			一冊	二六
孟子 (同)			一冊	二六
孝經 (山口察常譯註)			一冊	二六
易經 (宇野哲人譯註)			一冊	二六
書經 (服部宇之吉、山口察常譯註)			一冊	二六
詩經 (釋清潭譯註)			一冊	二六
禮記 (安井小太郎譯註)			一冊	二六
春秋左氏傳 (兒島獻吉郎譯註)			一冊	二六
連太郎補校			一冊	二六
老子 (小柳司氣太譯註)			一冊	二六
莊子 (同)			一冊	二六
列子 (同)			一冊	二六
荀子 (笹川種郎譯註)			一冊	二六
墨子 (小柳司氣太譯註)			一冊	二六

楚辭 (漢、劉向編 釋清潭譯註)		一冊	二六
文選 (上中下) (梁、蕭統編 岡田正之、佐久節譯註)		一冊	二六
唐詩選 (釋清潭譯註)		一冊	二六
三體詩 (宋、周弼編 同譯註)		一冊	二六
唐宋八家文 (清、沈德潛編 笹川種郎譯註)		一冊	二六
西廂記 (宮原民平譯註)		一冊	二六
琵琶記 (元、高則誠著 鹽谷溫譯註)		一冊	二六
還魂記 (明、湯顯祖著 宮原民平譯註)		一冊	二六
漢宮秋 (元、馬致遠著 同譯註)		一冊	二六
桃花扇傳奇 (清、孔尚任著 鹽谷溫譯註)		一冊	二六
晉唐小說 (同譯註)		一冊	二六
剪燈新話 (明、瞿佑著 鹽谷溫譯註)		一冊	二六
宣和遺事 (明、李昌棟著 同譯註)		一冊	二六
紅樓夢 (上中下) (幸田露伴、平岡龍城譯註)		一冊	二六
長生殿傳奇 (清、洪昇著 鹽谷溫譯註)		一冊	二六
燕子箋 (清、阮大鍼著 宮原民平譯註)		一冊	二六
忠義水滸全書 (幸田露伴譯註)		一冊	二六

コクモ—コクヤ

國民文學叢書 (紅玉堂發行)	大正一三至一五	六冊	五五
第二編 歌集 (植松壽樹)		一冊	二六
第三編 歌集 (植松壽樹)		一冊	二六
第四編 短歌新考 (半田良平)		一冊	二六
第五編 歌集 (小田切浪彦)		一冊	二六
第六編 歌集 (窪田空穂)		一冊	二六
第七編 歌集 (窪田空穂)		一冊	二六
第八編 歌集 (窪田空穂)		一冊	二六
第九編 歌集 (窪田空穂)		一冊	二六
同 (大正一四)		一冊	二六
國民奮起之秋 (小野謙一)	大正一〇	一冊	二六
國民文化史概論 (稿) (中村孝也)	大正一一	一冊	二六
國民保健と運動獎勵 (氏原佐藏)	大正一三	一冊	二六
國民保健問題 (戸田正三、高津奇章)	大正一〇	一冊	二六
國民保健論 (現代社會問題研究第一四卷)	大正一〇	一冊	二六
國民保健論 (アライイング・ライツシャー著 内田嘉吉譯)	大正一四	一冊	二六
國民豫算論 (太田正孝)	大正一二	一冊	二六
同 (報知文化叢書ノ内)		一冊	二六
國務大臣人選の難易 (成瀬正雄)	大正九	一冊	二六
穀物火力乾燥機ニ關スル試驗成績 (新瀨縣農事試驗場編)	大正一四	一冊	二六
同 (同場特別報告第二號)		一冊	二六
穀物火力乾燥装置ノ概要 (農林省農務局編)	大正一四	一冊	二六
同 (大正一五)		一冊	二六
穀物検査 兒玉完次郎 (農業倉庫經營理事者養成講習會講義集第二卷ノ内)	大正九	一冊	二六
穀物検査事業一覽 (農商務省農務局編)	大正七	一冊	二六
同 (大正一一)		一冊	二六

八四五

國譯漢文大成

經子史部 第一、四、七、二、一四、一六、一七、一九、二〇卷	文學部 第一、四、六、一、二、三、一六至一九	文學部 第一八至二〇卷	忠義水滸全書 上、中、下 (幸田露伴譯註)	經子史部 第四卷、文學部 第一卷	三版 大正一三	二	三九	二
國譯禪宗叢書 同刊行會編 大正八至一〇						三	三九	二
第一卷	枯崖和尚漫錄	感山雲臥紀談	山庵雜錄	人天寶鑑	石門洪覺範林間錄	羅湖野錄	靈源和尚筆語	禪關策進
第二卷	大慧普覺禪師書	叢林盛事	高麗國普照禪師修心訣	興禪記	博山和尚參禪警語	佛果闍維真覺禪師必要	佛果闍維實訓集	緇門寶藏集
第三卷	夢窓正覺心宗普濟國師語錄	永源寂室和尚語錄	希叟和尚五家正宗贊	大慧普覺禪師宗門武庫	慶元府雪竇明覺大師祖英集	佛果闍維禪師碧巖錄	洞山悟本大師語錄	無州曹山本寂禪師語錄
第四卷	天童覺和尚頌古	永平道元禪師語錄	坐禪用心禪師語錄	淨慧法眼禪師宗門十規論	義雲和尚語錄	普濟禪師語錄	月坡禪師語錄	狂雲集
第五卷	大方廣佛華嚴經 卷四〇至六〇 (衛藤即應譯)	大方涅槃經 卷一八 (島地大等譯)	同 卷一八至二〇 (同)	維摩詰所說經 (渡邊海旭譯)	大般涅槃經開題及科文 (島地大等)	過去現在因果經 (常盤大定譯)	佛本行集經 卷一七 (同)	同 卷一八至六〇 (同)
第六卷	大乘本生心地觀經報恩品 (山上曹源譯)	佛垂般涅槃略說教誡經 (同)	佛說四十二章經 (同)	佛說尸迦羅越六方禮經 (立花俊道譯)	玉耶經 (同)	彌蘭陀王問經 (山上曹源譯)	法句經 (立花俊道譯)	長老尼偈 (同)
第七卷	金光明最勝王經 (渡邊海旭譯)	大方廣圓覺修多羅了義經 (山田孝道譯)	大毗盧遮那成佛神變加持經 (權田雷斧譯)	諸經要集 (立花俊道譯)	所行藏 (同)	論部		
第八卷	大智度論 卷一至二 (山上曹源譯)	同 卷二至四三 (同)	同 卷四四至七一 (同)	同 卷七二至一〇〇 (同)	大乘起信論 (島地大等譯)	大乘法界無差別論 (衛藤即應譯)	中論 (宇井伯壽譯)	百論 (同)
第九卷	十住毘婆沙論身行品 (島地大等譯)	無量壽經優婆塞舍願生偈 (同)	法華論 (清水梁山譯)	金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論 (島地大等譯)	瑜伽師地論 卷一至二七 (佐伯定胤譯)	同 卷二八至五三 (同)	同 卷五四至七九 (同)	同 卷八〇至一〇〇 (同)
第一〇卷	成唯識論 (島地大等譯)	攝大乘論本 (佐伯定胤、保坂玉泉譯)						

冊函號

第一〇卷	聖一國師住東福禪寺語錄	圓滿本光國師見桃錄	鎮州臨濟慧照禪師語錄	無門關	白隱禪師息耕錄開筵普說	五家參淨要路門	黃檗和尚太和集	圓通大應國師語錄	大燈國師語錄	大覺禪師坐禪論
第一二卷	國譯禪宗叢書 同刊行會編 第一至二卷 大正八至一〇	第一至五、七至一一卷 再版 大正一〇、一一	同 大正一四、一五	第二輯 第一卷 禪苑蒙求 (南宋、志明) 宗門千字文 (元、梵憐)	第二卷 兀庵和尚語錄 佛光圓滿常照國師語錄	國譯大藏經 國民文庫刊行會編 大正六至一〇	經部			
第一卷	無量義經 (島地大等譯)	妙法蓮華經 (同)	佛說觀音菩薩行法經 (同)	佛說觀無量壽經 (椎尾辨匡譯)	佛說阿彌陀經 (同)	淨土三部經大意 (島地大等)	摩訶般若波羅蜜經 卷二至二五 (椎尾辨匡譯)	同 卷一六至一五 (同)	大般若波羅蜜多經第十般若理趣分 (同)	仁王般若波羅蜜經 (山上曹源譯)
第二卷	金剛般若波羅蜜經 (山上曹源譯)	摩訶般若波羅蜜經 (同)	勝鬘師子吼一乘大方廣經 (境野黃洋譯)	梵網經 (同)	大乘入楞伽經 (山上曹源譯)	首楞嚴經 (山田孝道譯)	大方廣佛華嚴經 卷一至二六 (衛藤即應譯)	同 卷一七至三九 (同)		
第三卷	阿毗達磨俱舍論 卷一至二二 (荻原雲來、木村泰賢譯)	同 卷二三至二六 (同)	同 卷二七至三〇 (同)	入阿毘達磨論 (山上曹源譯)	十地經論 (衛藤即應譯)	異部宗輪論 (木村泰賢譯)	結集史分派史考 (木村泰賢、干渴龍祥)	小品 (同)	立花俊道譯	成實論 (境野黃洋譯)
第四卷	因明入正理論 (宇井伯壽譯)	大正九至一一	國譯密教	經軌第一	無畏三藏禪要 (塚本賢曉譯)	毘沙門天王經 (岡田契昌譯)	佛說摩利支天經 (同)	大藥叉女歡喜母并愛子成就法 (網代智海譯)	文殊師利菩薩及諸仙所說吉凶時日善惡宿曜經 (塚本賢曉譯)	金光明最勝王經 卷七、八 (大辨才天女島)
第五卷	佛說救拔焰口餓鬼陀羅尼 (同)	不動使者陀羅尼祕密法 (岡田契昌譯)	甘露軍荼利菩薩供養念誦成就儀軌 (市橋本賢)	大威怒烏菟摩儀軌 (網代智海譯)	大聖文殊師利菩薩佛利功德莊嚴王經 (岡田契昌)	大集大虛空藏菩薩所問經 (同)	不空羼提神變真言經 卷二 (阿部有精譯)	藥師琉璃光如來本願功德經 (市橋本賢譯)	金剛王菩薩密誦儀軌 (網代智海譯)	受苦提心戒儀 (塚本賢曉譯)
第六卷	金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教王經 (權田雷斧譯)	金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經 (同)	金剛頂瑜伽略述三十七尊心要 (岡田契昌譯)	略述金剛頂瑜伽修習毘盧遮那三摩地法 (同)	略述金剛頂瑜伽分別聖位修證法門 (權田雷斧)	諸佛境界真實經 (市橋本賢譯)	大毗盧遮那寶嚴經 (阿部有精譯)	蘇悉地羯羅經 (塚本賢曉譯)	佛說毗奈耶經 (塚本賢曉譯)	佛說陀羅尼集經 第一二 (同)

冊函號

第一卷	聖一國師住東福禪寺語錄	圓滿本光國師見桃錄	鎮州臨濟慧照禪師語錄	無門關	白隱禪師息耕錄開筵普說	五家參淨要路門	黃檗和尚太和集	圓通大應國師語錄	大燈國師語錄	大覺禪師坐禪論
第二卷	國譯禪宗叢書 同刊行會編 第一至二卷 大正八至一〇	第一至五、七至一一卷 再版 大正一〇、一一	同 大正一四、一五	第二輯 第一卷 禪苑蒙求 (南宋、志明) 宗門千字文 (元、梵憐)	第二卷 兀庵和尚語錄 佛光圓滿常照國師語錄	國譯大藏經 國民文庫刊行會編 大正六至一〇	經部			
第三卷	無量義經 (島地大等譯)	妙法蓮華經 (同)	佛說觀音菩薩行法經 (同)	佛說觀無量壽經 (椎尾辨匡譯)	佛說阿彌陀經 (同)	淨土三部經大意 (島地大等)	摩訶般若波羅蜜經 卷二至二五 (椎尾辨匡譯)	同 卷一六至一五 (同)	大般若波羅蜜多經第十般若理趣分 (同)	仁王般若波羅蜜經 (山上曹源譯)
第四卷	金剛般若波羅蜜經 (山上曹源譯)	摩訶般若波羅蜜經 (同)	勝鬘師子吼一乘大方廣經 (境野黃洋譯)	梵網經 (同)	大乘入楞伽經 (山上曹源譯)	首楞嚴經 (山田孝道譯)	大方廣佛華嚴經 卷一至二六 (衛藤即應譯)	同 卷一七至三九 (同)		
第五卷	阿毗達磨俱舍論 卷一至二二 (荻原雲來、木村泰賢譯)	同 卷二三至二六 (同)	同 卷二七至三〇 (同)	入阿毘達磨論 (山上曹源譯)	十地經論 (衛藤即應譯)	異部宗輪論 (木村泰賢譯)	結集史分派史考 (木村泰賢、干渴龍祥)	小品 (同)	立花俊道譯	成實論 (境野黃洋譯)
第六卷	因明入正理論 (宇井伯壽譯)	大正九至一一	國譯密教	經軌第一	無畏三藏禪要 (塚本賢曉譯)	毘沙門天王經 (岡田契昌譯)	佛說摩利支天經 (同)	大藥叉女歡喜母并愛子成就法 (網代智海譯)	文殊師利菩薩及諸仙所說吉凶時日善惡宿曜經 (塚本賢曉譯)	金光明最勝王經 卷七、八 (大辨才天女島)
第七卷	佛說救拔焰口餓鬼陀羅尼 (同)	不動使者陀羅尼祕密法 (岡田契昌譯)	甘露軍荼利菩薩供養念誦成就儀軌 (市橋本賢)	大威怒烏菟摩儀軌 (網代智海譯)	大聖文殊師利菩薩佛利功德莊嚴王經 (岡田契昌)	大集大虛空藏菩薩所問經 (同)	不空羼提神變真言經 卷二 (阿部有精譯)	藥師琉璃光如來本願功德經 (市橋本賢譯)	金剛王菩薩密誦儀軌 (網代智海譯)	受苦提心戒儀 (塚本賢曉譯)
第八卷	金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教王經 (權田雷斧譯)	金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經 (同)	金剛頂瑜伽略述三十七尊心要 (岡田契昌譯)	略述金剛頂瑜伽修習毘盧遮那三摩地法 (同)	略述金剛頂瑜伽分別聖位修證法門 (權田雷斧)	諸佛境界真實經 (市橋本賢譯)	大毗盧遮那寶嚴經 (阿部有精譯)	蘇悉地羯羅經 (塚本賢曉譯)	佛說毗奈耶經 (塚本賢曉譯)	佛說陀羅尼集經 第一二 (同)

冊函號

コクリーコクワ

黒龍江洲及黒龍江沿岸地方ニ於ケル鑛山業	臨時産業調査局第一部編	大正六	一	三六	三四
黒龍江省	上、下巻	メニコフ著 高橋克己譯	一	四一	八二
黒龍江省	其一 龍江道 其二 黑河道 其三 大谷嶺十次	大正八、一三	二	四五	一九
黒龍江省	告書第五、一、一巻	(南滿洲鐵道株式會社) 調査報	一	四五	一九
黒龍江省財政一斑并現行稅則	松原菊藏	大正九	一	四五	一九
黒龍江述略	(南滿洲鐵道株式會社) 調査報告書第八巻	清、徐元亮	一	七九	七
同	(滿蒙叢書第五巻ノ内)	大正一〇	一	七九	七
黒龍の流れ	田北功	大正一一	一	四四	二五
国立淡路公園期成會々報	同會編	大正一一	一	四八	八頁
国立公園	本多靜六	(都市と公園ノ内)	大正一二	五〇	一六
国立公園の話	上原敬二	大正一三	一	五七	二〇
国立陶器製造所ノ設立ニ就テ	生産調査會(平野耕輔)	編	大正元	一三	二五
民力充實家の改造と町村の改造	石田傳吉	大正九	一	七三	四八
国力調査資料	望月小太郎編	大正三	一	三三	三
国力の振興	井上良三	大正一四	一	三三	七九
穀類抄	寫本 (高野本ノ寫ナリ)		一	一九	四〇
戸外に叩く主	武本喜代藏	大正一四	一	五三	八三
後光嚴院御讓位記	(續群書類從第一〇輯ノ下公事部ノ内) 再版	大正一五	一	八〇	三二

八五〇

國王不梨先泥十夢經	東晉、竺曇無蘭譯	(大正新脩大藏經第二卷阿含部下ノ内)	大正一三	一	四	四	三〇
同							
古瓦集	第一至六輯	三K會編 天沼俊一解	大正一〇	六	三七	三〇	七
古畫花鳥山水人物粉本	寫本			一〇	四	ん	一五
五花載詠	磯野於菟介	大正二	一	四九	一六四		
五月の花	イバニエス著 浦澤一男譯	大正一三	一	五三	一五		
五月の花	イバニエス著 岡部壯一譯	大正一三	一	五〇	四		
五月の幟	正宗白鳥	(白鳥傑作集第一巻ノ内)	大正一〇	一	五〇	四	
五月の夕	ゴイゴリ著 村山勇三譯	(世界短篇小説大系露西亜篇上ノ内)	大正一四	一	五〇	四	
古畫動物山水粉本	寫本	(第一巻 動物、第二巻 山水)		二	ん	一五	
古畫の研究に就て	安田毅彦	(新日本書分科講話ノ内)		三	五	一〇	
古畫備考	朝岡與禎編 大田謹増訂	再版	明治四五	四	七	六	
古畫備考増補	小川實稿本	寫本		四	八	二	
古畫粉本	寫本	(「神佛人物等ノ圖像ヲ聚ム」)		一	ん	一〇	
古畫名鑑	書報社發行	大正一一	一	三	三	六	
古畫模本	狩野養溪模	寫本		二	支	二	
五花留影集	磯野於菟介	大正五	一	一	二	七	
古畫類聚	古所隣春模	寫本		三	や	四	

コクワ—ココク

跨關日記	細川活民	寫本	一	一八	三六	
古訓是式	越智宣哲	大正六	二	二	二六〇	
五刑考略	支、徐珂編	(天蘇閣叢刊二集六ノ内)	一	一六	九七	
古契三娼	山東京傳	(國書刊行會本徳川文藝類聚第五洒落本ノ内)	大正三	三	〇	
古溪隨筆	波多野承五郎	大正一五	一	五	二六	
五教章纂釋	湛齋撰	大正三、三九巻	二	三	一〇	
五教章集成記	卷一 宋、希迪	(大日本續藏經第四七五册ノ内)	大正四五	二	二	
五教章聽抄	聖憲撰	五巻	三	三	一〇	
五教章通路記	凝然	大正一一、一二巻	二	三	一〇	
五家參詳要路門	圓慈	(禪學大系批判部ノ内)	大正四	三	〇	
五家正宗贊	紹曇	四巻	三	三	〇	
湖月抄	北村季吟	延寶元	六	〇	一	
同	[表紙ニ彩色密畫アリ]		七	五	一	
湖月鈔別記	橘守部	二巻	(國書刊行會本橘守部全集第八巻ノ内)	大正一〇	三	〇
同			三	三	〇	
荅原	ツエンスキイ著 中村白葉譯	(世界短篇小説大系露西亜篇下ノ内)	大正一四	五	〇	
護憲運動批判	吉野作造	(時局問題批判ノ内)	大正一三	五	三	
語源研究	國語語源研究後援會發行	第一號(大正五年三月)	五	三	六	
護憲社の性質と事業	坂本義考	(支那研究第一一號ノ内)	大正一五	四	一	

八五一

古建築巡禮	服部勝吉	大正一四	一	五	九	二
古言梯	千家清主、荒木田久老書入	文政二	一	一	七	三
古言梯	伴信友書入	(伴信友遺書ノ内)		一	〇	七
古言梯の誤まれたる假字	一名假字拾要 村田春海	寫本	一	〇	八	三
古賢の跡へ(支那佛)	常盤大定	大正一〇	一	三	九	三
五憲法敬釋	早川龍介編	明治四五	五	三	三	
五絃琵琶歌集	卷一 至三 水也田絲翁	大正一一	三	一	一	九
御儉約方存寄控	寫本	(養源居叢書ノ内)		一	五	一
語原類解	松村任三	大正五	一	三	三	〇
五縣聯合神職會講演集	岐阜縣神德會編	大正八	一	三	三	〇
故侯爵夫人前田氏事略	永山近彰編	大正一三	一	三	〇	三
辜鴻銘講演集	大東文化協會編	大正一四	一	五	九	一
要論國民軍事學	松井庫之助	大正一四	一	三	九	四
五石及六石懸賞合格田稻作栽培法	大日本農業獎勵會編	大正四	一	三	六	六
護國女太平記	塚本哲三校	大正一一	一	五	七	二
御國産所々織物製方系組調帳	寫本	(明治十五年調)	一	〇	五	二
護國寺供養記	建武元年 道意	(續群書類從第二七輯ノ上釋家部ノ内)	大正一四	一	〇	三

護國寺供養記	建武元年 道意 (續群書類從第二七輯) 上釋家部ノ内 大正一四	一	八〇	三二
護國鈔	覺起撰 三卷 (大日本佛教全書第六册ノ内 大正四)	一	三三	一〇
御國體及其淵源	東郷吉太郎 大正三	一	三四	四四
護國的佛教史	鷲尾順敬 (時局講演集ノ内 大正七)	一	三七〇	五
護國の鬼(秘史)	青木綠園 大正一四	一	五四	七
護國之神と招魂祭	小西勝治郎 大正一〇	一	三九二	二六七
護國の叫(國體)	大日本國體會編 大正五	一	三五六	三五
五穀無盡藏	上原無休 二卷 (通俗經濟文庫卷六ノ内 大正五)	一	三五五	五
古活券狀	寫本 (弘安頃ヨリ寛正前後マデ)	一	八三	二六
古語拾遺	伴信友書入 (伴信友遺書ノ内)	一	二	六
古語拾遺(尊經閣)	齋部廣成撰 大正一五(複製)	一	五	一〇
古語拾遺講義	佐伯有義 改版 大正一五	一	五四	五
古語拾遺疑齋辨	本居宣長著 同書類校 同清造再校 (増補本居宣長全集第六ノ内 大正一五)	一	四	九
古語拾遺所載御歳神の祭祀に於ける白色動物に就きて	星野日子四郎 (明治聖徳記念學會紀要第二四卷ノ内 大正一四)	一	四	九
古語拾遺所載御歳神の祭祀に就きて	星野日子四郎 (明治聖徳記念學會紀要第一八卷ノ内 大正一一)	一	四	九
古語拾遺所載御歳神の祭祀に見えたる動植物に就きて	星野日子四郎 (明治聖徳記念學會紀要第二五卷ノ内 大正一五)	一	四	九

午後十一時	ヴァイ卜著 森鷗外譯 (鷗外全集第一五卷ノ内 大正一四)	一	五〇	一
古語拾遺に就て	(英文) 加藤玄智、星野日子四郎 (明治聖徳記念學會紀要第二二卷ノ内 大正一三)	一	五〇	一
こゝとの研究	倉橋惣三 (心理學通俗講話第五輯ノ内 大正二)	一	四	一四
午後二時半	岩野泡鳴 (泡鳴全集第六卷ノ内 大正一〇)	一	五〇〇	一
此處に道あり	大町桂月 大正六	一	三三六	一
九惠	東京市養育院發行 第一四四號(大正二年二月)至第二四〇號(大正一〇年二月) (東京市養育院月報ノ改題、第二四一號(大正一〇年三月)ヨリ東京市養育院月報ト復題)	九	三	二
五々の伊達絹	菅場木工 (仙臺叢書第八卷ノ内 大正一四)	一	五〇八	一
九つの手紙の物語	ドストイェフスキー著 梅田寛譯 (ドストイェフスキー全集第一卷ノ内 大正一五)	一	三七五	四
五々の春	河岡潮風 明治四五	一	三三	二七
九重及花牟禮兩火山地質調査報文	納富重雄 大正九 (震災豫防調査會報告第九一號)	一	一四四	一五
九重のはる	林蘭雅書 寫本 (猿舞、白馬、舞樂、鬪鷄ノ圖書ナリ)	一	一	一五
玆江戸小腕達引	河竹默阿彌 (默阿彌脚本集第三卷ノ内 大正一〇)	一	三九〇	二
同	(默阿彌全集第四卷ノ内 大正一一)	一	五七	四
後小松院御獨吟和漢聯句	應永元年 (續群書類從第一七輯連歌部ノ内 明治四五)	一	八〇	三
後小松院宸記	(列聖全集宸記集上卷御記纂ノ内 大正六)	一	三六	三
故ゴルドン夫人の思出	佐伯好郎 (明治聖徳記念學會紀要第二五卷ノ内 大正一五)	一	一四五	一

こゝろ 玉屋發行 大正一一

第八輯 游魚 (平岡好道編)

こゝろ 夏目漱石 大正三

同 大正七 (漱石全集第六卷)

心得置くべき商事要項 清水正巳 大正一二 (クラーク叢書第七編)

心得て居ら社交禮法 別府熊吉 大正五

心から心へ(兵營) 露露火 大正一〇

心ごころ 久保田万太郎 大正一五

こころさげぶ 細田源吉 四版 大正一四

心つくし 宇野浩二 大正一三

心つくし 税所敦子

同 税所敦子著 屋代熊太郎註 大正二

心と心 徳田秋聲 大正五

心と心 武者小路實篤 大正二

心と言葉 木村秀吉 大正一五

心のあと 三宅やす子 大正一〇

心の跡 田子一民 大正一一

心の影 島村抱月 (抱月全集第八卷ノ内 大正九)

心の影 中河與一 (日本小説集第二集ノ内 大正一五)

心の糧(日新) 大町桂月編 大正八

心の叫 稻毛詠風 大正五

心の劇場 高倉輝譯 大正一〇

こゝろの草紙 松平定信著 有賀長隣寫 寫本 (挿繪ハ狩野善溪筆ノ原圖ヲ竹宮公雲ノ摸セルモノ)

心のしがらみ 中林成昌 (國民道德叢書第三編ノ内 明治四五)

心の修練 大内青巖 大正四 (縮刷名著叢書第二七編)

心の観音の宗教 坂戸公榮 大正一三

心の種 河合辰太郎 大正一五

心の種 橋守部 三卷 (國書刊行會本橋守部全集第五卷ノ内 大正一〇)

心の力 オリソン・スエット・マーデン著 高橋潜淵(正熊)譯 大正四

心の調和 前田慧雲 (修養講話ノ内 大正四)

心の扉 ザイツェフ著 昇曙夢譯 大正二 (海外文藝叢書第二編)

意中謎忠義畫合 河竹默阿彌 (默阿彌脚本集第六卷ノ内 大正一〇)

同 (默阿彌全集第五卷ノ内 大正一一)

心謎解糸 寫本 一册 (臺帳叢書ノ内)

心謎解色絲 鶴屋南北 (大南北全集第三卷ノ内 大正一四)

同

心の華叢書 竹柏會發行 大正九至一四	冊	函	號
い 金鈴 (九條武子)	四	三	一
ろ 雲 (福原俊丸)	一	五	一
は 集いしずる (角利一)	一	五	一
に 高原 (渡邊とめ子)	一	五	一
心の悲劇 (劇) エウヘニオオレゴビクニヤ著	一	五	一
心のふる郷 岩下小葉 大正一〇	一	五	一
心の窓 江馬修 大正一一	一	五	一
心の眼を開け 宗演 大正九	一	五	一
心の闇 尾崎紅葉 (尾崎紅葉全集第一卷ノ内 大正一四)	一	五	一
同 (紅葉全集第三卷ノ内 八版 明治四四)	一	五	一
同 (紅葉全集第三卷ノ内 九版 明治四五)	一	五	一
心の行衛 (教訓) 初至三篇 樹下桐 弘化三	七	〇	一
心の王國 菊池寛 大正八	一	〇	一
心より心へ 吉田絃二郎 大正八	一	〇	一
古今醫苦知 度會常芬 三卷 (古今叢書第二輯ノ内 大正一一)	一	〇	一
古今今様集 加藤源編 明治一一一九枚	一	〇	一
古今謠曲解題 丸岡桂 大正八	一	〇	一
同	一	〇	一
古今妖魅考 平田鶴胤 (醫聖叢書ノ内 大正一一)	一	〇	一
同	一	〇	一

古今要覽稿 尾代弘賢自筆稿本 寫本	冊	函	號
古今庭園築造法 近藤正一 大正三	一	〇	一
古今孝子錄 通俗教育普及會編 (通俗教育叢書第二編) 大正三	一	〇	一
古今堪忍記 青木鷺水 七卷 (國書刊行會本徳川文藝類聚第二教訓小説ノ内 大正三)	一	〇	一
古今義人錄 通俗教育普及會編 (通俗教育叢書第四編) 大正五	一	〇	一
古今行刑寬嚴比較表 寫本	一	〇	一
古今禁酒大觀 金澤來藏 大正一二	一	〇	一
古今繪畫名家錄 尾崎晚雪 大正八	一	〇	一
古今外題年代記 (音曲叢書第一編ノ内 大正三)	一	〇	一
古今金工一覽 桑原羊次郎 大正一一	一	〇	一
古今修養小話 阿部俊雄 大正一一	一	〇	一
古今美談叢書 第一、三集 大河内翠山 大正一二	一	〇	一
古今辭世集 飯田一畝 大正四	一	〇	一
古今詩抄 附和歌 青山延光自筆稿本 寫本 (座右漫錄)ト合綴	一	〇	一
古今漆工通覽 高木如水編 明治四五	一	〇	一
古支那書畫名家詳傳 附姓名索引 近藤南洲 大正七	一	〇	一
古今情歌集 上野節夫編 大正一一	一	〇	一
古今書畫家名鑑 審美畫會編 大正二	一	〇	一

古書畫鑑賞の知識 小林勉 大正一一	一	〇	一
古書畫鑑賞便覽 南海山人 大正六	一	〇	一
古今相撲評話 武俠世界社發行 大正二	一	〇	一
同 増訂再版 大正三	一	〇	一
古今聖歌集 (訂) 同集改訂委員編 大正一一	一	〇	一
古今修養漫筆 足立東園 大正五	一	〇	一
古今泉貨背抄 寫本 (榮壽堂錢譜第二冊)	一	〇	一
古禪林佳話集 衆善會編 大正九	一	〇	一
古今俗曲全集 (西洋) 西野虎吉編 大正五	一	〇	一
古今說教演説集 第四輯 妙教社編 明治四五	一	〇	一
古今日蓮聖人御傳記說教集 妙教社編 大正一四	一	〇	一
古今刀劍便覽 附評價便覽 的場樗溪 大正六	一	〇	一
古今短冊集 栗田二三編 大正一四	一	〇	一
古今忠孝美談 科外教育叢書刊行會編 (科外教育叢書第三九) 大正七	一	〇	一
古今茶湯集 山本寛等編 大正六	一	〇	一
古今著聞集 橋成季著 池邊義象等校註 (校註國文叢書第一七册ノ内 大正四)	一	〇	一
同 橋成季著 塚本哲三校 大正一一 六四〇頁	一	〇	一
同 大正一五 (有朋堂文庫ノ内)	一	〇	一
同 橋成季著 山崎麓校註 (校註日本文學大系第一〇卷ノ内 大正一五)	一	〇	一

古今著聞集 橋成季著 山崎麓校註 (校註日本文學大系第一〇卷ノ内 大正一五)	一	〇	一
古今珍文史 藤田貞一編 大正一五 五〇頁	一	〇	一
通觀 日本武士ノ兵糧 右武邊 大正五	一	〇	一
古今圖書集成分類目錄 文部省圖書局編 大正元(複製)	一	〇	一
古今日記文粹 大平規編 大正元	一	〇	一
古今俄選 五卷 (國書刊行會本雜藝叢書第二ノ内 大正四)	一	〇	一
今日日本軍記文選 甫守謹吾、遠山操編 大正五	一	〇	一
古今の婦人 婦女新聞社編 大正元	一	〇	一
古今の兵器 科外教育叢書刊行會編 (科外教育叢書第五六) 大正七	一	〇	一
古今俳優寫真鏡 晴月亭模印編 香玉樓豐信畫 寫本	一	〇	一
古今俳優似顔大全 豐國畫 一〇三枚	一	〇	一
古今俳句傑作全集 南義(魚子)編 大正一五	一	〇	一
古今俳句短冊帖 歲旦及春 城田興法編	一	〇	一
古今方彙分量解 岡田靜安 文化元	一	〇	一
古今琵琶正譚 井上泉三 大正一二 七八頁	一	〇	一
古今百人一句評釋 青木移山 大正一五	一	〇	一
古今武家盛衰記 一、二、大正三、三〇卷 (國史叢書ノ内)	一	〇	一
古富士發句集 第一 竹田凍湖編 大正一〇 三三頁	一	〇	一

コソク—コサク

古今名家書翰集	水野葉舟編	大正六	一册	函	八二號
古今名歌新選	窪田空穂編	明治四五	一	三三	二六
古今名家別號箋	勝村屋東助等發行	文政六	一	六	三七
古今名灸秘録	(點字) 川越源治	大正六	一	三三	三五
古今名畫撰集	國際情報社編	大正一四	一	四二	六〇
古今銘盡	寫本		二〇	二五	一〇三
古今名物帖	井秀五郎編	大正一四	一〇	四六	二五
古今名婦傳	豊國畫 小川燗村編	大正七	一〇	二八	一六
古今名婦錄	(歴史地理風俗繪文庫第五回) 通俗教育普及會編	大正六	一	三四	七
古今名文集	科外教育叢書刊行會編	大正六	一	三五	八四
古今物忘れの記	(國書刊行會本雜叢書第二ノ内) 大正四		一	三〇	四
古今紋本集	久保梅龍編	寛政九	一〇	に	七
古今養性錄	導引編 竹中敬 (醫聖堂叢書ノ内)	大正二二	一	五	一九
古今役者發句合	瀋徳堂富山編 (演劇文庫第六編ノ内)	大正四	一	三四	三〇
古今役者名物大全	萬里亭 (演劇文庫第四編ノ内)	大正三	一	三四	三〇
古今役者物語	(國書刊行會本江戸時代文藝資料第四ノ内) 大正五		一	三〇	五
同	(珍書刊行會叢書ノ内)	大正四	一	三八	三七
同			一	三八	三七

八五六

古琉歌集	富川盛陸編	明治四四	一册	函	號
古今戀歌集	中澤美治編	大正一一	一	二四	九
古今割付文様	松山鶴峯編	大正一一	一〇	四三	九
後西院集外歌仙	(列聖全集御撰集第六卷ノ内)	大正六	一	三八	三七
御財用方全體之儀等品々御奉行衆被御開届取調十ヶ條申達候留	(近世社會經濟叢書第五卷ノ内)	大正一	一	五五	一九
梧窓詩話	林瑜(蘇坡) 二卷 (日本詩話叢書第一〇卷ノ内)	大正一一	一	三五	三七
五相智識頌	宋忠撰 (大日本續藏經第四七五册ノ内)	明治四五	一	三五	二
後嵯峨院御讓位記	中原師光(續群書類從第一〇輯ノ下) 公事部ノ内	再版 大正一五	一	八〇	三二
古座川	庄司海村	大正一二	一	五四	一七
小坂部姫	岡本綺堂 (繪堂戲曲集第八卷ノ内)	大正一四	一	五七	一六
古作鞍摺形	栗原信充編		一	八三	二九
小作慣行ニ關スル調査資料	農商務省農務局編 大正二 (農務叢書第四四)		一	三一	七
小作爭議調停解説	江口春園	大正一五	一	五七	二四
小作爭議調停法註解	附農會法註解及農會法施行細則 興農會編	大正一三	一	五五	一九
小作爭議調停法註釋及理由	林増之丞編	大正一三	一	五五	二
小作爭議と農政	石井勇二	大正一三 (萬有叢書第四編)	一	五六	一九
同			一	五六	一九

コサク—コサン

小作爭議に面えて	林貞夫	大正一五 (農村問題叢書第一編)	一	五四	二五
小作爭議の研究	(合理的解決の基準) 藤田軍太	大正一四	一	五四	二六
小作爭議の實際	杉山元治郎	大正一五 (農村問題叢書第八篇)	一	五七	二六
小作參 小作組合ニ關スル調査	農商務省農務局編	大正一〇	一	五七	二六
小作參 各國ニ於ケル土地分配ノ狀況	農商務省農務局編	大正一〇	一	五七	二六
小作參 五十町歩以上ノ大地主ニ關スル調査	農商務省農務局編	大正一〇	一	五七	二六
同	農商務省農務局編	大正一〇	一	五七	二七
同			一	五七	二七
小作參 諸外國ニ於ケル小作制度	第一卷(佛蘭西、英吉利、北米合衆國及獨逸) 農商務省農務局編	大正一〇	一	五七	二六
同	農商務省農務局編	大正一〇	一	五七	二六
同			一	五七	二六
小作參 諸外國ニ於ケル小農地設定ニ關スル法律	第一卷 農商務省農務局編	大正一三	一	五七	二六
小作參 地主組合ニ關スル調査	農商務省農務局編	大正一〇	一	五七	二六
小作參 地主組合ニ關スル調査	農商務省農務局編	大正一〇	一	五七	二六
小作制度論	有元英夫	大正一一	一	五七	二六
小作調停年報	第一次 農林省農務局編	大正一五	一	四四	七九
小作調停法	(早わかり) 吉澤直編	大正一三	一	五三	七八
小作調停法講話	長島毅	大正二三	一	五三	七八
同	訂五版	大正一四	一	五三	七八

八五七

小作調停法原理	土井權大、水本信夫	大正一三	一	五〇	三
小作調停法大意	末弘嚴太郎	大正一三	一	五五	五
小作人の死	小川未明	大正一六 (新興文藝叢書第五編)	一	三三	二九
小作人保護獎勵ニ關スル施設事例	宮城縣内務部編	大正一六	一	三三	二九
小作法案	(川崎甫發行カ) 一五頁		一	三九	二六
小作問題概要	石黒忠篤(地方小作官講習會講演集ノ内)	大正一四	一	五八	一八
小作問題研究	横田英夫	再版 大正一二	一	五二	一四
小作問題對話	有馬頼寧	大正一二 三四頁(日本教育者協會パンフレット第二篇農村問題)	一	五五	四
小作問題の真相(行脚調査)	松本寛	大正一二	一	五三	元
小櫻新吉(小説)	ヂッケンス著 堺利彦譯	明治四五	一	三九	一五
小作料に關する理論	澤村康(地方小作官講習會講演集ノ内)	大正一四	一	五八	一八
小作料の理論と實際	協同會農村課(根岸某)編	大正一五	一	五四	八
小笹祕要録	乘圓相傳(日本大藏經第三七卷ノ内)	大正八	一	三五	六
コサク	トルストイ著 廣津和郎譯	大正一六	一	三五	二七
同	トルストイ著 村上靜人譯 (トルストイ傑作集ノ内)	大正一六	一	三五	八七
同	トルストイ著 矢口達譯	大正元	一	三六	二二
同			一	三六	二二
コサク奮闘録	フランス・マツカラ著 土岐松也譯	大正一四	一	三九	三二
五山詩僧傳	上村觀光編	明治四五	一	三四	三七
吳山淨端禪師語錄	師俊重編 二卷(大日本續藏經第六二八册ノ内)	明治四五	一	三五	二

コサンーコシキ

五山堂詩話	卷一至六 (菊池桐孫(五山) (日本詩話叢書第九) 〇卷ノ内 大正一〇、一一)	一冊	三五	三五
誤算運算の救済 基礎的暗算と速算	池田鑄郎 大正三	一冊	一五	二
後三條相國抄	三條實冬 (續群書類從第三二輯ノ上雜部ノ内 大正一五)	一冊	八〇	三二
同			八〇	三二
後三條天皇御記	(列聖系集宸記集上卷御記纂ノ内 大正六)	三冊	三八	三七
後三年合戦繪詞	上、中、下之卷 巨勢惟久畫 持明院保脩詞 大正一〇	三冊	を二	九
後三年軍記繪卷	上、下 考古學會編 大正二、五	二冊	一四三	一五〇
後三年戰蹟誌	伊藤直純 大正六	一冊	一三九	九九〇
孤山の片影	石川安次郎 大正二二	一冊	一五九	三
御散飯供御調進次第	(續群書類從第三二輯ノ下武家部ノ内 大正一三)	一冊	八〇	三三
同			八〇	三三
五山文學全集	上村觀光編 大正四	一冊	一四	一三
第四輯 詩文部 翰林葫蘆集 一七卷 (周麟)				
五山文學論	那波利貞 (室町時代の研究ノ内 大正二二)	一冊	五九	八〇
吳子	兒島獻吉郎譯註 (國譯漢文大成經子史部第一〇卷ノ内 大正一〇)	一冊	三九	二
孤兒アクリナ	ドミトリイ・ワシリイツチ・グリゴロイツチ著 島野三郎譯 大正一一	一冊	一五六	八〇
孤兒院の娘	ボシヤ著 野邊地天馬譯著 大正一〇	一冊	一五〇	三六
御修法の起源及沿革	蓮生觀善 大正九	一冊	一五七	七九
虚舟普度禪師語錄	淨伏等編 (大日本續藏經第六一冊ノ内 明治四五)	一冊	三五	二

八五八

越川堆積肥料講習書	越川善七 訂一六版 大正五	一冊	三七	八七
越ヶ谷案内	大塚文男編 大正五	一冊	三九	六七
乞食	二葉亭四迷 (二葉亭全集第三卷ノ内 明治四五)	一冊	三九	四
乞食	モウパッサン著 平野成馬譯 (モウパッサン全集第九卷ノ内 大正一〇)	一冊	三九	四
古事記	太安萬侶編 大澤清臣校 寛永二一	一冊	八〇	一五一
同	太安萬侶編 物集高量校註 (新釋日本文學叢書第七卷ノ内 大正七)	二冊	三四五	一三
同 (國寶本)	卷中、下 太安萬侶編 古典保存會編 (福寺本) 大正一三、一四 (複製)	二冊	一三九	一六七
同	卷上、中、下 大正一三、一四 (複製)	三冊	一三九	一六七
古事記上巻抄	古典保存會編 大正一四 (複製)	一冊	一三九	一六七
古事記燈	富士谷御杖 (成元) 自筆未定稿本 寫本	一冊	八三	九二
同	富士谷御杖著 岡三郎校 大正一四	一冊	五〇	六三
古事記裏書	卜部兼文註 古典保存會編 大正一四 (複製)	一冊	一三九	一九一
古事記 日本神様の神様	澁川支耳著 名取春儂畫 三版 繪ばなし 大正七	一冊	一三七	三
古事記及日本書紀の研究	津田左右吉 大正一三 (古事記及び日本書紀の新研究)ノ改題 津田左右吉 大正八	一冊	一三三	三〇
同			一三三	三〇
古事記考	井上頼固 補再版 大正五	一冊	一三三	三〇
古事記講義	佐伯有義 三二版 大正一五	一冊	一四六	一四
古事記新講	次田潤 大正一三	一冊	一五四	五
同	補七版 大正一五	一冊	一五四	七

古事記新釋	植松安 大正八	一冊	一三七	一五
古事記神代卷	加藤玄智 大正一一 (世界聖典全集後輯第一卷)	一冊	一三五	七三
古事記神話の新研究	石川三四郎 大正一〇	一冊	一三九	一八三
同	補五版 大正一一	一冊	一三九	一八三
同	補八版 大正一三	一冊	一三九	一八三
古事記正義	鈴木眞年 寫本	三〇冊	一八一	三七四
古事記全釋	植松安、大塚龍夫 大正一四 (廣文堂文庫ノ内)	一冊	一五三	九四
乞食桃水 (野)	宮崎安右衛門 大正九	一冊	一三九	九
同	大正一〇	一冊	一三九	九
古事記通俗講義	美濃部伴郎 大正一〇	一冊	一三四	六四
古事記傳	第一至三四卷 本居宣長著 同豊額校 同清造再校 大正一五 (増補本居宣長全集第一至三) 橋守部 (國書刊行會本橋守部全集第二卷ノ内 大正一〇)	三冊	一四	六
同			三〇	五
古事記傳總論	本居宣長 (修養文庫第四編皇道訓ノ内 大正八)	一冊	三七五	三
乞食同志の會話	長谷川如是閑 (長谷川如是閑創作集第一編ノ内 大正一三)	一冊	五七	六
古事記に於ける特殊なる訓法の研究	三矢重松 大正一四	一冊	一五	四〇
古事記に見えし植物	白井光太郎 (明治聖徳記念學會紀要第二三卷ノ内 大正一四)	一冊	一四五	一
古事記 宇宙創造概観	淺野正恭 大正一一	一冊	一三三	三七
乞食の影	岩野泡鳴 (泡鳴全集第一卷ノ内 大正一〇)	一冊	五〇	一

コシキーコシセ

八五九

五色の酒	關巖二郎 (如來) 大正三	一冊	一三六	二六〇
古事記の性質及び其の編述の時代	安藤正次 (明治聖徳記念學會紀要第八卷ノ内 大正六)	一冊	一四五	一
古事記 日本神様の神様	澁川支耳 大正九	一冊	一三四	三五
古事記普及本	井筒節三 大正一五	一冊	一五六	一〇四
五色筆	岡本綺堂 大正六	一冊	一三四	四八
古事記物語	上、下巻 鈴木三重吉 大正九 (赤い鳥の本第一、二冊)	二冊	一三〇	四
乞食論	清水精一 (社會事業研究所講義録ノ内 大正一一)	一冊	五二	七
古詩源	大正一一 七〇八頁 (漢文叢書第五)	一冊	一三五	四
小侍從集	(國書刊行會本丹鶴叢書歌集物語ノ内 大正三)	一冊	一三四	四
古詩賞析	清、張玉毅編 清、蔣曾瑄等校 岡田正之再校 二二卷 (漢文大系第一八卷ノ内 大正三)	一冊	一三六	一三
同			一三六	一三
故事熟語辭典	池田四郎次郎編 補改版 明治四二	一冊	一三〇	二九三
同	大正一四	一冊	一三〇	二九三
故事熟語の解き方	森迫武 大正一〇	一冊	一三六	四
古寺巡禮	和辻哲郎 大正八	一冊	一三六	八一
故事 漢和大辭林	松村武雄 大正一三	一冊	一三四	一〇五
故事成語大辭典	簡野道明編 增修再版 大正元	一冊	一七三	一九
同			一七三	一九

古史對照年表	井上頼因著 大關克校 寫本	二〇冊	函	二〇五	一五五
御質抄	後七日御修法 隆海 (續群書類從第二五輯ノ下釋家部ノ内 大正二二)	一〇冊	函	八〇	三三一
後七日御修法壇場莊嚴圖	圓山應舉畫 八枚	一〇冊	函	一〇九	三三一
後七日御修法部類	(續群書類從第二五輯ノ下釋家部ノ内 大正二二)	一〇冊	函	八〇	三三一
後七日御修法由緒作法	(續群書類從第二五輯ノ下釋家部ノ内 大正二二)	一〇冊	函	八〇	三三一
越路の家づと	橋守部 (國書刊行會本橋守部全集第四卷ノ内 大正二〇)	一〇冊	函	三三〇	三三〇
同				三三〇	三三〇
越路の枝折	天真齋五岳著并畫 寫本 (信越風俗畫入)	一〇冊	函	三三〇	三三〇
越路の月見	妙海 寫本 (妙海道の記第一四)	一〇冊	函	八八	三三〇
古史徴	平田篤胤 (平田篤胤全集第一二ノ内 大正三)	一〇冊	函	三五	一五五
吳子直解	明、劉寅編 明、張居正等校 服部宇之吉再校 (漢文大系第一三卷ノ内 大正元)	一〇冊	函	三六	一五五
同				三六	一五五
故實聞書	(續群書類從第二四輯ノ下武家部ノ内 大正一)	一〇冊	函	八〇	三三一
同				八〇	三三一
ゴシックの文化と建築	森口多里 大正一〇 (建築文化叢書第八編)	一〇冊	函	一五五	三三一
故建築上様式諸禮式	帝國建築協會編 大正一四	一〇冊	函	一五三	三三一
故實公儀書上	本派本願寺編 (眞宗寺書第四〇卷ノ内 大正三)	一〇冊	函	三六	三三一
新式日本婚禮式	玉置一成編 大正五	一〇冊	函	二一	三三一
故實物圖式	花林伊右衛門編 寫本 二二枚	一〇冊	函	八〇	三三一

古史傳	平田篤胤 大正二 (平田篤胤全集第七五一〇)	一〇冊	函	三五	一五五
居士傳	清、彭際清 明治四五 五六卷 (大日本續藏經第七四五册)	一〇冊	函	三五	一五五
古史傳外篇	上卷 (未完) 平田篤胤 (平田篤胤全集第四ノ内 大正元)	一〇冊	函	三五	一五五
古史年曆稿	平田篤胤 (平田篤胤全集第一ノ内 大正三)	一〇冊	函	三五	一五五
越之海	第一至二九號ノ内第二六號缺 松田秀治郎編 明治二五至二八	一〇冊	函	一〇四	三五
吳子之研究	藤林保 大正六	一〇冊	函	一三八	三五
越の雪踏	妙海 寫本 二卷 (妙海道の記第一二、一三) 法救造 唐、支那譯 二卷 (大正新脩大藏經第二八卷釋經論部下毘曇部三ノ内 大正一五)	一〇冊	函	八六	三五
五事毘婆沙論	法救造 唐、支那譯 二卷 (大正新脩大藏經第二八卷釋經論部下毘曇部三ノ内 大正一五)	一〇冊	函	八六	三五
同				八六	三五
後拾遺往生傳	三善爲康撰 三卷 (大日本佛教全書第一〇七册ノ内 大正五)	一〇冊	函	三五	三五
後拾遺和歌集	藤原通俊奉勅撰 大和田五月註 (二十一) 代集第一ノ内 大正一五	一〇冊	函	三五	三五
同	藤原通俊奉勅撰 佐佐木信綱、芳賀矢一校註 (校註和歌叢書第三册八代集上ノ内 大正二)	一〇冊	函	三五	三五
同	藤原通俊奉勅撰 塚本哲三校 (有朋堂文庫ノ内 大正一五)	一〇冊	函	三五	三五
五十要問答加塵章	凝然 二卷 (日本大藏經第四〇卷ノ内 大正八)	一〇冊	函	三五	三五
資金養鶏千圓利殖法	大森清次郎 大正八	一〇冊	函	三五	三五
五十音小説	橋守部 (國書刊行會本橋守部全集第一二卷ノ内 大正一)	一〇冊	函	三五	三五
五十三次 (鞠子)	(團扇繪) 國貞畫	一〇冊	函	三五	三五
五十三驛扇宿附	河竹默阿彌 (默阿彌全集第二六卷ノ内 大正一五)	一〇冊	函	三五	三五
五十三次江戸土産	(國書刊行會本徳川文藝類聚第一二評判記ノ内 大正三)	一〇冊	函	三五	三五

五十三次道中詩撰	雲輔先生 文政九 二〇枚	一〇冊	函	一三三	二七三
五十三の日曜	(自然) 研究 木村小舟 訂六版 明治四五	一〇冊	函	一七	二八四
五十町歩以上ノ大地主ニ關スル調査	(小作參) (考資料) 農商務省農務局編 大正一〇	一〇冊	函	一三九	二七
同				一三九	二七
五十日珠算自由自在	石井研堂 大正五	一〇冊	函	一三九	二七
間卒業簿記獨習書	相馬堅次、津田卯一郎 大正三	一〇冊	函	一三九	二七
速成簿記獨習書	田村直臣 大正六	一〇冊	函	一三九	二七
五十二の礎	(信仰) 修養 堤孫次郎 大正五	一〇冊	函	一三九	二七
五十年間農作物增收法	澁澤義一編 大正七	一〇冊	函	一三九	二七
五十年間之東京米況	澁澤義一編 大正七	一〇冊	函	一三九	二七
五十年忌歌念佛	近松門左衛門 (近松門左衛門全集第五卷ノ内 大正一一)	一〇冊	函	一三九	二七
同	(文藝叢書第一二册世話淨瑠璃名作集ノ内 大正三)			一三九	二七
同	近松門左衛門著 木谷蓬吟註 (解説註釋大近松全集第一卷ノ内 大正二二)			一三九	二七
同	近松門左衛門著 黒木勘藏校 (近松名作集上卷ノ内 大正一五)			一三九	二七
同	近松門左衛門著 小林榮子校 (近松世話淨瑠璃集成ノ内 大正八)			一三九	二七
同	近松門左衛門著 忠見慶造校註 (近松淨瑠璃集中卷ノ内 大正一五)			一三九	二七
同	近松門左衛門著 水谷弓彦註 (新釋挿圖近松傑作全集第二卷ノ内 大正一〇)			一三九	二七
同	近松門左衛門著 吉澤義則、宮田和一郎校註 (詳註近松世話十種選ノ内 大正一五)			一三九	二七
五十年の夢	舟木宗治 大正八	一〇冊	函	一三九	二七

古史本辭經	平田篤胤 (平田篤胤全集第一二ノ内 大正三)	一〇冊	函	三五	一五五
兒島惟謙	(護法) 沼波瓊音(武夫) 大正一五	一〇冊	函	三五	一五五
兒島常山軍記	(吉備群書集成第三輯ノ内 大正一一)	一〇冊	函	三五	一五五
小島成草書千字文	西東書房發行 大正元	一〇冊	函	三五	一五五
小島蕉園傳	文部省(重田定一)編 大正七	一〇冊	函	三五	一五五
兒島小豆案内	附字野讀岐線沿道案内記 渡邊知水編 大正二	一〇冊	函	三五	一五五
兒島高德	執行助太郎編 大正一三	一〇冊	函	三五	一五五
(贈從三位)兒島高德卿終焉記	奥藤謹治編 大正	一〇冊	函	三五	一五五
兒島範長墳墓考	龜田次郎 大正一〇	一〇冊	函	三五	一五五
小嶋寶素	森鷗外 (鷗外全集第八卷ノ内 大正一一)	一〇冊	函	三五	一五五
同				三五	一五五
子島山觀覺寺緣起	附子島山寺建立緣起大師傳 (大日本佛教全書第一一九册ノ内 大正四)	一〇冊	函	三五	一五五
御上京道記	(繪入) 石川尚顯 寫本 (尚顯ハ水藩ノ人、別) 文久三年二月藩主上洛ニ供奉ノ記	一〇冊	函	三五	一五五
吳讓之臨漢靈臺碑	井上清秀編 大正一〇	一〇冊	函	三五	一五五
吳昌碩畫譜	田中慶太郎編 大正九	一〇冊	函	三五	一五五
吳昌碩書畫譜	田口米舂編 大正一〇	一〇冊	函	三五	一五五
吳昌碩先生畫帖	林源吉編 大正九	一〇冊	函	三五	一五五
湖上の美人	スコット著 幡谷正雄譯 大正一四	一〇冊	函	三五	一五五
同	スコット著 馬場陸夫譯 大正四	一〇冊	函	三五	一五五
同	(薔薇叢書第六編) 藤波水處、馬場陸夫譯 大正一〇	一〇冊	函	三五	一五五

古城の秘密(武俠)	前篇	ルブラン著	三津木春影譯	一册	三六	二二
御上表略註	寫本	〔釋萬起原等ト合綴〕		一〇	二〇五	一八七
御請來目錄	空海撰	(大日本佛教全書第二册ノ内)	大正三	一〇	三五三	一〇
御上洛諸事留	寫本	〔文久三年御上洛當時御先手石川佐内ノ諸留書ナリ〕		一〇	二〇五	一八〇
古清涼殿	唐・藝詳撰	二卷	(大日本續藏經第七四七册ノ内)	明治四五	二二五	二
古寫經大觀	精藝出版合資會社編		大正九	一〇	四三	一八
古社寺をたづねて(趣味)	齋藤隆三		大正一五	一	五五〇	八九
古社寺めぐり(美術)	行脚		大正一〇	一	三九五	一七九
古寫本史記殘卷	大島友直編		大正七	一〇	四八	四
古寫本抱朴子	葛洪著	田中慶太郎編	大正一二	一〇	一六〇	一〇七
御朱印船(貿易)	近藤泥牛(乙吉)		大正六	一	三七三	一八
五種憲法(攝政宮殿下)	聖德太子御撰	木山定生譯		一	五五六	一九〇
御成婚記念	大正一三			一	五五	一〇四
五種師經	赤沼智善譯	(現代意譯根本佛教聖典叢書第四卷ノ内)	大正一三	三	四四六	七
後出阿彌陀佛偈	(眞宗全書續編第三卷ノ内)		大正五	一	四四	三七四
同	(大正新脩大藏經第二二卷寶積部下涅槃部ノ内)		大正一四	一	八六	三九
同				一	三四六	七
後出彌陀偈經糠糝錄	自謙	二卷(眞宗全書續編第三卷ノ内)	大正五	一	一四五	一八四
吳春京名所双六	松村吳春畫		二二×二八	一	四九	二七
御書院番頭歴代便覽	寫本	(養源居叢書ノ内)		一〇	二二五	一八四
御所史料圖譜	京都史蹟會編		大正三	一	四九	二七

吾職秘鑑	附 吾職大全	佐藤權盛自筆	田中邦教等編	一册	三八〇	一八四
御所櫻堀川夜討	寫本	(江戸金・銀座ノ記録ナリ)		一〇	一九一	七六五
御所櫻堀川夜討	文耕堂	三好松洛	(勝進助芝居臺帳第六三)	一〇	五四五	一六
古書序文全鈔	寫本	(拙古堂雜鈔第一至八册)		八〇	一七	二七三
御書鈔	上、中、下卷	日健	大正二	三〇	二四六	二〇二
御書註	上、下卷	承憲	大正三、四	二〇	二四六	二〇二
御所解雛形集	(圖案資料増刊)	後藤博山編	大正一一	一〇	一九三	一四二
御所解模様	大岩嘉一郎編		大正一三	二〇	一六三	九三
御所人形	一、二	久保田佐四郎畫	大正一〇、一一	二〇	二	四七六
御所友禪いふがよ	卷一、二	小袖	稀書複製會編	二〇	一〇三	四〇七
御書略註	(日蓮宗宗學全書ノ内)		大正一四	三	三五三	三〇
御白河院御起請	高野山	(續群書類從第二八輯ノ上釋家部ノ内)	大正一五	一	八〇	三二
同				一	八〇	三二
拵弓藤割次第	(國書刊行會本丹鶴叢書故實ノ内)		大正三	一	三四三	四
五時略頌	源信撰	(大日本佛教全書第二四册ノ内)	大正二	一	三五三	一〇
古事類苑	神宮司廳編		明治四五至大正三	一〇	七五	一

古事類苑

總目錄	一、二			七〇	三四	一九
索引	一、二					
宗敎部	八至二八					
人部	一、二、三、四					
地部	一、二、三					
飲食部	一、二、三、六					
居處部	一、二、七					
同				七〇	二四七	一
總目錄	一、二					
索引	一、二					
宗敎部	八至二八					
人部	一、二、三、四					
地部	一、二、三					
飲食部	一、二、三、六					
居處部	一、二、七					
故紙錄	橋本	二卷	(國書刊行會本近世佛教叢書ノ内)	大正五	三三〇	九
古人いろは帖	鈴木行三編		大正四	一〇	一八六	一四七
古人を説く	荻原井泉水		大正一三	一	一五三	一五
個人及國家新論	ロバート・ジョンズ著	北島霞江譯	大正一一	一	五〇三	二〇五
個人價值論	高木秀一	大正一一	(最新教育叢書第一三卷)	一	一五三	二五
御宸翰ノ寫	寫本	〔孝明天皇ノ島津久光ニ御下賜ノ御書ノ寫ナリ〕		一〇	二二	一四七
個人經營で出来る事業	佐瀬文哉		大正九	二	三六六	三〇三
御親祭五十年氷川神社奉齋錄	同神社奉齋會編		大正七	一〇	一〇	三三六
個人厄年の話	石橋臥波		大正二	一	三三六	一四〇
誤診シ易キ皮膚疾患	土肥章司		大正一四	一	一五七	六
個人經濟學説と其環境	細貝正邦	再版	大正一〇	一	五〇三	三

個人主義思潮	相馬御風	大正四	(近代思潮叢書第三編)	一	一七	四八二
護身術與義(武道)	小脇國秀		大正一三	一	一五六	五
故人春夏秋冬	大須賀乙字編		大正七	一	一三	六九
同	三版		大正一五	一	一三	六九
個人所得稅便覽	東京稅務監督局編		大正一一	一	一五〇	二五九
同	改訂		大正一四	一	一四七	三三四
古神道大義	岩野泡鳴	(泡鳴全集第一六卷ノ内)	大正一一	一	五〇〇	一
古神道大義	(皇國之根柢)	寛克彦	訂四版	大正二	一三四	三四〇
(續)古神道大義	(皇國之根柢)	上下卷	寛克彦	大正四	一三四	三四〇
個人、團本邦固有遊戲全書	小澤卯之助編		大正四	一	一九	四四六
己心中記	覺超撰	(大日本佛教全書第二四册ノ内)	大正二	一	三五三	一〇
己心中義記	圓仁撰	(大日本佛教全書第二四册ノ内)	大正二	一	三五三	一〇
同	(日本大藏經第四六卷ノ内)		大正九	一	三五三	六
個人的表白	島村抱月	(抱月全集第七卷ノ内)	大正九	一	三七九	二
小しんと焉馬	吉井勇	(現代戯曲全集第九卷ノ内)	大正一四	一	五三〇	三五
小しんと焉馬後日譚	吉井勇	(現代戯曲全集第九卷ノ内)	大正一四	一	五三〇	三五
吾人肉體最後の始末	葉若雄次		大正四	一	一三七	七〇三
古人に學べ	笹川臨風		大正六	一	一三三	一〇六

コシン—コセイ

個人能率増進法	ハリントン・エマソン著 上中甲堂譯 大正一二	二冊	五〇	三
個人能力充實法	中外産業調査會編 (大正一二) (能率増大科學的始末法報告書第九冊)	一冊	一五〇	四
故人の佛(名優)	前編 中村梅吉 大正四	一〇冊	一六三	一〇
吾人の開海外有望の富源	附海外移住渡航案内 山田佐太郎 大正一四	一冊	一五五	一〇
個人の寂寞勝利の悲哀	島村抱月(抱月全集第二卷) 内 大正九	一冊	三七九	二
吾人の悲觀	河上肇(財政經濟と生活問題)日本の財政經濟ノ内 大正三	一冊	三五六	五
御進發一件留付御上洛一件留	寫本(長防征討並御上洛ニ關スル元治慶應間ノ一件留ナリ)	六〇冊	一六五	一九
御進發御留書	鈴木重之留書 寫本(慶應元年家茂將軍長州征討ノ留書ナリ)	二〇冊	一六三	九〇
吾人は何を食ふべきか	福島縣内務部編 大正八	一冊	一六六	一五七
吾人は尙基督教徒たり得る乎	オイケン著 類實鹿之助譯 大正元	一冊	一三五	一七〇
護身法口訣	高辨訣(日本大藏經第四二卷ノ内 大正八)	一冊	三五三	六
護身法功能鈔	高辨記(日本大藏經第四二卷ノ内 大正八)	一冊	三五三	六
故人名稱考	栗田寛(栗里先生雜著中卷ノ内 明治四三)	一冊	三三	二四、一
午睡詩鈔	山口善 大正七	一冊	一四七	三三
後出師表	宋、岳飛書 大正六	一冊	一四三	八
湖水の上	南部修太郎 大正一〇	一冊	一五〇	二二
戸數割規則正義	近藤廣太郎 大正一一	一冊	一五〇	七五
戸數割之友	阿部兼藏 大正一一	一冊	一五三	三四

八六四

戸數割配當標準負擔割合ニ關スル事項	富山縣編 大正一四	一冊	三三七	三七〇
後朱雀天皇御記	(列聖全集宸記集上卷御記纂ノ内 大正六)	一冊	三三八	三七八
小雀三羽	初島順三郎 大正一〇	一冊	一五〇	八
小鈴の唄	若月賢 大正一一	一冊	一五〇	八
コステロ家の最後の者	松原至大譯(世界短篇小説大系) 采小國現代短篇集附録作者不明傑作篇ノ内 大正一四	一冊	五〇	四
コズモス音楽叢書	コズモス書院發行 大正一四	一冊	一五〇	四
個性學	第一編 兒童唱歌劇(山本正夫、長谷山峻彦) 高峰博 大正一〇	一冊	一四五	五九
個性鑑別法の研究	如何にせば人の性格を察知し得るか 今村惟善 大正四	一冊	一五六	一七三
個性觀察法の實際	中澤忠太郎 大正二	一冊	一五三	四〇
個性教育	松月秀雄 大正一一	一冊	一五三	三五八
個性教育と誕生日に於ける指導	(最新教育叢書第一卷) 野田樟男 大正一四	一冊	一七二	二九
個性教育論	教育論叢編輯部編 大正九	一冊	一五九	四
研究兒童と其境遇	(教育叢書第二編) 河野清丸 大正元	一冊	一五三	三
御成婚記圖書目錄	市立岡山圖書館編 大正一五	一冊	一五四	三〇
御成婚と精神作興	永田秀次郎 大正一三	一冊	一五五	一〇七
個性心理及比較心理	中島泰藏 大正四	一冊	一五五	四一
御聖代節用學問	莊英著 歌川豐丸畫 寛政一一 二卷	一冊	一五八	七九

御聖徳

御聖徳集	有馬祐政編 大正八	一冊	一七九	九
御聖徳と憲政及自治制	床次竹二郎(明治天皇聖徳奉頌講演集ノ内 大正一〇)	一冊	一四九	三
個性と訓練	水野與三左衛門 大正三	一冊	一五三	四
個性に立新綴り方教育の建設	木住野龜之助、天野文憲脚したる 大正一四	一冊	一六三	二四
御成敗式目目錄	(讀律書) 大正一一 年七月一五日現在(屋所藏) 穂積陳重編	一冊	一三七	一三
古生物學綱要	横山又次郎 大正九	一冊	一八一	六
御生母例	小中村清短編 寫本	一冊	一八三	一〇三
古樵逸話	小宮山毅介自筆稿本 寫本	一冊	一八六	七〇
湖沼學上ノ諏訪湖の研究	上、下卷 田中阿歌麿 大正七	二冊	一八五	九
御消息集	覺如編(大日本風教叢書第二輯ノ内 大正六)	一冊	一八九	二
同		一冊	一八九	二
御消息集第二章甲子録	義讀説(真宗大系第六ノ内 大正七)	一冊	一八九	一五
湖沼めぐり	田中阿歌麿 大正七	一冊	一三	七四
湖沼利用水産養殖研究會要録	第二回(大正九年七月) 開催) 茨城縣編 大正九	一冊	一四二	四八
戸籍及寄留手續案内	増補) 附人事訴訟及非訟事件手續 福住庸四郎編 大正一一	一冊	一五〇	二二
戸籍及寄留届書式並記載例	北浦正一等編 大正九	一冊	一八二	一〇二
戸籍考	栗田寛(栗里先生雜著中卷ノ内 明治四三)	一冊	一三	二五
戸籍簡覽	栗井慶四郎 大正七	一冊	一六二	天

コセイ—コセキ

八六五

戸籍記載例	松江區裁判所管内戸籍事務打合會編 大正五	一冊	一六	六六〇
寄留届出及記載ニ關スル注意事項摘録	岩館榮尚 大正八	一冊	一六二	五四
戸籍回答要旨類集	杉照編 大正一三	一冊	一四七	二九一
古昔五重傳法軌則	(浄土傳燈輯要卷中ノ内 大正八)	一冊	一五	八九
戸籍御用留	寫本(明治五年中山梨縣巨摩郡御用留ナリ)	一冊	一三五	一八九
戸籍質疑錄摘要類纂	安戸深藏編 大正四	一冊	一三七	四三
戸籍總覽	安戸深藏編 大正五	一冊	一四九	八〇
戸籍大問題解決論	小木曾實之助 再版 大正五	一冊	一三七	八三〇
同(増補)	三版 大正七	一冊	一三七	八三〇
戸籍提要	安戸深藏編 大正六	一冊	一六四	一八八
戸籍寶典	安戸深藏編 大正五	一冊	一三七	四九九
戸籍法改正寄留法制定理由	法律新聞社編 大正三	一冊	一五三	一五
戸籍法解説	古仙常吉 大正一〇	一冊	一五三	一七一
戸籍法施行細則寄留法令釋義	原田良實 大正三	一冊	一五三	四三
戸籍法詳解	自治館編 大正六	一冊	一五六	三
戸籍法釋義	兼子靖議 大正一五	一冊	一五〇	二〇
戸籍法正解	島田鐵吉 大正九	一冊	一三六	一六
同	訂再版 大正一五	一冊	一三六	一六
戸籍法正義	山内確三郎 大正三	一冊	一五三	三

コセキ—コソウ

戸籍法通解(新舊)	荒川五郎	大正三	一册	三三	六
古跡めぐり(趣味の旅)	笹川臨風	大正八	一册	一六八	七
同 訂入版		大正一四	一册	一六八	七
替女口説地震仕身北上	齋藤眞幸	(大正一二)	一册	一六〇	一六
古瀬彈治翁	伊藤傳編	大正一三	一册	一五三	三
五節句 (團扇繪)	豊國畫		五枚	七別	四
五節句七月 (團扇繪)	(國貞畫)		一枚	七別	四
後世物語聞書講義	了祥 (眞宗大系第二七ノ内)	大正九		三九	一五
後世物語録	了祥 (眞宗全書續編第一九卷ノ内)	大正四		三六	七
語箋	高橋富兄稿本 寫本			三三	三
古錢價額年鑒	山邊久太郎	大正五		二	一七
古錢價格便覽	化蝶園主人編	大正五		一三九	七四
古錢貨章牌類目錄(府立大阪博物館所藏)	虎櫻樓商店發行	大正八		一三	八四
五千五百佛名神呪除障滅罪經	隋、闍那彌多譯 八卷(大正新脩大藏經第一四卷經集部一ノ内)	大正一四		四	三
同				八六	三
後撰集新抄	七、八 中山美石	大正元		二〇	四
後撰集正義	(續群書類從第一六輯ノ下和歌部ノ内)	再版		八〇	三
古錢諸抄	寫本 (榮壽堂錢譜第三册)			二四	三

八六六

古錢書展覽大會出品目錄	東洋貨幣協會、大阪古泉會編	大正一四	二册	三九	四三
御先祖記	寫本 (永亨、延寶年間ノ徳川家ニ關スル記録ナリ)		六〇	二五	三三
古錢大觀	乾、坤 附録 和漢繪錢類集 中橋掬泉	大正五	三〇	一八	八
古錢拓本	寫本 (榮壽堂錢譜第五册)		一〇	二四	二四
午前二時(小説)	長田秀雄	大正七	一册	一三七	一〇五
午前の愛撫(詩集)	橋爪健	大正一一	一册	一五六	一六三
午前の殺人	中河與一	大正一四	一册	三	五五
同	(新進作家叢書第四四編ノ内)	大正一四		三	五五
古錢の話	山中笑 (國學院大學叢書第一編日本趣味十種ノ内)	大正一四		五九	一八
後瞻波經	宇野圓空、林五邦譯 (現代意譯根本佛教聖典叢書第二卷ノ内)	大正一三		五五	一四
午前八時	田中總一郎	大正一一	一册	一五〇	二四
古川柳真髓	井上劍花坊編 再版 (川柳研究叢書第二編)	大正一五	一册	一五〇	二九
古川柳評釋	情本位 中野三允著 阪井久良校補	大正一四	一册	一五八	三三
狐禪狸詩	釋清潭 大正一一		一册	一五〇	五九
後撰和歌集	坂上望城等奉勅撰 (二十一代集第一ノ内)	大正一四		五九	五三
同	坂上望城等奉勅撰 佐佐木信綱、芳賀矢一校註 (校註和歌叢書第三册八代集上ノ内)	大正一二		三五	三
同	坂上望城等奉勅撰 塚本哲三校 (有朋堂文庫ノ内)	大正一五		五三	一八
小僧	岩野泡鳴 (泡鳴全集第三卷ノ内)	大正一〇		五〇	一
御贈位	舊藩侯 碩徳記念 大分縣速見郡教育會編	大正七	一册	一三七	一七

胡詠史詩新釋

胡詠史詩新釋	釋清潭	大正八	一〇	一八六	二六
故贈正五位中沼了三事績	島根縣隱岐島廳編	大正六	一册	一三九	八七五
御即位及大嘗祭	赤堀又次郎	大正三	一册	一四九	二六三
同 再版	大正四		一册	一四九	二六三
御即位記念事業	岩手縣編	大正五	一册	一三六	一四
御即位記念事業	埼玉縣編	大正五	一册	一三六	一九三
御即位記念事業	新潟縣編	大正四	一册	一三六	一九
御即位灌頂	富田敏純	大正四	一册	一三四	四七三
御即位式大典錄	前、後編 鈴木暢幸、小松悦二編	大正三、四	二册	一四九	四〇四
御即位式奉祝紀念帖	大田彌作編	大正四	一〇	一三三	四〇
御即位次第	三條公豐 (續群書類從第一〇輯ノ下公事部ノ内)	再版 大正一五	一〇	八〇	三三
御即位大嘗祭繪卷	附 解説 御大禮紀念會編	大正四	一册	一	一九
御即位資料圖譜	上、中 清岡長言編	大正二、三	二册	一三七	一三〇
御即位大禮通義	山田孝雄	大正四	一册	一三六	一五
御即位大典記念事業	岡山縣編	大正五	一册	一三六	一四五
御即位大典記念事業	廣島縣編	大正五	一册	一三六	一六三
御即位大典記念事業	福井縣編	大正五	一册	一三六	二〇六
御即位勅語謹解並壽詞解義	龜山與市	大正五	一册	一三〇	三〇七

コソウ—コソソ

八六七

御即位圖	寫本 (飛鳥井家舊藏トイフ)		二册	一四七	一九三
御即位奉祝歌	關友會編 寫本		一〇	一四七	一九三
御即位由奉幣部類記	葉室重隆 (續群書類從第一〇輯ノ下公事部ノ内)	再版 大正一五	一册	八〇	三二
御即位禮書報	御即位禮紀念協會發行 第一卷(大正三年一月)至第二卷(大正五年七月)		五册	五三	五〇
同	第一至六卷(大正三年一至八月)		三册	五三	五〇
御即位禮と大嘗祭	池邊義象 (講演速記録第八輯ノ内)	大正三	一册	一三七	八三
御即位禮と大嘗祭	清岡長言	大正四	一册	一三九	九
小袖そが	(國書刊行會本徳川文藝類聚第八淨瑠璃ノ内)		一册	一三〇	四九
小袖幕	岸本景春編	大正一四	一册	一四一	四
去年の枝折	上田秋成 (國書刊行會本上田秋成全集第一ノ内)	大正一〇	一册	一三〇	五
孤村繪手本	池田孤村畫 寫本		一册	一三〇	五
孤村句集	柳下友次編	大正一一	一册	一五六	二九
互尊主義の研究	小川全一	大正一四	一册	一三九	七三
古尊宿語要目録	道忠編 (大日本續藏經第五九一册ノ内)	明治四五	一册	一三五	二
古尊宿語録	卷一至四八末、續藏主集 明治四五 (大日本續藏經第五八七册至第五八九册)		三〇	一三五	二
古尊宿語録目録	道忠編 (大日本續藏經第五九一册ノ内)	明治四五	一册	一三五	二
御存知でせうか	家庭問題研究會編	大正四	一册	一三〇	一三

コタイーコタウ

古代模様	(安政三)	寫本	一帖	函	號
古代模様	第一至一	堀十五郎編	明治四四至大正三	一四八	六
古代模様	一	美工會出版部編	大正三	一四〇	八
古代廣益紋帳大全	甲斐山久三郎	大正七	三〇	三七四	
現代より西洋哲學史	フランク・シルリー著	若守義孝譯	大正五	一五六	三九
五大力	泉鏡花	(鏡花全集第九卷ノ内)	大正一五	五〇	四
五大力戀絨	並木五瓶	(世話狂言傑作集第四卷ノ内)	大正一四	五七	六
同	並木五瓶著	南茂樹校	(脚本集下巻ノ内)	大正一一	五〇六
五大力船艙下仲間規定帳	寫本	(江戸府内五大力船定宿ノ規定ナリ)	大正一	二〇五	一六三
御大禮衛生記事	内務省衛生局編	大正五	一四六	九	五
御大禮要覽	京都通信社編	大正四	一五六	一三	
御大禮記念寫眞帖	市田オフセツト印刷合資會社東京支店編	大正四	一〇	四二	九
同	垣次夏三郎編	大正五	四〇	四九	七
御大禮記念寫眞帖	湯原尚志編	大正五	一	三六	四
御大禮記念美作名譽鑑	長野縣編	大正六	一	三六	三三
御大禮記念林業	農商務省山林局編	大正五	三	三六	二〇
御大禮記念林業	朝日新聞社編	大正五	一	三六	一八
御大禮記念林業	朝日新聞社編	大正四	一	三三	四

八七〇

御大禮關係品特別展覽會目錄	東京帝室博物館編	大正四	一册	函	號
御大禮寫眞帖	小林晋次郎編	大正四	一	三三	四
御大禮圖譜	池邊義象、今泉定介編	大正四	一	三三	四
御大禮と大和	奈良縣編	大正四	一	三三	四
御大禮奉祝志	東京市役所編	大正五	一	三三	四
古代列國史	薄田新雲編	大正一五	一	三三	四
古刀押形	寫本	(通俗世界史第一卷)	大正一	二〇	二七
古陶器集	北村直次郎編	大正一〇	一	一四	二八
孤島苦の琉球史	伊波普猷	大正一五	一	一五	二九
古陶磁器集	田畑庄三郎編	大正一一	一	一六	二七
古陶磁器集	京都商品陳列所編	大正五	一	一六	二七
古陶磁器圖鑑	鈴木思羊編	大正一五	一	一六	二七
古陶集	名古屋史談會編	大正七	一	一六	二七
虛堂集	宋、子淳頌古、元、行、倫評唱、六卷	(大日本續藏經第六一八册ノ内)	明治四五	一	一六
五島壽庵傳	曾根三治	大正七	一	一六	二七
古道大意	平田篤胤二卷	(國民道徳叢書第二編ノ内)	明治四五	一	一六
同	(平田翁講演集ノ内)	大正一一	一	一六	二七
御當代記	戸田茂睡	六卷	(國書刊行會本戸田茂睡全集ノ内)	大正四	一
虛堂智愚禪師語錄	妙源等編	一〇卷	(大日本續藏經第六〇四册ノ内)	明治四五	一

古道提綱概略	堀秀成	(勤王文庫第二編ノ内)	大正九	一	三九
孤島の日本海中心論	松尾小三郎	大正一〇	一	三九	九
同	訂五版	大正一一	一	三九	九
悟道の妙味	高階瓊仙	大正八	一	三九	九
悟道の妙味	宗活	大正一一	一	三九	九
悟道辨	平田篤胤二卷	(平田篤胤翁講演集號外ノ内)	大正四	一	三九
古刀名鑑	増田兼	大正三	一	三九	九
古陶録	眞清水藏六	大正一四	一	三九	九
悟道録	(題簽ノ冠稱ニハ「藏六漫筆」トアリ)	山田孝道	大正四	一	三九
古道或問	柴田花守	(勤王文庫第二編教訓集第一ノ内)	大正九	一	三九
古高俊太郎と智恵子	(談)	野口復堂	大正五	一	三九
子寶に蟲をわかすな	荻野純三郎	大正一一	一	三九	九
コダツク寫眞新書	上田寅之助編	大正九	一	三九	九
コダツク露出計	上田貞治郎編	大正八	一	三九	九
古塔の影	井上忠雄(江花)	大正一五	一	三九	九
古塔の秘密	エルク著	木村信兒譯	(世界短篇小説大系南歐及北歐篇ノ内)	大正一五	一
兒玉郡蠶業史	小暮秀夫編	大正五	一	三九	九
兒玉大將傳	杉山茂丸	大正七	一	三九	九
兒玉黨	笹川種郎	大正一一	一	三九	九

八七一

兒玉藤園將軍	吉武源五郎編	大正七	一	三九	九
兒玉文庫一覽(私)	同文庫編	大正一五	一	三九	九
兒玉文庫概覽(私)	大正六、八、九、一一至一三年度	同文庫編	大正九至一五	一	三九
兒玉文庫報告(私)	大正二、三、五年度	同文庫編	大正二、五	一	三九
兒玉亮太郎(原宰相を)	沼田日東	大正一一	一	三九	九
故男爵吉川重吉卿自叙傳	大塚武松編	大正六	一	三九	九
五壇法日記	應和一文永	(續群書類從第二六輯ノ上釋家部ノ内)	大正一四	一	三九
同	護持院日記抄	護國寺編	大正一四	一	三九
五重間書	聖聰説	西仰撰	(淨土傳燈輯要卷上ノ内)	大正七	一
五重口傳鈔	西仰撰	(淨土傳燈輯要卷上ノ内)	大正七	一	三九
五重指南目錄	聖問撰	(淨土傳燈輯要卷上ノ内)	大正七	一	三九
五重拾遺抄	聖聰撰	三卷	(淨土傳燈輯要卷上ノ内)	大正七	一
五重始末	善悅撰	(淨土傳燈輯要卷上ノ内)	大正七	一	三九
五重塔雛形	寫本	(九層、遊龜、舍利、相林、多寶、法輪等各種ノ下圖アリ)	宗演	大正六	一
箇中の樂地	宗演	大正六	(縮刷名著叢書第四二編)	一	三九
古籙篇	高田忠周	大正一四	一	三九	九

コチクーコツト

古竹老衲詩集	五岳 (眞宗全書第四八卷ノ内)	大正三	冊	函	號
五知齋琴譜	清、周魯封編		六〇	八三	一九
護持正法章	良遍草 (日本大藏經第九卷ノ内)	大正四	三五	三	六
護持僧次第	朱雀、後嵯峨 (續群書類從第四輯ノ上補任部ノ内)	再版 大正一五	八〇	三三	
御馳走の拵へ方	家庭料理講習會編	大正八	一	三六	一九
護持僧補任	桓武、醍醐 (續群書類從第四輯ノ上補任部ノ内)	再版 大正一五	八〇	三三	
兀菴普寧禪師語錄	淨韻等編	三卷 (大日本續藏經第六一册ノ内)	明治四五	三五	二
滑稽逸話 (資料)	鹿野久恒編	大正五	一	三九	六一
滑稽繪本全集	古谷知新編	大正八	二	三七	一六四
上卷	狂詩畫譜 (錢屋惣四郎編)				
下卷	歲時滅法成 (耳鳥齋畫)				
鳥羽繪欠び留	三卷 (竹原春朝齋畫)				
鳥羽繪三國志	三卷 (同)				
鳥羽繪扇的的	三卷 (大岡春卜畫)				
人遠茶懸物 (一拂齋畫)					
繪兄弟 (山東京傳)					
鳥羽繪筆拍子	三卷 (長谷川光信)				
輕筆鳥羽車	三卷 (同)				
狂書苑	三卷 (鈴木鄰松編)				
漫書選	古谷知新編				
滑稽能間狂言全書	伊東喜一郎編	大正七	一	三九	六七
滑稽誤譯集	佐川春水	大正五	一	七一	五五
滑稽雜談	第一、二、四時堂其謔編 (國書刊行會本ノ内)	大正六	一	三〇	五〇
小品新笑の國	巖谷小波	大正二	一	三八	一五
滑稽旅靴	久保天隨、町田柳塘	大正四	一	三七	六

八七二

滑稽太平記	北藤浮生著 佐々醒雪、巖谷小波校	八卷 (俳諧叢書第六册伊人逸話紀行集ノ内)	大正	冊	函	號
滑稽童話集	藤澤篤彦	大正一〇	一	五〇	三	
滑稽の趣味	岩野泡鳴 (泡鳴全集第一卷ノ内)	大正一〇	一	五〇	一	
滑稽奇骨變人傳	足立栗園	大正六	一	三三	二六	
滑稽問答 (絶倒)	町田柳塘	大正一〇	一	五〇	一	
滑稽和合人	爲永春水自筆稿本	寫本	一	五〇	一	
乞兒惡化の狀況	附 收養法 安達憲忠	[明治二八]	一	一六	三〇九	
古圖拾要	寫本		一	〇	五	
骨射創	西村文雄編	大正元	一	四	五	
ゴッセン研究	手塚壽郎	大正九	一	四	五九	
後土御門後柏原兩院御百韻	延徳三年 (續群書類從第七輯連歌部ノ内)	明治四五	一	〇	三二	
後土御門十二字瑣	(列聖全集御撰集第一卷ノ内)	大正四	一	〇	三六	
小鼓一調手附集	岩崎菊翁編	大正三	一	〇	三九	
小鼓手附大成	第三至五、七、八集 岩崎菊翁編	大正二至一〇	五	〇	三三	
骨董	小泉八雲著 大谷正信、田部隆次譯	大正一五	一	五	五	
骨董	モウパッサン著 矢口達譯		一	五	五	
骨董	モウパッサン全集第九卷ノ内	大正一〇	一	〇	四	
骨董	支那故事 (譯述書)	原田春境 (吉太郎)	大正三	一	〇	
同			一	〇	四	

骨董十三説	明、董其昌編 大村西崖 (歸漢堂譯)	大正一五	一	五九	二
骨董の知識及鑑定法	今泉雄作 (書畫骨董叢書第八卷ノ内)	大正一一	一	三九	一
故綱島梁川君	島村抱月 (抱月全集第八卷ノ内)	大正九	一	三九	二
木葉衣	行智 (日本大藏經第三八卷ノ内)	大正八	一	三三	六
木積冊子	橋本經亮自筆	寫本	一	三〇	一
古圖類集	大石千引編	寫本	一	三〇	一
湖亭涉筆	安積覺		一	三〇	一
小朝拜部類記	(續群書類從第一〇輯ノ下公事部ノ内)	再版 大正一五	一	〇	三二
御條目圖解 (遠式)	遠藤喜道編	明治七	一	〇	三二
蝴蝶	山田美妙齋 (世界短篇小説大系日本篇上ノ内)	大正一四	一	三〇	四
蝴蝶 (後水尾)	(列聖全集御撰集第一卷ノ内)	大正四	一	三〇	四
蝴蝶 (後水尾院天)	(日英兩文對照)	明治聖德記念學會編	一	三三	三
五帖御文大綱	宣明 (眞宗大系第一一ノ内)	大正五	一	三六	一五
孤蝶隨筆	馬場孤蝶	大正一三	一	三五	二五〇
胡蝶之曲	泉鏡花 (鏡花全集第六卷ノ内)	大正一四	一	五〇	四
同			一	五〇	四
胡蝶のゆめ	富田織部 (三條家文書第一ノ内)	大正五	一	三六	三七九
蝴蝶夢	嵐翠子譯 (古典劇大系第一六卷支那篇ノ内)	大正一四	一	五九	一

コツトーコテン

八七三

古典經濟學の哲學的背景	ハスバツハ、シエール著 山下芳一譯	大正一三	一	五	三
古典劇大系	近代社編	大正一二至一五	二	五	一
第二卷 希臘篇					
アルケーチス	(エウリピデース著 村松正俊譯)				
ヒツポリユトス	(同)				
メーデイヤ	(同)				
アウロイスのイフイゲネイア	(同)				
バクカイ	(同)				
アカルネス	(アリストフアネス著 村松正俊譯)				
雲	(同)				
鳥	(同)				
蛙	(同)				
第六卷 英吉利篇 (一)					
絶望	(ジョン・フォオド著 竹友漢風譯)				
尺とり蟲	(ゴウルドミス著 福原麟太郎譯)				
悪評學校	(シエリダン著 福原麟太郎譯)				
世間道	(コンクリイヴ著 福原麟太郎譯)				
佛蘭西篇 (一)					
似面非才女	(モリエール著 井上勇譯)				
タルテユツフ	(同)				
人間嫌ひ	(同)				
ジョルジュ・ダンデン	(同)				
守錢奴	(同)				
女學者	(同)				
第九卷 佛蘭西篇 (三)					
セザルの理髮師	(ボオマルセイ著 井上勇譯)				
ファイガロの結婚	(同)				
ザイール	(オルテール著 岡野かをる譯)				
戯れに戀はすまじ	(ミニツセ著 岡野かをる譯)				
ルイ・ブラス	(ユーゴ著 岡野かをる譯)				
第二卷 獨逸篇 (一)					
盜賊	(シルレル著 關口存男譯)				
アルヘルム・テイル	(同)				
ギル・ヘルム・テイル	(同)				
第二卷 獨逸篇 (三)					
公子フリードリヒ・フォン・ホンプブルク	(クライ				
悲劇サツプフォー	中島清譯)				
オットー・カール王の幸福と最後	(同)				

コトウ—コトウ

代々山番 (ルードギヒ著 中島清譯)	第三卷	獨逸編(四)	冊	函	號
ユーディット (ヘッベル著 中島清譯)	第一卷	獨逸編(五)			
マリア・マダレナ (同)					
ヘロデスとマリヤムネ (同)					
アグネス・ベルナウエル (同)					
ギーゲスと其の指環 (同)	第四卷	獨逸編(五)			
ニーベルンゲン (同)					
露西亞篇	第五卷	露西亞篇			
ホリス・ゴドウノーフ (ブーシキン著 米川正夫譯)					
ヨアン皇帝の死 (トルストイ著 深見尙行、米川正夫譯)					
皇帝フョードル・ヨアノヴィチ (トルストイ著 除村吉太郎譯)					
皇帝ボリス (同)					
智恵の悲しみ (グリボエードフ著 米川正夫譯)					
第一六卷 支那篇					
靈娥宛 (元、關漢卿著 宮原民平譯)					
老生兒 (元、武漢臣著 同譯)					
倩女離魂 (元、鄭光祖著 同譯)					
琵琶記 (元、高明著 同譯)					
蝴蝶夢 (元、高子謙著 同譯)					
第一九卷 ワグネル全集(下)					
ニーベルンゲンの指環 (ワグネル著 中島清譯)					
ニユルンベルクの歌の師匠等 (同)					
長澤哲次郎 大正一一					
古典頌歌					
向陵社發行 大正五					
古典叢書					
神曲 (ダンテ著 古典文學研究會譯)					
文藝日本社發行 大正一四					
古典叢書					
第一篇 萬の文反古 (井原西鶴)					
小方庸正(又星) 大正一四					
古典的な風景(集)					
懸空筆記 五卷					
(眞宗大系第二七ノ内 大正九)					
御傳繪視聽記					

八七四

古典の用例より見たる「しらす」と「うしはく」			冊	函	號
河野省三					
(明治聖徳記念學會紀要第二三卷ノ内 大正九)					
古典派經濟學の復興 高橋誠一郎					
(現代思潮講演集ノ内 大正一四)					
古典美術の研究 市村英輔 大正一四					
古傳密要 萱場木十					
(近世社會經濟叢書第五卷ノ内 大正一五)					
同 (仙臺叢書第四卷ノ内 大正一一)					
湖東三僧傳 信岡					
(浄土宗全書第一七卷ノ内 大正二)					
後藤子爵記念市民賞入選論文 東京市政調査會發行					
大正一三					
第一回 帝都復興と教育者の希望 (東京市政調査會編)					
後藤寺町革新之實蹟 江島福三郎編 大正五					
鼓洞集 上卷 川畑契水編 大正一一					
後藤庄三郎由緒書 (國書刊行會本徳川時代商業叢書第一ノ内 大正二)					
山口四郎 大正八					
後藤新平論 大正一一					
同 大正一一					
當道音樂研究會編 大正三					
箏歌全集(懷) 彩風會編 大正九					
山田流 石井松清編 明治四五					
山田流 歌もの上、下組歌 琴曲研究會編					
大正二					
後藤伊達目貫 (國書刊行會本徳川文藝類聚第八淨瑠璃ノ内 大正三)					

後藤男修養

三月十三編 大正八			一	三八	五
後藤眞男兒の鐵腕 日本書院編 大正一〇			一	一七	二〇〇
鼓筒圖譜 鼓筒研究會編 大正七			一〇	四九	一三〇
同 生田耕一、山崎樂堂 大正六			一	一五	二九三
鼓筒之鑑定			一	一五	二九三
同 靈空著 鷲尾順敬等註 (國文東方佛教叢書第四卷隨筆部ノ内 大正一五)			一〇	二二	一五三
後東坡漫談 寫本			一	一三	二
湖東燒 陶磁器研究會編 大正一一			一	一三	二
(陶磁器研究資料第三編)					
湖東燒の研究 北村壽四郎 大正一四			一	一五	一五〇
同 一五七 一五〇					
孤獨 ストリンドベルク著 伊藤武雄譯			一	五〇	六
(ストリンドベルク小説全集第四卷ノ内 大正一一)					
孤獨 田山花袋			一	五〇	六
(花袋全集第五卷ノ内 大正一一)					
孤獨 ロオゼゲル著 北村喜八譯			一	五〇	六
(世界短篇小説大系獨逸篇ノ内 大正一五)					
古徳事蹟傳 (眞宗全書第三二卷ノ内 大正三)			一	三六	七
孤獨な散歩者の夢想 ルソソオ著 新城和一譯 大正九			一	三六	七
古登久爾婦里 芳虎等畫 一五八枚			一	三六	七
孤獨の魂(戯曲) 武者小路實篤 大正一五			一	三七	九
孤獨の悲哀 茅原華山 大正四			一	三六	七

コトウ—コトハ

子弟教育普及會編 大正七			一	三五	三
(子弟叢書第二)					
幸田露伴 大正一一			一	三五	三
(文化叢書第一〇編)					
村松梢風 大正一四			一	一五	一〇七
志水燕十著 稀書複製會編 大正一五(複製)			一〇	一九	四三
附伊豆國			一〇	二九	五
府考 萩原正夫 明治四五			四	三〇	四九
第一至四 山科言繼 大正三、四			四	三〇	四九
(國書刊行會本ノ内)					
水野亮譯 大正一三			一	三三	一四七
楯山榮壽 大正二			一	三三	一四七
加藤雀庵 寫本			一〇	三三	四三
(雀庵稿本第八)					
難波定長(續群書類從第一〇輯ノ再版 大正一五)			一	八〇	三二
下公事部ノ内			一	三六	三七
列聖全集宸記集上卷御記纂ノ内 大正六			一	三七	三七
岸田國士 大正一五			一	三七	三七
列聖全集御撰集第三卷ノ内 大正五)			一	三七	三七
天 皇遠島御抄			一	三七	三七
(列聖全集御撰集第三卷ノ内 大正五)					
安藤正次(明治聖徳記念學會紀要第二〇卷ノ内 大正一一)			一	一四	一
第一至三卷 落合直文 大正一〇、一一			三	七五	八
(大辭典)			四〇	一六	一五〇
田近陽一郎(長陽) 大正一四			一	三三	三四
金子健二 大正一一			一	三三	三四

八七五

言葉の自由思想の自由	片上伸 (新社會的秩序への内)	一册	五〇三	二六二
言葉の末	徳本著 鷲尾順敬等註 (國文東方佛敎叢書第八卷歌頌部ノ内)	一册	五〇九	二六七
言葉の直路	松田直兄著 佐佐木信綱、芳賀矢一校註 (校註和歌叢書第七册和歌作法集ノ内)	一册	三三三	三
Kotoba no Hanataba	櫻澤如一編	一册	三三三	四八〇
詞八衢補正	上 堀秀成 寫本	一〇册	一四七	三五七
琴平案内記	永田是治編 再版 明治四五	一册	三三九	四
金刀比羅宮記	同宮社務所編	一册	三三三	三三
同 訂四版	大正一五	一册	三三三	三三
同		一册	三三三	三三
琴平利生記	寫本 (勝進助芝居臺帳第二)	一〇册	一九	七五
古登富貴草	多紀監撰 (一) 卷 (日本衛生文庫第三輯ノ内)	一册	六	二〇四
壽十八番歌舞妓狂言考	「歌舞妓十八番考」ヲ見ヨ			
壽萬歳會我	(芝居繪本第四)	一册	一〇	三六
小泊築港論	附 小泊案内 秋元金四郎	一册	一九七	七〇
子供あそび	昇雲畫 一二枚	一册	四〇三	一〇六
子供を賢くする爲に	三田谷啓	一册	三五五	九六
子供を丈夫にする新育兒法	竹野芳次郎	一册	一五	三三
子供を丈夫に育つる營養法	矢野雄 (兒童敎養叢書第六編)	一册	二七二	一〇三
子供を丈夫に育てる秘訣	都河龍	一册	一五	二六

子供を強くする爲めに	三田谷啓	一册	一五	三三
子供を良く育てる法	吉田熊次 (兒童敎養叢書第八編)	一册	二七二	一〇三
小供キリ新約物語	山野虎市 (世界少年少女名著大系第一三)	一册	一五九	二五
子供さんのお芝居	葉多狂果	一册	一〇六	二六
子供第三敎育論	塚本與三郎	一册	二七九	三
子供達への近世科學の寶船	高田徳佐	一册	一五八	二〇七
子ども哲學叢書	文敎書院發行	一册	一五五	三
第二編 倫理學パベルの塔 (中島義一)				
子供と金銭	野中正	一册	二七一	九三
子どもとは、	田中幸一	一册	一五六	二七
子供に日本畫の描き方	田上翠風	一册	一五四	六三
子供に聞かせる逸話(修養美談)	加藤美命	一册	一五三	二〇三
子供に世界名話五十集	桃井廣人	一册	一五三	二〇
子供に關する講話	大阪子ども研究會編	一册	一三九	五六
子ども日日	東京日日新聞社發行 第一至三四號(大正一五年一月至二月)	一册	一五	六
子供の人形の國	西山哲治	一册	二五	六
子供の遊ばせ方	坂内みつ子	一册	二七	一一
子供いたづらと喧嘩との研究	新井道太郎	一册	二五	五
子供の唄(マガシー)	カロリン・ウエルズ編 松原至大譯	一册	一五	六

子供の重い病氣の容體と手當	竹内薫兵 (大正一三) (アルス婦人叢書第一〇)	一册	一五五	五七
子供の科學玩具の作り方	藤五代策	一册	一三五	二七〇
子供のちもちや敎育	服部北溟	一册	一七二	九
こどもの音樂	田邊尚雄 (大正一五) (母性讀本第一)	一册	一五〇	一
子供の感情敎育	西宮藤朝	一册	一三五	六
子供の聞新知識の庫	三上於菟吉	一册	一七	二七
子供の聞新知識の庫	岡本瓊二	一册	一三五	一七
子供の聞きたがる人間の出來た話	岡本瓊二	一册	一三五	一七
子供の聞きたがる話(最新)	原田三夫	一册	九	七
一 發明發見の卷				
二 天文地文の卷				
三 動物植物の卷				
四 電氣磁氣の卷				
五 化學工業の卷				
六 生理衛生の卷				
七 探險冒險の卷				
八 礦物岩石の卷				
九 珍談奇談の卷				
子供の權利(敎育)	西山哲次	一册	一三五	五
同 一〇版	大正一一	一册	一三五	五
子供の心	小瀬松次郎 (大正九) (成蹊叢書第五編)	一册	一三五	五
子供の心(母の)	高崎能樹	一册	一三五	五
子供の詩	ステイブンスン著 福原麟太郎、葛原齒譯	一册	一三三	四〇
子供の試験と復習(家庭でし)	一、二、三、四年生の卷 加藤美命編	一册	三三	二六

子供の四十八癖	服部北溟	一册	一五	七
小供の唱歌と遊戯	眞島睦美、水谷式夫	一册	一四三	六
子供の震災記	初等敎育研究會編	一册	一五六	六
子供の心理	田村直臣	一册	一五	六
子供の心話	大阪市幼稚園共同研究會編	一册	一五〇	七
子供の世紀	大村仁太郎	一册	一五九	一六〇
子供の生活と藝術	島村民藏	一册	一五	九
小供の育て方	大阪毎日新聞社編	一册	一五	一六
子どもの育て方	東京市社會局社會敎育課編 (東京市社會敎育叢書第七輯)	一册	一五	五
子供の旅	ゲーテ著 益田國基譯 (ゲーテ全集第六卷ノ内)	一册	一五九	九
子供の童話の作り方	後藤牧星	一册	一五〇	一四
子供のための物語	トルストイ著 木村毅譯 (トルストイ全集第二卷ノ内) 三版	一册	一三〇	三
子供の便り	加能作次郎 (日本小説集第二集ノ内)	一册	一五九	五
子供の智慧	トルストイ著 加藤一夫譯	一册	一五三	六
同 (トルストイ全集第二卷ノ内)	大正八	一册	一三〇	三
子供の智慧のつけ方(實驗)	野中正	一册	一七二	一〇八
子供のエヂプトから現代まで	相良徳三 (大正一三) (兒童圖書叢書第一二編)	一册	一五五	一二
子供の病氣	實例と手當 竹内薫兵	一册	一五六	三三
こどもの病氣を早く知る法と手當	鬼平武鷹編 明治四五	一册	一五六	八四

コトモノコナシ

子供の保護 <small>(新時代の要求する)</small>	西山哲治	大正九	一册	三七一	一五
子供の村 <small>(北原白秋 大正一四 繪入童謡第六集)</small>	秋鹿見二編	大正一五	一册	一五八	一九三
子供の喜ぶお話の泉 <small>(四季 折々)</small>	中村孤月	大正八	一册	一五三	二五九
子供の喜ぶ新知識	宮川春汀畫	明治二九	二四枚	一五五	四
子供風俗	岩村秀太郎	大正一一	一册	一五七	一〇
子供服裁縫圖解 <small>(新式 割出)</small>	新井藤四郎編	大正一三	一册	一五八	五〇
子供服裁縫獨習書	西村光惠	大正一三	一册	一五一	九
子供服の新しい型と其裁方	第一輯 庄子貞子	大正一三	一册	一五四	九
子供服の仕立方 <small>(圖解)</small>	飯島榮治	大正一三	一册	一五五	五七
子供服の縫方と着せ方	(アルス婦人叢書第九)	大正一五	一册	一五三	六
子供服婦人服製圖獨り學び	桐山美津子	大正一五	一册	一五	三〇三
子供への心遣り	柳瀬實次郎	大正一三	一册	一五三	二一
子供本位の家庭	安部磯雄	大正六	一册	一五三	二一
子供洋服	同研究會編	大正一三	一册	一五三	二九五
子供等にルーズヴェルトの手紙	ルーズヴェルト著 中川與へたる	大正一五	一册	一五七	五六
倫理學	中島義一	大正一四	一册	一五五	三
琴ゆたん <small>(懸賞)</small>	北村鈴榮編	大正三	一册	一三七	二〇三
琴油單松のあらし	北村鈴榮編	大正三	一册	一三七	一六
小鳥と花と <small>(ひろすけ)</small>	濱田廣介	大正一四	一册	一五八	二四

八七八

小鳥の飼ひ方	佐伯大太郎編	大正一三	一册	一五八	一八〇
小鳥の飼ひ方 <small>(趣味)</small>	山崎光美	大正一五	一册	一五七	一六三
小鳥の飼方 <small>(副業)</small>	月湖園主人	大正一五	一册	一五四	一三三
小鳥の飼ひ方叢書	文化生活研究會發行	大正一四	一册	一五四	一九五
第一編 カナリヤ <small>(石井時彦)</small>					
第二編 セキセイインコ <small>(及部辰之助)</small>					
第三編 文鳥と十姉妹 <small>(石井時彦)</small>					
第四編 鶴鳩と鶉 <small>(間島謙一)</small>					
第五編 うぐひす <small>(今村久兵衛)</small>					
小鳥の來る日	吉田絃一郎	大正一〇	一册	一五〇	一〇八
小鳥の巢	鈴木三重吉	大正元	一册	一三九	一六
小鳥の友	三木露風	大正一五	一册	一五〇	六
小鳥の話	大阪毎日新聞社編	大正一二	一册	一五五	八三
御内書案	京都將軍家古狀 <small>(續群書類從第二三輯ノ下武家部ノ内)</small>	大正一三	一册	一八〇	三二
御内書引付	天文二三、廿四貞忠御調進案 <small>(續群書類從第二三輯ノ下武家部ノ内)</small>	大正一三	一册	一八〇	三二
故中田清兵衛君追善會誌	小塚義太郎編	大正九	一册	一八〇	三二
小中村翁日記	附 詠草 小中村清矩自筆 寫本	明治一〇年至一八年	一册	一八三	二六
小中村博士日記	附 詠草 小中村清矩自筆 寫本	明治一五、一六、二〇年中ノ日記也	一册	一八九	一九
子無しの堤	岩野泡鳴	泡鳴全集第八卷ノ内	大正一〇	一五〇	一

後奈良院何曾

後奈良院何曾 <small>(列聖全集御撰集第六卷ノ内)</small>	淺野長武 <small>(新しき愛國論ノ内)</small>	大正六	一册	三三六	三七
後奈良天皇の聖徳に就いて	淺野長武	大正一三	一册	三三三	九七
湖南事件と大浦庇護事件	大場茂馬	大正五	一册	三三三	一〇四
壺南莊叢書	藤山一雄	大正一四、一五	二册	三五九	四七
第一編 清貧饗盤抄					
第二編 住宅藝術					
御入部伽羅女	湯清航水	六卷 <small>(國書刊行會本徳川文藝類聚第一事實小説ノ内)</small>	大正三	三三〇	四
五人女	眞山青果	大正一五	一册	一五七	五七三
「五人女」に見えたる思想	島村抱月 <small>(抱月全集第一卷ノ内)</small>	大正八	一册	三七九	二
五人姉妹	柳川春葉	大正三	一册	三五七	一三
五人組御定書	天保十一年三月御改寫本 <small>(巻尾東葛西領西一之江村園右衛門寫之トアリ)</small>	大正一〇	一册	一三五	二〇四
五人組制度論	穂積陳重	大正一〇	一册	一三五	一七六
五人組帳	寫本 <small>(佐渡關係書第五册)</small>	大正一〇	一册	一八九	四〇一
五人組帳前書	〔慶應年間〕	大正一〇	一册	一三五	二〇
五人組法規集	穂積陳重編	大正一〇	一册	一三五	一七
五人所破抄斥	日現 <small>(日蓮宗宗學全書ノ内)</small>	大正一四	一册	三五三	三〇
この一彈	水谷武 <small>(竹紫)</small>	大正一一	一册	一五七	元
此一途 <small>(十大家 執筆)</small>	太田資順編	大正一一	一册	一五〇	一五
此一粟 <small>(政治 小説)</small>	小笠原白也 <small>(語味)</small>	大正三	一册	一三九	三四
近衛霞山公	霞山會編	大正一三	一册	一五九	一六

コナラコノク

八七九

近衛家書類	第一、二 日本史籍協會編	大正八	二册	三三六	一五
近衛公書	柴野邦彦 <small>(國書刊行會本三十輯第四ノ内)</small>	大正六	一册	三三〇	五
近衛師團幹部演習記事	大正一〇年度 香月鏝一編	大正七	一册	三三九	四八
近衛歩兵第一聯隊史	帝國聯隊史刊行會編	大正七	一册	三三八	三九〇
近衛歩兵第一聯隊歴史	夙夜堂編	大正三	一册	三三九	三六
近衛歩兵第三聯隊史	帝國聯隊史刊行會編	大正六	一册	三三八	三六四
同	大正一四		一册	三三八	三五七
近衛歩兵寫真帖	中村義一發行	大正三	一册	三三八	三九一
近衛歩兵第三聯隊歴史	夙夜堂編	大正四	一册	三三九	三五六
近衛歩兵第四聯隊史	帝國聯隊史刊行會編	大正七	一册	三三八	三五九
近衛歩兵第四聯隊歴史	夙夜堂編	大正三	一册	三三九	三三二
同	三版	大正六	一册	三三九	三三一
近衛歩兵第二聯隊史	帝國聯隊史刊行會編	大正八	一册	一三八	四八
この恩寵	中井隆	大正一二	一册	一五三	八四
五の君	泉鏡花 <small>(鏡花集第四卷ノ内)</small>	大正二	一册	二九	三二
同	鏡花全集第二卷ノ内	大正一五	一册	五〇	四
同			一册	五〇	四
此君帖	第一至三卷 橋米吉編	大正一二	一册	三〇	一五三
この位は	全國民皆な知れ鐵道の知識 奈良益次郎	大正一三	一册	一五三	二八

コノクーコノフ

此礦物	小泉忠夫、戸島敏	大正七	一册	三六	二九〇
このころ	棒卯之助	大正二二	一册	一五〇	二四四
此の後の者に	ラスキン著 栗原古城譯	大正一四	一册	一五五	二三八
この頃の泳ぎ方	太田忠徳 大正一三 (スポーツ・パンフレット第六編)		一册	一五七	二二
この頃の庭球術	(前編) 澤善之助 大正一三 (スポーツ・パンフレット第四編)		一册	一五七	二二
この頃の野球術	(守備篇) 小泉葵南 大正一三 (スポーツ・パンフレット第一編)		一册	一五七	二二
此際國民は如何なる精神を以て修養すべきか	今福忍 (今後の國民修養ノ内 大正四)		一册	三六〇	六七
此の際心得置べし叢書	活動社發行 大正二二		一册	二五五	一〇八
第一 金銀物件貸借の秘訣 (森富太)			一册	一五三	九
第二 腕一本の成功法 (同)			一册	一五〇	一六
此の最後の者にも	ラスキン著 石田憲次譯 大正一三		一册	一五三	九
此の差別を見よ	吉井哲三(浩存)、平野小劍編 大正一四		一册	一五〇	一六
この自由	ハッチンソン著 大城幸雄譯 大正一三		一册	一五三	一六
此の事實を如何にするか	島村抱月(抱月全集第二卷ノ内 大正九)		一册	一五三	一六
是宇寺龍海院と酒井家	附前橋より姫路移封に就ての事變 堀口禎三編 大正二二		一册	一五三	一六
碁の新研究	田村嘉平 大正一三 (サンデー毎日叢書第四編)		一册	一五五	八三
この大災に遇うて	大谷光演 大正二二		一册	一五三	五九二
此の大戦	山本虎三郎 大正三		一册	一五四	六
此度の戦争より得たる教訓と國民の覺悟	尾田信忠 (今後の國民修養ノ内 大正四)		一册	三六〇	六七

八八〇

此血潮	安川隆治	大正二	一册	二	三〇三
この罪を見よ	中西伊之助	大正一四	一册	一五四	八一
兒手拍	宮崎元雄等編 寫本 (鈴木重胤ノ平田家破門ノ一件ナリ)		一册	二〇五	三三三
此名古屋を見よ	和田敏喜	大正七	一册	一三七	一三四
子の入籍問題	鬼武義彦	大正一四	一册	一五九	五
此ぬし	尾崎紅葉 (尾崎紅葉全集第四卷ノ内 大正一四)		一册	一五八	一七
同	(紅葉全集第三卷ノ内 大正一一)		一册	一五五	一
同	(紅葉全集第一卷ノ内 一二版 明治四五)		一册	一七四	三四六
同			一册	一七四	三四六
此花	同社發行 第一號(大正元年一〇月)至第二四號(大正三年九月) 第一集第一號(大正三年一月)ヨリ「風俗圖説」ト改題		一册	一三三	五〇
木の葉の小判	江口渙 大正一一 (赤い鳥の本第一〇册)		一册	一三〇	四
此悲惨	ユイギー著 久米正雄譯 大正一三		一册	一五三	一五一
この人を見よ	ニイチエ著 安倍能成譯 大正二		一册	一三六	二四九
同	ニイチエ著 三井信衛譯 大正一三		一册	一五五	三三四
此一筋	沼波武夫(瓊音) 大正二 (大正文庫第二編)		一册	一三〇	五九
この貧窮を何とする	川上天山 大正一四 (中樞社會思潮第三册)		一册	一三三	七四
此筆二十年	鶴崎鸞城(龍吉) 大正元		一册	一三四	二四八
此奮闘(青年)	金子淡堂、高橋北堂 大正八		一册	一三八	一四四

木間星箱根鹿笛

木間星箱根鹿笛	河竹黙阿彌(黙阿彌脚本集第一一巻ノ内 大正一〇)		一册	三九〇	二
同	(黙阿彌全集第一五巻ノ内 大正一四)		一册	三七七	四
子の見父トルストイ	イリア・トルストイ著 播磨権吉譯 大正三		一册	一五〇	三七六
斯の道の爲めに	中村春二 大正二二		一册	一五三	二五一
この身のまゝを	山中峰太郎 大正九		一册	一三四	一六
五ノ宮考	(北山神社々誌) 杉山榮 大正九		一册	一三七	四六
此世は如何にして終るか(小説)	カミイユ・フラマリオン著 高瀬教譯 大正一一		一册	一五七	一九四
古梅園墨談略抄	松井元泰編 大正一四		一册	一九八	四四
後貝加爾州ノ鑛産	外務省西比利亞經濟援助部調査課編 大正八(同部調査書第二〇號)		一册	一四五	三三
古俳書文庫	天青堂發行 大正一三至一五		一册	一九五	二九
第一、二篇	菖波波集 上、下 (二條良基、救濟撰 樋口功校)		一册	一九五	二九
第三篇	芭蕉翁全傳 (川口竹人著 同校註)		一册	一九五	二九
第四篇	新雜談集 (高井几童著 須原退蔵校註)		一册	一九五	二九
第五篇	其雪影 (高井几童編 同校註)		一册	一九五	二九
第六篇	俳諧者流(高井几童の校註) (勝峰錦風校註)		一册	一九五	二九
第七篇	遊子行 (高井几童著 須原退蔵校註)		一册	一九五	二九
第八篇	冬の日注解 (升六著 樋口功校)		一册	一九五	二九
第九篇	歩き草日記 (宮紫曉著 遠藤蓼花校註)		一册	一九五	二九
第一〇篇	秋存分 (大江丸著 乾木水校註)		一册	一九五	二九
第一一篇	常盤の香 (宮紫曉編 同校註)		一册	一九五	二九
第一二篇	隨齋語話 (夏目成美著 野田別天樓校註)		一册	一九五	二九
第一三篇	續いままや草 (小西來山著 島道素石校)		一册	一九五	二九
第一四篇	東山万句 (各務支考編 藤井紫影校註)		一册	一九五	二九

コノマーコハヤ

第一四篇	不猫蛇 (越智越人著 天青堂編輯部校)		一册	一三〇	四七九
第一六篇	削りかけの返事 (各務支考著 同校)		一册	一三五	一〇四
第一七篇	贈露川狀 (同)		一册	一三五	一〇四
第一八篇	在岡俳諧逸士傳 (森本百丸著 鈴木重雅校註)		一册	一三五	一〇四
第一九篇	風羅念佛 (久村曉齋撰 星野葵人校註)		一册	一三五	一〇四
第二〇篇	あきの余波 (五雲撰 同校註)		一册	一三五	一〇四
第二一篇	浪化上人發句集 (幸塚野鶴編 同校)		一册	一三五	一〇四
第二二篇	雪の葉 (魯九編 野田別天樓校註)		一册	一三五	一〇四
第二三篇	秋風記 (諸九尼著 田中紫紅校註)		一册	一三五	一〇四
第二四篇	諸九尼續句集 (其雨編 同校註)		一册	一三五	一〇四
午砲一發(遺恨)	帝國協會編 大正三		一册	一三五	一〇四
五寶經	赤沼智善譯 (現代意譯根本佛教聖典叢書第四卷ノ内 大正一三)		一册	一三五	一〇四
古方藥議	淺田宗伯 寫本		一册	一三五	一〇四
琥珀の國	ラトヴィヤ國の過去と現在 イアン・オゾリン著 曾根保譯		一册	一三五	一〇四
木庭作御停止批判覺書	陶山鈍翁 (日本經濟叢書卷一ノ内 大正四)		一册	一三五	一〇四
後花園院御讓位下書注文	(續群書類第一〇輯ノ下公事部ノ内 再版 大正一五)		一册	一三五	一〇四
後花園院御獨吟百韻	應仁二年		一册	一三五	一〇四
語法要覽	大石市太郎編 大正六		一册	一三五	一〇四
護法兒鳥惟謙	沼波瓊音(武夫) 大正一五		一册	一三五	一〇四
五羽養鷄(萬家)	白松新 大正六		一册	一三五	一〇四
五羽十倍産卵法	奥村繁次郎 大正七		一册	一三五	一〇四

八八一

小林如泥傳 高村光雲 (國華俱樂部講話集第一輯ノ内 大正一一)
五馬力農業用發動機及電動機ノ普及狀況ニ關スル 農務省農務局編 大正一一

小春 泉鏡花 (鏡花全集第八卷ノ内 大正一四)

コバルト鍍金に就いて 湊谷祝三郎 大正七 (電氣試験所研究報告第六四號)

小春穂沖津白浪 河竹默阿彌 (默阿彌全集第二二卷ノ内 大正一五)

毀れ物 ユーゼーヌ・ブリー著 市川又彦譯 (アルス・ポピュラーライブラリー第六ノ内 大正一一)

湖畔 海野昌平 (ふたば集第五卷ノ内 大正一四)

湖畔 シュトルム著 三浦吉兵衛譯 大正三 (獨逸叢書第一)

御番醫師被仰付候節諸書付 寫本

古板大坂地圖解説 佐古慶三編 大正一三

古板大坂地圖聚成 附 同解説(佐古慶三) 大阪市立高等商業學校大阪商史學研究室編 大正一五

湖畔聖話 吉田悅藏 大正一五

湖畔叢書 至誠堂發行 大正一四、一五

第二編 白馬城 (杉村楚人冠)

第三編 蟲のみどころ (同)

碁盤太平記 近松門左衛門全集第四卷ノ内 大正一一

同 近松門左衛門著 木谷蓬吟註 (解説註釋大近松全集第七卷ノ内 大正一五)

同 近松門左衛門著 黒木勲藏校

同 近松門左衛門著 忠見慶造校註 (近松浄瑠璃集中卷ノ内 大正一五)

同 近松門左衛門著 水谷弓彦註 (新釋挿圖近松傑作全集第二卷ノ内 大正一〇)

鯉、金魚、淡水魚類養殖販賣法 篠原憲 大正九

戀ごころ (自歌) 吉井勇 大正一五

戀ごころ 田山花袋 (花袋全集第五卷ノ内 大正一一)

戀ごころも 長田幹彦 大正九

戀衣花笠森 永井荷風 (三田文選ノ内 大正八)

同 第一至八輯 樋口勇夫(銅牛) 大正一四、一五

古美術 第一、二 高木文編 大正一一

古美術行脚 黒田鵬心(朋信) 大正三 (趣味叢書第五編)

古美術 宮島より平泉まで 黒田鵬心 大正一三

行脚 足立源一郎等 大正一一

古美術品圖録 附 大典記念京都博覽會第三會場陳列品總目 京都帝室博物館編 大正五

戀慕相撲春顔觸 寫本 (松島松作芝居臺帳第二二)

戀慕相撲春顔觸 河竹默阿彌 (默阿彌全集第二七卷ノ内 大正一五)

胡媚娘傳 明、李嶺著 柳田泉譯 (世界短篇小説大系支那篇ノ内 大正一五)

戀塚物語 近松門左衛門全集第一卷ノ内 大正一一

古筆新選 東京美術書院編 大正一四

戀と愛の哲學(思想) 加藤美南 大正一一 九〇頁 (人間叢書第八編)

鯉と鰻の飼養法 島根縣仁多郡役所編 大正五

五藩椅乘 上、下巻 支、徐河編 (天蘇閣叢刊二集一ノ内)

古版地誌解題 和田萬吉編 大正五 印刷文化展覽會協賛會編 大正一一

古板圖録

湖畔亭事件 江戸川亂歩 大正一五 (創作探偵小説集第四卷)

湖畔の一年 岩野泡鳴 (泡鳴全集第一卷ノ内 大正一〇)

碁盤の上から 廣月絶軒(後) 大正三

湖畔の落人 太田正孝 大正五

御判物御朱印頂戴之繪圖 寫本(堀大和守同石見守留書第五)

鯉 室生犀星 大正一〇 (新興文藝叢書第一六編)

御攝會我閏正月 瀨川如阜 (歌舞伎脚本傑作集第二二巻ノ内 大正一一)

鯉江方壽翁 常滑町史編纂會編 大正一〇

戀を裏切る女 菊池幽芳 大正一四 (幽芳全集第一四巻)

同 戀を賣る女 モウバツサン著 若月貞雄譯 大正一三

戀を知る頃 谷崎潤一郎 (現代戯曲全集第六卷ノ内 大正一四)

同 (潤一郎戯曲傑作集ノ内 大正一一)

同 (潤一郎傑作全集第一卷ノ内 大正一〇)

戀を知る頃 中内蝶二 (現代戯曲全集第一八巻ノ内 大正一五)

戀から愛へ 近松秋江 大正一四

戀と牢獄 江口渥 大正一一 (中篇小説叢書第一五)

戀女房 泉鏡花 (鏡花全集第一四巻ノ内 大正一五)

同

戀女房染分手綱 寫本 (松島松作芝居臺帳第二四ノ内)

戀の笈摺 沖野岩三郎 大正九

戀の凱歌 ツルゲエネフ著 昇曙夢譯 (世界短篇小説大系露西亞篇上ノ内 大正一四)

戀の學問 メレジユコフスキイ著 梅田寛譯 (世界短篇小説大系露西亞篇下ノ内 大正一四)

戀のカチユーシヤ 小田律 大正一〇 (西洋講談第三編)

戀の喜劇 イブセン著 秋田雨雀譯 (イブセン全集第一卷ノ内 大正一〇)

戀のゲエテ 正富洋洋 大正九

戀の謝肉祭 モウバツサン著 矢口達譯 (モウバツサン全集第六卷ノ内 大正一〇)

戀のしやりからうべ 岩野泡鳴 (泡鳴全集第九卷ノ内 大正一〇)

戀の潜航 北村兼子 大正一五

戀の戯れ モウバツサン著 矢口達譯 (モウバツサン全集第五卷ノ内 大正一〇)

戀音便主水白糸 (世話狂言傑作集第三卷ノ内 大正一〇)

戀の力 モウバツサン著 矢口達譯 大正一〇

戀の蛻 尾崎紅葉 (紅葉全集第一卷ノ内 一二版 明治四五)

同

戀の花染(新形) 松亭金水 (人情本刊行會叢書第二三

戀の花染(新形) 輯ノ内 再版 大正一五)

同

同

コヒノコフシ

戀の秀吉	塚原澁柿園	明治四五	一册	三九	二七
戀の骨折ぞん	シエルクスビヤ著 坪内逍遙譯	大正一五 (沙翁傑作集第二編)	一册	五三	一七六
戀の目覚め	モウバツサン著 矢口達譯	(モウバツサン全集第九卷ノ内)	一册	三九〇	四
戀の病	尾崎紅葉	(尾崎紅葉全集第一卷ノ内)	一册	五八	一七
同	(紅葉全集第三卷ノ内)	大正一一	一册	五五	一
同	(紅葉全集第二卷ノ内)	九版 明治四四	一册	七四	三六
同	河竹默阿彌	(默阿彌脚本集第三卷ノ内)	一册	三九〇	二
戀聞鶴飼煉	(默阿彌全集第一七卷ノ内)	大正一四	一册	五七	四三
同	モオラン著 堀口大學譯	大正一四	一册	五二	四七
戀の歐羅巴	寛江倉島丸、十字亭三九 (人情本刊行會)	(叢書第三二輯ノ内) 再版 大正一四	一册	五五	二六
戀の若竹	近松門左衛門著 小林榮子校	(近松世話淨瑠璃集成ノ内)	一册	三七	三二
戀八卦柱曆	近松門左衛門著 忠見慶造校註	(近松淨瑠璃集中卷ノ内)	一册	五三	一三
同	近松門左衛門著 吉澤義則、宮田和一郎校註	(評註近松世話物十種選ノ内)	一册	五二	四
戀飛脚大和往來	(世話狂言傑作集第一卷ノ内)	大正一四	一册	五七	六
戀人	宮崎湖處子	(世界短篇小説大系日本篇上ノ内)	一册	五〇	五
戀人のお仕着せ着けて	モウバツサン著 矢口達譯	(モウバツサン全集第六卷ノ内)	一册	三九〇	四
戀人の罪	小田律	大正一〇 (西洋講談第二編)	一册	三九	四九

八八四

戀人のむら氣	ゲーテ著 橋本忠夫等譯	(ゲーテ全集第五卷ノ内)	一册	五九	九
五秘密略次第	寫本	(日本大藏經第四七卷ノ内)	一册	三三	六
戀娘昔八丈	(勝進坊芝居臺帳第五三)	(維新日乘纂輯第一ノ内)	一册	一九	七五
御評議箇條	坪内壽勇	大正一五	一册	六四	三三
五百圓からの和洋住宅及長屋圖案集	清水健吉譯	(鮮潮叢書第一卷ノ内)	一册	五〇	五
五百年奇譚	森雪翁	(會津資料叢書第二册ノ内)	一册	五	三五
小平鴻	山田清作編	大正七	一册	二〇	一五
古風舞曲扇林	櫻田實	(仙臺叢書第七卷ノ内)	一册	五〇	三
鼓缶子年譜	日夏耿之介	大正一一	一册	一八九	七
古風な月	(現代詩人叢書第一〇編)	(列聖全集宸記集上卷御記纂ノ内)	一册	三八	三七
後深草天皇御記	赤沼智善譯	(現代意譯根本佛敎聖典叢書第一卷ノ内)	一册	五五	一〇四
五不可得經	伊勢貞丈	四卷ノ内	一册	六三	八五
五武器談	(國文註釋全書第八編ノ内)	大正三	一册	三三	四
吳服師由緒書	(國書刊行會本徳川時代商業叢書第一ノ内)	大正二	一册	八〇	三二
後普光院殿鷹百韻連歌	二條良基	(續群書類從第一九輯鷹部ノ内)	一册	八〇	三二
同	(續群書類從第一九輯ノ中鷹部ノ内)	再版 大正一四	一册	八〇	三二
五部血脈	最澄傳	(日本大藏經第四六卷ノ内)	一册	三五	六
後伏見天皇御記	(列聖全集宸記集上卷御記纂ノ内)	大正二	一册	三八	三七
業成就論	天親造 元魏、毘目智仙譯	(大正新脩大藏經第三卷瑜伽部下ノ内)	一册	四四	三四

コフシコヘイ

業成就論	天親造 元魏、毘目智仙譯	(大正新脩大藏經第三卷瑜伽部下ノ内)	一册	六六	三九
御普請方持場御普請所繪圖	寫本	(兩上水御普請場ナリ)	一册	一六	八
御普請手引集	寫本	(卷尾ニ文政八年十月吉日吉川綱次郎トアリ)	一册	四〇	二五
御普請目論見手控	種類、橋類、川除其外	寫本	一册	一〇四	三七
業道經	赤沼智善譯	(現代意譯根本佛敎聖典叢書第四卷ノ内)	一册	五五	一〇四
古物賣立目錄	美術俱樂部、賣立目錄ナリ	(大正二年以降五年間京都、大阪、名古屋ノ古物賣立目録)	一册	八	三七
古佛像の蒐集と鑑定	松田福一郎	大正一〇	一册	三五	九
コブデン二大名演説	附 英國穀物格例廢止運動經過大要	武藤山治譯	一册	三三	六〇
古風土記集	上卷 大正一五 (日本古典全集第一回ノ内)		一册	五五	四
同	河竹默阿彌	(默阿彌全集第二二卷ノ内)	一册	五七	四
碁風土記魁升形	巖谷小波編	再版 大正一一 (和英對譯日本昔噺第一〇編)	一册	三三	六七
碁取り	大和屋孝助等編	喜齋立祥畫 慶應二八十八ヶ所	一册	三〇	二五
御府内備考	第一(卷之一至二四) 三島政行等	大正三 (大日本地誌大系第一册)	一册	三三	二
古墳及埋藏物ニ關スル諸規程	宮内省諸陵寮編	大正元 三一頁	一册	三三	二七
故文學博士吉田東伍先生略傳	高橋源一郎	大正八	一册	三四	九三
五分演説と雄辯の仕方	川崎力三	大正一四 (應用)	一册	五二	三
五分間強健法	音尾正衛編	大正七 (活用)	一册	六	二四

八八五

古文會編	明黃氏編	(正徳年間)	六卷	一〇	七
古墳址記	山口力編	大正一五	一册	一七	三
古文眞寶後集諺解大成	林羅山著 鶴岡石齋補	大正元 (先哲遺著漢籍國字解全書第一卷)	一册	三六	一七
古文眞寶前集諺解大成	神原實洲	大正元 (先哲遺著漢籍國字解全書第一卷)	一册	三六	一七
古文眞寶後集抄	笑雲著 久保天隨校	大正三 (漢文叢書第二册)	一册	三四	五
古文眞寶前集抄	笑雲著 久保天隨校	大正三 (漢文叢書第一册)	一册	三四	五
古文崇正抄	安積澹泊自筆	寫本 (飯村就、跋語アリ)	一册	八三	一〇五
古墳と上代文化	高橋健自	大正一一 (文化叢書第九編)	一册	五〇	二六
古墳の話	鳥居龍藏	(國學院大學叢書第一編日本趣味十種ノ内)	一册	五九	一八
古墳發見石製模造器具の研究	高橋健自	大正八 (帝室博物館學報第一册)	一册	一四五	三
同	再版	大正一四	一册	一四五	三
五分比丘尼戒本	梁、明徵集	(大正新脩大藏經第三卷律部ノ内)	一册	四	三七
古文明燈	釋清潭編	大正一一	一册	一一	五八
古文類葉	初、二編 清水菴臣編	寫本	一册	八三	三八
古兵器圖解	(刀劍部) 木原盾臣編	寫本 (古川躬行手澤本、題簽ハ躬行自筆ナリ)	一册	八四	六
梧平戯曲集	石丸梧平	大正一四 (人生創造思想體系第五卷)	一册	五五	二四
梧平創作集	石丸梧平	大正一四 (人生創造思想體系第六卷)	一册	五五	二四
梧平修身讀本	石丸梧平	大正一五 (人生創造思想體系第七卷)	一册	五五	二四
梧平人生觀	石丸梧平	大正一五 (人生創造思想體系第一卷)	一册	五五	二四
梧平お霜の若い頃	石丸梧平	大正一〇	一册	五〇	二六

小御門神社誌(別格)	同神社社務所編	大正七	一〇	函	號
後水尾院うぶや以下の次第	(列聖全集御撰集第六卷ノ内)	大正六	三六	三六	三七
尾院玉露彙	(列聖全集御撰集第六卷ノ内)	大正六	三六	三六	三七
尾院御撰千首和歌	(列聖全集御撰集第四卷ノ内)	大正五	三六	三六	三七
後水尾院二十一集勅撰の略	(列聖全集御撰集第六卷ノ内)	大正六	三六	三六	三七
後水尾院當時年中行事	二卷(國書刊行會本丹鶴叢書故實ノ内)	大正三	三四	三四	四〇
後水尾院二十六首花歌仙	(列聖全集御撰集第六卷ノ内)	大正六	三六	三六	三七
勅撰王代年代略頌	(列聖全集御撰集第六卷ノ内)	大正六	三六	三六	三七
後水尾院天胡蝶	(日英兩文對照) 明治聖德記念學會編	大正一	三九	三九	三四
後水尾院和歌作法	(列聖全集御撰集第六卷ノ内)	大正六	三六	三六	三七
後水尾伊勢物語御抄	(列聖全集御撰集第四卷ノ内)	大正四	三六	三六	三七
後水尾詠歌大概御抄	(列聖全集御撰集第五卷ノ内)	大正五	三六	三六	三七
後水尾源氏卷次第文字瑣	(列聖全集御撰集第一卷ノ内)	大正四	三六	三六	三七
後水尾天皇御狂歌	(列聖全集御撰集第一卷ノ内)	大正四	三六	三六	三七
後水尾胡蝶	(列聖全集御撰集第一卷ノ内)	大正四	三六	三六	三七
後水尾伏屋塵	(列聖全集御撰集第三卷ノ内)	大正五	三六	三六	三七
小湊案内	吉野寛一	大正一〇	三九	三九	三六
小湊案内記	吉田清	大正一〇	三六	三六	三七
小湊の栞	野口碧海	大正一〇	三九	三九	三四

護謨硫黃混和物に於ける遊離硫黃	福田舜一、湊谷祝三郎	大正一〇	一四	一四	九
同	福田舜一、湊谷祝三郎	大正一〇	一四	一四	九
ゴム印畫の研究	飯田早秋	大正一一	一九	一九	一六
護謨印畫法	小野隆太郎	大正一四	一五	一五	一六
護謨高溫加硫促進劑ノ研究	沖中忠一	大正一〇	一四	一四	一六
同	(大阪工業試驗所報告第一回第三號)		一四	一四	一六
護謨、ガッタパーチヤ及バラタ	臺灣總督府殖産局(金平亮三)編	明治四五	一三	一三	一五
「ゴムカツラモドキ」中ノ酸味質物ニ就テ	平友垣、古賀藤次郎	(臺灣總督府中央研究所工業部報告第一號ノ内)	大正一一	一四	一五
小麥	岡山縣穀物検査所編	大正六	一三	一三	一五
小麥	北海道農事試驗場編	大正九	一三	一三	一五
小麥及小麥粉	齊藤熊三郎	大正一五	一五	一五	一七
小麥及麥粉の需日本と滿洲	南滿洲鐵道株式會社調査課編	大正一一	一四	一四	一七
給上より見たる	(滿鐵調査資料第二五編)		一四	一四	一七
小麥栽培と其利用法	岡崎宗治、影澤亮	大正一一	一三	一三	一四
護謨工業ニ關スル調査	農商務省工務局編	大正一〇	一三	一三	一八
護謨工業に就て	川住鏡四郎	(電氣試驗所第二部研究會講演集ノ内)	大正三	一三	一〇
護謨栽培事業	加藤至徳	大正八	一三	一三	一〇
護謨充填劑ノ適當混加量	福井義信	(大阪工業試驗所報告第六回第一四號ノ内)	大正一五	一四	一八

ゴム製造化學	山下弘一	大正一三	一五	一五	二六
ゴム製法研究	大崎自疆	明治四五	一三	一三	一六
護謨製品製造法講義	鴨田修治編	大正六	一三	一三	二二
護謨少年	グロゴロギツチ著	米川正夫、上脇進譯	(世界短篇小説大系露西亞篇上ノ内)	大正一四	一〇
虛無僧	岡本繪堂	(繪堂戯曲集第一〇卷ノ内)	大正一四	一〇	一六
同	(日本戯曲集第二輯ノ内)	大正一五	一〇	一〇	一六
護謨と椰子	野村徳七	大正五	一三	一三	一〇
護謨の研究	佐藤定吉、森本彙逸	大正一五	一五	一五	一七
護謨の栽培と其世界的需給	奥村幸二郎	大正一五	一五	一五	一六
ゴム配合法	福岡春太郎	大正一一	一三	一三	一六
濃紫三人男	中島俊雄	(ふたば集第二卷ノ内)	大正一〇	一三	一三
濃紫筑波嵐	直木三十三	(大衆文藝新作仇討全集第二卷ノ内)	大正一五	一六	一六
小村壽太郎(自然)	榊本卯平	大正三	一三	一三	一〇
小村淡彩	中條百合子	(日本小説集第二集ノ内)	大正一五	一三	一〇
小室訥齋翁父子小傳	山田立夫編	大正一三	一〇	一〇	一八
こめ	鈴木富治	大正二	一三	一三	一三
同	訂再版	大正三	一三	一三	一三
米	水川潔	(大正一一)	一四	一四	一五
古銘刀中心形	(京都市社會課叢書第六編)		一六	一六	一三

後妙華寺殿令聞書	桃夢殘輝	一條兼良	(續群書類從第一〇輯ノ上律令部ノ内)	大正一五	一〇
米及代用食	稻垣乙丙	(文化生活に關する講演集ノ内)	大正一一	一五	一七
米及米價問題	稻垣乙丙	(時局講演集上卷ノ内)	大正八	一三	一五
米株界線學の粹	阿部憲作	大正五	一三	一三	一六
米株最新式界線十講	阿部憲作	大正六	一三	一三	一六
米相場の極意	靜觀堂主人	大正五	一三	一三	一六
米株素敵に儲る目先相場の仕方	阿部憲作	大正一一	一五	一五	一六
米株秘録	阿部憲作	大正六	一三	一三	一六
米以製作に關する試験	安倍雅吉編	大正一四	一四	一四	一五
米會所被爲仰付ニ就テノ願書	寫本	(江戶札差記録第二册ノ内)		一四	一五
米相場(誰にも出来る)	田丸勝之助	大正五	一三	一三	一七
米相場高低の原理と賣買法	吉原富三郎	大正七	一三	一三	一七
米相場書上	寫本	(江戶札差記録第一二册)		一三	一三
米相場基本原則	富源社編	大正七	一三	一三	一三
米相場の奥の手	阿部憲作	大正五	一三	一三	一七
米相場の見方	松山清吉	大正一四	一四	一四	一四
米相場必勝寶典	木村茂市郎	大正一〇	一三	一三	一五
米酒粕ヨリ乳酸石灰ノ製造ニ就テ	田中庄助	(臺灣總督府中央研究所工業部報告第九號ノ内)	大正一四	一四	一五

コメサ-コモク

米雜穀肥料要覽	大正五、一、一年版 川上鈴舟編	冊	二	四二	二二
米生産費資料	帝國農會編 大正一五	一	一五八	三三〇	
米代用食料品料理法	報知新聞社編 大正八	一	一三八	三九	
米と社會政策	ラビット著 宇野木忠譯 大正九	一	一四〇	五四〇	
米と麥の大増收 <small>(少ない肥料で)</small>	農務研究會編 大正七 <small>(家庭實益叢書ノ内)</small>	一	一三九	一七	
米ニ關スル經濟調査	鐵道省運輸局編 大正一四 <small>(經濟叢書第三編)</small>	一	一五二	二八	
米ニ關スル調査	臺灣銀行調査課 <small>(後藤書記)編</small> 大正一	一	一五七	三七三	
米ニ關スル調査	農商務省農務局編 大正元	一	一三一	七五	
同 増補	大正三	一	一三一	七五	
同	(日本之部) 大正四 <small>(農務叢書第五三)</small>	一	一三一	七五	
米に關する論文小集	田中作治郎 大正一五	一	一五八	二八	
米糠の肥効に關する研究并各種可溶性磷酸肥料に對する木灰及石灰の操作	直井市輔、遠藤孝太郎 大正七 <small>(新潟縣農事試驗場特別報告第八號)</small>	一	一四二	一八一	
米の陸稻栽培法	田村律之助、久保田喜代太郎 大正二	一	一四四	一四〇	
米の實驗増收稻作法	佐野類松、香月喜六 大正六	一	一三六	一四九	
米の研究と検査	片山長九郎 大正一五	一	一五三	六〇	
米の生産消費及價格に就て	安藤廣太郎 <small>(成田山講演集ノ内)</small> 大正九	一	一三〇	一〇九	
米ノ蛋白質ニ就テ	三好吉重 <small>(臺灣總督府中央研究所工業部報告第一號ノ内)</small> 大正一	一	一四二	二六五	
米の調理法百種 <small>(家政)</small>	食糧研究會編 大正八	一	一三六	一四三	

八九〇

米ノ鐵道輸送ニ關スル統計資料	大正八年二月調 鐵道院運輸局編	冊	一〇	四二	五四
米ノ統計摘要	大正八、九年 農商務省農務局編	二	一四二	一三三	
米の理想	大正三至八年 大勢子 大正三至八	六	三四九	二〇八	
米の理想	明治四五至大正四、六至九年 かがら老人 明治四五至大正九	八	九三	三七八	
米麥増收法	田中四郎左衛門編 大正八 <small>(青年文庫ノ内)</small>	一	一三五	一四	
米麥新式増收法	高橋久四郎 大正八	一	一三〇	二	
米麥調製機ニ關スル調査書	附 農用發動機、耕転機、除草機其ノ他 穀糧會編 大正一	一	一四二	五二六	
米麥の害蟲と豫防驅除	村田藤七 大正四	一	一三八	二四	
米麥ノ用途別消費高調	(大正一三年九月) 農商務省農務局編 大正一三 <small>(食糧調査資料第四號)</small>	一	一四二	五三四	
米麥品種改良ニ關スル參考資料	農商務省農務局編 大正五 <small>(農務局報第二號)</small>	一	一四二	三七三	
米麥品種改良方法概略並に原種配付方法	岡山縣立農事試驗場編 大正八 <small>(同場)臨時報告第二〇報</small>	一	一四二	三六七	
米問題と農村	一名 農村救済策 栗城精一 大正一四	一	一五八	三三	
米往來	佐藤淺五郎 大正一五	一	一五四	一五六	
故目雜粹	寫本	一〇〇	八三六	一	
五目並先手必勝 <small>(絶妙)</small>	高橋清次郎 明治二八	一〇	二〇九	七四	
五目並べ必勝法	聯珠俱樂部編 大正四	一〇	二〇九	七七	

五母子經	吳、支謙譯 <small>(大正新脩大藏經第一四卷經集部一ノ内)</small> 大正一四	冊	四	三四	
同	寫本	一	八六	三九二	
同 別本	(大正新脩大藏經第一四卷經集部一ノ内) 大正一四	冊	四	三四	
子持高尾松貞操	寫本 <small>(松島松作芝居臺帳第四一ノ内)</small>	一	八四	二	
嬭山姥	近松門左衛門 <small>(傑作近松時代淨瑠璃集成ノ内)</small> 大正一〇	一	三七七	二四二	
同	(近松門左衛門全集第六卷ノ内) 大正二二	一	五五	五	
同	寫本 <small>(松島松作芝居臺帳第三七ノ内)</small>	一	八四	二	
古物語名寄類韻	横山由清自筆稿本 寫本	冊	一〇	二二	
菰野山蝶類目錄	山内甚太郎編 大正四 四六頁	一	一三九	五九四	
故百田綴方教授法、兒童教養日誌	齋藤藤吉編 大正六	一	一七二	八六	
訓導遺稿	松、竹之卷 山本大幹編 大正四	二〇	二〇三	三七四	
古模様抄出集	長野縣小諸町役場編 大正二二 三八頁	一	一三三	一三五	
小諸城懷古錄	寛永年間領内各村石高及沿革 小山政道 大正二	一	一三七	一五	
小諸城全圖	第一四回 維新史料編纂會編 大正一〇	一	一三七	二〇七	
顧問及委員會紀要	寫本 <small>(大倭國以下天平中大稅正稅帳等ノ寫ナリ)</small>	冊	四	た	二
古文書	黒木安雄編 大正一二	一	一四三	一三四	
古文書鑑	下 附 解説 東京帝國大學史料編纂掛編 大正一四	二	一四七	二	

コモシ-コヤシ

八九一

古文書分布上より觀たる京阪地方の文化	黒板勝美 <small>(京阪文化史論ノ内)</small> 大正九	冊	三	三三	二五
五門禪經要用法	佛陀蜜多撰 劉宋、曇摩蜜多譯 <small>(大正新脩大藏經第一五卷經集部二ノ内)</small> 大正一四	冊	四	三四	
同	寫本	一	八六	三九二	
小紋とかすり	染織流行社編 大正一二	一〇	一〇九	二七	
古紋様及圖案	寫本	冊	一	ん	一六〇
小屋	ブラスコイバノス著 小野浩譯 大正一一	一	一五六	二二	
後陽成院縣召除目次第	(續群書類從第一〇輯ノ下公事部ノ内) 再版 大正一五	一	八〇	三三	
後陽成院の位次の事	(列聖全集御撰集第六卷ノ内) 大正	一	三八	三七	
後陽成詠歌之大概御注	(列聖全集御撰集第四卷ノ内) 大正四	一	三八	三七	
天皇方輿勝覽集	(列聖全集御撰集第四卷ノ内) 大正五	一	三八	三七	
後陽成百人一首抄	(列聖全集御撰集第三卷ノ内) 大正五	一	三八	三七	
後陽成未來記雨中吟御抄	(列聖全集御撰集第五卷ノ内) 大正五	一	三八	三七	
天皇文字瑣	(列聖全集御撰集第一卷ノ内) 大正四	一	三八	三七	
誤譯和文英譯正解と作例	ホドソン、石原益治 大正七	一	一三三	二九七	
誤譯英文改作法	川知篤恭 大正八	一	一三三	二九四	
ゴヤ畫集	北原義雄編 大正一四	一	一五四	八〇	
こやしのつかひ方	愛媛縣温泉郡在原村農會發行 大正八	一	一三七	三六	
こやしのやりかた	鈴木千代吉 大正二	一	一三三	三七	

コヤスーコリウ

子安叢書	子安農園發行	大正五至一三	九册	三五	六號
第二編	山羊の飼育 (久保健樹)				
第三編	綿羊の飼育 (永峰春樹)				
第四編	牛乳の飲み方 (原馨)				
第五編	飼料の話 (香川多夫)				
第六編	厩肥の話 (麻生慶次郎)				
第七編	兎と蜜蜂 (久保健樹)				
第八編	乳牛の飼育 (井口賢三)				
第九編	ハムとソーセージ (飯田吉英)				
第一〇編	四季の養鶏實務 (松川潔)				
同	第四、六編 再版	大正一四	二	三五	六
同	第六編 三版	大正一五	一	三五	六
小柳日本農法講演	松井清亮	大正三	一	三五〇	二五六
津式					
小山水力電気	上、下巻 小山柳一	大正四、九	二	三五	三
小ゆき	菊池幽芳	一、二版 大正四	四	三三九	二四二
同	大正一三		一	一五五	一三七
同	(幽芳全集第六卷)		一	一五五	一三七
粉雪	大養健 (日本小説集第一集ノ内)	大正一四	一	一五五	一三七
小弓肝要抄	藤原基盛 (國書刊行會本雜叢書第二ノ内)	大正四	一	三三〇	四
御用鱧ニツキ願出一件	寫本 (魚問屋御留書第二册)		一	一八九	三三
御用聞文吉	仲側紅果 (新講談パンフレット第一輯ノ内)	大正四	一	五四	三
御用金の書上	寫本 二四枚 (嘉永中江戸市中へ御用金被仰付當時ノ記録ナリ)		一	一八九	三三
御用達名前留	寫本 (東叡山輪王寺宮御用達ナリ)		二	一九三	一三七
故横山隆興君追善會誌	大久保信生編	大正七	一	一〇	二九五

八九二

故吉田勘兵衛良信事蹟	石原純編	大正一三	一〇册	一六〇	三〇號
曆	屋代弘賢 (國書刊行會本三十輯第三ノ内)	大正六	一	三三〇	五
曆講話	小澤啓太郎	大正六	一	三六一	九
曆記録	寫本 (曆問屋ノ舊記ナリ)		五	三〇五	一七
古來風體抄	續群書類從第一六輯ノ下和歌部ノ内	再版	一	八〇	三二
五老井家雄家集	坪田察雄	大正一一	一	一八六	三九
御牢内圖	寫本	一五枚	一	一八一	三七
五郎入道正宗碑	田中清房撰	拓本	一帖	一四四	三四
五郎正宗	平井晚村(駒次郎) 大正八 (歴史小説文庫第五編)		一	三三	五
御落胤願末録	友部伸吉(筆庵主人)編 (仙臺叢書第五卷ノ内)	大正一三	一	五〇八	一三
五樂園詩鈔	元田永孚	一二枚	一	一〇三	三九
娛樂業者の群	社會(研究) 權田保之助	大正一二	一	一五三	一〇七
實用温室園藝	鈴木敬策	大正二	一	一五〇	一四九
娛樂寫真術	若林春江	大正九	一	一五六	二六
同			一	一五六	二六
同	三版 大正一〇		一	一五六	二六
娛樂と家禽と小鳥の飼ひ方	家禽飼育研究會編 (家庭養畜叢書ノ内)	大正七	一	一三六	一七
娛樂の江戸	三田村嘉魚	三版 大正一四	一	五四六	三七
古流家元系譜	玉川榮吉等	大正七	一	一〇	二九〇

コリウーコルネ

古流家元系譜	玉川榮吉等	大正七	一〇	一〇	二九〇
古流生花家元師範代相傳抄	千羽君子(松應齋理君)等	改定 大正一四	一〇	一〇	三三五
古流生花元松應齋家松應會記	同會編		一〇	二	四七七
古流生花奥傳口訣抄	玉川榮吉等	再版 大正八	一〇	一五	二五
古流生花奥傳口訣抄	千羽君子等	改定 大正一四	一〇	一五	二五
古流生花奥傳口訣抄	千羽君子等	改定 大正一四	一〇	一五	二五
古流生花會頭相傳抄	千羽君子等	改定 大正一四	一〇	一五	二五
古流生花心得抄	玉川榮吉等	再版 大正八	一〇	一五	二五
古流生花師範相傳抄	千羽君子等	改定 大正一三	一〇	一五	二五
古流生花初傳口訣抄	玉川榮吉等	再版 大正八	一〇	一五	二五
古流生花中傳口訣抄	千羽君子等	改定 大正一三	一〇	一五	二五
古折入花春秋圖譜	島田半次郎	大正七	一〇	一四七	一九九
古琉球	伊波普猷	明治四四	二	三三五	三六〇
古琉球の歌謠に就きて	伊波普猷 (財団法人啓明會講演集第一五回ノ内)	大正一四	一	一四五	二〇
古琉球の政治	伊波普猷	大正一一	一	一三九	二
古流古實傳	稻葉通故寫 寫本 (武器ノ古實ヲ説キシモノ)		三	八三〇	一〇三
コリオレーナス	シエクスピア著 坪内逍遙譯	大正一一	一	一五〇	二七三
ゴリキイの見たるトルストイ	ゴリキイ著 内山賢次譯	大正一〇	一	一五〇	三七
五力經	赤沼智善譯 (現代意譯根本佛敎聖典叢書第四卷ノ内)	大正一三	一	一五五	一〇四

八九三

孤立國	前編 ハイソリツヒフオンチユーネン著 谷井類助譯	大正四	一	一五六	九
五稜郭記録	北島翠峰編	大正一一	一	一八三	三九
五稜郭史	片上樂天編	大正一〇	一	一五六	二四
御陵巡拜の栞	大阪市小學校長御陵巡拜會編 (題簽等ノ冠稱ニハ「歴代」トアリ)	大正一四	一	一五三	一六〇
故梁川君の柩に捧ぐるの辭	島村抱月 (抱月全集第八卷ノ内)	大正九	一	一七九	二
御陵墓一覽表	大崎頼榮編	大正一二	一	一三三	四九
柩柳病蟲害成蹟報告	岐阜縣立農事試驗場編	大正元	一	一三四	二〇
驅除豫防試驗	五一頁		一	一三四	二〇
古林清茂禪師語錄	元浩等編 五卷 (大日本續藏經第六一三册ノ内)	明治四五	一	二二五	二
古林清茂禪師拾遺偈頌	海壽編 二卷 (大日本續藏經第六一三册ノ内)	明治四五	一	二二五	二
五輪の書	宮本武藏 五卷 (國書刊行會本武術叢書ノ内)	大正四	一	三三〇	四九
ゴルギアス	プラトーン著 木村鷹太郎譯 (プラトーン全集第三卷ノ内)	明治四二	一	七	二六
同	(プラトーン全集第五卷ノ内)	七版 大正一三	一	五三〇	八
「コルク」代用木栓	農商務省林業試驗場編 (同省林業試驗場報第二號ノ内)	大正九	一	一四二	一五
「コルク」粒、鋸屑等ノ保温能ニ就テ	農商務省林業試驗場編 (同省林業試驗場報第七號ノ内)	大正一一	一	一四二	一五
ゴルゴンの首	ギリシャ(神話) 深田憲治編	大正一四	一	一三五	二二
コルニシユ汽罐取扱法	今村甚一	大正六	一	一三一	一六二
コルネイウシリエフ	トルストイ著 宇佐美文藏譯 (トルストイ全集第四卷ノ内)	大正八	一	一三〇	三九

ゴルフ—コレラ

ゴルフ競技規則	松本虎吉編 補再版 大正一五	一冊	函	一五〇	一三五
ゴルフ用語辭典	伊藤長藏 大正一五 五八頁	一冊	函	一五〇	一三六
御料地統計表	明治二九年一二月末日調 寫本	一〇冊	函	一一三	一四六
是を知らぬは教師の恥(教育)	兒島素明(幸) 大正八	一冊	函	一六四	一三〇
これが人生だ!(戯)	ヴェデキンド著 池田極外譯 大正三	一冊	函	一三七	一六七
これから	加能作次郎 大正二二	一冊	函	一三九	一八二
これから出来る獨立事業	産業獎勵會編 大正九	一冊	函	一三〇	一四〇
小資本で儲かる獨立小事業	佐瀬文哉 大正一〇	一冊	函	一三五	一〇三
これからの家庭と經濟	處女會中央部編 大正一五	一冊	函	一五四	一三七
是からの裁縫(經濟)	上卷 尾崎芳太郎 同けん 大正一〇	一冊	函	一一一	一五七
これからの處女の爲めに	下卷 處女會中央部編 大正一一	一冊	函	一五〇	一〇九
是れからの生活	山脇支 大正八	一冊	函	一三六	一三九
これからの少女の爲めに	上卷 處女會中央部編 大正一一	一冊	函	一五〇	一〇九
これからの女子生活	處女會中央部編 大正一四	一冊	函	一五四	一五
これからの人間	藤田信亮編 再版 大正六	一冊	函	一三七	一四三
これからの服装はドウ改善すべき乎(名士)	服裝文化研究會編 大正一〇	一冊	函	一三三	一五三
此れからの養雞(最も利益の多い)	中村八郎 大正九	一冊	函	一三五	一六
是からの若い女	宮田修 大正三	一冊	函	一五〇	一三六

八九四

古曆	(元祿十六、享保十九、元文二、六、寛延二、寛政十年)	六〇冊	函	一九〇	三七七
これ本當の商賣	今野謙吉 大正七	一冊	函	一三六	一三三
惟信州(行啓)	長野縣編 大正一一	一〇冊	函	一四六	一四
同	近松門左衛門著 藤井乙男校註 一〇卷ノ内 大正一三	一冊	函	一四五	一五
同	近松門左衛門著 藤井乙男校註 (近松全集第一卷ノ内 大正一四)	一冊	函	一五〇	一四
是だけ讀めば新社交と座談の秘訣	植原路郎編 大正九	一冊	函	一三七	一〇七
紳士になれる新社交と座談の秘訣	大村由己(續群書類從第二〇輯ノ下合戦部ノ内 大正一一)	一冊	函	一八〇	一三二
惟任退治記	大村由己(續群書類從第二〇輯ノ下合戦部ノ内 大正一一)	一冊	函	一三八	一五三
是れでも世界平和か	(華府會議後の世界と日本) 石丸藤太 大正一四	一冊	函	一三七	一三三
面白旅の道づれ	東道主人編 大正七	二冊	函	一三七	一三三
御獵場圖	[明治時代] 寫本	二冊	函	一三七	一三三
虎列刺菌及虎列刺類似菌ノ診斷上血液寒天ノ應用	丸山芳登	一冊	函	一四二	一三五
ニ就テ	(臺灣總督府研究所報告第三回ノ内 大正三)	一冊	函	一四六	一五
虎列刺病防疫誌	大正八年 朝鮮總督府編 大正九	一冊	函	一四六	一六一
虎列刺病流行誌	大正元、二、五、六年 内務省衛生局編 大正三、八	一冊	函	一四六	一六一
虎列刺豫防史	大阪府編 大正一三	一冊	函	一四六	一八
コレラ豫防注射講話	北里栄三郎 大正五 (通俗傳染病叢書第三編)	一冊	函	一五	一六
虎列刺豫防法	北里栄三郎 大正五 (通俗傳染病叢書第三編)	一冊	函	一六	一九〇

御連歌集

御連歌集	(列聖全集御撰集第一卷ノ内 大正四)	一冊	函	一三六	一三七
殺される吾等	岡田播陽 再版 大正一三	一冊	函	一五六	一八
破落戸の昇天	モルナール著 森鷗外譯 (鷗外全集第一六卷ノ内 大正一三)	一冊	函	一五〇	一
同	(泰西名著文庫諸國物語ノ内 大正四)	一冊	函	一三四	一
ころばぬ先の杖(日常衛生)	一名醫者と藥 杉田知堂(家庭顧問) (半司等 大正四)	一冊	函	一六	一六
コロンバ	メリメ著 太宰施門等譯 大正一一	一冊	函	一五〇	一八五
神父オ、バン	上、中卷 シーガー著 堀川美哉譯 上三版 大正八	二冊	函	一三三	一六
或女の話	ゴゾニ著 佐藤雪夫譯 (世界短篇小説大系南歐及北歐篇ノ内 大正一五)	一冊	函	一五〇	一四
故和田維四郎君追悼會記事	井上禱之助編 大正一一	一冊	函	一一	一四〇
古渡更紗譜	寫本 一二枚	一冊	函	一〇	一四
坤位の神徳	大島義脩(明治天皇聖徳奉頌講演集ノ内 大正一〇)	一冊	函	一三九	一三
婚姻上夫婦間の法律	小野富雄 大正五	一冊	函	一六	一五
婚姻制度講話	穂積重遠 大正一四	一冊	函	一五五	二〇〇
婚姻制度と現代思潮	穂積重遠(南豫夏季大學講演集ノ内 大正一一)	一冊	函	一五三	一六
婚姻と離婚	和田徳太郎 大正一五	一冊	函	一四六	一六
婚姻の基調	宮本英雄 大正一三	一冊	函	一五三	一六
婚姻の知識	小林峰次 大正一一 (實用法律叢書第一編)	一冊	函	一五五	一六

コレラ—コレラ

八九五

婚姻法論	穂積重遠(佛敎聯合會)講習會講演集第五回ノ内 大正一一	一冊	函	一五	一四
婚姻法論	和田于一 大正一四	一冊	函	一五	一四
婚姻論	湯淺輝夫 大正二	一冊	函	一五〇	一四〇
金剛界灌頂行事鈔	最澄撰(日本大藏經第四三卷ノ内 大正九)	一冊	函	一五三	一六
金剛界七集	淳祐撰(日本大藏經第四四卷ノ内 大正二)	一冊	函	一五三	一〇
金剛界淨地記	圓仁記(日本大藏經第四三卷ノ内 大正九)	一冊	函	一五三	一六
金剛界大法對受記	安然記(日本大藏經第四五、四八卷ノ内 大正九)	一冊	函	一五三	一六
金剛界曼荼羅次第法	空海決 眞濟記(日本大藏經第四七卷ノ内 大正九)	一冊	函	一五三	一六
金剛界曼荼羅鈔	信日撰(日本大藏經第四四卷ノ内 大正二)	一冊	函	一五三	一〇
金剛經易解	清、謝承讓註釋(大日本續藏經第四六〇冊ノ内 明治四五)	一冊	函	一三五	一〇
金剛經講話	濱地八郎 大正一〇 四五頁	一冊	函	一三九	一八
金剛經感應傳	(大日本續藏經第七四一冊ノ内 明治四五)	一冊	函	一三五	一〇
金剛經感應分類輯要	清、三澤注編集(大日本續藏經第七四二冊ノ内 明治四五)	一冊	函	一三五	一〇
金剛經鳩異	唐、段成式撰(大日本續藏經第七四一冊ノ内 明治四五)	一冊	函	一三五	一〇
金剛經口訣	唐、慧能說(大日本續藏經第四五六冊ノ内 明治四五)	一冊	函	一三五	一〇
金剛經解義	清、徐槐廷(大日本續藏經第四六〇冊ノ内 明治四五)	一冊	函	一三五	一〇
金剛經纂要刊定記	宋、子瑋錄(大正新脩大藏經第三三卷經疏部ノ内 大正一五)	一冊	函	一四	一三四
同	摘錄宋太平廣記報應部(大日本續藏經第七四一冊ノ内 明治四五)	一冊	函	一八	一三九

金剛經新異錄	明、王起隆撰(大日本續藏經第七四一册、内)	明治四五	一册	三二五	二
金剛經闡說	清、存吾闡說(大日本續藏經第四五九册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛經註講	清、行敏(二卷)(大日本續藏經第四五九册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛經註解鐵鍍銘	明、屠根註(二卷)(大日本續藏經第四五八册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛經持驗記	清、周克復纂(二卷)(大日本續藏經第七四二册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛經と六祖壇經の研究	松本文三郎	大正二	一册	三二四	三三
金剛經如是經義	清、行敏(二卷)(大日本續藏經第四五九册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛龜羊辨	日鑑(二卷)(日蓮宗宗學全書、内)	大正一一	二册	三二五	三〇七
金剛經補註	明、韓巖集解 程衷懋補註(二卷)(大日本續藏經第四五八册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛經法眼懸判疏鈔	清、性起(九卷)(大日本續藏經第四五八册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛經法眼註疏	清、性起(二卷)(大日本續藏經第四五九册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛經采微	宋、曇應(二卷)(大日本續藏經第四五六册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛經采微餘釋	宋、曇應(大日本續藏經第四五六册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛經靈驗傳	淨慧集(三卷)(大日本續藏經第七四二册、内)	明治四五	二册	三二五	二
金剛草	夏目漱石(大正四)	大正四	一册	三四〇	三六
金剛索	慧海(眞宗全書第四六卷、内)	大正二	一册	三四六	七
金剛藏王堂勸進狀	(大日本佛教全書第一一九册、内)	大正四	一册	三五三	一〇
金剛山	朝鮮總督府製	大正六	一枚	一三	五〇七

金剛山遊覽の栞	朝鮮總督府鐵道局編	大正四	一册	三三九	七五五
金剛山寫真帖	徳田富次郎	大正四	一册	四〇六	六
同 三版	大正五		一册	四〇六	六
同 四版	大正六		一册	四〇六	六
金剛山植物調査書	朝鮮總督府編	大正七	一册	三六八	三三
金剛山内外兩院代古今記録	聊朝(日本大藏經第三八卷、内)	大正八	一册	三五三	六
金剛山之卷	芳井直利(大正六)		一册	三五五	七五
金剛三昧院奉納短冊	鷲尾順敬等註(國文東方佛教叢書第八卷歌頌部、内)	大正一四	一册	五三九	六七
金剛三昧經	(大正新脩大藏經第九卷法華部華嚴部上、内)	大正一四	一册	四四	三七四
同			一册	八六	三九一
金剛三昧經論	新羅、元曉(三卷)(大正新脩大藏經第三四卷經疏部、内)	大正一五	一册	四四	三七四
同			一册	八六	三九一
金剛集裏書に顯はるゝ遠野南部氏勤王の逸事	伊能嘉矩(大正一一)		一册	一三七	一八五
金剛寺文書	東京帝國大學史料編纂部編(遠野史叢書外)	大正一〇	一册	一四九	四
同			一册	一四九	五
同			一册	一四九	五
金剛杵閣書學講義	松田霞城	大正一二	一册	一六〇	一〇三
金剛心	富士川游	大正五	一册	一三五	四四九

金剛針論	法稱造 宋、法天譯(大正新脩大藏經第三二卷論集部、内)	大正一四	一册	四	三七四
同			一册	八六	三九一
金剛抄	融圓(續群書類從第二六輯、下釋家部、内)	大正一四	一册	八〇	三二
同			一册	八〇	三二
金剛石試錐論と上總掘試錐法	日下部義太郎	大正	一册	一五〇	三七
金剛仙論	世親造 金剛仙釋 元魏、菩提流支譯(一〇卷)(大正新脩大藏經第二五卷經疏部上、内)	大正一五	一册	四四	三七四
同			一册	八六	三九一
金剛頂經開題鈔	宥快說(一〇卷)(日本大藏經第三二卷、内)	大正七	一册	三五三	六
金剛頂經蓮華部心念誦次第	空海記 寬平法皇御補(日本大藏經第四七卷、内)	大正九	一册	三五三	六
金剛頂宗菩提心論口決	榮西(日本大藏經第一六卷下、内)	大正五	一册	三五三	六
金剛頂修行法次第儀式	上卷 安然集(日本大藏經第四八卷、内)	大正九	一册	三五三	六
金剛頂大教王經疏	圓仁撰(七卷)(大日本佛教全書第四三册、内)	大正四	一册	三五三	一〇
同	(日本大藏經第三二卷、内)	大正七	一册	三五三	六
金剛頂大教王相承師資血脈圖	圓珍撰(日本大藏經第四三卷、内)	大正九	一册	三五三	六
金剛頂菩提心論略記	唐、遍滿撰(大日本續藏經第四七卷、内)	明治四五	一册	三五三	二
金剛頂瑜伽成身私記	圓珍撰(大日本佛教全書第二七册、内)	大正七	一册	三五三	一〇
金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論	唐、不空譯(大正新脩大藏經第三二卷論集部、内)	大正一四	一册	四四	三七四
同			一册	八六	三九一

金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論	鳥地大等譯(國譯大藏經論部第五卷、内)	大正一〇	一册	三三九	五
同			一册	八六	三九一
金剛頂瑜伽理趣般若經	唐、金剛智譯(大正新脩大藏經第八卷般若部四、内)	大正一二	一册	四四	三七四
同			一册	八六	三九一
金剛頂瑜伽蓮華部大儀軌	空海決 實觀記(二卷)(日本大藏經第四七卷、内)	大正九	一册	三五三	六
金剛頂蓮華部心念誦儀軌私記	眞興(日本大藏經第三六卷、内)	大正七	一册	三五三	六
金剛槌	春貞(眞宗全書第三八卷、内)	大正三三	一册	三四六	七
金剛帖	辻守之助編	大正一〇	一册	一四八	七三
金剛能斷般若波羅蜜經	隋、達摩笈多譯(大正新脩大藏經第八卷般若部四、内)	大正二二	一册	四四	三七四
同			一册	八六	三九一
金剛寶戒章	源空(三卷)(續淨土宗全書第一五、内)	大正一四	一册	三四	六三
金剛寶戒通關記	慈脫撰(續淨土宗全書第一五、内)	大正一四	一册	三四	六三
金剛盤	前、後編 村上浪六(浪六全集第六編、内)	大正三三	一册	七	四八九
金剛般若經贊述	唐、窺基撰(二卷)(大正新脩大藏經第三三卷經疏部、内)	大正一五	一册	四四	三七四
同			一册	八六	三九一
金剛般若經疏	隋、智顛說(大正新脩大藏經第三三卷經疏部、内)	大正一五	一册	四四	三七四

コンローコンシ

今後の國民修養

中島力造編 大正四
大正青年修養の方針 (中島力造)
戦後の國民的修養 (島本愛之助)
天行健君子自強不息 (紀平正美)
今後の國民の修養 (林博太郎)
戦後に於ける國民の修養 (中村安之助)
戦後の思想如何 (桑田芳藏)
民族の覺醒と人格としての自覚 (吉田靜致)
精神修養と經驗 (淀野耀淳)
此度の戦争より得たる教訓と國民の覺悟 (尾田信忠)
我邦道徳の改善 (深作安文)
戦後人心の歸趨 (加藤支智)
出自幽谷遷于喬木 (青山惇陽)
新國民の修養 (中島半次郎)
國家の道徳的基礎 (友枝高彦)
國民意識の擴大 (大島正徳)
此際國民は如何なる精神を以て修養すべきか (今福忍)
戦後國民の修養 (笹倉新治)
憂ふべき現時の風潮 (速水洗)
修養は依然自覺にあり (得能文)
修養の問題につきて愛する友に寄せたる手紙 (白井成允)

今後の實踐倫理問題

中島力造 (布教講習會講演録第二)
山路愛山 (大正六)

今後の社會問題と識者の態度

山路愛山 (現代評論叢書第二)
編ノ内 (大正三)

今後の地震と東京市

今村明恒 (帝都復興叢書第三輯明曆安政及大正の難ノ内) (大正一三)

今後の綴方教授

奥野庄太郎 (成城小學校研究叢書第八編兒童中心主義の教育ノ内) (大正一〇)

滾滾壽集

林石之助編 大正八

良齋問話

安積信二卷 (大日本風教叢書第五輯ノ内) (大正八)

良齋補手簡精華

石井研堂 大正五

金色童子因縁經

宋、惟淨等譯 (大正新脩大藏經第一四卷經集部ノ内) (大正一四)

今昔物語集(致)

上、中、下 芳賀矢一編 一、二版 大正二至一〇

今昔物語集の新研究

坂井衡平 大正一二 六七二頁

(異本)今昔物語抄

附 鈴鹿連胤略傳 鈴鹿三七編 大正九

今昔生活味

七五三龜吉編 大正一三

夜話

朝鮮銀行調査局(太田善之助)編 大正七

環春地方ニ於ケル經濟狀況

之助編 大正七

混食代用食の宣傳

栃木縣内務部編 大正九

嚴助大僧正記

嚴助往年記 (續群書類從第三〇輯ノ上雜部ノ内) (大正一四)

昏睡狀態ノ診斷及療法

今村明光 明治四四 (近世醫學叢書第四三編)

コンスタンテンとゼフィリン

フイツンユ兄弟著 岡田三郎譯 (世界短篇小説大系佛蘭西篇下ノ内) (大正一四)

コンステブル

石川欽一郎 大正一〇 (泰西名畫家傳第八)

權大僧都心敬集

(續群書類從第一六輯ノ上和歌部ノ内) 再版 大正一三

權大納言典侍集

(續群書類從第一六輯ノ下和歌部ノ内) 再版 大正一四

金胎兩界師資相承

唐、海雲集 (大日本續藏經第四七五册ノ内) 明治四五

金堂佛像等目錄

高島大圓(米峰)編 大正六

混濁(作)

江原小彌太 大正一二 五五三頁

昆蟲翁自話

名和靖 大正一三

昆蟲學講義

上卷(汎論) 進士織平 大正一五

一册 函 三〇 七號

九〇〇

金色童子因縁經

宋、惟淨等譯 一二卷 (大正新脩大藏經第一四卷經集部ノ内) (大正一四)

金色の死

谷崎潤一郎 (ヴェストポケット傑作叢書第一四編ノ内) (大正一一)

金色夜叉

尾崎紅葉 (尾崎紅葉全集第四卷ノ内) (大正一四)

同

(紅葉全集第六卷ノ内) (大正一四)

同

(紅葉全集第六卷ノ内) (大正一四)

金色夜叉繪卷

錦木清方畫 明治四五

金色王經

東魏、瞿曇般若流支譯 (大正新脩大藏經第三卷本緣部上ノ内) (大正一三)

同

今此三界合文事 日朝 (日蓮宗學全書ノ内) (大正一三)

金師子章光顯鈔

高辨撰 二卷 (大日本佛教全書第一三册ノ内) (大正一三)

同

(日本大藏經第四〇卷ノ内) (大正八)

今昔選

フロオベール著 井上勇譯 大正一一

今昔の長野

若林萱吉 大正六

今昔船物語

若林欽 大正六

今昔物語

上、下 源隆國 大正元 (國書刊行會本丹鶴叢書ノ内)

同

(本朝の部) 上、下卷 池邊義家等校註 大正四 (校註國文叢書第一六、一七卷)

今昔物語

(抄) (羅馬字) 川副嘉一郎 大正三 (羅馬字文庫第一卷)

今昔物語訓

小山田與清 (國文註釋全書第一〇編ノ内) (大正三)

今昔物語集(致)

上、中 芳賀矢一編 大正二、三

昆蟲學研究要義

三宅恒方 大正一一 九二頁

昆蟲學汎論

上、下卷 三宅恒方 大正六、八

金鑑記

知空 二卷 (眞宗全書續編第三卷ノ内) (大正五)

昆蟲記

一至四 フアブル著 大杉榮、椎名其二譯 大正一一至一五

昆蟲記

フアブル 大正一一、一四

一 昆蟲の生活

(石上是介譯)

二 昆蟲の風習

(山根義行譯)

昆蟲採集案内

與風社編 大正二

昆蟲採集法

矢野宗幹 大正四

昆蟲生活

須藤莊一 大正三 (學生文庫第二編)

昆蟲世界(薔薇の株)

名和靖 一二版 大正一一 四四頁 (農學研究第六至八卷ノ内) (大正一三至一五)

昆蟲の翅に關する問題

高橋良一 大正一〇 (高橋良一著作集第一號)

昆蟲分類學

下卷 松村松年 大正四

根柢英語全書

有朋堂發行 大正四、九 第一編 根柢三千句 (勝俣銓吉郎) 第三編 活用五千句 (同)

根柢英語全書

第一編 大正四 英語單語變化集成 英語研究會編 大正一〇

一册 函 八六 三九號

コンビーコンヂ

九〇一

コンテナーコンニ

根柢から最も英文法の先生	遠藤貞吉	大正一四	一册	三三	六七
理解し易い英文法の先生	鹿子木孟郎	大正一〇	一册	四四	四五
根柢と努力と理想	姉崎正治(日蓮續仰天晴會講演録第三輯ノ内)	大正一四	一册	三三	四五
根柢となる漢文解釋法(最近)	鹽田荒次郎	大正一四	一册	三三	六四
根柢となる代數學(最近)	大石喬一	大正一四	一册	一四	四三
根柢となる物理學(最近)	橋本吉郎	大正一五	一册	一四	二九
根柢となる和文英譯法(最近)	佐藤正治	大正一五	一册	三三	七四
テノ肖像畫講義	土肥圓修	大正一四	一册	一五	一六七
おんてひせむん地	稀書複製會編	大正一〇(複製)	一册	一三	三三
近藤記念海事財團講演	同財團發行	大正一三至一五	一册	一四	二七
第一輯 萬國海法會議と國際船主會議	(松波仁一郎)				
第二輯 歐米視察談(加茂正雄)					
第三輯 布哇事情(山崎馨)					
第四輯 東部阿弗利加視察談(福原敬次)					
第五輯 勞働組合法案に就て(藤原銀次郎)					
第六輯 米國の海運政策(ジョンソン著 伊藤重治郎譯)					
同 第一輯	大正一三		一册	一四	二七
近藤外科學 第一、二卷	鹽田廣重編	大正一二、一四	三册	五	七〇
近藤經一脚本集	新潮社發行	大正九、一〇	二册	三九	一三四
第一編 支宗と楊貴妃					
第二編 ルクレシア					
金銅佛寫真集	香取秀真編	大正元	一册	四九	四

九〇二

坤德遺光	櫻橋協會編	大正三	一册	一〇〇	八三
坤德餘光	大町五城編	大正三	一册	三九	四〇五
コント實證哲學	附 功利主義論(ミル著 波多野鼎等譯 大正一二)(社會科學大系九)		一册	五八	三〇
コントの實證哲學	津久井龍雄(大正一五)(社會經濟思想叢書第七)		一册	五八	二一
今度の旅行	尾崎行雄	大正九	一册	三四	一五七
渾沌	沖野岩三郎	大正八	一册	三九	九
同 五版	大正一三		一册	三九	九
渾沌より統一へ	田部重治	大正九	一册	三九	九
渾沌の歐洲經濟界	池田龍藏	大正一二	一册	五〇	二四四
今日庵和歌集	圓環(眞宗全書第四八卷ノ内)	大正三	一册	三六	七
今日現金湯起請	山東鶴告著 北尾政演畫 天明八		一册	二八	七七
今日に處するの道如何	深作安文(明治聖德記念學會紀要第二五卷ノ内)	大正一五	一册	四四	一
今日の印度	山上曹源	大正四	一册	三〇	一九八
今日の廣告學	中尾清太郎	大正四	一册	三七	三五
今日の科學(趣味と實)	大久保昶彦	大正一三	一册	五三	三三
今日の科學思想	ギブソン著 廣部一譯(大正一二)(大日本明協會刊行書第二期第一〇編)		一册	四三	五
今日の顧問(寶鑑)	帝國教育研究會編	大正五	一册	四七	元
今日の支那	教育學術研究會編(支那研究ノ内)	大正五	一册	四八	三七

コンニ—コンホ

今日の常識	下中芳岳、岡成志	大正一三	一册	五三	二
今日の新聞	報知新聞社編	大正一四	一册	五三	一四三
今日のダーウイン説	トムソン著 古澤瀧太郎譯(科學大系第三卷第一編)	大正一二	一册	五五	七一
今日の太平洋問題	ニコライ・ゴロブ著 赤司繁太郎譯	大正一二	一册	五〇	六
今日の南亞米利加	クレマンソー著 前田長太譯(大日本文明協會刊行書第二期第二編)	大正一二	一册	三三	五
今日の問題	上、下 財政經濟時報社編(財政經濟時報通俗叢書第三編)	大正一三	一册	五五	一四
今日の露西亞	教育學術研究會編(露國研究ノ内)	大正一五	一册	五六	三七
こんにやくいも	有元英夫、川崎甫	大正一一	一册	三九	三八
蒟蒻薯の乾性腐敗病原に就て	笠井幹夫(農學研究第八卷ノ内)	大正一五	一册	三六	二
蒟蒻薯ノ成分ニ就テ	石川清一(臺灣總督府研究所報告第七回ノ内)	大正一七	一册	四二	二五
蒟蒻栽培全書(富源)	光谷又藏、黒田謙一編	大正一二	一册	五七	九三
蒟蒻栽培並加工	西村儀之助	大正一三	一册	三九	六〇
蒟蒻栽培法と其研究(寫眞)	鈴木林	大正一四	一册	四一	六
蒟蒻栽培法并製造法	佐藤武	大正九	一册	三三	四四
蒟蒻栽培秘法	賀來弘	大正一二	一册	五三	一〇三
蒟蒻と其の栽培法(最も利)	高田功	大正一二	一册	五三	一七五
蒟蒻ニ關スル調査	農商務省農務局編(農務局報第二七號)	大正一一	一册	四二	三七三
蒟蒻病害豫防驅除法	福島縣立農事試驗場編	大正八	一册	三七	三九
菟蒻本	泉鏡花(鏡花全集第九卷ノ内)	大正一五	一册	五〇	四

九〇三

嚴如宗主履歷大谷派講者列傳碑文集	南條文雄編(眞宗全書第三二卷ノ内)	大正三	一册	三六	七
同 (大日本佛教全書第一三二册ノ内)	明治四五		一册	三五	一〇
嚴如上人のおもかげ	沼法量編	大正七	一册	三七	一六
コンネチカット州保險法	農商務省商務局編	明治四五	一册	四七	一〇五
梱包積載教範	陸軍省編	大正八	一册	三八	一五七
梱包積載教範草案	陸軍省編	大正五	一册	三四	五
金春流一子相傳秘書頭附	寫本		一册	二五	三五
金春流太鼓手附	序之卷 金春林太郎	大正一二	一册	一〇	二二
金毘羅御利生記	寫本(勝進助芝居臺帳第二二)		一册	一九	七五
Confaratio及 Coemptioノ起原方式ニ就テ	春木一郎(穂積先生還曆祝賀論文集ノ内)	大正四	一册	三五	七〇
昆布ニ關スル調査	北海道拓殖銀行調査部編(同行調査彙纂第六卷第一號ノ内)	大正一一	一册	四四	六四
根本經驗論	チエームズ著 永野芳夫譯(大正新脩大藏經第二四卷律部三ノ内)	大正一三	一册	五〇	二九
根本薩婆多部律攝	勝友造 唐義淨譯(大正新脩大藏經第二四卷律部三ノ内)	大正一五	一册	四	三七四
根本說一切有部衣相略要	遠光撰(大日本佛教全書第七四册ノ内)	大正一〇	一册	三五	一〇
根本說一切有部戒經	唐義淨譯(大正新脩大藏經第二四卷律部三ノ内)	大正一五	一册	四	三七四
根本說一切有部尼陀那目得迦	唐義淨譯(大正新脩大藏經第二四卷律部三ノ内)	大正一五	一册	四	三七四

第六卷 雜阿含經抄 (經部六) (高島寛我譯)	提婆達多經	玉耶女經	大愛道般涅槃經	舍衛國王夢見十事經	須達長者經	過去諸佛說戒經	當來變佛說經	羅刹女經	朱利槃特經	八關齋法經	阿那律經	梵志發心經	聖法印經	水沫所漂經	城邑經	滿願子經	轉法輪經	須達多經	阿育王經	涅槃略說教誡經	法句經	難提釋經	八正道經	馬有八相經	戒德香經	摩伽經	四十二章經	第七卷 律藏聖典 (律部二) (手島文倉譯)	大別解脱戒因緣廣本 前編	第八卷 同 (律部二) (同)	大別解脱戒因緣廣本 後編	第九卷 同 (律部二) (鹽崎達人譯)	佛說戒消災經	優波離問佛經	佛說迦葉禁戒經	佛說目連所問經	舍利弗問經	沙彌尼戒經	沙彌尼問經	大愛道比丘尼經	大比丘三千威儀 卷上、下	第一〇卷 論部聖典 (論部一) (羽溪了諦、甲斐實行譯)	十上經
-------------------------	-------	------	---------	-----------	-------	---------	--------	------	-------	-------	------	-------	------	-------	-----	------	------	------	------	---------	-----	------	------	-------	------	-----	-------	------------------------	--------------	-----------------	--------------	---------------------	--------	--------	---------	---------	-------	-------	-------	---------	--------------	------------------------------	-----

第一卷 (論部二) (後藤亮一、林五邦譯)	長阿含世記經	根本聖典 (佛傳卷) (宮城信雅譯)	過去現在因果經	中本起經	第二卷 根本聖典 (佛傳卷) (宮城信雅譯)	質多羅長者經	阿難陀經	阿那律經	八城經	阿羅漢經	聖諦經	拘絺羅經	阿彌陀經	闍浮車問經	大迦旃延經	阿難陀經	質多羅長者經	根本佛典の研究 赤沼智善 大正二二 (中外叢書第五編)	根本佛典の研究 長井真琴 大正二一	羯磨 曹魏、曇詒譯 (大正新脩大藏經第二卷律部一ノ内 大正一五)	魂迷月中双 一名桂吾良 岩野泡鳴 (泡鳴全集第一三卷ノ内 大正一一)	混棉機 佐野芥舟編 大正三 (プラット式紡織機解説第一卷)	混棉法 工業教育會編 大正元 (紡織叢書第一〇編)	婚約 マーテルリンク著 小川龍彦譯 大正一〇 (マーテルリンク全集第五卷ノ内 大正九)	同 マーテルリンク著 鷲尾浩譯 (マーテルリンク全集第五卷ノ内 大正九)
-----------------------	--------	--------------------	---------	------	------------------------	--------	------	------	-----	------	-----	------	------	-------	-------	------	--------	-----------------------------	-------------------	----------------------------------	------------------------------------	-------------------------------	---------------------------	---	--------------------------------------

コンラード・キーフエル (我子の美德)

ザルツマン著 田制佐重譯 (新譯世界教育名著叢書第一〇卷ノ内 大正一四)	混亂の支那を旅して (滿鮮支那の自然と人) 早坂義雄 大正一一 五〇七頁	混亂の支那を視て來て 内藤順太郎(限南) 大正一五 一五九 九	建立曼荼羅次第法 空海撰 (日本大藏經第四七卷ノ内 大正九)	建立曼荼羅大壇儀式略攝行法 圓珍撰 (大日本佛教全書第二七册ノ内 大正七)	同 (日本大藏經第四三卷ノ内 大正九)	婚禮 松崎双葉 大正八 一三〇 八〇	根嶺家語 敝隆 (教主義合集ノ内 大正一〇) 一三三 六〇	婚禮式 大社教本院編 大正六 一三三 三三	婚禮調度寫真帖 澁谷益三編 明治四五 一四八 五〇	婚禮法式 中村政藏 大正一三 八八頁 一〇一 一七四	婚禮美裝術 附女帯結び方説明 山崎清吉、同信子 大正八 一三八 一三〇	根療術解説 星利彦 大正一三 一〇六 七九	混惑 宮島資夫 (世界短篇小説大系日本篇下ノ内 大正一五) 一五〇 四
--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	---------------------------------------	---------------------	--------------------	-------------------------------	-----------------------	---------------------------	----------------------------	-------------------------------------	-----------------------	-------------------------------------

コンラード・サイウ

ザイトウキツケン 愛知縣産業部編 大正一三 (肥料改良獎勵資料三)	サーニン アルツイバーシエフ著 中村白葉譯 大正一二 六五四頁 (全譯名著叢書第四編)	サーニン アルツイバアセフ著 佐々木味津三譯 大正一三 (春陽堂譯叢書ノ内)	罪惡(創作) 江原小彌太 大正一四 一五八 八五	罪惡意識と道德 得能文 (現代倫理思潮第二輯ノ内 大正四)	在亞日本人會々員名簿 附會則 一九二二年三月調 同會編 大正一三 六四頁	在亞日本人會年鑑 同會編 大正一四 一四四 七〇	西遊記 吉田助治 大正一三 (兒童圖書叢書第五編)	西遊記(新譯) 中島茂一 大正九 (模範家庭文庫ノ内)	西遊紀行 海如著 鷲尾順敬等註 (國文東方佛教叢書第七卷紀行ノ内 大正一四)	西遊記物語 宇野浩二 大正一五 一五二 一六	西域僧鎖喃囉結傳 (大日本佛教全書第一一六册ノ内 大正一一)	西域圖鑑覆二校録 忍海撰 (大日本佛教全書第一一四册ノ内 大正六)	ザイール ゴルテール著 岡野かをる譯 (古典劇大系第九卷佛蘭西篇三ノ内 大正一四)	西院流 (大日本佛教全書第二册ノ内 大正三)	座右書 伊勢貞丈 大正一三 二五七 八	座右書 日野信次編 大正七 一六〇 五三	左右尊卑大義 松本真弦著 同虎雄編 大正八 一三七 三〇三	座右重寶 藤原南泉 大正八 一三四 三七
-----------------------------------	---	--	--------------------------	-------------------------------	--------------------------------------	--------------------------	---------------------------	-----------------------------	--	------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	---	------------------------	---------------------	----------------------	-------------------------------	----------------------

サイウーサイカ

左右圖案集	湯川左右	大正七	一册	三二
座右寶	附目錄 志賀直哉編	大正一五	四〇	四〇
座右漫録	青山延光自筆稿本 寫本 〔古今詩抄〕ト合綴		八七	八三
座右銘	弘法大師書 丘崎彌太郎編	大正一一	一册	二
彩雲	(好文會集) 好文會編	大正五	一	一三七
彩雲慈光	皇室博物館編	大正一五	一〇	二四
西要鈔	向阿撰 一巻 (大日本風教叢書第一輯ノ内)	大正六	一	三六
同	同阿撰 鷲尾順敬等註 一巻 (國文東方佛敎叢書第三巻法語部ノ内)	大正一四	一	三九
最要鈔要註	制心記 (真宗大系第一三ノ内)	大正八	一	三九
最要鈔講義	大合 (真宗全書第三〇巻ノ内)	大正三	一	三九
西要鈔並註	澁澤撰 四巻 (大日本佛敎全書第六二册ノ内)	大正六	一	三九
サイエンテフイック、マネージメントの研究	神長倉眞民 大正一〇 (早實叢書第一編)		一	三九
才媛俳句集	婦人文庫編輯局編 (婦人文庫第八回歌集ノ内)	大正三	一	三九
在歐通信	河合榮治郎	大正一五	一	三九
西園寺家車圖	(國書刊行會本丹鶴叢書故實ノ内)	大正三	一	三九
彩雅	杉原直友稿本 寫本		一	三九
財界一百人	遠間平一郎 明治四五		一	三九

九〇八

財界一百人	遠間平一郎 再版 明治四五		一册	三二
財界浮世風呂	三太郎 大正一四		一	三三
財界新人と舊人	平栗要三編 大正一三		一	三三
財界恐慌論	バートン著 佐竹三吾譯 大正一五		一	三三
災害化學論	菅野久一 (盛岡高農同窓會學術叢報第二巻ノ内) 大正一四		一	三三
財界實力養成の秘訣	池田謙三著 菊池曉汀編 明治四五		一	三三
財界觀測講話	後尾三治 大正一三		一	三三
財界觀測圖	基本統計 板谷義三 大正一三		一	三三
財界訓蒙	田尻稻次郎 大正三 七五四頁		一	三三
同 再版	大正四 七六二頁		一	三三
財界景氣の研究	三宅嘉十郎 (通俗經濟講座第一輯ノ内) 大正一四		一	三三
財界五十年譜	中外商業新報社編 大正一五 八〇頁		一	三三
財界時雨	田尻稻次郎 大正二 六〇九頁		一	三三
同 訂三版	大正三 八六一頁		一	三三
財界指針	山叶商會編 大正一五		一	三三
財界雙六	中外商業新報社編 大正八		一	三三
財界先見學	バブソン著 日向利兵衛譯 大正一〇		一	三三
財界叢書	實文館發行 大正一三、一四		一	三三
第一編 金融の見方 (同交會經濟研究部編)			一	三三

サイカ

第二編 銀行の見方 (同交會經濟研究部編)			一〇	二六
第四編 外國貿易の見方 (野田澤軍治)			一〇	二六
財界と波動測定秘瀝	岡田六知 騰寫版	大正一四	一	二六
財界二十五年史	帝國興信所創業 (廿五週年記念編纂) 編 大正一五		一	二六
財界の推移と金融機關	田中鐵三郎 (經濟講演集第一輯ノ内) 大正一一		一	二六
財界百人論	矢野政二 (滄浪)	大正三	一	二六
財界の變動 投資家必須の新智識	帝國經濟調查會編 に應ずる 大正一〇		一	二六
財界の名士とはこんなもの?	第二三巻 湯本憲二 大正一四		一	二六
災害防止法 (日常)	災害防止調査會編	大正八	一	二六
財界秘話	河瀬蘇北	大正一一	一	二六
財界フリスビー	前村信松編	大正一二	一	二六
財海夜話	下田將美	大正八	一	二六
財界用語辭書	野田澤軍治	大正一三	一	二六
財界レジュエー	同社發行 第一巻第一號 (大正一二年六月) 至第二巻第一號 (大正一三年一月)		一	二六
最高會議宣言	橫濱正金銀行調査課編 大正九 (同課調査資料第一號)		一	二六
在郷軍人會事業實施提要	帝國在郷軍人會麻布支部編 大正八		一	二六
在郷軍人會事業實施方案	帝國在郷軍人會岡山支部編 大正一〇		一	二六
在郷軍人訓	帝國在郷軍人會豊橋支部編 四版 大正四		一	二六
在郷軍人心得書	青森縣隊區司令部編 訂再版 大正四		一	二六
在郷軍人の爲に	筒井清芳編 大正一〇		一	二六

九〇九

最高藝術の大星小星	田中王堂 大正九		一	三七
西郷隆盛	下中彌三郎 大正一四		一	三七
西郷隆盛傳	下中彌三郎編 大正元 五二頁		一	三七
西郷隆盛文書	日本史籍協會編 大正一一		一	三七
西郷町誌	大西音吉編 大正九		一	三七
西郷どん	南洲會編 大正一五		一	三七
西郷南洲	南洲會編 訂八版 大正一五 (城山パンフレットノ内)		一	三七
西郷南洲	長谷場純孝 大正三 (偉人傳叢書第三册)		一	三七
西郷南洲翁 (大人格)	上巻 雜質博愛 大正八		一	三七
西郷南洲翁遺訓及遺文	鶴木岩助編 再版 大正六		一	三七
西郷南洲翁辭世の詩句に就て	阿多澆 (講演速記録第一三輯ノ内) 大正七		一	三七
西郷南洲先生	徳富猪一郎 大正一五 八八頁		一	三七
濟版略記	佐藤一齋 (日本經濟叢書卷二六ノ内) 大正五		一	三七
西鶴置土産	井原西鶴 五巻 (西鶴文集ノ内) 大正二		一	三七
西鶴織留	井原西鶴 六巻 (西鶴文集ノ内) 大正二		一	三七
西鶴研究	金の巻 木崎愛吉 大正一一		一	三七
西鶴小論	田山花袋 (花袋全集第一二巻ノ内) 大正一二		一	三七
西鶴全集	第一至三、五巻 井原西鶴 大正一五 (日本古典全集第一回ノ内)		一	三七

サイカイサイキ

西鶴全集 第一至三、五卷 井原西鶴 大正一五	冊	四	五〇	四	四
同 (日本古典全集第一回ノ内)					
西鶴全集 井原西鶴著 蘇武利三郎編 大正一五	冊	四	五〇	四	四
西鶴全集(訂) 上、下巻 井原西鶴著 梅澤和軒校 大正	冊	二	五三	二	三
西鶴全集(新撰) 井原西鶴著 石川巖編 大正一一、一二	冊	三	五〇	三	四
西鶴近松抄 鴻巣盛廣等編 大正一三	冊	一	五九	一	七
西鶴の研究 鈴木敏也 大正九	冊	一	三九	一	六
西鶴文集 井原西鶴著 幸田露伴校 大正二	冊	一	四五	一	は
同 (文藝叢書第三册)					
日本永代藏 六卷 本朝二十不孝 五卷	冊	一	三〇	一	七
武道傳來記 八卷 懷硯 五卷	冊	一	三〇	一	七
諸國はなし 四卷 萬の文反古 五卷	冊	一	三〇	一	七
新可笑記 五卷 武家義理物語 五卷	冊	一	三〇	一	七
胸算用 五卷 西鶴置土産 五卷	冊	一	三〇	一	七
西鶴織留 六卷 西鶴名残之友 五卷	冊	一	三〇	一	七
西鶴本 水谷弓彦編 大正九	冊	二〇	二四〇	二〇	七
西鶴冥途物語 五卷 (國書刊行會本徳川文藝類聚第三遍歴 小説ノ内) 大正四	冊	一	三〇	一	七
西鶴論 島村抱月 (抱月全集第一卷ノ内) 大正八	冊	一	三七	一	二
在漢口帝國總領事館管轄區域内事情 外務省通商局編 大正一三	冊	一	三六	一	三
綵巖詩則 奥録殿 (日本詩話叢書第四卷ノ内) 大正九	冊	一	三五	一	三
債鬼 ストリンドベリ著 楠山正雄譯 (近代劇選集第三卷ノ内) 大正九	冊	一	三九	一	三
同 ストリンドベリ著 森鷗外譯 (鷗外全集第一四卷ノ内) 大正一一	冊	一	五〇	一	三

サイキ

債鬼 ストリンドベリ著 森鷗外譯 (鷗外全集第一四卷ノ内) 大正一一	冊	五〇	一	一	一
同 (二幕物ノ内) 大正元					
在九江帝國領事館管轄區域内事情 外務省通商局編 大正一二	冊	一	三六	一	七
裁菊玉手箱 守齋菴編 (國書刊行會本雜藝叢書第一ノ内) 大正四	冊	一	三〇	一	九
西行 上野松峯 大正八	冊	一	三四	一	八
西行景樹守部 窪田空徳 大正六 (短歌講話叢書第二編)	冊	一	三四	一	八
西行上人談抄 蓮阿編 (國書刊行會本三十輯第四ノ内) 大正六	冊	一	三〇	一	五
西行法師 梅澤精一 大正四 (宗教倫理叢書第四卷)	冊	一	三五	一	四
同 上同小劔					
西行法師 (歴史物語傑作選集第六ノ内) 大正一三	冊	一	三七	一	五
西行法師墨染櫻 (國書刊行會本徳川文藝類聚第八淨瑠璃ノ内) 大正三	冊	一	三〇	一	九
西行法師全集 尾山篤二郎編 再版 大正一一	冊	一	五八	一	〇
西行物語 (續群書類從第三三輯ノ上雜部ノ内) 大正一五	冊	一	八〇	一	三
同					
同 鷲尾順敬等註 (國文東方佛敎叢書第九卷文藝部上ノ内) 大正一五	冊	一	五九	一	七
西行物語繪詞 西行法師繪詞 (續群書類從第三三輯ノ上雜部ノ内) 大正一五	冊	一	八〇	一	三
同					
西京藥師寺緣起 (大日本佛敎全書第一二〇册ノ内) 大正	冊	一	三五	一	〇
祭儀略 大藏水鏡等 (國書刊行會本三十輯第一ノ内) 大正六	冊	一	三〇	一	五
最近瀝青鋪裝 奈良原輝雄 大正一四	冊	一	五七	一	四

最近治病と看護 板倉武 大正一〇	冊	一	六〇	一	七
最近移植民研究 日本移民協會調查部編 大正六	冊	一	三七	一	九
同 第二上 大正七	冊	一	三七	一	九
最近宇宙進化論十講 新城新藏 大正一四	冊	一	五四	一	九
最近英詩概論 厨川白村 大正一五	冊	一	五七	一	七
同 (厨川白村集補遺)					
最近歐洲經濟界の危機 白崎武 (最近經濟學の進歩ノ内) 大正一〇	冊	一	五二	一	四
最近歐洲思想界の所見 木村泰賢 (佛敎聯合會講習會講演集第五回ノ内) 大正一一	冊	一	五二	一	四
最近歐洲の外交事情 佐藤丑次郎 (現代評論叢書第二編ノ内) 大正三	冊	一	三七	一	九
最近歐洲列強の財政及金融 松崎藏之助 大正四	冊	一	三五	一	九
同					
最近歐米株式取引の實際 宮本桂仙 大正一四	冊	一	五四	一	五
最近歐米經濟界と我國 岡實 (神戸經濟會議講演集第五回ノ内) 大正一一	冊	一	三六	一	四
最近歐米教育改造思潮及實際 山田敏一 大正一〇	冊	一	二五	一	三
最近歐米教育史 大瀬基太郎 大正五	冊	一	二五	一	二
最近歐米教育思潮 第一至三輯 教育思潮研究會編 大正一一、一二	冊	三	三五	三	二
最近歐米都市の發達 橋本清之助 大正一四	冊	一	五〇	一	六
最近歐米財政經濟事情 井上準之助 大正一四 (敎化資料第六輯)	冊	一	三九	一	七
最近歐米の勞働問題 永井章 (佛敎聯合會講習會講演集第五回ノ内) 大正一一	冊	一	五一	一	四

サイキ

最近歐米模範建築圖集 建築書院發行 大正一三 第一輯 佛蘭西住宅之部 (永江亘編)	冊	一	三三	一	九
最近歐米勞働政策例纂 林癸未夫 大正八 第一編 勞働者住宅建築助成制度 第二編 利潤分配制度 第三編 温情主義的施設	冊	一	三九	一	〇
最小樽繁昌記 今定實編 大正四	冊	一	二一	一	六
同 勉強堂製 大正一一・一七・二二	冊	一	三九	一	六
最近たまつき術 小和田嘉一 大正二 解説	冊	一	三〇	一	九
最近炭炭製造及副産物處理法 黒田泰造 明治四五	冊	一	三四	一	七
最近學生の鑛物界 三省堂編 大正一四	冊	一	三九	一	三
最近學生の化學 三省堂編 大正一四	冊	一	四七	一	五
最近學生の算術 三省堂編 大正一四	冊	一	四一	一	八
最近學生の植物界 三省堂編 大正一四	冊	一	三五	一	七
最近學生の西洋歴史 三省堂編 大正一四	冊	一	三四	一	三
最近學生の生理衛生 三省堂編 大正一四	冊	一	四六	一	五
最近學生の日本地理 三省堂編 大正一四	冊	一	三七	一	五
最近改良全芽條桑育蠶法 鈴木伊平 大正一一	冊	一	三〇	一	三
最近改良全芽條桑育蠶法 内田晴治 大正八	冊	一	三七	一	三
最近實驗全芽育蠶法 大正七	冊	一	三七	一	三
細菌學 伊藤誠哉 大正七	冊	一	三五	一	四

サイキ

サイキ

冊函號

九一六

冊函號

小學校に救急法 (平馬左橋)
第二種尋常小學校讀本の取扱 (馬淵冷佑)
國民の政治教育 (板倉卓造)

大正一〇年度

現代藝術の教育的批判 (關衛)
改訂國史の内容と其取扱 (島田牛稚)
自由主義の思想の發達 (入澤宗壽)
行動主義の人格論 (上野陽一)
プロジェクティブメソッド (松濤泰巖)
學校經營と學級經營 (清水甚吾)
民育の意義及施設經營 (山内雄太郎)
維新勤王家の根本思想 (樹下快淳)

大正一一年度

國際主義と其の教育 (谷本富)
普通教育の宗教的陶冶 (關寬之)
兒童を描ける現代の小説 (鈴木敏也)
陽明の哲學とデュイの哲學 (千葉命吉)
婦人運動の樣相と其の趨勢 (原田實)
社會教育の使命と其の施設 (原田實)
私の志向する讀方教授 (千葉春雄)
性教育概論 (市川源三)

大正一三年度

ドルトン・プランに對する一考察 (小林澄兄)
公民教育上の諸問題 (岡篤郎)
兒童の思考とその陶冶 (澁谷義夫)
職業指導と學校教育 (乘杉嘉樹)
學前教育問題 (倉橋惣三)
クレイヨン畫の指導 (平岡信敏)
我國現時の教育思想界の二大潮流 (樋口長市)
ブレウエー・メソッド論 (入澤宗壽)
國家主義・國際主義・人道的國家主義 (深作安文)

最近教育冬季講習録

教育學術研究會編 大正三三至一〇
〔小學校冬季講習〕

三二五 元

大正三年度

戰爭の哲理 (鹿子木貞信)
戰爭と宗教 (加藤玄智)
我國將來の教育 (谷本富)
國際法講話 (遠藤源六)
戰爭と海軍の任務 (藤田定市)
戰爭と要塞戰 (松本傳)
戰爭と文藝 (島村抱月)
日獨國民性の比較 (野田義夫)
列國大勢の變動 (建部進吾)
國產獎勵と商工業 (岡實)
國民經濟講話 (氣賀樹重)

最近支那主要仲繼貿易と大連港

大倉一郎編 大正一三
港に於ける (滿鐵調査資料第二七)

一四一 七

最近支那政界の趨勢

(大正一一年度早稻田大學講義)
松井等 騰寫版 大正一一

一〇四 六〇

最近支那貿易

東亞同文會調査編纂部編 大正五 六七八頁

一三五 〇二

最近耳鼻咽喉科學並其境域

第八卷第一、二冊 金杉
英五郎編 明治四五

一四九 一〇

最近十五年ノ統計ニ秋田縣統計描畫圖

同縣編 大正八

一四九 一〇

最近拾五年間 陸軍幼年學校 入學試験問題解説

軍事學指針社編 增訂
四版 大正六

一三九 〇六

最近拾參年 陸海軍學校、商船學校の部
間官立學校 數學試験問題解説

長橋治作 明治四五
大正四

一三九 〇三

最近十三年間(自明治三十五年)至
大正三年)官立諸學校入學試験
數學問題解説

本多孝一 大正三
九八四頁

一三五 〇三

最近十七年間官立學校英文法
入學試験問題分類研究

田中達 大正八

一三三 〇三

最近十年間諸官立英文和譯模範
答案集

田中達 大正八

一三三 〇三

最近十年間全國生絲整理之調查

附内眼査定 農商務省生絲檢査所編 大正五

一三六 一〇

最近十年間支鐵道穀物輸送統計

(一九一三至一九二二年) 南滿洲鐵道株式會社哈
爾濱事務所調査課編 大正一三

一四四 六六

最近十年間實業諸學校問題集

秋山眞澄編 大正四
(受験參考叢書第一六)

一三七 三〇

最近十年 道府縣民力變遷概況

和歌山縣編 大正三

一三七 一九

最近十年 數學問題の解き方

幾何學三角法、算術、代數之
部 林茂增 大正三

一三二 一〇九

最近十年 臨牀異常一千例

上卷 甲原明編 大正一三

一五 五〇

最近西比利政局の真相

石原友一郎 大正一〇

一五〇 四三

最近商業簿記

大原信久 補二六版 大正九

一三五 二四

サイキ

九一七

大正八年度

勞働的教養の基礎としての公民教育
(山原三郎)
教則の改正と家事教授 (石澤吉慶)
作為主義より見たる修正算術書の取扱
(山本孫一)
時代思潮の通觀と道徳的改造 (大島正徳)
兒童を通じて家庭と社會へ (八波則吉)
文學の話 (近藤宗男)
歴史上より見たる日本國民の理想 (堀竹雄)

大正一〇年度

大戰後の外交 (田中幸一郎)
近代文學の主潮 (岩城準太郎)
道徳生活の原理と修身教授の實際 (三浦
喜雄)
衝動及行動の心理 (千葉命吉)
エヂュケーション・ナル・テスト (市川源三)
國語讀本の斷斷的研究 (秋田喜三郎)
度量衡の改正と算術教授 (荒井忠吉)
近代哲學思想の諸傾向 (西宮藤朝)

最近思潮叢書

日進堂發行 大正一〇至一四

七五〇 三

第一編 最近哲學思潮 (鈴木俊行)

第二編 最近倫理學 (伊藤惠)

第三編 論理學 (本宮彌兵衛)

第五編 最近教育學 (入澤宗壽)

第七編 美學思潮 (瀧村斐男)

第八編 集團心理學 (入谷智定)

第九編 世界文學思潮 (茅野儀太郎)

最近兒童心理學概論

關寬之 大正一二

一三三 六

最近支那經濟

善生永助 大正六

一三六 三

最近支那經濟地圖

外交時報社編 大正四

一八九 二四

最近支那時文寶鑑

田井嘉慶次 大正一五

一三八 四三

最近商業簿記

大原信久 訂二八版 大正一〇

一三五 二四

同 訂三一版 大正一二

一三五 二四

同 訂三三版 大正一二

一三五 二四

同 改增三四版 大正一三

一三五 二四

最近商業簿記

瀨尾幸三郎 大正三

一三三 七四

最近商工史

谷攝山編 大正七

一三三 七四

最上水道

森慶三郎 大正一二

一三一 二〇〇

同 補三版 大正一五

一三一 二〇〇

最近上水道詳論

森慶三郎 大正一四

一三七 一四

最近社會學の進步

尼子止編 大正九

一四五 五五

最近社會政策(金井教授在職)

第一、二卷 大阪市社會部調査課編
大正一四、一五

一五〇 一五〇

最近社會學の進步

河津暹編 大正五

一五六 五

最近車掌答案集

小池則之編 大正一〇

一三五 一三

最近寫眞術(袖珍)

高橋潤二郎 大正九

一三八 三六

最近寫眞術叢書

上田寫眞機店發行 大正一〇

二五〇 三六

第一編 反射カメラ及燒點板シャッター寫眞術
(上田編輯部編)

第二編 動態寫眞術 (同)

二五〇 三六

最近上海に於ける勞働運動風潮

高久肇 大正一五
(滿鐵調査資料第五二編)

一四五 一七

最近酒造經營論

前後編 鹿又親 大正三、四

二四九 三一

最近珠算精義	大原簿記學校編	大正一一	一册	一三
同	三版	大正一一	一册	一三
同	四版	大正一一	一册	一三
同	改版	大正一一	一册	一三
最近趣味の化學工業界	松平道夫	大正一三	一册	一〇
最近趣味之發明界	一名現代文明の概観 松平道夫	大正一三	一册	一〇
同	(日常機械器具篇)	大正一三	一册	一〇
最近所感	島村抱月 (抱月全集第二卷ノ内)	大正九	一册	二
最近植民地問題研究	板橋菊松	大正一〇	一册	三
最近清國動亂史	加藤正雄	明治四四	一册	一
最近人性の科學的研究	松の里人	大正四	一册	一
最近新聞紙學	杉村廣太郎	大正四	一册	一
最近心理學の進歩	尼子止編	大正八	一册	一
最近水産製造講義	下卷 伊谷以知二郎等	大正一一	一册	一
最近數學參考叢書	高岡書店發行	五版 大正四	一册	一
代數學解法講義	(藤森良藏、根津干治)		一册	一
最近數年間ニ於ケル内外労働問題ト労働者狀態			一册	一
同	松岡正一編	大正九 四六頁	一册	一
最近西班牙語會話	酒井市郎	大正七	一册	一
最近相撲圖解	水谷武編	大正七	一册	一

最近政治經濟講話	實業同志會編	三版 大正一四	一册	一三
最近政治哲學の傾向	高橋清吾 (最近哲學の進歩ノ内)	大正九	一册	一三
最近西洋史講話	齋藤清太郎	大正七	一册	一三
最近世界史の大觀	時野谷常三郎	大正一〇	一册	一三
同	(佐保會婦人文化叢書第二編)		一册	一三
最近世界寫真大觀	世界寫真時報社發行	大正六	一册	一三
最近世界地圖	三省堂編	訂一八版 大正一五	一册	一三
最近世界地理(參考)	上下卷 井原儀	大正六	一册	一三
同	下卷 訂四版	大正一〇	一册	一三
最近世界地理教授資料	三省堂編	大正六	一册	一三
最近世界ニ於ケル魚介類需要供給一覽表	臨時產業調查局第一部編	大正七	一册	一三
同	(同局調査資料號外第一號)		一册	一三
最近世界の外交	米田實	大正九	一册	一三
最近世界歴史	高桑駒吉	大正五	一册	一三
最近石油要覽	大正二年六月調査 副島延一	大正二	一册	一三
最近戰理想的の夜間戰闘教練	卷上、下 宮崎歩兵少佐	大正七	一册	一三
最近蔬菜園藝全書	喜田茂一郎 訂四版	大正二	一册	一三
同	(西ヶ原叢書第八卷)		一册	一三
最近體育教授の諸問題	二宮文左衛門 (體育學理講演集第一輯ノ内)	大正九	一册	一三
最近體育上の諸問題	飯塚正一	大正七	一册	一三

最近體操教授原論	上林英太	大正一三	一册	一三
最近體操教授の理論と實際	飯沼歌二編	大正一三	一册	一三
最近大審院民法判例批評	睡道文藝	大正一一	一册	一三
最近煙草栽培學新書	大日本煙草耕作獎勵會編	大正四	一册	一三
最近新領權太明細全圖	市川與一郎(天滙)製	大正九	一册	一三
同	踏査鮮滿支那之教育と産業	高井利五郎	大正一一	一三
同	最重要物産同業組合法精義	小野武夫、飯田勘一	大正七	一三
同	最近住宅建築	保岡勝也編	大正一一	一三
同	中等圖書教科書	卷一至三 圖書共勵會編	修三版 大正一四	一三
同	最近畜産各論教科書	八鐵儀七郎	大正四	一三
同	最近疾の療法	野津猛男	三版 大正五	一三
同	最近地理要報	野口保興	大正二	一三
同	最近綴方教授思潮集成	遠藤草泉	大正一〇	一三
同	最近綴り方教授の新潮	保科孝一	大正四	一三
同	最近ツベルクリン療法	原榮	明治四五	一三
同	最近蹄病學	磯山謙太郎、白井正一郎	大正元	一三
同	最近調查橫濱新地圖	荻田春風堂製	訂正 大正九	一三
同	最近無盡藏の支那貿易	東洋タイムス社編	大正六	一三
同	最近朝鮮事情要覽	明治四五至大正七、一一年 朝鮮總督府編	明治四五至大正一一	一三

最近鐵及鋼化學分析試驗法	有田平一郎、下田健市	大正七	一册	一三
最近哲學思潮	鈴木俊行	大正一〇	一册	一三
同	(最近思潮叢書第一編)		一册	一三
最近哲學の進歩	尼子止編	大正九	一册	一三
哲學の改造と社會問題	(桑木嚴翼)		一册	一三
現代哲學の主張と問題	(得能文)		一册	一三
近代論理學の趨勢	(今福忍)		一册	一三
哲學的思維への二途	(紀平正美)		一册	一三
實驗主義と新實在論	(大島正徳)		一册	一三
宗教哲學の現在と將來	(鈴木宗忠)		一册	一三
美學上の先驗的方法	(大西克禮)		一册	一三
最近のカント哲學	(鈴木俊行)		一册	一三
哲學上個別性的の問題	(近藤哲雄)		一册	一三
教育哲學の建設	(稻毛金七)		一册	一三
ブラグマチズムの哲學	(帆足理一郎)		一册	一三
最近政治哲學の傾向	(高橋清吾)		一册	一三
最近哲學界の諸潮流	(杉森孝次郎)		一册	一三
最近哲學界の特徵	(金子馬治)		一册	一三
最近經濟哲學の使命	(山口正太郎)		一册	一三
最近經濟思想の進化	(谷本富)		一册	一三
最近宗教思想の進化	(財部靜治)		一册	一三
靈長か將一種の畜生か	(深田康算)		一册	一三
藝術哲學としての美學			一册	一三
最近電氣學の發達と其將來	澁澤元治	大正一四	一册	一三
最近電氣學の講話	關口定伸	大正一四	一册	一三
最近獨逸經濟事情	其一二 日本銀行調查局(田中鐵三郎)編	大正八	一册	一三
最近獨逸產業の發達	古仁所豐	大正四	一册	一三
最近ドイツ社會黨史の一齣	森戸辰男	大正一四	一册	一三
最近獨逸文學思潮	成瀬無極	大正一三	一册	一三
最近合外國地理教授資料	山上萬次郎	大正四	一册	一三
最近合世界地圖	山上萬次郎	訂一二版 大正四	一册	一三

最近合世界地理	師範學校用 山上萬次郎 訂一三版	一册	一三〇	二〇八
最近合地理概説	師範學校用 山上萬次郎 訂三版	一册	一三〇	二〇二
同 中學校用	訂三版 大正四	一册	一三〇	二〇三
最近合帝國地圖	山上萬次郎 訂一三版 大正四	一册	一三〇	二一〇
最近合帝國地理教授資料	山上萬次郎 大正四	一册	一三六	二四三
最近東京遊學案内	東華堂編 再版 大正三	一册	一三九	三〇七
最近東京市商工業案内	東京市庶務課編 大正八	一册	一三四	四〇
同 大正一〇		一册	一三四	四〇
最近東京市商工名鑑	東京市商工課編 大正一三	一册	一三四	四〇
細菌とお友達になつた一寸法師	實業之日本社編 大正一 (一寸法師叢書第三編)	一册	一五〇	五三
最近土壌學教科書	川瀬惣次郎、古谷榮藏 大正一〇	一册	一三三	二八八
最近土壌學教科書	岡崎寅吉、岡村猪之助 改訂 大正五	一册	一三三	二八
細菌並ニ血清學的研究手技	里見三男 大正一四	一册	一五九	六
最近軟化病篇	宮崎重美編 大正一二	一册	一五三	一三七
最近南米事情	第二、四 今井安良編 明治四五、大正三	二册	一三七	八〇
最近に於ける英國の關稅政策	瀧谷善一 大正一三 (神戸高等商業學校) 商業 研究所講演集第一五輯	一册	一四五	四一

最近に於ける各國關稅政策の傾向	瀧谷善一 (神戸高等商業學校) 商業研究所講演集 第三輯ノ内 大正一〇	一册	一四五	四一
最近に於ける國際の趨勢	杉村陽太郎 (佛敎聯合會) 講習會講演集第四回ノ内 大正一〇	一册	一五一	四三
最近に於けるシヤトル港發達の原因	播磨政一 (海外旅行調査報告大正八年夏期ノ内 大正九)	一册	一三六	三五七
最近ニ世界各國鐵道統計	鐵道省運輸局編 大正一四 於ケル内 五四頁	一册	一五四	四三
最近に於ける世界の變局	箕作元八 (時局講演集上卷 ノ内 大正八)	一册	一七〇	一〇五
最近に於ける全芽育の理論と實際	若林活太郎 大正一〇	一册	一三〇	二八
最近に於ける地震學の諸問題	今村明恆 (明治聖德 記念學會紀要第一〇 卷ノ内 大正七)	一册	一四五	一
最近に於ける勞農露國金融機關の概況	哈爾濱支店調 (查叢書第三編)	一册	一四五	一
最近廿年間試驗問題集	算術、幾何、三角法之部 XY社 編 大正六	一册	一四一	二六
最近二十年間諸官立學校入學試驗問題集	代數學之部 XY社編 大正六	一册	一四一	二六
最近ニ世界物價の趨勢	東京銀行集會所編 大正二 十年間	一册	一五〇	三〇
最近日曜學校論	アサーン著 野本益壽譯 大正八	一册	一八五	九
最近日本蠶病論	大森順造 訂三版 大正三 九〇二頁	一册	一九一	一六
最近日本地圖	三省堂編 訂二〇版 大正一五	一册	一五四	五四
最近日本の勞働運動	古賀進 大正一三	一册	一五三	二〇〇

最近日本文豪評傳叢書 新潮社發行 大正六、七

第一編	人及び藝術國木田獨步 (江馬修)	一册	一四四	三六
第二編	人及び思想高山樗牛 (赤木桁平)	一册	一四四	三六
第三編	人及び藝術尾崎紅葉 (本間久雄)	一册	一四四	三六
第四編	人及び藝術正岡子規 (西宮藤朝)	一册	一四四	三六
最近日本文學 (作家を中心と)	水毛生伊作 大正一二	一册	一五七	一七三
最近日本名勝里程地圖	大淵善吉製 大正一〇	一册	一四四	三六
細菌に依る遊離窒素利用研究報告	第二號 農商務省 農務局編 大正一四	一册	一四四	三六
最近アルゼンチン國經濟界	渥美育郎 大正一四	一册	一五四	四〇〇
最近の醫學及細菌學上より見たる化學的食養論	坂本巳之松 大正八	一册	一六	二六
最近の遺傳學	三宅謙一 (社會問題十五講ノ内 大正一二)	一册	一五〇	二四〇
最近農業界に於ける技術の進歩	安藤廣太郎 (道府縣農會主任技師講習會講演集第 一回ノ内 大正七)	一册	一三七	六
最近農業經濟教科書	岡村猪之助、岡崎寅吉 改訂 大正五	一册	一三三	二七
最近の宇宙觀	アレニウス著 一戸直藏譯 大正九	一册	一六一	九三
最近の歐洲	大谷光瑞 大正一一	一册	一三四	二二
同 再版 大正一一		一册	一三四	二二
最近の歐米商業會議所	商業會議所聯合會編 大正一三	一册	一五四	一七三
最近の大阪港	大阪市港灣部編 大正七	一册	一三六	三三

最近之大阪市	附地圖 大久保透 增訂再版 大正元	一册	一三三	一五
同 增訂三版 大正三 五四八頁		一册	一三三	一五
最近ノ各國輸出貿易振興策	高瀬胖等 大正一〇 (橫濱正金銀行) 調査報 告第二三號	一册	一四五	二九
最近のカント哲學	鈴木俊行 (最近哲學の進歩ノ内 大正九)	一册	一七〇	一三〇
細菌の驚異	トムソン著 北川三郎譯 (科學大系第六卷第二七編 大正一二)	一册	一五五	七
同		一册	一五五	七
最近の科學音樂の原理	田邊尚雄 大正五	一册	一三〇	三五三
最近の畫聚	北村鈴榮編 大正六	一册	一三七	八
最近の貨幣金融學說	岩崎博 大正一五 (銀行講座ノ内)	一册	一四六	一六三
最近の藝術教育と作業教授	山田春耕 大正一五	一册	一五三	三五
最近の教育思潮	大瀧甚太郎 大正三 (教育新潮叢書第四卷)	一册	一五九	三
最近の國際問題	山田三良 大正一一 (越佐夏季大學講演集第一回第九輯)	一册	一五〇	一八
最近の小作問題	中澤辨次郎 大正一三	一册	一五八	七
最近の在米同胞	加藤文護 大正一〇 五六六頁	一册	一三八	五
最近の蠶病論	山辨義寬、鈴木健弘 (蠶業講習録ノ内 大正一五)	一册	一五三	一一
最近の試驗幾何學計算問題の解法	中島宗治 大正一四	一册	一四二	四六
最近の自然科學	田邊元 大正四 (哲學叢書第二編)	一册	一三五	〇
最近の支那事情	鈴木一馬 大正一四	一册	一五四	一七

サイキーサイク

最近養豚百倍法	奈良浦次郎	大正一三	一册	五八	二二號
最近洋服概論	青木仙五郎	大正一四	一册	一五三	三三
最近藥劑師試験問題註解	日本藥學講習會編	大正一五	一册	一五〇	二七
最近藥劑師試験問題註解	日本藥學講習會編	大正一五	一册	一五〇	二七
最近四年間官立歴史地理試験問題解答	學校入學試験	大正一〇	一册	一七四	六
最近讀方教育の諸問題	熊本縣第二師範學校附屬小學校讀方教育研究會編	大正一四	一册	二二二	二五
最近労働運動	石川六郎編	大正九	一册	一三五	四
同	(新時代叢書第六卷)				
最近臨牀講義集	臨牀醫學社編	再版	大正四	一六〇	三九
最近倫理及哲學の諸問題	藤井章	大正一五	一册	一五五	二九
最近倫理學	伊藤惠	大正一一	一册	一五〇	三三
最近倫理學說ノ研究	中島力造	大正八	一册	一三〇	八三
最近倫理學の進歩	尼子止編	大正七	一册	一三〇	五
最近倫理思潮	フリードリッヒ・ヨードル著	大正一五	一册	一五五	二七
最近列強經濟政策綜攬	寺田雄資	大正一〇	一册	一五二	一〇四
最近列國の財勢	小林良男	大正一〇	一册	一三三	二五七

九二四

最近レントゲン放射線の原理及使用方法	白木正博	大正一三	一册	一〇六	三六號
同 再版	大正七				
最近六箇年間問題解答集	細見豊秀、南波九一	大正一五	一册	一三九	五六
最近六箇年新設會社々數及資本額一覽表	農商務省商務局編	大正九	一册	九	四六
最近六ヶ年本邦重要貿易品對照表	農商務省商工局編	大正七	一册	一九	六六
最近露國事情	社會局編	大正一五	一册	一五八	二〇
最近園藝十二ヶ月	久田賢輝	大正一五	一册	一五三	七
和洋園藝十二ヶ月	久田賢輝	大正一五	一册	一五三	七
細工物略説	寫本				
人形毛植及裝束	奈良人形				
奈良團扇	有馬竹器				
尾張團扇	近江國草津村藤杖				
近江國大津大谷針	近江國水口村藤蔓細工				
長門藤細工	靜岡竹工				
近江國下田村藤笠	同國八幡町編笠				
在外國支店試算表の爲替檢査法	小泉種秋	大正一四	一册	一五六	三九
在外旅日記から	渡邊千一郎	大正一三	一册	一五三	一〇七
探礦學	丸善發行	大正一四	一册	一四〇	六
探礦學	第一卷 探礦學通論 (永積純次郎)				
探礦學	上、下卷 山口義勝	大正二、四	二册	一四九	三
探礦學總論	北澤武男	大正八	一册	一三七	五
探礦設計	内田鯉五郎	大正五	一册	一五一	二二

探果畫集

探果畫集	平澤勸吉編	大正一五	一〇	二〇三	一三
彩畫職人部類	橘珉江	大正五(複製)	二〇	二〇三	九
災禍の上に(震災詩集)	詩話會編	大正一一	一	一五六	五
彩管をもつ人に	三井萬里、芳川越	大正九	一	一三五	三
細君	梗概 坪内逍遙				
細君	(世界短篇小説大系日本篇上附録ノ内)	大正一四	一	一五〇	四
細君操縦策	岩野泡鳴				
細君百癖(人間百種)	(泡鳴全集第一八卷ノ内)	大正一一	一	一三七	四
細君論	堀内新泉	大正四	一	一三〇	二七
最惠國條款と支那	岡本彰				
最惠國條款と支那	(山口高等商業學校開校第二十周年記念講演及論文集ノ内)	大正一五	一	一五八	三二
最惠の取扱と差別關稅	シユーマツヒヤリ著	臨時産業調査局第三、四部資料科譯			
罪刑法定主義と犯罪徵表説	牧野英一	大正七	一	一三七	五
同	(法律學叢書第四編)				
崔敬邕墓銘	油谷博文堂發行	大正二	一帖	一三七	一六
採花達王上佛授決號妙花經	東晉竺曇無蘭譯	(大正新脩大藏經第一四卷經集部一ノ内)	四	一三七	四
同					
債權各論	岩松三郎	大正一一	一	一三三	二〇六
債權各論	第一至三分册 末弘嚴太郎	大正六、七	三	一三三	一四
同	一二二版	大正六、七	三	一三三	一四

サイク—サイケ

債權各論	第一至三分册 末弘嚴太郎	一、二版	大正六、七	三	一三六	一四
同 (全)	大正七			一	一三六	一四
同				一	一三六	一四
同				一	一三六	一四
同				一	一三六	一四
債權各論	(大正一二年度東京商科大学講義) 上、下卷			二〇	一四	七〇
同	(大正一三年度東京商科大学講義) 上、下卷 騰寫版			二〇	一四	七〇
債權各論	村上恭一	大正三	一〇〇	一三五	四	
債權各論	横田秀雄	明治四五	九〇	一三六	九	
同				一	一三六	九
同				一	一三六	九
同				一	一三六	九
同				一	一三六	九
債權各論講義	大谷美隆	大正一三	一	一五〇	五	
債權者金利殖法	森田司樓	大正二	一	一五〇	一〇〇	
債權者の權利と損害豫防策	難波誠四郎	明治四五	一	一六	五九	
債權者の諸顧問	筒井恪堂	大正三	六四	一六	六九	
債權者の味方	佐々木修治	大正三	一	一六	六八	

九二五

サイケ

債權總論	大谷美隆	隱寫版	大正一三	二〇冊	函	七四
同	隱寫版		大正一四	一〇冊	一四	七五〇
同	上卷	大正一五		一〇冊	一四	七五〇
債權總論	上卷	嘉山幹一	大正一四	一冊	一五〇	九一
債權總論	横田秀雄	訂一四版	大正七	一冊	九〇	二四七
債權總論綱要	上	鳥賀陽然良	大正一三	一冊	一五三	二六
債權總論總覽	松華堂編	大正一五		一冊	五五	三三
債權總論總覽	(法政高等試験叢書第六編)			一冊	五六	九〇
債券投資の鍵	栗原安平	大正一五		一冊	五九	三
債券投資の本質に就いて	藤本ビルブローカー銀行編			一冊	五九	三
債權取立法(法律)	石角春洋	大正八		一冊	三六	二四
債券の會計整理法	原口亮平			一冊	三六	三
債券の計算と理論	石黒武松	大正一〇		一冊	三六	一七
債券の取立と債務の保護	私權擁護會編	大正九		一冊	三六	二四〇
債權法	各論	中村萬吉	大正一三	一冊	三六	三一
債權法要論	川名兼四郎	大正四	七五〇頁	一冊	三五	八〇
債權法要論	各論	中村萬吉	大正七	一冊	三二	三
債權法要論	第一、二冊	沼義雄	大正一三	一冊	二五〇	五四
債權法概論	岩田新	大正一四		一冊	五〇	九
債權法講義	(明治四五年東京帝國大學講義)	富井政章	隱寫版	二〇冊	一四	六四

九二六

債權法各論	横田秀雄	大正一〇		一冊	函	一〇八
同	四版	大正一三		一冊	一五二	一〇八
債權法各論要覽	普文學會編	大正一三		一冊	一五	二七
債權法總論	岡村玄治	大正一三		一冊	一五〇	四九
債權法總論	横田秀雄	大正一〇		一冊	一五二	一〇七
債權法總論要覽	普文學會編	大正一三		一冊	一五	二七
債權法總論要覽	(法律要覽叢書第九編)			一冊	一三五	元
債權法總論便覽	文信社編	大正一三		一冊	一三六	一四
債權法大意	横田秀雄	大正二		一冊	一三六	一四
同	再版	大正三		一冊	一三六	一四
債權法大綱	石坂音四郎	大正六		一冊	一三六	四
債權法提要	總論上、下冊	三浦信三	大正一一、一四	二冊	一五二	一五三
同	總論上冊	大正一一		一冊	一五二	一五三
債權法律運用損害豫防策	沼田照義、犀川長作	大正一〇		一冊	一三六	二五九
債權法論	總論上、下卷	磯谷幸次郎	大正一六、一八	二冊	一三六	四
同	總論上卷	大正一六		一冊	一三六	四
同	總論上、下卷	二、三版	大正九	二冊	一三六	四

債權法論

債權法論	總論(全)	磯谷幸次郎	四版	大正一四	一冊	三六	四
同	各論	上卷	大正一五		一冊	三六	四
債權訴訟必勝法	佐藤修堂	大正五		一冊	一六	六五	
債權訴訟必勝法	細見吉原繪合	寛延四		一冊	一〇	三六	
債券利殖のちか道	三神正徳	大正七		一冊	一三	九三	
債券利殖秘傳	勤儉堂主人	大正六		一冊	一三	九七	
債券利廻計算法に就いて	附 復利債券價格表	片岡勉		一冊	一五	七	
債券利廻計算表	日興證券株式會社調査部編	大正一一		一冊	一五	三〇	
再興した頃の早稲田文學	島村抱月(抱月全集第八卷)	ノ内	大正九	一冊	三七	二	
西國古寺めぐり	木村定次郎	大正九		一冊	三八	二四	
西國三十三所巡禮畫卷	中澤弘光畫	大正一四		一冊	七	五〇	
西國順禮細見記	鷺尾順敬等註(國文東方佛教叢書第七卷)	卷紀行ノ内	大正一四	一冊	五九	七	
西國盛衰記	馬場信憲撰	一七卷		一冊	三四	一九四	
西國太平記	橘生齋	一〇卷		一冊	三四	三	
西國立志篇(新)	一名 自助論講話	スマイルス著		一冊	一七〇	三六	
彩壺會講演録	同會編	一、二版	大正九至一五	二冊	二五	二	
九谷燒の系統に就て	(倉知誠夫)						
古九谷論	(大河内正敏)						
田中長次郎	(同)						
弄山萬古	(同)						
茶入の話	(今泉雄作)						
野々村仁清	(大河内正敏)						
雲鶴青磁	(奥田誠一)						

サイケ—サイコ

九二七

朝鮮三島の話	(奥田誠一)			四冊	五二	二
唐津燒の話	(中尾万三)			一冊	一五	二
高麗青磁の窯址と其製作	(同)			一冊	一五	二
六兵衛と其系統の陶器	(奥田誠一)			一冊	一五	二
彩壺會講演録	同會編	再版	大正一三、一四	四冊	五二	二
古九谷論	(大河内正敏)			一冊	一三	二
田中長次郎	(同)			一冊	一三	二
弄山萬古	(同)			一冊	一三	二
雲鶴青磁	(奥田誠一)			一冊	一三	二
在五業平秘史	木村鷹太郎	大正元		一冊	一三	二
最後に笑ふ者	前田河廣一郎	大正一三		一冊	一三	二
最後の一喝	宗演	大正九		一冊	一三	二
最後の一线	前、後編	アルツイバアセフ著	長岡義夫譯	二冊	一五	二
同	同			二冊	一五	二
同	上、中卷	アルツイバアセフ著	米川正夫譯	大正一一	二	一
同	(アルツイバアセフ全集第一、二卷)			二冊	一五	二
最後の岡崎俊平	前、後編	村上浪六		七冊	一四	九
最後の面影	ゴツツアノ著	佐藤雪夫譯	(世界短篇小説)	一冊	一五	二
最後の黒田健次	村上浪六	(浪六全集第一編ノ内)	六版	大正三	七	四
最後の決戦(肉山)	吉澤晴男	明治四五		一冊	一四	三
最後の午後	モルナル著	森鷗外譯		一冊	一四	三
最後の接吻	吉井勇	(泰西名著文庫諸國物語ノ内)	大正四	一冊	一四	三
最後のドムラン家	ハンキン著	坪内逍遙譯	大正九	一冊	一四	七
最後のナポレオン	山川直五郎	大正四		一冊	一四	七

サイコーサイサ

災後の法律問題	牛久俊一編	大正二二	一册	五二	二六
焼け跡の假小屋問題 (牧野英一)					
生存権の觀念の法律的構成に就て					
這次の災厄と法律思想の改造 (同)					
大災後の私法問題 (花岡秀夫)					
地震約款は無効 (花岡敏夫)					
再び地震約款の無効を論ず (同)					
火災保險問題 (寺田四郎)					
最後の舞踏 (詩)	野口米次郎	大正二二	一册	五七	二九
最後のマツチ	岡田播陽	大正二一	一册	五四	四六
菜根譚 二卷					
(漢文叢書第九ノ内)		大正一〇		三七	四
菜根譚講話 (應用)	加藤咄堂	大正四	一册	五五	五
西貢米管見	早川登 (海外旅行調査報告)	大正一〇年夏期ノ内		三六	三七
西貢米の調査	高橋淳編	大正一四	一册	四二	四七
細々要記拔書	(大日本佛教全書第一二四册ノ内)	大正六		三三	一〇
歳在歳次龍集考	大橋訥庵	寫本	一册	二六	二四
柴採燈護摩供行者堂圖	本山相傳 (日本大藏經第三七卷ノ内)	大正八		三三	六
柴採燈護摩供次第	本山相傳 (日本大藏經第三七卷ノ内)	大正八		三三	六
栽桑	北海道農事試験場編	大正七	一册	一四	一三
(同場叢書第二〇號)				一三	一五
栽桑要義	三矢與六	大正一三	一册	五二	七
再造期に入れる日本の工業	西田博太郎 (成田山講演集ノ内)	大正九		三〇	一九
栽桑原論	吉村武三吉	訂再版	大正九	三三	一三
栽桑原論	吉村武三吉			五二	六
(最新高等蠶業講習録ノ内)		大正一三			

九二八

栽桑指針	靜岡縣蠶業試験場編	大正一五	一册	五四	四六
栽桑十二ヶ月	山本久助	大正六	一册	三三	九一
栽桑と養蠶 (實験)	藤井泰友	大正一四	一册	五七	九〇
栽桑法示教圖	附 解説書 佐藤武治	大正元	一册	三三	一〇〇
栽桑論講義	秋山熊次郎 (農學講義大全ノ内)	大正元		三六	元
サイザル及龍舌草	加藤清之助編	大正一二	一册	一四	八〇
(南洋叢書第二四卷)					
サイザルヘンプ採絲試験報告	臺灣總督府殖産局(石山重雄)編	大正一〇	一册	三六	一九
「サイザルヘンプ」ニ關スル調査資料	臺灣總督府殖産局編	大正三	一册	一四	二九
財產起源論	レイノンスキー著 貴島克己譯	大正一〇	一册	五〇	二八
財產進化論	ラファルグ著 高昌素之譯	大正一〇	一册	五〇	二九
財產制度の發達	ラファルグ著 藤田敬三譯	大正一一	一册	三七	五
財產税に就て	井上辰九郎 (經濟時事講演集第六卷ノ内)	大正一一		三七	一五
財產増殖の秘訣	日本經濟研究會編	大正九	一册	三六	二〇
財產と幸福との關係	ロブソン著 納武津解 (日本讀書協會叢書第九)	大正一四	一册	五〇	四
財產の建設	バーバー著 天岡直嘉譯	大正一四	一册	五五	一六
採算の仕方	阿部留太	大正一四	一册	五一	一九
財產の進化	ラファルグ著 高昌素之譯 (社會哲學新學說大系第二卷)	大正一四	一册	五七	六
財產家憲組織大鑑	柄澤照覺	大正六	一册	五六	二四

サイサーサイシ

財產論	ウキリアム・ゴドキン著 岩城忠一譯	大正二二	一册	五〇	二六
妻子	久保田万太郎	大正一四		五七	四〇
(短篇シリーズ第六編ノ内)		大正一四			
柴舟かな帖	尾上柴舟	大正六	一册	一五	三四
濟州島 (南鮮)	大野仁夫	明治四五	一册	三九	八七
濟州島并莞島植物調査報告書	朝鮮總督府中井猛之進編	大正三	一册	三一	一四
最終の午後	モルナール著 森岡外譯 (鷗外全集第一六卷ノ内)	大正一三		五〇	一
在支英人の對日態度	清水友次郎譯 (南洋洲鐵道株式會社調査資料第一輯ノ内)	大正八		一四五	一七
濟時危言	物集高見	大正一一	一册	五〇	一九
彩色童諭	鹿田孝清	寫本	一册	二〇	八七
彩色の研究と其取扱法	宮本幸惠	大正一五	一册	五三	三
彩色皮膚病圖譜	上卷 土肥慶藏	大正七	一册	一七	四
彩色美津の朝	清長畫 (複製)		一册	三四	一〇五
在支外人設立學校概観	大村欣一	大正一〇		三六	一四
(重慶宜昌間の交通)等ト合					
才媛論文大觀	小宮水心	大正七	一册	三三	四九
濟時七策	朝川善庵 (日本經濟叢書卷二ノ内)	大正五		三四	一六
祭日	リルケ著 森岡外譯 (鷗外全集第一六卷ノ内)	大正一三		五〇	一
同 (泰西名著文庫諸國物語ノ内)		大正四		三四	二

九二九

在支那紡績爭議	内藤順太郎	大正一四	一册	五七	三六
在支那本邦人進勢概覽	第二回 外務省通商局編	大正八	一册	一四	四七〇
細字の書き方 (速成)	中村素山	大正一一	一册	一一	五八
栽培趣味の野草	前田曙山	大正七	一册	三一	三九
採集通俗直翅類圖説	岡崎常太郎	大正六	一册	三一	七
採集通俗蝶翅類圖説	岡崎常太郎	大正五	一册	三一	七
必携通俗脈翅類圖説	岡崎常太郎	大正七	一册	三一	六
必携通俗脈翅類圖説	岡崎常太郎	大正七	一册	三一	六
詳銀行簿記	守田藤之助	大正四	一册	三五	八五
再生敗種義	最澄撰 (日本大藏經第四四卷ノ内)	大正九	一册	三五	六
宰相論	來原慶助	大正一五	一册	五四	八〇
在沙市帝國領事館管轄區域内事情	外務省通商局編	大正一三	一册	三六	二〇七
推邪輪 (高辨草 三卷)	高辨草	大正八	一册	三五	六
推邪輪莊嚴記 (日本大藏經第四二卷ノ内)		大正八	一册	三五	六
在上海帝國總領事館管轄區域内事情	外務省通商局編	大正二三	一册	五四	五
在上海帝國總領事館管轄區域内事情	外務省通商局編	大正一〇	一册	三六	一三九
祭祀日と國旗の由來	關根正直、眞田鶴松	大正一五	一册	五四	一三
祭祀日と習俗	關根正直	大正一一	一册	五〇	一三
税所敦子歌稿	税所敦子自筆	寫本	一册	八五	二
税所敦子刀自	屋代熊太郎編	大正五	一册	三四	三四

サイシ

最勝慧印三昧耶表白集	義範撰 (日本大藏經第一七卷ノ内)	一三五	六
最勝問答抄	貞慶等撰 一〇卷 (日本佛敎全書第二〇册ノ内)	一三三	一〇
最勝問菩薩十住除垢斷結經	姚秦、竺佛念譯 一〇卷 (大正新脩大藏經第一〇卷華嚴部下ノ内)	四	三七四
同		八六	三九一
最勝王經開題	空海撰 (日本大藏經第六卷ノ内)	一三三	六
肉食論と禁酒論	トルストイ著 石田三治譯	一三三	五二
最初の思ひ出、幼年時代の思ひ出	トルストイ著 高野孤龍譯 (トルストイ全集第四卷ノ内)	三九〇	元
最初の記憶	正宗白鳥 (白鳥傑作集第二卷ノ内)	五〇〇	四
最初の奇蹟	藤井眞澄 (現代脚本叢書第一三編ノ内)	五〇〇	三三
最初の酒つくり	トルストイ著 中村白葉譯 (世界童話大系第二〇卷童話劇篇二ノ内)	五〇〇	一〇
最初の醸造者	トルストイ著 村山勇三譯 (トルストイ全集第三卷ノ内)	三九〇	元
最新愛知縣地理	中村庸一(醍醐)	一五四	一六
最新歐現勢指掌圖	民友社製	一九	六八
最新朝顔培養法	松澤淳水	一七〇	三五
最新油繪の描き方	川島理一郎	一五四	七
最新十和田の錦	駒ヶ峯定正(愚童)	一三四	二七
最新モリヲカ	勝又太郎編	一三三	七〇

九三〇

最新モリヲカ	勝又太郎編	一三三	七〇
最新遊戯	前編(行進遊戯之部)、後編(表情遊戯律動遊戯之部) 吉岡清	二五三	一〇
最新有機化學	上、下篇 吉田彦六郎、足立震太郎	二	四七
最新有機化學教科書	吉村清尚	一	四七
最新遊戯集成	尼子止等	一	二七六
最新等入學者勉強法	受驗世界社編	一	二七九
最新育兒のをしへ	瀨川昌智	一	三三三
最新育兒法講話	長尾美治	一	五六
最新一萬歌集	窪田空穂編	一	三三
最新遺傳論	丘淺次郎	一	三三
最新印畫法全書	上田貞治郎編	一	三六
最新印度經濟事情	松倉乾二	一	三六
最新ヴァレーボール競技の實際	原六郎	一	五六
最新鶏飼養法	河原松太郎	一	三七
最新運動競技規則集	寺田瑛編	一	五六
最新運動生理學	關正次	一	四
最新映畫脚本の書方	小林定美	一	五九
最新英語商業書翰文	福永秀夫	一	三三

最新英語商業通信

最新英語商業通信	古屋美貞	一三三	三五
訂改版	大正一〇	一三三	三五
最新英語獨修	若目田武次	一三三	一五
最新英語獨修書	附 答解之部 吉田幾次郎	一三三	一六
最新英語獨修初歩	附 答解之部 吉田幾次郎	一三三	一六
最新英文教科書	小見忠雄	一三三	七
最新衛生叢書	廣文堂書店發行 明治四五至大正二	七	六
第四編 安眠法	(三七秀)		
第五編 實驗冷水摩癢法	(遠山椿吉)		
第六編 腦力と勉強	(金杉英五郎)		
第七編 身體強壯法	(瀨川昌智)		
第八編 胃腸と胃病	(同)		
第九編 鼻と耳の病氣	(金杉英五郎)		
第一〇編 脚氣豫防法と治療法	(遠山椿吉)		
最新英文解釋の基礎	岡田實麿	一三三	六七
最新英文典講義(例解)	石黒魯平	一三三	二〇
同		一三三	二〇
同		一三三	二〇
同		一三三	二〇
同		一三三	二〇
最新英文法汎論	細江逸記	一三三	二七
最新英文法問題精解	英語研究會編	一三七	五九
最新英文和譯の要領	岡田實麿	一三三	六四

サイシ

九三一

最新英文和譯の學び方	佐々木賢治	一三三	四六
最新繪入廣告文	佐藤卯兵衛	一三一	二五
最新歐米教育史	林鎌太郎 (最新教育學叢書第五卷)	一三五	二六
最新歐米教育思潮	第一輯 教育思潮研究會編	一三五	二二
最新歐米教育の實際	上島直之	一三五	三四
最新歐米禮儀作法	附錄 歐米旅行案内 立川文夫	一三七	一七
最新銀行實務	吉松幸次、春日昇一郎 補改版	一九一	八一
最新應用化學	後藤常市	一三五	一六
最新應用工藝學全書	工藝學全書編纂所編	一三五	八
最新應用說教(法論)	(說教全書前編) 林古芳	一三五	四六
最新應用速記術	櫻井郷三	一三三	四八
最新應用電氣工學	澤莊平	一三七	一三
最新岡田催眠學	岡田喜憲	一三〇	四六
最新小樽市街圖	附 小樽市營業一覽 木村熊雄製	一八九	三五
最新大阪府地理	中村庸一	一五四	二六
最新海外渡航案内	植民世界社編	一三九	九四
最新海外渡航案内	長谷川新一郎 再版	一三九	七一
最新海外渡航案内(南洋、南)	的場逸平	一三〇	四三

最新改良長崎市全圖	附長崎縣地圖 杉山一郎製	大正二	一册	函	二〇二
最新野球規則註釋	吉田昌興	大正九	一册	函	三〇〇
最新解析幾何學	西内貞吉、柏木秀利	大正一四	一册	函	三〇〇
最新解析微積分學	二川直次	大正一三	一册	函	三〇〇
最新全芽育蠶法	天野東平 再版	大正五	一册	函	三三九
最新改良條桑育蠶法	高橋伊勢次郎	大正一四	一册	函	三三九
最新改良養蠶法	蠶業新報社編	大正八	一册	函	三七一
最新野州米增收法	西村博友	大正八	一册	函	三六六
最新航海術	上、下卷 酒井進編	大正一四	二册	函	二五七
最新行進遊戲集	附適用曲譜 國民體育會編	大正八	一册	函	二七六
最新高等蠶業講習錄	根岸銀五郎編	大正一三	一册	函	一五二
蠶絲業經營論	(明石弘)				
蠶病豫防論	(岩淵平介)				
蠶の雌雄鑑別の理論と實際	(石渡繁胤)				
人工孵化の原理と實際	(荒木武雄)				
成熟せる桑葉とは何ぞや	(川瀬惣次郎)				
栽桑原論	(百村武三吉)				
蠶種製造原論	(勝木喜童)				
農村問題の歸趨	(矢作榮藏)				
最新高等電氣治療法講義	音尾正衛	大正八	一册	函	一六〇
最新設置基石立軌範	(六、四、二、三)、(九、八、子)	團書同志會編	大正元、五	二册	二〇四
最新神戸市街新地圖	炭谷傳次郎製	大正七	一册	函	一六二
最新學校教練之要領	田中正俊編	大正四	一册	函	二七六

最新學藝叢書	學藝書院發行	大正八、九	三册	函	三六九
第一編 國際聯盟 (野口直人)					
第二編 世界的思想 (大類伸)					
第三編 勞働問題 (吉岡淡水)					
第四編 デモクラシー (青木健作)					
第五編 現代の歌劇 (小林愛雄)					
第六編 龍業と怠業 (野口直人)					
第七編 女性中心説 (小林愛雄)					
第八編 マルクスの資本論 (吉岡淡水)					
第九編 工業と勞働 (小島正堂)					
第一〇編 能率増進の實際 (生田長江)					
第一編 月給生活の改造 (小島正堂)					
第二編 民族自決主義 (坂井正一)					
最新金儲案内	河野淡水	大正六	一册	函	一三六
最新各種自動車電氣裝置配線圖解					
附故障發見修理法 秋野榮之助		大正一五	一册	函	一五四
最新家具製作法 (雜木)	上、下卷 木檜一	大正三、五	二册	函	二二九
最新流通經濟の原理	南亮三郎	大正一五	一册	函	一五〇
最新鹿兒島市街地圖	紙屋哲三製	大正一〇	一册	函	一七〇
最新鹿兒島市全圖 (踏測)	地理調査會製	大正七	一册	函	一七〇
最新夏秋蠶改良育蠶法	高橋伊勢次郎	大正一四	一册	函	一五三
最新下士上等兵勤務	軍事普及會編	大正八	一册	函	一三八
最新家事提要	井上秀子	大正一四	一册	函	一五七
同 補三版		大正一五	一册	函	一五七
最新家畜産科學	牧野鈔太	大正七	一册	函	一七〇

最新家畜病理解剖學	可兒岩吉編	大正五	一册	函	一三六
最新家畜病理學總論	可兒岩吉編	大正七	一册	函	一三七
最新家畜藥物學	前編 飯島儀四郎、長村熊次郎	大正四	一册	函	一三三
最新割烹指導書	前編 家政研究會編	大正一五	一册	函	一五七
最新家庭醫學	伊藤尙賢等	大正一三	一册	函	一七四
最新家庭醫學大鑑	通俗衛生普及會編	大正四	一册	函	一六〇
最新家庭醫典	石棟靜夫	大正一一	一册	函	一九〇
最新家庭全書 (婦人)	河野正義編	大正三	一册	函	一〇四
最新家庭洗濯とクリーニング	附洋服取扱法 五十嵐健治	大正一三	一册	函	一五八
最新家庭のあみもの	磯村春子	明治四五	一册	函	一四三
最新パンの焼き方と喰べ方	金子竹松	大正一二	一册	函	一五三
最新家庭向洗濯と汚點ぬきの仕方	大妻コタカ	大正一四	一册	函	一四七
最新澤市案内	國井俊彰	大正九	一册	函	一三三
最新澤市街地圖	宇都宮書店發行	大正一二	一册	函	一三七
祭神懷良親	宮陣神社緣起	楠喜藏編	大正六	一册	一三三
王良成親					
最新金の貸方と諸債權取立法 (誰にも出来て)	並木信政	大正一〇	一册	函	一五〇
最新株式賣買	岡部駿策	大正六	一册	函	一三一
最新株式必勝研究	柿沼巖山	大正八	一册	函	一三六

最新合理的小學校體育	小瀬峰洋	大正一五	一册	函	一七六
最新記憶力増進法	池田憲之助	再版	大正四	一册	一三七
最新簡易製鐵術	向井哲吉	大正四	一册	函	一七
最新簡易拔染と富貴染	東京家庭絞染研究所編	大正一〇	一册	函	一三五
最新眼科手術	坂原愛治	大正四	一册	函	一五
最新看護學	岡垣松太郎編	大正三	一册	函	一六〇
最新根栽培書	大日本農園編	明治四五	一册	函	一三五
最新九州大地圖	大淵善吉製	大正一〇	一册	函	一三五
最新幾何學要義	高見豊編	大正三	一册	函	一四一
最新幾何學の獨修	根津千治	大正一二	一册	函	一四一
最新幾何學問題集	數理研究同志會編	大正四	一册	函	一四一
最新幾何教科書	平面及立體 坂井英太郎	大正元	一册	函	一四一
最新規矩階梯	江崎規定著	石原清治補	大正九	一册	一三五
最新器具體操法	前編 牛島儀太郎	大正一四	一册	函	一七六
最新機關車構造作用講義圖解	附圖面 田中三郎治	大正六	一册	函	一三三
最新吃音矯正教科書	藤本芳道	大正一四	一册	函	一三三
最新吃音矯正教科書	松澤忠太	大正一三	一册	函	一三五
同 一三版		大正一四	一册	函	一三五
最新基本戰術	前編 石井常造	明治四五	一册	函	一三九

サイシ

最新米之研究	早阪豐藏	大正二	一册	一三九	一八五
最新米賣買	早阪豐藏	大正元	一册	一三三	一四八
同 增訂三版	大正四		一册	一三三	一四八
最新局地戦之圖示	雪山	大正七	一册	一三九	一五九
最新銀行經營學	大槻爲八	改増四版	大正七	一三五	一四四
最新銀行實務提要	春日昇一郎	大正一四	一册	一五五	一六六
最新銀行簿記	松村吉則、芳野國雄	大正一二	一册	一三三	一五三
最新銀行簿記	村田謙造	大正一一	一册	一三三	一五三
最新銀行簿記教科書	泉屋清太郎、早藤石太郎	大正一〇	一册	一三三	一五〇
最新銀行簿記教科書參考資料	泉屋清太郎、早藤石太郎	大正一一	一册	一三三	一五〇
最新銀行論	堀江歸一	增訂一二版	大正元	一四一	一五六
最新釧路市全圖	門目承昌製	大正一一	一册	一五三	一五〇
最新桑の生垣仕立法	田原益	大正一〇	一册	一五七	一六九
最新會計學教科書	木田哲三、金子精	大正一三	一册	一三三	一七二
最新外國爲換論	奥田操	大正三	一册	一五三	一七三
同 再版	大正七		一册	一五三	一七三
最新外國商業實踐	吉野謙吉	大正一四	一册	一三三	一四七
最新外國地理の要點	工藤暢須	大正一四	一册	一五三	一七九
最新外國貿易實務	畠山豊吉等	大正一四	一册	一五七	一八四

九三四

新會社設立案内	木村房次郎	大正七	一册	一三六	一八一
最新鑛業家要覽	日下雅山	大正六	一册	一三〇	一七一
最新鑛山と鑛業法	岩永三郎、丸山慶夫	大正八	一册	一三三	一八八
最新鑛物界精義	坂田勲	大正一四	一册	一五〇	一六六
最新科學	吉野作造編	大正五	一册	一三〇	一四八
最新科學	(現代叢書第二期第四册)				
最新化學講義	池部季胤	大正元	一册	一四七	一六二
最新化學講義	森谷精一	大正二	一册	一四七	一六五
最新化學計算法	田村明一	大正一一	一册	一四七	一五九
最新化學教科書	眞島利行	大正七	一册	一四七	一六六
最新化學工業概説	川上瀧男編	大正一五	一册	一五三	一七三
最新化學集成	(理論) 上下卷 水津嘉之一郎、野田市五郎	大正三、六	二册	一四七	一八五
最新化學精解	池田清	大正六	一册	一四七	一五三
最新化學精義	山崎猛一	大正一三	一册	一四七	一五〇
最新化學精義	(理論) 田邊尚雄、山口敏	大正二	一册	一四七	一七〇
最新化學提要	中島吉太郎編	大正七	一册	一四七	一三三
最新科學的觀相術	新井誠夫	大正一一	一册	一五三	一七一
最新科學的健康長壽法	メチエニコフ著 加藤正信譯	大正八	一册	一六二	一七二
最新科學之進步	科學同政會編	大正二	一册	一五〇	一三五
最新化學分析書	齋藤正次、高岡齊	大正元	一册	一四七	一六三

最新科學より觀たる佛教の批判	長谷岡唯見	大正一〇	一册	一三九	一八五
最新化學練習書	(徹底的) 石川正智	大正一三	一册	一四七	一五九
最新華語讀本	卷上 支、張毓靈編	大正一二	一册	一五六	一七三
最新果樹園藝	拓植六郎	大正一四	一册	一五七	一七四
最新果樹栽培講義	下卷 星野勇三	大正一六	一册	一五八	一七五
最新果樹栽培法	石原助熊等	大正一四	一册	一五八	一七六
最新活版印刷業案内	大阪出版社編	大正一四	一册	一五二	一三六
最新活用實業文庫	廣文堂發行	大正七	一册	一三五	一七二
第一編 商賣知識と實地取引	(寺田誠一)				
新貨幣論	堀江歸一	一二版	明治四五	一四五	一三七
新官廳家具設計圖及仕様書	佐藤巳之吉	大正一五	一册	一四三	一七〇
最新關東全圖	遠藤善壽製	大正一〇	一册	一四二	一四五
最新官話談論篇	支、張廷彦、李俊潭編	大正一〇	一册	一三三	一四四
最新官話談論篇譯本	支、張廷彦、李俊潭編	大正一一	一册	一三三	一四四
最新軍事學問答全書	和田忠興編	大正一一	一册	一三六	一三三
最新軍事教程	則本富三郎	大正一二	一册	一三八	一六二
最新軍用電話學	桂堂生	大正七	一册	一三六	一三三
最新模範的精神檢查準備書	丹下省三編	大正一一	一册	一三五	一四六
最新經濟界觀察要義	赤木雅二	大正一一	一册	一五二	一六三

九三五

最新經濟界觀察要義	赤木雅二	訂再版	大正一三	一五二	一六三
最新經濟學	杉程次郎	大正一二	一册	一五二	一四三
同 訂再版	大正一三	一五二	一四三		
最新經濟學大要	市川泰通	大正一五	一册	一五六	一〇三
最新經濟滋養料理	日本女子大學校家政館編	大正九	一册	一三五	一三
最新經濟全書	羽田胆山編	大正三	一册	一五三	一三七
最新計算尺原理及使用方法	片山三平	大正二	一册	一三九	一〇九
同 三版	大正六	一三九	一〇九		
同 四版	大正八	一三九	一〇九		
同 五版	大正八	一三九	一〇九		
同 七版	大正一〇	一三九	一〇九		
同 八版	大正一一	一三九	一〇九		
最新刑事訴訟法	梅澤富三九編	大正九	一册	一三二	一〇九
最新株米大勢測定口傳	阿部薫作	大正五	一册	一三四	一五九
最新系統地理	守屋荒美雄	改訂	大正四	一三〇	一七七
最新教育學叢書	教育研究會發行	大正一一至一三	二册	一三三	一五八
第一卷 個性教育	(松月秀雄)				
第二卷 自我活動の教育	(松濤泰巖)				
第三卷 知能測定法	(上村福幸)				
第四卷 藝術教育	(阿部重孝)				
第五卷 最新歐米教育史	(林謙次郎)				
第七卷 教育的測定	(岡部彌太郎)				

第八卷 教育制度の新潮 (龍山義亮)	
第二卷 日本教育史 (高橋俊乘)	
第三卷 個人價值論 (高木秀一)	
第四卷 各科教授學習精義 (田花爲雄)	
第五卷 新教授法原論 (入澤宗壽)	
最新教育學大觀 近代學術研究會編 大正一一 七五〇頁	一 二五二 二六六
最新教育學大全 下卷 谷本富 大正一一	一 二五三 二六六
最新教育大意講義 渡部政盛 吉原藤助 大正一一	一 二五三 二六六
最新教科講座 文獻書院發行 大正一一	一 二五三 二六六
第一篇 國文新講 上 (友松照雄)	一 二五三 二六六
最新教科講座大系 文獻書院發行 大正一一	一 二五三 二六六
新講日本通史 上卷 (太田亮)	一 二五三 二六六
最新教授學精義 小川正行 大正一二 五三四頁	一 二五三 二六六
最新外科手術後療法 有光藤三郎、安藤重郎 大正五	一 二五三 二六六
最新氣仙沼案内 吉川輝雄編 大正一一	一 二五三 二六六
最新結核病論 山谷徳治郎編 大正四 七一五頁	一 二五三 二六六
結核ト人牛結核菌ノ關係ニ就テ (北島多一)	一 二五三 二六六
結核疾患經過ノ臨牀的觀察上注意ス可キ病變變化ノ推移ニ	一 二五三 二六六
就キテ (大野福一)	一 二五三 二六六
結核ノ診斷 (高木兼一)	一 二五三 二六六
粟粒結核ノ診斷 (佐藤恒二)	一 二五三 二六六
ツベルクルン療法 (同)	一 二五三 二六六
結核ノ化學療法 (同)	一 二五三 二六六
ツベルクルン療法ノ理論 (ロートシルド)	一 二五三 二六六
結核ノ治療ニ就テ (賀屋隆吉)	一 二五三 二六六
人工氣胸療法 (原榮)	一 二五三 二六六
肺結核患者通院療法論 (同)	一 二五三 二六六
人工氣胸療法 (近藤乾郎)	一 二五三 二六六
肺結核患者通院療法論 (同)	一 二五三 二六六
消化器系統結核ノ診斷及治療法 (稻田龍吉)	一 二五三 二六六
小兒期ノ結核 (伊東祐彦)	一 二五三 二六六

氣管枝腺ノ結核 (伊東祐彦)	
上氣道ノ結核 (松井太郎)	
外科的結核ニ頭腺結核治療法ノ現況 (淺原慎次郎)	
結核性腹膜炎ノ診斷及治療法ノ現況 (下平用彰)	
最近ニ於ケル結核性股關節炎治療法 (松岡直治)	
結核性股關節炎治療法 (田代義徳)	
骨及關節ノ結核 (住田正雄)	
眼結核ノ知見ノ進歩 (水尾源太郎)	
眼結核ノ診斷ニ就テ (賀古桃次)	
婦人生殖器結核 (今淵恒壽)	
皮膚結核ノ診斷及治療法 (土肥慶藏)	
腎臟結核ノ診斷及治療法ノ現況 (阿久津三郎)	
男子生殖器結核ノ診斷及治療法 (同)	
最新健康法 (治病) 原一郎 大正一四	一 二六六 二八〇
最新健康法全書 西川光次郎 大正五	一 二六六 二八〇
同 增補 大正一〇	一 二六六 二八〇
最新英語の文法 學び方と應用の仕方 小野圭次郎	一 二六六 二八〇
研究 大正一四	一 二六六 二八〇
最新英文の解釋 考へ方と譯し方 訂八版 小野圭次郎	一 二六六 二八〇
研究 大正一一	一 二六六 二八〇
最新株式投機 種村延吉、小林善八 大正六	一 二六六 二八〇
最新漢文解釋指針 北條猛次郎 大正一四	一 二六六 二八〇
最新漢文の解釋 佐藤正範 大正一一	一 二六六 二八〇
研究 大正一一	一 二六六 二八〇
最新化學粹 金子英雄 大正一一	一 二六六 二八〇
研究 大正一一	一 二六六 二八〇
最新化學問題の解法 中等理化學研究會編 大正一四	一 二六六 二八〇
研究 大正一四	一 二六六 二八〇
最新國語漢文故事熟語の解釋 前島成 大正一四	一 二六六 二八〇
研究 大正一四	一 二六六 二八〇
最新國語の解釋 佐藤正範 大正一〇 五四二頁	一 二六六 二八〇
研究 大正一〇	一 二六六 二八〇
最新作物及蠶繭増收の實際 廣瀬次郎 大正八	一 二六六 二八〇
研究 大正八	一 二六六 二八〇
最新醬油製成及整品法並番醬油製造法 伊藤定治	一 二六六 二八〇
研究 大正六	一 二六六 二八〇

最新醬油製成及整品法並番醬油製造法 伊藤定治	一 二六六 二八〇
研究 大正六	一 二六六 二八〇
同 三版 大正八	一 二六六 二八〇
同 四版 大正九	一 二六六 二八〇
同 五版 大正一〇	一 二六六 二八〇
最新清酒新釀法 石原饒 大正二	一 二六六 二八〇
研究 大正二	一 二六六 二八〇
最新西洋史論 松本彦次郎、廣瀬哲士 大正二	一 二六六 二八〇
研究 大正二	一 二六六 二八〇
最新肺病十大根治療法 岡田伊之助 大正八	一 二六六 二八〇
研究 大正八	一 二六六 二八〇
最新野球術 和田信夫 大正六	一 二六六 二八〇
研究 大正六	一 二六六 二八〇
最新雄辯と文章 遠藤高之丞 大正六	一 二六六 二八〇
研究 大正六	一 二六六 二八〇
最新現代用語辭典 秋山湖風、太田柏露編 大正一四	一 二六六 二八〇
研究 大正一四	一 二六六 二八〇
最新顯微鏡實驗法 高橋伊勢次郎 大正一四	一 二六六 二八〇
研究 大正一四	一 二六六 二八〇
最新言支那語文典 宮錦舒 大正元	一 二六六 二八〇
文一致 大正元	一 二六六 二八〇
最新工學寶典 鐵道時報局編 大正一〇	一 二六六 二八〇
研究 大正一〇	一 二六六 二八〇
最新工業 石川六郎編 大正一〇	一 二六六 二八〇
(新時代叢書第一二)	一 二六六 二八〇
同 一三五五 四	一 二六六 二八〇
最新工業化學 工業化學講習會編 大正六	一 二六六 二八〇
研究 大正六	一 二六六 二八〇
最新工業經濟學 三木正一 大正一三	一 二六六 二八〇
研究 大正一三	一 二六六 二八〇
最新工業算術 山添豊作 大正八	一 二六六 二八〇
研究 大正八	一 二六六 二八〇
最新工業製造化學 上田貞治郎 大正七	一 二六六 二八〇
研究 大正七	一 二六六 二八〇

最新工業電氣化學講義 丸山護 大正六	一 二六六 二八〇
(通俗工業化學叢書第一編)	一 二六六 二八〇
最新工事請負便覽 畑中健三 大正一五	一 二六六 二八〇
研究 大正一五	一 二六六 二八〇
最新工場經營及管理 (時間短縮) 中村誠 大正九	一 二六六 二八〇
(能率増進)	一 二六六 二八〇
最新公民教育資料 笠原庄之助 大正七	一 二六六 二八〇
研究 大正七	一 二六六 二八〇
同 四版 大正一三	一 二六六 二八〇
最新國語便覽 土屋敏雄 大正一二	一 二六六 二八〇
研究 大正一二	一 二六六 二八〇
最新國際商業政策 フィースク等著 古屋美貞譯 大正一五	一 二六六 二八〇
研究 大正一五	一 二六六 二八〇
最新國文解釋 内海弘藏 大正一〇	一 二六六 二八〇
研究 大正一〇	一 二六六 二八〇
最新國文解釋の研究 高木武 大正一二 九九三頁	一 二六六 二八〇
研究 大正一二	一 二六六 二八〇
最新國文解釋法 (受驗) 守谷武文、飯野哲一 大正一五	一 二六六 二八〇
(參考)	一 二六六 二八〇
最新國民道德要義 石野梯 大正一二	一 二六六 二八〇
研究 大正一二	一 二六六 二八〇
同 訂再版 大正一三	一 二六六 二八〇
最新昆蟲標本製作全書 井昆蟲研究法 名和昆蟲研究所編	一 二六六 二八〇
大正一四	一 二六六 二八〇
最新裁桑教科書 鈴木美亮 大正八	一 二六六 二八〇
研究 大正八	一 二六六 二八〇
最新財政學 堀江歸一 四版 大正元	一 二六六 二八〇
研究 大正元	一 二六六 二八〇
同 七版 大正六	一 二六六 二八〇
最新財政學 松崎藏之助 明治四五 六五五頁	一 二六六 二八〇
研究 明治四五	一 二六六 二八〇

最新財政學	松崎藏之助	再版	明治四五	六五五頁	一	三六	八四
同	改増六版	大正四	七四三頁	一	三六	八四	
新造花法	寺西綾子	大正三	(手藝叢書第三編)	一	三四	六	
最新桑樹栽培學	遠藤保太郎	大正八	一	三七	一七六		
最新桑樹栽培法	菊池助松	(蠶業講義第七編ノ内)	大正七	一	三七	一八〇	
新佐賀案内	久原秋江	大正四	一	三二	四三六		
新作文法講話	柴田隆	大正二	一〇	三四	三四四		
最新作物栽培大鑑	(經濟本位)	阪部熊吉	大正三	一	五二	六	
最新参考綱要日本地理	橋本常造	大正一五	一	五五	一四		
最新參考國史	小酒井儀三	大正一一	一	三九	三六		
最新物理學講義	木下豊太郎	大正三	一	四六	一四三		
同	再版	大正三	一	四六	一四三		
最新三角法問題集	數理研究同志會編	大正四	一	三四	一四三		
最新產牛講話	木暮瑛吉	訂再版	大正一三	一	五八	一六	
最新産業組合簿記	野田益太郎	大正六	一	三七	元		
最新算術應用問題の教授	水木梢	大正八	一	二六	四五		
最新算術學習指導法	塚本清	大正一五	一	二六	一三		
最新算術教科書	中川銓吉編	訂再版	大正八	一	三四	二七	

最新算術教授法	安東壽郎	大正四	一	三六	四	
最新算術正解の研究	(問題分類)	東京數學院編	大正九	一	三四	三
最新算術通解	(問題分類)	東京數學院編	大正四	一	三四	一三
最新算術問題集	數理研究同志會編	大正四	一	三四	一四	
最新算術問題通解	松風館編	大正九	一	三六	二三	
最新算術問題通解	中島秀次郎	明治四四	一	三六	四六	
同	(數學通解全書ノ内)	一	三六	四六		
同	増訂再版	大正元	一	三六	四六	
同	訂再版	大正元	一	三六	四六	
最新算術問題解き方	深田慶治	大正七	一	三四	二七	
最新産婆學	前後卷	川村清一	大正一四、一五	一	五	二三
最新産婆試驗問題答案集	池田保、岡村弘三編	大正三	一	五	九	
最新獸醫寶典	原島善之助	大正九	一	三五	四九	
最新銃獵綱要	鈴木俊行	大正一三	一	五八	一四	
最新銃獵研究	鈴木俊行	大正一一	一	五三	八	
最新海軍須知	武揚社編	大正六	一	三八	五八	
最新改良麥作法	松田喜一	大正九	一	三七	六	
最新銀行簿記學教科書	守田整義	七版	大正九	一	三七	四六

最新近世簿記精義	吉田良三	大正三	七一五頁	一	三九	三九
最新式催眠術	村上辰午郎	明治四五	五二二頁	一	三四	一四
最新實驗催眠術講義	村上辰午郎	明治四五	六二六頁	一	三四	二六
同	再版	大正八	一	三四	二六	
最新式佛蘭西語獨習	賀川哲夫	再版	大正五	一	三三	一六
實際的	青年雄辯會編	大正四	一	三〇	五五	
新式詞と演説	日本雄辯學會編	大正一〇	一	五〇	一三	
新式辭と卓上演説	同上	大正一〇	一	五〇	一三	
同	大正一五	一	五〇	一三		
最新師範學校、女學校系統的進遊技	西岡景治等編	大正五	一	二六	一九〇	
最新代數學	上卷 岡田剛	大正一三	一	三四	四三	
最新式重砲兵須知	武揚社編	大正五	一	三四	四	
最新式入學案内	出口競	大正六	一	三五	三九	
最新兒科學	上、下卷 眞島隆輔等	大正二、三	二	五	九	
最新齒科法規便覽	實驗齒科學編輯部編	大正一一	一	五	一七	
最新齒科藥物學粹	北村宗一編	大正四	一	五	七	
最新七石取米作法	河村九淵	大正九	一	三〇	八	
新質屋之研究	小笠原繁夫	大正二	一	一八	三五〇	
新實業寶鑑	依田信太郎	大正二	一	四九	一九〇	
最新實業補習學校の經營	松本喜一	大正一三	一	二七	一三	

最新育蜂秘訣	酒井太作	大正六	一	三一	一七〇	
最新鴉の飼養	本山貞雄	大正七	一	三七	二五	
最新實驗化學	柏木一三	大正七	一	四	二八	
最新鷄病治療法	本山貞雄	大正四	一	三九	六七	
最新插花水揚法	小林鷺洲	大正三	一	三九	四六	
最新實驗殖産全書	伊藤椰雄、稻垣正直編	大正五	一	三五	一八	
最新實驗農業書	飯田吉英、大山恒四郎編	大正四	一	三五	五	
最新實驗肥料學	湯淺中夫	明治四五	一	三四	三	
最新蜜蜂の飼ひ方	北島正太郎	大正三	一	三九	四〇	
最新養雞の一年	本山貞雄	大正六	一	三七	一〇三	
最新養雞の話	本山貞雄	大正四	一	三五	七〇	
最新養雞法	長崎發生	大正四	一	三五	八三	
最新養雞秘訣	中村孤月	大正五	一	三五	一三	
最新養雞秘訣	安田格	大正六	一	三一	七六	
最新養雞秘訣	森岡治一	大正一一	一	三〇	一七五	
最新實際新聞學	トレヤ著	小野瀬不二人譯	大正四	一	三〇	三五
最新實際的家禽全書	相田良太郎	大正七	一	三七	六	
最新銀行簿記	畠山豊吉	大正一二	一	五〇	九	
最新實踐商用文指針	浦添爲宗	大正一三	一	三三	五九	

サイシ

最新商業簿記提要	佐々木勝三郎	大正五	一册	三三	二九
同上、下巻	訂再版	大正七	二册	三六	三九
最新簿記表解と公式	村田謙造	大正一〇	一册	三五	二六
最新商事要項	下巻 武田英一	三訂 大正一三	一册	三〇	二二
最新商事要項	第一巻 島山豊吉	大正一四	一册	三三	四〇
最新商事要綱	上、下 古館市太郎	明治四四、四五	二册	三〇	九五
同	一、二版 明治四五		二册	三〇	九五
同	訂四版 大正三		二册	三〇	九五
最新商事要項詳解(考)	小林國太郎	大正一三	一册	五六	三〇
最新商事統計調査	大阪稅務監督局財務研究會編	大正一一	一册	六〇	一八五
最新女學生の化學	川崎喜一	大正一四	一册	四七	五六
最新商店の組織及經營	依田信太郎	大正六	一册	五八	一八三
最新商品賣込術	江口岳東	大正三	一册	三七	三八
最新商品學	星野太郎	三訂 大正一四	一册	三三	四二
最新商品學教科書(訂)	羽生久安、安田鋼太郎	訂三版 大正五	一册	三〇	三四
最新商品教科書	瞭文堂編	大正六	一册	三三	一八〇
最新金刺改造世界全圖	木崎盛政製	大正一〇	一册	八九	八三
最新金刺關東地方圖	木崎盛政製	大正九	一册	八九	二七六
最新金刺大日本全圖	木崎盛政製	訂再版 大正一〇	一册	八九	二八二

九四二

最新醬油釀造論	梅野明二郎	大正二	一册	三三	三三
同	補六版 大正六		一册	三三	三三
最新醬油釀造論索引問答集	梅野明二郎	大正三	一册	三三	三三
最新醬油味噌釀造法	梅野明二郎	大正一五	一册	五六	三九
最新商用英文手紙寶典	森野鎌吉編	大正一〇	一册	三三	三六
最新商用通信(英和)	中山遠益五郎	增訂四版 大正六	一册	三七	八六
最新商用文精義	附索引 服部嘉香	大正三	一册	三九	四〇
最新商略	是丈は心得おくべし	加藤美倫	大正八	一册	三五
最新社會學講話	納武津	大正一一	一册	五〇	一四七
最新社會大辭典	高木斐川編	大正一四	一册	五六	一三二
最新社會問題十二講	生田長江、本間久雄	大正八	一册	三三	一四七
同	五一版 大正一三		一册	五九	一六
最新寫真術	鴨居武	明治四五	一册	三三	二六
最新寫真術全書(實地)	ベスト寫真協會編	大正九	一册	三八	三九
最新寫真製版術	鎌田彌壽治	大正一一	一册	五〇	一〇三
最新手さびから細工	山形寛	大正一五	一册	二六	三二
最新趣味の厚紙建築	附録付 岡山秀吉	大正一五	一册	二五	三一
最新珠算精義(速成)	石橋梅吉	大正九	一册	四一	三三
最新珠算精義	第一巻 竹貫登代多	大正五	一册	五一	一〇七

最新珠算之研究	岡專吉	大正二	一册	三五	六
最新酒精製造法	小穴富司雄	大正一二	一册	五五	八
最新初學年兒童教育法	横尾繁六等	大正四	一册	二五	四
最新書翰文作法及文範	木下孫一	大正一三	一册	三九	三九
最新職業指針	東京學生相談所編	大正六	一册	二九	三九
最新農業百科全書	四元内治編	大正四	一册	三五	八
最新食餌療法	糸左近	大正一〇	一册	一六	四八
最新植物學講義	上、中、下巻 三好學	增訂 大正九	三册	四	四七
最新植物病理學提要	白井光太郎	大正六	一册	三五	一七
最新殖民地事情(海外成)	帝國殖民調查會編	大正七	一册	三七	五
最新書籍販賣商略	岩崎恒堂	大正八	一册	三六	一三
最新所得稅の計算と書式	藤澤弘	大正一二	一册	五三	一
最新所得稅法講話	能勢貞治	大正一〇	一册	五〇	六
最新所得稅法義解	藤澤弘	大正一四	一册	五五	一三
最新信號機聯動機名稱圖解問答	近藤熊太郎	大正五	一册	三六	三七
最新神經衰弱自療法	日原研次	明治四五	一册	一〇	二九五
最新人事書式大集成	穴戸深藏	大正七	一册	三六	八
最新尋常小學理科教授細案	理科調查委員編	大正一四	一册	三三	二八
最新心理學初學年新教育	下澤瑞世	大正三	一册	三三	一〇

九四三

最新心理學概論	ゼイムス著 寺田榮譯	大正七	一册	三七	八四
最新心理學講義	伊賀駒吉郎	大正二	一册	三九	一四六
最新心理學叢書	廣文堂發行	大正一四、一五	五册	五九	三
最新心理學(前野喜代治)	第一編 精神分析學				
	第二編 團體心理學(山本義夫)				
	第三編 兒童心理學(吉原登)				
	第四編 精神科學的心理學(蘆田正喜)				
	第五編 社會心理學(福島經)				
最新水泳術	岩田敏	大正一三	一册	五八	二四
最新水産製造講義	上巻 伊谷以知二郎等	大正一一	一册	三〇	一九
最新水上競技法	熊田敏夫、加藤進	大正一一	一册	三五	二九
最新瑞典式體操	船田哲編	大正八	一册	二七	二六
最新スキー術	遠藤吉三郎、木原均	大正八	一册	三六	四一
最新スキー術	寺田瑛、中田千畝	大正一三	一册	五八	一九
最新スキー術(圖)	渡邊俊平、大内英三	大正一二	一册	五三	九四
最新スキーの智識	高橋進	大正一三	一册	五三	二八
最新諏訪地圖	日進堂發行	大正九	一册	三九	一〇九
最新スポーツ全書	日本スポーツ協會編	大正一四	一册	五〇	一八
最新製革法	鈴木京平	大正三	一册	三九	三〇
最新稅關手續	久保田啓藏	大正五	一册	三五	九四
同	訂八版 大正一三		一册	三五	九四

サイシ

新製紙工業	前橋孝	大正一五	一册	五三	六號
新製絲詳説	河東田辰雄	大正一五	一册	五三	六號
最新清酒連醸法(馴養)	江田鎌治郎	明治四五	一册	三三	七
最新精神病學	下田光造、杉田直樹	大正一一	一册	五三	七
最新精神療法	ラマチャラカ著、松井卯三郎譯	大正五	一册	一〇	一〇
新製圖法自在	湯川巖	大正七	一册	一〇	一〇
最新和洋住宅圖説	平林金吾、稻垣英夫	大正九	一册	一三	一〇
最新生物榮養化學	吉村清尚	大正一〇	一册	一三	一〇
最新西洋歴史解釋	妻木忠太、藤林文輔	大正一一	一册	一三	一〇
最新性慾教育	羽太銳治	大正一〇	一册	一三	一〇
最新生理衛生講話	鳥居百三	大正元	一册	一三	一〇
最新生理衛生學精義(教科摘要)	受驗研究會編	大正一四	一册	一三	一〇
最新生理衛生教科書	丘淺次郎	大正二	一册	一三	一〇
最新生理學	小倉篤	大正一四	一册	一三	一〇
最新小學校手工教授の實際	平木吉治郎編	大正五	一册	一三	一〇
最新小學校綴方教授細目	峯地光重編	大正一〇	一册	一三	一〇
最新小資本利殖法の極意	利殖研究會編	大正一三	一册	一三	一〇
在津抄書	猪飼敬所自筆、寫本	一六枚	一册	一三	一〇
最小兒病手当法	瀬川昌香	大正三	一册	一三	一〇

九四四

最新世界經濟地理資料	高橋勝編	大正一五	一册	五〇	二八號
最新世界詳圖	富山房編	大正一四	一册	五三	九號
最新世界植民史	大鹽龜雄	大正二二	一册	五二	一六七
最新世界クロスワードパズル	虎の巻、友田建雄	大正一四	一册	五三	一六四
最新世界年表	三省堂編	大正二	一册	七三	三四五
同	六版	大正五	一册	七三	三四五
最新石版印刷開業案内	大阪出版社編	大正一四	一册	一四	一三三
最新積分學	西内貞吉	大正一一	一册	一六	一七六
最新セルロイド加工法(通俗)	關戸力松	大正一五	一册	一六	一八三
最新船員試験問題解答集	大正七年二月執行、牧武治	大正九	一册	一六	一八三
最新運動競技規則	廣瀬謙三編	大正一四	一册	一六	一八三
最新選礦法	第一編、藤川徳次編	大正五	一册	一六	一八三
最新模範青年團	帝國自治館發行	大正三	一册	一六	一八三
同	訂再版	大正三	一册	一六	一八三
最新戰術要解	蘭兼久	大正六	一册	一六	一八三
最新洗濯法	附脱脂法及染色法、窪田初次郎	明治四五	一册	一六	一八三
最新善通寺市街圖	二・五×一・六		一册	一六	一八三
最新專賣局工場法規便覽	專賣協會編	大正一五	一册	一六	一八三
最新測圖學の研究	附軍隊符號、軍事學研究社編	大正一五	一册	一六	一八三
最新蔬菜園藝	柘植六郎	大正一五	一册	一六	一八三

サイシ

最新租稅學	泉至剛	大正九	一册	一〇	一〇六
最新體育解剖生理概要	高木精作	大正一一	一册	一〇	一〇六
最新體操科教材の實際的取扱	附録付、中村清次、辻又藏	大正一二	一册	一〇	一〇六
最新體操科教授法	木原賢太郎	大正一三	一册	一〇	一〇六
最新體操集成	尼子止等	大正六	一册	一〇	一〇六
最新數學講義	高見豐編	大正元	一册	一〇	一〇六
最新代數學教科書	上、中川銓吉編	大正九	一册	一〇	一〇六
最新代數學精義	上、下卷、岩切晴二、大正一五		一册	一〇	一〇六
最新代數學問題集	數學研究同志會編	大正四	一册	一〇	一〇六
最新代數學問題正解	伊藤豊十等編	大正四	一册	一〇	一〇六
最新代數學問題通解	集文館編	大正三	一册	一〇	一〇六
最新代數學問題通解	橋仁三郎、訂四版、明治四五		一册	一〇	一〇六
同	一〇〇二頁(數學通解全書ノ内)		一册	一〇	一〇六
同	訂五版、明治四五	一〇〇二頁	一册	一〇	一〇六
最新代數教科書	松村定次郎、根津千治編	大正元	一册	一〇	一〇六
同	大正三		一册	一〇	一〇六
最新代數問題解き方	福本由二郎	大正八	一册	一〇	一〇六
最新大日本地理集成	角田政治、訂七版	大正二	一册	一〇	一〇六
同	上、下卷、改訂	大正三、五	一册	一〇	一〇六
同	上卷、四訂改版	大正一一	一册	一〇	一〇六

九四五

最新大日本地理集成	續、上、下卷、角田政治	大正五、六	二册	三三	二五
最新大別府溫泉案内	緒方梅歌編	大正一〇	一册	三三	二五
最新道路工學	森慶三郎	大正二三	一册	三三	二五
最新答案式東洋歴史研究	齋藤茂	大正一一	一册	三三	二五
最新タマキ秘訣	玉乃一熊	大正一〇	一册	三三	二五
最新炭礦案内	附鑛業法、石松國吉編	大正二	一册	三三	二五
最新重要商品學講義	水口晋三郎	大正一三	一册	三三	二五
最新重要商品教科書	清水徳藏	大正一〇	一册	三三	二五
最新中等化學教科書	眞島利行	大正三	一册	三三	二五
同	訂三版	大正五	一册	三三	二五
同	修正	大正五	一册	三三	二五
最新中等化學通解	樺引純二郎著、片山正夫補	大正五	一册	三三	二五
最新畜産學	牛豚編、大谷貞方	大正三	一册	三三	二五
最新筑豊石炭鑛業要覽	伊吹政次郎編	大正七	一册	三三	二五
最新子供の聞きたがる話	原田三夫	大正九至一一	一册	三三	二五
一	發明發見の卷		一册	三三	二五
二	天文地文の卷		一册	三三	二五
三	動物植物の卷		一册	三三	二五
四	電氣磁氣の卷		一册	三三	二五
五	化學工業の卷		一册	三三	二五
六	生理衛生の卷		一册	三三	二五
七	探險冒險の卷		一册	三三	二五
八	鑛物岩石の卷		一册	三三	二五
九	珍談奇談の卷		一册	三三	二五

サイシ

最新百科大事業	一誠社編	大正七	一册	三〇七	五
最新新仙臺名所案内	附 商家案内 蓬田一郎編	大正八	一册	三三三	四二
最新地文學精義	小林房太郎	大正一一	一册	三六一	一六
同		大正一四	一册	三六一	一六
最新地文地理集成	高橋純一	大正八	一册	三六一	一六
最新釀造叢書	明文堂發行	大正一二至一四	二册	三五五	八
い	實淡口醬油釀造法 (太田清)				
ろ	新釀造經營法 (岡村祐次)				
は	新酒精製造法 (小穴富司雄)				
に	清酒變敗の豫防並救済法 (大内諒)				
ほ	新醬油製造法 (伊藤定治)				
と	釀造甘味料 (山岡長則)				
ち	釀造設備と建築機械設計 (山岡長則)				
り	醸造計量器の使用法 (岡村祐次)				
ぬ	桶容量測法 (關根源四郎)				
る	辛口甘口清酒釀造法 (大内諒)				
	實醬油釀造法攬要 (永木曉三郎)				
新釀造簿記	岡村祐次	大正九	一册	三六〇	二二
新女子陸上競技法	人見絹枝	大正一五	一册	三六六	三三
最新地理 (教授)	日本の部 兵庫縣教育會編	大正一〇	一册	三六八	三二
最新地理 (資料)					
最新地理學解義 (參考)	井原儀	大正四	一册	三六九	三六
最新地理教材 (具體的説明資料の)	尋常五學年 (國民教育會編 大正六)				
	(教材研究叢書第一編)				
新地理實習	西村萬壽、高野松次郎	大正四	一册	三七〇	二七

九四六

最新地理實習	西村萬壽、高野松次郎	訂再版	大正一五	一册	三六〇	二七
最新衛生大鑑	齋藤清編	大正四	一册	三六一	二九	
最新通俗經濟講話	添田壽一	大正三	一册	三六二	三〇	
最新機械工學讀本	大日本工業新會編	大正一五	一册	三六七	二〇八	
最新實用電氣玩具の作り方	並 日家庭電機製作法 入船勝治	大正一五	一册	三六八	一八七	
最新自動車取扱及修理調整法	關口定伸	大正一三	一册	三六九	一五八	
最新日本造庭法	杉本文太郎	大正一四	一册	三七〇	七一	
最新圖書講話	平井富夫	大正元	一册	三七二	二五七	
最新電氣の話	袴田集義	大正四	一册	三七三	二五〇	
最新説内外植物誌	齋田功太郎、佐藤禮介編	大正六	一册	三七四	二七	
最新圖法教本	卷一至三 原貫之助、石谷辰治郎	大正一〇	三册	三七五	三〇八	
最新庭球術	和田實	大正元	一册	三七六	一四	
最新大東京市郊外地圖	生田重保製	大正一四	一册	三七七	二八二	
最新朝鮮地理	藤戸計太	大正七	一册	三七八	三六	
最新手相學 (運命)	一名「パルミストリイ」 無々庵子	大正一三	一册	三七九	四	
最新哲學辭典	渡部政盛	大正一一	一册	三八〇	三三	
同		大正一三	一册	三八〇	三三	
最新鐵道貨物運賃並哩程早見表	家田徳仁編	大正六	一册	三八一	二四	
最新鐵道工學講義	第一至八卷 坂岡末太郎	明治四五至大正四	八册	三八二	六	

サイシ

最新鐵道工學講義	第一至八卷 坂岡末太郎	第一卷再版	八册	三八三	六
新電氣文化生活	加藤信義、青柳榮司	大正一三	一册	三八四	一八
最新電氣學精義	(越佐夏季大學講演集第六輯) 上、中、下卷 桑田敬治	大正一〇至一四	三册	三八五	一三
最新電信	伊東敬一	大正一〇	一册	三八六	一七
最新田畑山林實地測量法	柴田榮吉	增訂一四版	大正八	三八七	二〇
最新天文學の知識	古川龍城	大正一三	一册	三八八	二七〇
最新電力輸送及配電	配電篇 荒井源三郎	大正一五	一册	三八九	三
同					
最新電話	前、中編 道田貞治	大正一四、一五	二册	三九〇	八
最新電話學	上、下卷 高原傳三郎等	訂八版	大正八	三九一	三
同	訂九、一一版	大正一一	二册	三九二	一三
最新一面白い手旗信號法	若月保治編	再版	大正一〇	三九三	二二
最新東京遊學の友	國民教育會編	大正六	一册	三九四	三二
最新東京要覽	千本家隆編	大正三	一册	三九五	八四
最新東京學校案内	芳進堂編	大正一〇	一册	三九六	四七
同					
最新東京苦學案内	大生川志郎	大正一〇	一册	三九七	四〇
最新東京名勝案内	京豐吉編	大正七	一册	三九八	四四
最新動物學教科書	飯塚啓	訂三版	大正三	三九九	一八

九四七

最新動物學教科書	丘淺次郎	修正	大正元	一册	三九〇	六
同	訂正	大正五	一册	三九一	二四	
最新讀書法	リチャードソン著 實業之日本社譯	大正一五	一册	三九二	二	
最新登山案内	中田千畝	大正一二	一册	三九三	一五	
最新トラホーム圖説	石原忍	大正五	一册	三九四	一〇三	
最新トランプオウクシヨンプリツヂ	上殿重次郎	大正一二	一册	三九五	一六	
最新内外商業實踐	野田稔	大正八	一册	三九六	一六	
最新内外綜合地誌	實文館編	訂四二版	大正五	三九七	三〇	
最新長崎縣鐵道誌	上卷 田代行太	大正七	一册	三九八	一〇二	
同	上、下卷	大正七	一册	三九九	一〇二	
最新南米サンパウロ洲案内圖	仁平高製	大正七	一册	四〇〇	一〇三	
最新日獨英會話	内山壽升	大正一五	一册	四〇一	一〇三	
同						
最新日用便覽 (常識)	光明會編	大正九	一册	四〇二	六二	
最新日本酒釀造法	大阪財務研究會編	大正八	一册	四〇三	六二	
最新日本少女寶典	巖谷小波、沼田藤次編	明治四五	一册	四〇四	六二	
最新日本地理研究 (學習)	鶴居滋一、山田佐太郎	大正一一	一册	四〇五	九五	
最新日本地理資料	井原儀	訂三版	大正二	四〇六	九三	
最新日本地理資料	高橋勝編	大正一五	一册	四〇七	九三	

サイシ

最新日本地理の要點	工藤暢須	大正一五	一册	五五	四號
最新日本歴史	本多淺治郎	大正一三	一册	五三	八
最新日本歴史解釋	妻木忠太	大正六	一册	三三	一七
最新日本歴史詳解	朱牟田徹	大正九	一册	六四	二〇七
最新認識論講義	市川一郎	大正一〇	一册	六七	三三五
最新沼津案内	附三島及附近温泉案内 清水正修	大正八	一册	六四	五
最新沼津三島案内	附附近名勝案内 田中喜重編	大正一〇	一册	六四	八九
最新之相浦	田代行太 大正五 〔最新之佐世保〕ト合綴		一册	三七	二四三
最新農學實驗法講義	稻垣乙丙、春原平八郎編	大正元	一册	三三	三〇
最新農家產業全書	啓文社發行	大正七	一册	三七	七〇
最新農家副業全書	新報知社發行	大正二	一册	三九	六
最新農藝講義	菊池謹彌編	大正八	一册	二六〇	三
最新農藝化學	第一編 化學分析編 富田文雄編	大正六	一册	二六	一四
最新農業經營要義	有元英夫、川崎甫	大正一五	一册	五三	五
最新農業經營實習資料	佐藤寛次、松尾倍作	大正五	一册	五六	一〇八
最新農業教授資料	上、下、續卷 矢田鶴之助、神戸昌平		一册	三九	二
同	中、下卷 改版	大正一四	一册	二九	二
最新農作物の病害	川崎甫	大正一〇	一册	三五	一五
最新農産罐詰及塩詰法	關虎雄	大正五	一册	五六	一四〇

九四八

最新農産製造學	中尾節藏	大正三	一册	三九	三〇
同	訂三版	大正一五	一册	三九	三〇
最新農産製造化學	吉村清尙	大正一一	一册	三〇	一八九
同	再版	大正一四	一册	三〇	一八九
最新農産物審査法	川崎甫	大正九	一册	三六	二
同	五版	大正一一	一册	三六	二
最新農用定性分析	吉村清尙	大正九	一册	三三	二六九
最新農用定量分析	吉村清尙	大正一〇	一册	三三	三〇三
最新能率増進勉學法	水野常吉	大正一一	一册	二七	三
最新農林測量	上、下卷 内田繁太郎	大正一四、一五	一册	五三	一五三
最新之歐洲外交	林毅陸	大正三	一册	五〇	四八
最新之佐世保	田代行太 大正五 〔最新之相浦〕ト合綴		一册	三七	二四三
最新之秋蠶	蠶業新報社編	大正一四	一册	五四	七〇
最新之春蠶	蠶業新報社編	大正一五	一册	五三	七五
最新の夕張	稻垣元章	大正元	一册	三三	三九〇
最新肺病自宅治療法	吉田榮治郎	大正三	一册	一〇	三二
最新肺病治療法	竹中繁次郎	大正六	一册	一五	一三
最新麥作增收法(懸賞)	村本喜代作編 再版	大正八	一册	三六	八
最新博物學之實驗	佐藤乙次郎	大正四	一册	三〇	一九

最新箱飼養蠶法	明文堂編	大正一四	一册	五四	三五
最新理科科學講座	カニヤ書店發行	大正一四、一五	一册	四〇	三
第一 石油代用液體燃料 (喜多源逸)					
第二 化學實驗室に於ける毒と爆發 (高瀬豊吉)					
第三 眞空放電現象とX線管球の理論 (平田秀樹)					
第四 炭化石灰の工業的製造 (中澤良夫)					
最新解各次式通法	支、梅華重 宣統二		一册	三七	一六
最新花園經營指針(生産)	岩本熊吉	大正一四	一册	五七	五
最新製糖經濟教科書	實文館編 新訂九版	大正三	一册	三〇	一七
同	訂一版	大正五	一册	三〇	一七
最新法制經濟教科書	渡邊鐵藏、田中耕太郎	大正六	一册	三三	一五
最新法律經濟語大辭典	小島義一、小川頼忠	大正一四	一册	五〇	一四六
最新法律經濟熟語大辭典	法曹閣編	大正一五	一册	五五	三
最新法律實地問題解答集	實業法律社編	大正六	一册	三三	四
最新法律實地問題解答集	國民法律社編	大正一〇	一册	三五	一五七
最新法律總覽	磯部四郎、竹内房治	大正六	一册	三六	三
最新犯罪搜查法	並續編 南波全三郎	大正八、一一	一册	三三	六
最新麵麩製造法	田邊支平	大正六	一册	三七	一五
最新ピアノ教科書	小松耕輔編	大正元	一册	三三	三
最新飛行機構造圖解	福壽堂發行	大正五	一册	四二	五

九四九

最新美粧法講義	東京美粧學會編	大正一五	一册	五〇	九二
最新微生物學	井上康治	大正一一	一册	五	五
最新枇杷栽培法	池田憲司	大正一四	一册	五四	五
最新批判地理學	山上萬次郎	大正三	一册	三〇	一八
最新批判的心理學	渡部政盛	大正八	一册	七〇	一〇二
最新微分學	西内貞吉	大正一一	一册	一八	一七
最新微粒子検査法	毛利博親	大正九	一册	一〇	七五
最新肥料要鑑	清田信一等	大正二	一册	三四	四五
最新肥料學講義	吉村清尙	大正一〇	一册	三六	一四五
最新肥料學教科書	船津常吉 增訂	大正七	一册	三三	一九六
最新肥料取締法關係法規註解	吉屋孝明	大正一二	一册	五〇	三三
最新廣島市街地圖	森次郎製	大正八	一册	一九	六九五
最新浮游選鑛法	日本鑛業新聞社編	大正六	一册	三五	三
最新風流建具圖案百圖	帝國建築協會編	大正一三	一册	四三	一六九
最新風流な窓と欄間	帝國建築協會編	大正一三	一册	四三	一七一
最新フオート自動車圖解	巽清治	大正一五	一册	五七	三三
最新福岡縣管内里程要覽	同縣内務部會計課編	大正七	一册	三	四八五
最新收支式商業簿記	大原信久編	大正九	一册	三七	四四九
最新十五羽養鶏	平藤雄 明治四五 (實用農業叢書第一編)		一册	三〇	四四

サイシ

新複式商業簿記	志摩清一郎	大正五	一册	三六八	一五二
最新富士登山案内	横井春野	大正六	一册	三三九	九七
最新高等海員乗船準備全書	帝國海事研究會編	大正五	一册	三三九	八〇
最新普通文官裁判所書記受驗準備	判任文官養成學會編	大正五	一册	二六	六九
最新物産辭典	守屋荒美雄等	大正一四	一册	一五	八〇
最新物理學要義	田邊尚雄	大正三	一册	四六	一四
最新物理學要訣	前後編 阿久津卯吉	大正二	一册	四六	二九
同			二册	四二	一九
最新物理學講義	森總之助	訂四版 明治四五	一册	四六	九
同	訂五版 大正三		一册	四六	九
最新物理學講義	森谷精一	大正三	一册	四六	九
最新物理學計算法(問題)	中里左右太編	大正九	一册	四六	九
最新物理學詳解	永澤一郎	大正七	一册	四六	九
最新物理學精義	森總之助	三三版 大正一四	一册	四六	九
最新物理學精義	山崎猛一	大正一三	一册	四六	九
最新物理學精義(理論)	下卷 柴田初太郎				
最新物理學精義(物理學精義(理論))	「物理學精義(理論)」ヲ見ヨ				
新物理學問題精解	北川武藏	大正一〇	一册	四六	九
新物理化學計算法解義	柴田初太郎、齋藤榮	大正三	一册	四六	九

九五〇

最新佛和會話	前田越嶺	大正一五	一册	三三三	七九
最新佛蘭西文法獨修	前田越嶺	大正一四	一册	三三三	六七
最新文藝講話	生田長江				
最新兵役稅論	一名 兵役の神髓 升田憲元	大正二	一册	三三九	三〇
最新米國銀行事務	アモス・キッダー・フェイス著				
最新米穀貯藏法	仙波吉江	大正六	一册	三五	一一
最新平面幾何學講義	山崎榮作	大正一四	一册	三三	四三
最新平面幾何學教科書通解	廣島高師數學研究會編	大正一四			
最新平面幾何學問題通解	廣島高師平面幾何學問題通解「トアリ」				
最新平面幾何學問題通解	上野正雄編	增訂 大正元	一册	三	四六
同	增訂二〇版 大正三		一册	三	四六
最新平面三角法教科書	眞野肇、宮田耀之助	大正二	一册	三四	八二
最新立體解析幾何學	二川道次	大正一五	一册	三三	四六〇
最新描寫法講話	本間久雄	大正四	一册	三五	八
最新描寫法實例	本間久雄	大正四	一册	三五	八
最新北京官話典	好富道明	大正九	一册	三三	三九
最新別府案内	碑田武士	大正一三	一册	三五	四
最新世界地歴教材集成	第一輯 根來可敏編	大正三	一册	三四	二五
最新保安裝置	村上義造	四版 大正一五	一册	三四	三七

最新ボール遊戯法

最新ボール遊戯法	渡部誠之	明治四五	一册	二七六	一五四
最新簿記學原理	水江正臣	大正六	一册	二五	一八五
最新簿記會計學講話	島俊徳	大正一三	一册	二五〇	三
最新簿記教科書	上卷 平井保藏	大正五	一册	二五〇	二四三
最新簿記辭典	簿記學研究會編	大正三	一册	二五〇	四二五
最新簿記提要	古館市太郎	大正五	一册	二五	一〇七
最新簿記の覺へ方(自修)	國分可任	大正五	一册	二五〇	四五
最新北海道果菜栽培實説	前編 鈴木眞	大正五	一册	二五	八〇七
最新鋪道學	岸一太	大正一一	一册	二五〇	一七
同					
最新步兵須知	高松鐵太郎編	大正二	一册	二五〇	一七
最新ホルモン學説	越智眞逸	大正一二	一册	二五〇	一七
同	訂六版 大正一五		一册	二五〇	一七
最新滿鮮旅行案内	金岡助九郎編	大正九	一册	二五〇	一七
最新滿蒙西比利亞全圖	黒岩芳馬製	大正九	一枚	二五〇	一七
最新民事約款文範	成蹊社編	大正一五	一册	二五〇	一七
最新無機化學教科書	吉村清尚	大正四	一册	二五〇	一七
最新無線電話之其原理	關口定伸	大正一二	一册	二五〇	一七
最新室蘭市全圖	最上谷次吉製	大正一一	一枚	二五〇	一七

サイシ

最新墨西哥共和國全圖	村岡玄製	大正六	一枚	二八九	二六六
最新綿絲紡績術	森山弘助	大正七、八	二册	二七五	一〇
第一卷 打綿機					
第二卷 梳綿 練條機					
最新緬羊飼育法	莊司左男治	大正八	一册	二八六	九三
最新模範英文和譯	長澤英一郎	大正一五	一册	二八三	七五
最新口語の手紙	鈴木友吉	大正九	一册	二八	三七
最新洋菓子の調製	赤堀峰吉、同道子	明治四五	一册	二八	二九六
最新養雞秘法	コルベツト著 山本敬治譯	大正二	一册	二八〇	九四
最新養蠶全書	明文堂發行	大正六至一二	五册	二八〇	二六
第一編 蠶の種類及品種改良篇	(池田榮太郎)				
第三編 催青及掃立篇	(同)				
第四編 蠶業經營篇	(同)				
第五編 飼育總論	(同)				
第七編 上簇篇	(同)				
最新養蠶秘訣(比較)	桑野良夫編	大正九	一册	二八〇	六二
最新養蜂術	名和梅吉	大正六	一册	二八〇	九八
最新養蜂秘訣	渡部義正	大正二	一册	二八〇	九八
最新養鯉法(趣味)	目黒辰美	大正一四	一册	二八〇	九八
最新野球規則(易)	小泉葵南編	大正九	一册	二八〇	九八
最新野球規則詳解	附スコア記入法 飛田穂洲	大正一四	一册	二八〇	九八
最新野球規則問答集	横井春野	大正一五	一册	二八〇	九八

九五一

財政學	馬場鑣一 大正一三	一冊	五七	四七
同	(國勢院統計講習會講演録ノ内)		五七	四七
財政學	土方成美		五八	四八
同	(國勢院統計講習會講演録ノ内)		五八	四八
同	(統計局統計講習會講演録ノ内)		五八	四八
同	(内閣統計局統計講習會講演録ノ内)		五八	四八
財政學	(大正一三年度東京帝國大學講義)		一〇	七九
財政學	大正一三		一〇	七九
財政學	ブロック著 三上正毅譯		一三	一四
財政學	堀江歸一 増訂四版		一九	一八
財政學	ロビンソン著 菱沼勇譯		一九	一八
財政學要義	前篇 北崎進		一五	一四
財政學要義	普文學會編 大正五		一五	一四
同	(法律要覽叢書第二編)		一五	一四
同	増訂改版 大正一三		一五	一四
財政學要論	神戸正雄		一五	一四
財政學講義	上、下卷 阿部賢一		二五	二二
財政學講義	馬場鑣一		二五	二二
同	三版 大正一一		二五	二二
財政學大意	宇都宮鼎		一五	一五
財政學提要	小林丑三郎		一三	一六
財政學の基礎概念	土方成美		一五	二〇

財政學評論	小林丑三郎		一冊	五二
財政學便覽	文信社編 八版 大正一三		一冊	五二
同	(法律經濟模範便覽叢書第一九編)		一冊	五二
西征求法歌集	新村出編 (大日本佛教全書第一一五冊ノ内)		一冊	五二
濟生會救療事業報告書	(財團) 第三回 山口縣内務部		一冊	四八
濟生會々報	(財團) 同會編 第一號 (大正六年七月) ヨリ		一冊	四八
濟生會會務報告書	(財團) 第一回 同會編		一冊	四八
濟生會市郡別救療狀況	(財團) 大正六至九年度 奈良		一冊	四八
濟生會道府縣救療規程	(財團) 同會編 大正一五		一冊	四八
濟生會道府縣診療統計	(財團) 大正一〇、一一年度		一冊	四八
濟生會直營診療機關患者統計	(財團) 大正一二年度		一冊	四八
〔濟生會〕東京市内診療統計	(財團) 大正一三年度 同會編		一冊	四八
濟生會の救療	(財團) 同會編 大正一四		一冊	四八
濟生會臨時救療事業概要報告	(財團) 大正一二年度九月至一三年度六月 同會編		一冊	四八
財政經濟及社會叢書	神戸正雄		一冊	四八
第一冊 財政問題			一冊	四八
第二冊 社會問題			一冊	四八
第三冊 理論經濟問題			一冊	四八
第四冊 實際經濟問題			一冊	四八
第五冊 續實際經濟問題			一冊	四八
財政經濟改善策として官僚の後見的政治を排す	氣賀勘重 (財政經濟と生活問題) 日本財政經濟ノ内 大正一三		一冊	四八

財政經濟講話

添田壽一 大正一三 一冊 五三 二八

財政經濟私言

遠藤麒太郎 大正一五 一冊 五三 二八

財政經濟時報

同社發行 第四卷第一號 (大正六年一月) 一冊 五三 二八

財政經濟時報通俗叢書

同時報社發行 大正一三 一冊 五三 二八

新聞の讀方

上下 (財政經濟時報社編) 一冊 五三 二八

復興と經濟

(同) 一冊 五三 二八

今日の問題

上下 (同) 一冊 五三 二八

財政經濟調査

大藏省理財局臨時調査課編 一冊 五三 二八

第二卷 第四號

上部シシテア問題の経緯と其の經濟的意義 一冊 五三 二八

第五號

歐米現代の重要人物評論 第一編 一冊 五三 二八

第三卷 第一號

戰時戰後の金問題 一冊 五三 二八

第二號

一九二一年度佛國豫算法並各豫算書 一冊 五三 二八

第四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第十九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第二十九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第三十九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第四十九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第五十九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第六十九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第七十九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第八十九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第九十九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百零一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百零二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百零三號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百零四號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百零五號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百零六號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百零七號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百零八號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百零九號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百一十號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百一十一號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

第一百一十二號

英國大藏省の組織 一冊 五三 二八

サイセーサイタ

財政刷新論	上島長久 大正四	三册	函	三五	號
再生式受話法に就て	(公民同盟叢書第一二至一三卷) 吉田晴 大正一五	一册	一四五	二〇	
財政十年	山縣明七 大正三	一册	一五〇	二三	
商業高等利息算	澤田吾一 大正三	一册	一五二	一九	
再製樟腦株式會社研究報告	第二回 同社編 大正一五	一册	一四二	五五	
財政上の實際知識	田川大吉郎 大正一四	一册	一五五	九一	
財政上より觀たる朝鮮統治問題	小林丑三郎(最近) 經濟學の進歩ノ内 大正一〇	一册	五三	二四	
財政整理論	小林丑三郎 明治四五 (富國叢書第一編)	一册	一四〇	五	
財政と金融	田尻稻次郎 訂二八版 大正五	二册	九一	四七	
同	訂三〇版 大正七	二册	九一	四七	
財政と會計學	上田貞次郎 (會計學叢書第七集ノ内) 大正一二	一册	五五六	元	
財政と軍備	辻村精造 大正二	一册	一三八	二七	
財政と經濟	財政經濟社發行 第一卷第一號(大正六年一月)至第五卷第一號(大正一〇年一月)	三册	三三	四七	
財政と國民經濟	土方成美 (通俗經濟講座第一輯ノ内) 大正一四	一册	五〇	三	
財政と國民經濟	堀江歸一 (慶應義塾大阪講演ノ内) 大正三	一册	五三	二六	
財政と社會政策	汐見三郎(社會事業研究所講義録ノ内) 大正一一	一册	五七	七	
財政の話	小田啓介 大正一二 (吾等何を學ぶ可き乎第二期第三編)	一册	一五五	三	
再生の人	ハロルド・ベグビー著 高垣勲次郎譯 大正二	一册	一三五	二〇	
濟生の本義	ミュンステルベルヒ著 岡本芳次郎、樋口秀雄譯 大正二	一册	一三四	三二	

九五六

財政方針を論じて對清方針に及ぶ	阪谷芳郎(財政經濟と生活問題「日本の財政經濟」ノ内) 大正三	一册	三五	五	
財政方針の斷行と國民の勇氣とに待つ	服部文四郎(財政經濟と生活問題「日本の生活問題」ノ内) 大正三	一册	三五	五	
財政問題	神戸正雄 大正九 (財政經濟及社會叢書第一册)	一册	一三〇	四〇	
財政論	乘竹孝太郎 大正元 (齋堂遺稿第三卷)	一册	一三三	九	
最小自乘法	附平方及平方根表 山田陽清 大正九	一册	一六一	六三	
同	大正一五	一册	一六一	六三	
最小自乗測量平均法	諸戶北郎 大正一二	一册	一五二	二	
法應用測量平均法	劉屋他人次郎編 大正元	一册	一四一	六	
最小自乘法講義	劉屋他人次郎編 大正元	一册	一四一	六	
最小自乗法の展開漸減則の充實	稻垣乙丙 大正七	一册	一三七	一三	
在赤峰日本領事館管内狀況	外務省通商局編 大正一〇 四三頁	一册	一三六	一三	
最善の信仰	本多日生 大正一四 (若人叢書第一卷)	一册	一五九	七	
在鮮四年有餘半	丸山鶴吉 大正一三	一册	一五五	二四	
最大國難に就て	野本恭八郎 大正一二 一九頁	一册	一三九	五五	
西大寺光明眞言緣起	(續群書類從第二七輯ノ下釋家部ノ内) 大正一五	一册	八〇	三二	
西大寺藏本	(大日本佛教全書第一一八册ノ内) 大正二	一册	三五	一〇	
西大寺資財流記帳	(續群書類從第二七輯ノ下釋家部ノ内) 大正一五	一册	八〇	三二	
同	(大日本佛教全書第一一八册ノ内) 大正二	一册	三五	一〇	

西大寺中古伽藍繪圖

西大寺中古伽藍繪圖	寫本 三・二×三・九	一枚	二九		
西大寺田園目錄	觀尊撰(大日本佛教全書第一一八册ノ内) 大正二	一册	三五	一〇	
西大寺流總目錄	(大日本佛教全書第二册ノ内) 大正三	一册	三五	一〇	
在唐記	圓珍記(日本大藏經第四三卷ノ内) 大正九	一册	三五	六	
在唐記	圓仁撰(大日本佛教全書第三〇册ノ内) 大正一一	一册	三五	一〇	
在唐決	圓仁撰(日本大藏經第四三卷ノ内) 大正九	一册	三五	六	
在唐目錄	圓珍撰(大日本佛教全書第二八册ノ内) 大正七	一枚	三五	一〇	
西塔ノ鬼若丸	(隨筆) 月岡芳年畫	一枚	七	五五	
埼玉縣入間大觀	鹿島宇吉(磨耶夫)編 大正一四	一册	一五四	一〇〇	
埼玉縣大里郡制誌	同郡編 大正一二	一册	一五九	五八	
埼玉縣氣象年報	大正四至九年度 熊谷測候所編 大正五至一〇	一册	一四六	一四三	
埼玉縣熊谷工業試驗場業務功程報告	大正一一至一三年度 同場編 大正一二至一四	一册	一四二	五三七	
埼玉縣熊谷測候所氣象年報	同所編 大正一〇、一三年	一册	一四六	二〇九	
埼玉縣熊谷測候所調査報告	同所編 大正一一、一四	一册	一四六	二〇九	
第九號	荒川出水豫報の研究 其一	一册	七	一四六	二四五
第一〇號	同 其二	一册	七	一四六	二四五
第一一號	長期天候豫報の研究 其一	一册	七	一四六	二四五
第一二號	荒川出水豫報の研究 其三	一册	七	一四六	二四五
第一三號	地震觀測錄(其一) 大正二一年一月至一四年六月地	一册	七	一四六	二四五
第一四號	三峯山氣象十年報 其一	一册	七	一四六	二四五
第一五號	氣象通知天氣豫報通知成績	一册	七	一四六	二四五

サイタ

埼玉縣官吏議員名鑑	大正四年現在 古谷新吉 大正四(國民必携自治寶典ノ附錄)	一册	六	六三六	
埼玉縣管内毎時雨量觀測成績	附荒川水位 大正一一、一三、一四年度 熊谷測候所編 大正一二至一五	一册	三	一四六	二二三
埼玉縣工業要覽	對間吉之助編 大正一一	一册	一	一三九	三四五
埼玉縣國勢調査結果要覽	第一回 同縣編(大正一〇)	一册	一	一四四	四九八
埼玉縣穀物検査事業報告	第七、八(大正一〇、一一年度) 同検査所編 大正一一、一三	一册	二	一四二	四三七
埼玉縣造林事業報告	同縣編 大正七	一册	一	一三六	三五〇
埼玉縣產業案内	同縣編 大正一一	一册	一	一八〇	二〇三
埼玉縣蠶業試驗場報告	第九、一〇、一三、一四年度 同場編 大正一二至一五	一册	一	一四二	一四九
埼玉縣蠶業取締事務成績	大正二至八年度 同縣編 大正九、一〇、一三、一四年度 同縣編 大正元	一册	一	一四二	一四九
埼玉縣蠶病豫防成績	明治四四年度 同縣編 大正元	一册	一	一四二	一四九
埼玉縣誌	同縣編 大正元	一册	二	一三四	二五四
埼玉縣史蹟名勝天然紀念物調査報告(自治)	同縣編 大正一一、一五	一册	三	一四五	六
第一輯	史蹟之部	一册	二	一三六	八五
古墳墓の部	天然紀念物の部	一册	二	一三六	八五
明治天皇御遺蹟之部	史蹟之部	一册	二	一三六	八五
埼玉縣自治資料	第一、二輯 同縣編 大正八、一〇	一册	一	一四〇	七
埼玉縣寫眞帖	同縣編 大正元	一册	一	一四〇	七

サイターサイツ

埼玉縣寫真帖	同縣編	大正一。	一册	四三	六
埼玉縣主要生産統計調査方法	宮武勇平	大正四	一册	三七	七九
埼玉縣酒造組合誌	同組合編	大正一。	一册	三〇	一五三
埼玉縣人口靜態統計	大正二、四至七、九、一〇年末 同縣編	大正三至一一	七册	四四	四三三
埼玉縣神社特殊神事	同縣神社會編	大正一。	一册	八六	三四三
埼玉縣人物誌	加藤三吾	大正一。	一册	三九	四
埼玉縣水害誌	同縣編	大正元	一册	四九	一〇七
埼玉縣水稻品種改良事業并農事組合事業成績	大正五、六年度	同縣編	二册	四二	四三
埼玉縣第二回統計講習會講義錄	同縣(河野通、河合利 安)編	大正六	一册	三七	四
埼玉縣秩父郡誌	同郡教育會編	大正一四	一册	五四	六
埼玉縣地方種籾審査成績	第一、二、四、六回(大正元、二、四、 六年度)	同縣編	二册	四二	三四六
埼玉縣町村統計摘要	大正六年	同縣編	一册	四四	五
埼玉縣地理要覽	鈴木定編	大正三	一册	五〇	三九二
埼玉縣統計書	明治四三至大正六、八至一一二 明治四五至大正一四	同縣編	九册	四四	五
埼玉縣新方領耕地整理組合竣工記念	同組合編	大正七	一册	八六	三五
埼玉縣農會報	大正四、六年度	同縣農會編	二册	四二	四九
埼玉縣の果樹栽培	同縣農會編	大正二	一册	三四	三六
埼玉縣の製絲業	同縣編	大正七	一册	三七	一〇三

九五八

埼玉縣之肥料	大正二、三年	同縣編	二册	四二	五六
埼玉縣麥作統計	大正一〇、一二年	同縣編	二册	四二	五〇
埼玉縣米穀檢查事業報告	第二、三、五、六(大正五、六、 八、九年度)	同檢查所編	二册	四二	四七
埼玉縣米作統計	大正一〇、一二年	同縣編	二册	四二	一六九
埼玉縣名士鑑	高田晴司編	大正一四	一册	五四	五
埼玉縣名勝史蹟案内	同刊行會編	大正一三	一册	五六	二五〇
埼玉縣立埼玉圖書館概要	大正一一至一三年度	同館編	三册	二七	七
〔埼玉縣立農事試驗場〕業務功程	大正六、七、九至一一、 一四年度	同場編	三册	四二	四三
財團金融の重要問題	栗栖勉夫	大正一五	一册	五四	一六三
歳旦〔發句牒〕	其角引付 〔元祿元年ナリ〕		一册	京	三七七
歳旦〔發句牒〕	嵐雪編 〔元祿元年ナリ〕		一册	京	三七七
歳旦發句牒	芭蕉編	天和二	一册	京	三七七
在芝罘日本領事館管内狀況	外務省通商局編	大正一〇	一册	三六	一五
在長沙帝國領事館管轄區域内事情	外務省通商局編	大正一三	一册	五四〇	二六
在重慶日本領事館管内狀況	外務省通商局編	大正一〇	一册	三六	一三五
左逸	湯淺元禎校	明和元	一册	せ	七
ザイツェフ傑作集	ザイツェフ、ソログレブ著 昇曙夢譯	大正九(露西亞現代文豪傑作集第三編)	一册	三九	元
財づる物語	時事新報社編	大正一五	一册	五五	五

最低賃銀に就いて	丸谷喜市	大正一三(神戸高等商 業學校)商業研究所講演集第一八輯	一册	四	四
最低賃銀立法に就て	宮本英雄	(法學論泉ノ内)	一册	五〇	一七三
西條案内	白石小平編	大正一〇	一册	三三	一八四
西條酒造一班	日本醸造協會中國支部編	大正九	一册	三九	八二
西條八十童話全集	西條八十	大正一三	一册	三九	三四三
西條八十童話集	西條八十	大正一一	一册	五〇	一六
第一編 鏡國めぐり 魂のつぼ 魔法の假面 大男ものかたり					
在天津總領事館管轄區域内事情	外務省通商局編	大正一三	一册	三六	二〇六
濟顛道濟禪師語錄	宋、沈孟梓敘述(大日本續藏經第六 〇一册ノ内)	明治四五	一册	三五	二
在田利見抄	鈴木春英編 (仙臺叢書第四卷ノ内)	大正一一	一册	五八	一三
齋藤朝倉兩家鷹書	(續群書類從第一九輯鷹部ノ内)	大正	一册	八〇	三二
同	(續群書類從第一九輯ノ内)	再版	一册	八〇	三二
西東詩篇	ゲーテ著 奥津彦重譯 (ゲーテ全集第二卷ノ内)	大正一五	一册	五九	一九
柴燈大護摩法次第	(日本大藏經第一七卷ノ内)	大正五	一册	三五	六
〔齋藤報恩會〕學術研究報告別刷集(財團)					
第一 同學術研究總務部編		大正一五	一册	一四五	一五七
〔齋藤報恩會〕事業年報(財團)					
第一(大正一二、一三年度)、第二(大正一四年度)			二册	一四五	一五三
同會編		大正一四、一五	一册	一〇六	二九六
齋藤妙海師著書	齋藤妙海稿本	寫本			

九五九

齋藤彌九郎傳(幕末)	大坪武門	大正七	一册	三四	一六
齋藤流手綱之秘書	(續群書類從第二四輯ノ上武家部ノ内)	大正一四	一册	八〇	三二
同			一册	八〇	三二
濟南氣象略表	大正八年 青島測候所編	大正九	一册	四六	一七
災難は避けられる	一名 災害防止展覽會説明書 培風館編	大正八	一册	三六	七九
在南洋本邦企業家調査	臨時産業調査局第四部第三課編	大正六	一册	三七	一三四
在日留學生に就て	後藤朝太郎 (朝鮮文化の研究ノ内)	大正一一	一册	三六	九六
栽培學講義	宗正雄	大正九	一册	一〇	一〇三
栽培日本藥草大觀	河村九淵	大正八	一册	五〇	二〇七
栽培全書	長久社發行	大正五	一册	三五	五九
第三 實用藥草栽培法(藥草研究會編)					
栽培汎論	横井時敬 (横井博士全集第一卷ノ内)	大正一四	一册	五〇	三
同			一册	五〇	三
栽培園藝節用	田口勝	大正三	一册	三五〇	二八四
同 再版		大正三	一册	三五〇	二八四
利用藥草木大鑑	萬代虎藏	大正六	一册	一五〇	一七四
西方合契	慧海 六卷 (眞宗全書第四二卷ノ内)	大正四	一册	三四六	七
西方寺緣起	西方寺池庭緣起(續群書類從第二七輯ノ上 釋家部ノ内)	大正一四	一册	八〇	三二
同			一册	八〇	三二

サイハ―サイホ

探訪史料展覧目録 第二回 朝鮮總督府朝鮮史編纂委員會編 (大正一四)	一册	五四	二四
財寶速著傳 後々榮軒金陵 (通俗經濟文庫第二卷ノ内 大正五)	一册	五五	五
細胞と遺傳 山内繁雄 大正三	一册	四九	二九〇
探訪南島語彙稿 第一編 宮良當壯編 騰寫版 大正一五 七八一頁	一册	五三	六
細胞の靈能と心身養成論 安富家輔 大正一〇	一册	一六七	二四四
教育との關係 附録付 神津專三郎稿本 寫本	二册	二〇五	三〇
催馬樂考 (續群書類從第一九輯管絃部ノ内 大正元)	一册	八〇	三二
催馬樂師傳相承 大正元	一册	一三九	二九
催馬樂抄 古典保存會編 大正一五(複製)	一册	一〇	三二
催馬樂注秘抄 (續群書類從第一九輯管絃部ノ内 大正元)	一册	八〇	三二
催馬樂譜 (東京帝室博物館) 第一回 古典保存會編 館藏天治本 大正一五(複製)	一册	一三九	二九
催馬樂譜入文 橋守部(國書刊行會本橋守部全集第七卷ノ内 大正一〇)	一册	三三〇	五
同	一册	三三〇	五
裁判化學 日本藥學講習會編 (最新藥學全書第一〇編ノ内 大正二)	一册	五〇	二五
裁判上の免刑論 岡田庄作 大正九	一册	一六二	八〇
裁判組織改良論 キツシユ著 小野謙次郎譯 (司法資料第三二號ノ内 大正二二)	一册	一四五	五四
裁判ノ無効 雉本朗造 (穂積先生還曆祝賀論文集ノ内 大正四)	一册	三五	七〇
彩美 第一至五集 同會編 大正七至九	一册	五〇	二四三
祭平田頼右衛門仁兄文 陶山鈍翁(日本經濟叢書卷一三ノ内 大正四)	一册	四六	六
サイフアー式使用上ノ注意 農商務省農務局編 聯印器假母器	一册	三三	三〇

九六〇

西福寺畫集 後藤博山編 大正一五	一册	四四	三
在米神奈川縣人 露木惣藏 大正四	一册	四七	三
在米人名辭典 日米新聞社編 大正一一 七三三頁	一册	五九	一五
在米日本人叢書 日の本商會發行 明治四五 第一卷 母國へ(渡邊久克編)	一册	四〇	九
最地圖描法 宇田休四郎 大正一〇	一册	三七	三七
災變より復興へ 野々村修瀧 再版 大正一三 六二頁	一册	三九	六四
裁縫要覽 大塚薫 大正八	一册	四九	一三六
裁縫要覽(急所) 東京和服裁縫研究會編 大正八	一册	一五九	一五六
裁縫奧儀(急所) 東京女子教育會研究部編 大正一五 (實用通俗家事講義ト合綴)	一册	五三	五七
裁縫奧義(メートル尺) 附實用小物 伊藤文子等 裁あさいくもの 増訂 大正一三	一册	二四六	一〇〇
裁あさいくもの (續) 伊藤文子等 明治四五	一册	二四六	一〇〇
裁あさいくもの(續) おもちや集 遠藤鏡子、高田 久子 大正九	一册	二四六	一〇〇
裁あもちや集 遠藤鏡子、高田久子 大正五	一册	一八七	四六六
裁縫講義 堀越千代子(實際生活修養と技藝家庭女學講義 習録中卷第六編 大正一四)	一册	五三	一一〇
裁縫學習帳 前編 山形縣立米澤高等女學校編 大正七	一册	六	三五四
裁縫科講演集 第一輯 渡邊滋 大正六	一册	二六三	一三六
裁縫科講義 附針の研究 渡邊滋編 大正四	一册	二五九	三三四
裁縫科受驗準備の指導 神谷ユキ(大正一五 (文檢受驗指導叢書第二))	一册	二五九	八
裁縫科新教授法 吉村千鶴編 大正七	一册	二六三	一四三

サイホ

裁縫科新教授法 吉村千鶴編 大正一三	一册	二六三	一四三
裁縫科の時代化 成田順 大正一三 (現代教育主要問題叢書第三編)	一册	二五九	六
裁縫教科書 長尾糸 訂再版 大正八	一册	二五九	一六
裁縫教科書 山内千代 大正一三	一册	三三	三五五
裁縫教科書(實科高等) 今村順子 再版 大正一〇	一册	四〇	二四五
裁縫教授改善資料 渡邊滋 大正一三	一册	二六三	二六
裁縫教授の理論と實際(新主義を) 加味せる 一四 甲斐久子 大正	一册	二六三	二六
裁縫教授法 今村順子 大正四	一册	二六三	二二
裁縫教授法 今村順子 訂三版 明治四五	一册	二六三	二二
同 補五版 大正五	一册	二六三	五
裁縫教授法 高橋イネ子 大正一四	一册	二六三	三〇
裁縫教授法要義(理論) 石田ひろ 大正一三	一册	二六三	二〇
裁縫教授法要義(實際) 小出新次郎 大正六	一册	二六三	二六
裁縫術新教授要書 共立女子職業學校櫻友會裁縫研究部編 再版 大正八	一册	二〇	二〇
裁縫新教科書 木下竹次 大正五	一册	二六三	二二
裁縫新教授法 東京裁縫女學校編 大正二至一一	一册	六	二四九
裁縫全書 十二重部の部 上巻	一册	二四九	一八四
針の研究 兒童洋服の部	一册	二四九	一八四
單衣の部 肌着の部	一册	二四九	一八四
袷の部 袴の部	一册	二四九	一八四

九六一

裁縫全書(專門) 東京裁縫女學校編 大正一三、一四	一册	六	二四九
高等裁縫及雜の部 兒童洋服の部 羽織袴の部 束帯及び五衣の部 單衣の部 男子洋服の部	一册	一〇	一五
裁縫大要 東洋家政女學校編 大正六	一册	一〇	三五五
裁縫の要訣 吉田房子 大正五	一册	一〇	二
裁縫の急所 佐伯ハマ子、渡邊芳苗 大正一二 (アルス婦人叢書第七)	一册	一〇	一五
裁縫の極意 並續編 武田太郎吉 大正三、九	一册	二〇	二四九
裁縫の知識(手ほどき) 高山貞子 大正一四	一册	一〇	五四二
裁縫の秘事と眞理 島田遙涯(勇八) 大正九	一册	一〇	一一
裁縫秘術寶典 東京女子家政學院編 大正四	一册	一〇	三三七
裁縫備忘録 廣島縣立廣島高等女學校編 再版 大正四	一册	一〇	二〇三
裁縫ミシン使用法全書 附誰でも出来る小兒洋服の裁方と縫方 宗田覺 大正一〇	一册	一〇	一三〇
同 再版 大正一一	一册	一〇	一三〇
同 一〇版 大正一一	一册	一〇	一三〇
裁縫小ぎれの細工物 小畑香風 大正六	一册	一〇	一五
碎木原質混入紙ノ強度減退試驗 片倉健四郎 (印刷局研究所調査報告第一四號ノ内 大正七)	一册	一〇	一四五
濟北詩話 師鍊 (日本詩話叢書第六卷ノ内 大正九)	一册	一〇	三三五
寒北小鈔 清、高士奇 (滿蒙叢書第二卷ノ内 大正八)	一册	一〇	三七九

掃妖纂語 矢野玄道 寫本 二卷

桑葉炭水化物ノ榮養的價値ニ關スル研究

第一報 平塚英吉 大正一四

桑葉中ニ存在スル特種ノちろしな一ゼニ就テ

種口太郎 (農務省) 蠶業試驗場報告第六卷第八

若菜俊雄 大正一五

桑葉ノ窒素化合物研究 片山越夫

第一卷第一號ノ内 大正一四

桑園及養蠶經營費の研究 (第一、二回)

蠶絲業同業組合中央會編 大正一三、一四

桑園改良の癸 新井一清編 大正一三 五二頁

桑園改良の癸 神奈川縣立原蠶種製造所編 大正一一

桑園改良論 鈴木廣吉 大正七

造園概論 田村剛 大正七

造園學概論 田村剛 大正一四

造園學汎論 上原敬二 大正一三

桑園間作試驗 農務省蠶業試驗場編 (同省) 蠶業試驗

造園樹木(實) 上原敬二 大正一四

桑園ニ關スル調査 農務省農務局編 大正一一

一〇册 函 號

桑園ニ關スル調査 農務省農務局編 大正八

桑園ニ關スル調査 農務省農務局編 大正一四

蒼鉛ノ急速電氣分析ニ就テ 中尾萬三 (南滿洲鐵道株

式會社) 中央試驗所報告

造園便覽(ボケ) 上原敬二編 大正一四

桑園綠肥試驗 農務省蠶業試驗場編 (同省) 蠶業試驗

蒼海全集 副島道正編 大正六

蒼海全集 清、張伯楨編

第一種 袁督師遺集 附錄付

第二種 張文烈遺集 附錄付

第三種 塞木居詩鈔 (張家珍)

第四種 篁溪存稿 (張伯楨)

第五種 家族紀念錄

第六種 篁溪歸釣圖題詞

霜害豫防之話 山田順太郎 大正三

桑港事情 臨時博覽會事務局編 大正三

桑港の紳士 ブーニン著 梅田寬譯 (世界短篇小説大系

桑港萬國博覽會靜岡縣出品協會事務報告 同協會編

桑港萬國博覽會出品規則 臨時博覽會事務局編 大正三

外國ノ分 臨時博覽會事務局編 大正三

一册 函 號

桑港萬國博覽會兵庫縣出品協會事務報告 同協會編

桑港萬國博覽會無稅輸入品及材料ニ關スル法規

桑家漢語抄 楊梅大納言顯直

雙鶴 一、二 田畑清江、吉川友章編 大正五、六

創學校啓 荷田東麻呂

草加町見聞史 埼玉縣同町編 大正一一

象狩の後 ライダー・ハッガード著 加藤朝鳥譯 大正八

相牛大鑑 望月瀧三 大正七

相牛の理論と實際 上木竹太 大正一三

葬儀故實 栗田寬

創基五十年記念北海道帝國大學沿革史 同學編

箏明石乃曲 同替手 附略解 生田耕一 大正四

蒼玉遺稿 山崎益洲編 大正一一

箏曲歌の林 佐藤正和 大正六

箏曲奥の卷 小松景知編 大正四

箏曲調律解説 吉田尙調(島治郎) 大正七

箏曲講義録(通信) 山田流第一編、生田流第一編

箏曲樂譜 第一編 落合康惠編 大正六

一三六 二〇〇

一三四 四五四

一四二 二

一五九 八五

一三七 一四九

一三七 一四

一五八 一〇三

一三三 二四五

一八一 七

一三三 元

一六二 六

一〇二 三四

一〇二 三四

一三三 六三

一三七 二五四

一三七 二五四

一五 三五四

箏曲歌集 生田流 箏曲教授會編 大正三

箏曲歌集 山田流 箏曲教授會編 大正二

箏曲歌集(古用) 生田流 箏曲教授會編 大正四

箏曲歌全集(譜入) 箏曲普及會編 大正七

箏曲組歌新譜 井上才藏編 大正二

箏曲集 第一、二編 樂譜、歌詞 東京音樂學校編 大正三

同 第一編 大正三

箏曲大成抄 小松景和編 再版 大正五

箏曲彈奏之友 木村良之助 大正二

箏曲月のかつら 小野清友 三版 大正四

箏曲残りの花 小松景和編 大正四

同 補再版 大正五

喪儀略 大藏水鏡等 (國書刊行會本三十輯第一ノ内 大正六)

想起録 坂井末雄 大正六

蒼空 (高倉輝著作集第三輯)

蒼空(小品) 高須梅溪 大正六

草畫 竹久夢二 大正三

想華(名作) 文藝協會編 大正一四

(一) 正岡子規の子規隨筆 (坂元雪鳥)

(二) 徳富蘆花の寄生木 (福永渙)

三〇 三三

三〇 二九

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

二〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

一〇 一六

サウクーサウコ

冊 函 號

(三) 大西博士の西洋哲學史 (三木露風)	一	四七	一四
(四) 夏目漱石の鴉籠 (川路柳虹)	一	五七	一四
(五) 幸田博士の努力論 (稻毛祖風)	一	四六	七
壯快なるスキー術 近衛直麿 大正一五	一	五七	一四
藏外法要裁麥私記 憲榮 (眞宗全書續編第二六卷ノ内 大正五)	一	三六	七
窓光餘映 有馬四郎助編 大正八 (窓の光文庫第一編)	一	三五	三〇
霜光餘影 志村伊三郎 大正九	一	三九	二六
桑華記年 野間三竹編 寛文一〇 七卷	二〇	二七	二九
草花圖鑒 青谷文聖堂編 大正一一	一〇	一九	一四〇
造花の獨けいこ 岡本蝶子 大正二	一〇	二九	一五
藻冠集 一、二卷 小寺玉臯自筆稿本 寫本 (狐ノ怪異ヲ輯メシモノ)	二〇	八六	四
蒼官餘韻 瀧宜陸編 大正三、四	一〇	一六	四〇
草徑集 大隈言道 文久三	三〇	一〇四	三七
同 大隈言道著 佐佐木信綱、芳賀矢一校註 (校註和歌叢書第六册近代名家歌選ノ内 大正三)	一	三五	三
造形美術講話 テオドオル・フォルベール著 佐久間 政一譯 大正六	一	三六	三〇
早教育と天才 木村久一 改増 大正一〇	一	三五	三七
同 四版 大正七 (近世心理學文庫第一卷)	一	三五	五
象牙の塔を出て 厨川白村 一三版 大正九	一	一九	一五
象牙の笛 (小唄) 小松耕輔 大正九	一	一八	二五

九六六

創業二十年史 飯能銀行編 大正一〇	一册	三〇	一五七
創業類事始末 寫本 二〇卷	三〇	一八	三六
雙軒庵記念茗譚圖録 高山堂編 大正一五	一帖	二	三
曹源一滴 寒川陽光編 大正一四	一〇	一六	一五
裝劍奇賞 卷上、中、下 稻葉通龍 大正八、九 (藝苑叢書ノ内)	三〇	一九	四〇
功業偉人の本領 榎本常太郎 明治四五	一	三四	一九
曹源道生禪師語録 道沖編 (大日本續藏經第六〇三册 ノ内 明治四五)	一	三五	二
裝劍鑿工大鑑 神州刀劍會發行 (大正二) 一七×一四	一	三九	三六
雙軒松本重太郎翁傳 松本翁銅像建設會編 大正一一	一	三九	一四
造興福寺記 (大日本佛教全書第一二三册ノ内 大正四)	一	三五	一〇
倉庫營業及保管 片山元彦譯 大正一一 (杉村パンフレット第一號)	一	三五	一〇
倉庫及倉庫業 山本五郎 大正五	一	三七	九〇七
同 補再版 大正九	一	三七	九〇七
同 補三版 大正一五	一	三七	九〇七
倉庫及税關 倉庫編 小林行昌 訂四版 大正五	一	六四	一六七
倉庫を米穀販賣組合事例 産業組合中央會編 大正六 利用する 内池廉吉 大正三 五四〇頁	一	三三	一三
倉庫經營論 大正一四 五一〇頁	一	六三	一三

倉庫業

渡部明 大正三	一	四九	三二
倉庫業者の費用計算法 片山元彦 大正一二 (杉村パンフレット第七號)	一	五五	一〇
倉庫證券に關する學說及判例 大住達雄 大正一三	一	五〇	六
倉庫證券の研究 安河内升 大正一四	一	五〇	一五
倉庫證券論 辻岡喜代次郎 大正一四	一	五〇	一九
倉庫と商品取引所との關係 齋藤吉 (杉村パンフレット第六號ノ内 大正一二)	一	五五	一〇
倉庫の強人 藤井眞澄 (日本戲曲集第二輯ノ内 大正一五)	一	五七	六
倉庫法釋義 齋藤助堯 大正一三	一	五二	二四〇
相互扶助論 進化の一要素 クロポトキン著 大杉榮譯 三二版 大正一三	一	五三	一九
操語便覽 (實用) 三谷爲三 大正六	一	三三	二
相互保險に就て 伊藤萬太郎 (矢野恒太君保險關係二十年記念報告ノ内 大正四)	一	三七	七三
倉庫論 小林行昌 六版 大正一〇	一	四	一七
想痕 三宅雄二郎 大正四 一三六九頁	一	三六	九
草根集 上下 正徹 明治四五、大正元 (國書刊行會本丹鶴義書ノ内)	二	三四	四
早婚者の手記 前篇 上司小劍 大正一二	一	五三	四〇
慥齋遺稿 奥宮正由 寫本	二〇	二九	三九
葬祭儀 諸家集説 小杉楓郎編 寫本	一〇	八〇	三
葬祭儀草 小杉楓郎編 寫本	一〇	八〇	三
慥齋雜稿 奥宮正由 寫本	二〇	二九	三〇

サウコーサウサ

創造 藤井武 大正一二	一	五一	二〇
創造革新地理教授精義 (改造世界地理之部) 千葉命吉 大正九	一	二六	六
創造自我表現の學習 千葉命吉 大正一〇	一	二五	二四
創造獨創力養成の實際 千葉命吉 大正九	一	二五	一五
創造教育論 稻毛祖風 大正一一 (内外教育叢書第八卷)	一	二九	五
同 (八大教育主張ノ内 大正一〇)	一	二五	二二
創造主義の生活 稻毛祖風 大正一一	一	五〇	一〇〇
創造的進化 ベルグソン著 金子馬治、村井富之助譯 大正二 (現代哲學第一編)	一	三四	八
創造的批評論 スピンガイン著 遠藤貞吉譯 大正一四 (海外藝術評論叢書第一)	一	五五	三
創造と享樂 田中王堂 大正一〇	一	五〇	四
創造と個性 宮島清 大正一〇	一	五〇	三
創造の藝術 カアベンタ著 宇野喜代之助譯 大正一〇	一	五〇	一六
同 カアベンタ著 宇佐美文藏譯 大正一五 (海外藝術評論叢書第五)	一	五五	三
創造の原理 若林金藏 大正一五 (題簽等ノ冠稱ニハ「教育全書改善の關鍵」トアリ)	一	五〇	一八六
桑々吟發句集 富岡有佐、早月平砂編 佐々醒雪、巖谷小波校 二卷 (俳諧叢書第三册名家俳句集ノ内 大正二)	一	三五	四
創造本位の教育觀 稻毛祖風 大正一一 六四三頁	一	三五	二六
造像銘記 考古學會編 大正一五	一	五三	三
同	一	五三	三
想像力の價值 ラフカヂオオヘルン著 中村鐵太郎譯 (英文學研究第五册ノ内 大正一三)	一	五〇	二四

九六七

桑樹改良法圖說	淺見茂重	補三版	大正八	一	一八	八七
桑樹寒枯研究の現状	山内爲壽 (農商務省蠶業試驗場彙報第一〇號ノ内)	大正一二	一	一四三	三九	
桑樹災害篇	明石弘	大正三	一	三〇九	二五〇	
桑樹栽培	加藤知正 (大日本蠶絲會新潟支會高等秋蠶講習會講演集ノ内)	大正六	一	三七一	三九	
桑樹栽培	菊池助松 (高等蠶業講習會講演筆記ノ内)	大正九	一	三六〇	六	
桑樹栽培講演録	菊池助松	大正九	一	三七一	三六	
桑樹栽培教科書	池田榮太郎	補一版	大正六	一	三三三	一四
桑樹栽培原論	鈴木廣吉 (蠶業講習録ノ内)	大正一五	一	一五三	一一	
桑樹栽培法	荒木柳司	大正一四	一	一五三	一一	
桑樹栽培法	菊池助松 (蠶業講習録第九編ノ内)	大正九	一	三七三	一八〇	
同	(蠶業講習集ノ内)	大正一三	一	五二	五	
桑樹栽培法	群馬縣立農事試驗場編	明治四五	一	三四	一六	
桑樹栽培法	重富三男三 (最近蠶業講話ノ内)	大正六	一	三七	四	
桑樹栽培法	西上朝一	大正五	一	三三九	八〇	
桑樹栽培法講話	鈴木廣吉	大正一四	一	一五七	一三	
桑樹栽培法講話	尾等ニハ「桑園改良講話」トアリ		一	三〇	七〇	
桑樹栽培品種及營養論	鈴木廣吉 (高等栽桑講習録ノ内)	大正九	一	一三七	三七	
桑樹栽培論	岡崎泰	大正八	一	一三〇	七	
桑樹栽培論	菊池助松 (高等栽桑講習録ノ内)	大正九	一	一四二	四四	
桑樹仕立法試験	山形縣立農事試驗場編	大正七	一			
	(山形縣立農事試驗場特別報告第三號)		一			

桑樹の萎凋と土壤水分との關係	鈴木廣吉 (農商務省蠶業試驗場彙報第一八號ノ内)	大正一一	一	一四二	三六
桑樹の簡易接木法	其二 菊池助松、松本城隆 (農林省蠶業試驗場彙報第三四號)	大正一五	一	一四三	三九
桑樹の簡易接木法に就て	菊池助松、金原重市 (農商務省蠶業試驗場彙報第二五號)	大正一三	一	一四二	三六
桑樹の新害蟲に就て	藤山周一	大正一四 (農林省蠶業試驗場彙報第二七號)	一	一四二	三六
桑樹發芽並に發育に關する調査	農商務省蠶業試驗場編	大正七	一	一四二	三六
桑樹繁殖法	(農商務省蠶業講習録第二號) 江森保彦	大正九	一	一三〇	四五
桑樹病害論 (農事)	佐藤速太	大正元	一	一三〇	二七
桑樹病害論 (農本)	丹羽四郎 (高等栽桑講習録ノ内)	大正九	一	一三〇	二七
桑樹病害論 桑樹害蟲論	丹羽四郎 (高等栽桑講習録ノ内)	大正九	一	一三〇	二七
桑樹病蟲害論	丹羽四郎 (蠶業講習集ノ内)	大正一三	一	一三〇	二七
早春	島田清次郎	大正九	一	一三八	三五
雙殉行	竹添進一郎 (井々) 著 保科保解	大正九	一	一三九	三六
藏書印譜	三村清三郎編	大正一一	一	一三〇	二〇
藏書印譜	横尾卯之助編	大正三	一	一三〇	二〇
假名習字速達法	富永泰三	大正五	一	一三六	一六
藏書家白藤と書物奉行鈴木岩次郎成恭の事蹟	森潤三郎	大正一四	一	一三四	一五

草食動物ノ尿ヨリ安息香酸ノ製法ニ就テ

草食動物ノ尿ヨリ安息香酸ノ製法ニ就テ	中江利郎 (農商務省畜産試驗場報告第一卷第二號ノ内)	大正一〇	一	一四二	四四
裝飾の遠慮	西村伊作	大正一一	一	一三五	二九
裝飾文字	和田斐太編	大正一四	一	一三三	九七
草書崩し文字便覽	井上操	大正一一	一	一一	五二
草書字典 (原書)	大日本草書研究會編	大正一三	一	一五六	五六
草書新字典	帝國書道研究會編	大正六	一	一八五	二六〇
草書千字文	中村不折書	大正八	一	一九五	一八一
草書草露貫珠	中村義竹編	大正一一	一	二四七	二
大字草書草露貫珠	毛利瑚珀 (貞齋) 七卷 (先哲遺著漢籍國字解全書第九卷ノ内)	明治四五	一	三六	一三七
同	(先哲遺著漢籍國字解全書第九卷ノ内)	大正一五	一	五五	一
掃心圖畫	富岡鐵齋畫	大正一〇	一	一四四	一六
雙身毗沙門法	最澄撰 (日本大藏經第四三卷ノ内)	大正九	一	三三三	六
双水美術展覽會畫集	第一回 同美術協會編	大正一一	一	一〇九	二六七
双水美術展覽會作品集	第五回 同美術協會編	大正一五	一	二〇三	一五
創成改造 小學校新經營の實際	久原忠太	大正一四	一	一七二	七
創成改造 小學校新經營の實際	谷口茂壽	大正一四	一	一五三	六
創世記講演	バゼットウイルクス	大正一二	一	一五〇	一五〇
同		大正一四	一	一五〇	一五〇

草聖草書字典	大日本草書研究會編	大正一三	一	一五六	五六	
原書草書字典			一	一五一	四	
創世時代と父祖の生活	ホワイト著 山崎郁山譯	大正一一	一	一五一	四	
同	補一二版	大正一五	一	一五一	四	
創生者の道	神道久三編	大正一〇	一	一五〇	六〇	
創設十周年	奈良縣藤上郡柳生村青年團編	大正七	一	一七九	二〇	
造船學	福本慶太郎	大正三	一	一三九	二八	
造船學講義	武田甲子太郎	七版	大正六	一	一六三	九
造船規程	大正五年一二月改正 帝國海軍協會發行	大正六	一	一三三	八四	
造船協會雜纂	同協會發行 第一號 (大正四年四月) ヨリ		一	三	一一	
造船工業須知	古館市太郎、佐橋賢次	大正八	一	一三七	一四九	
造船振興調査會報告書	造船協會編	大正一三至一五	一	三三七	三六	
商船ニ水管式汽機使用促進ニ關スル件			一			
優等旅客船ノ建造ニ關スル件			一			
國策上造船業ヲ振興スベキ理由			一			
海軍艦船修理政策ノ件			一			
愛國の自國造船政策ノ件			一			
船舶燃料油及潤滑油政策ノ件			一			
技術監督ノ件			一			
電氣監督採用促進ノ件			一			
關稅定率法改正ニ關スル件			一			
航路補助ニ關スル件			一			
造船業ニ於ケル職工ノ職別問題ノ件			一			
造船所ノ組織及經營			一			
工場設備ト造船資金			一			
造船材料ノ需給			一			
造船所ノ需給及調節			一			
工場設備ノ過大ト不當競争			一			
造船補助工業ト共同經營			一			
造船補助工業ト造船所ノ副業			一			
海軍行政機關ノ統一及行政ノ改善ニ關スル件			一			

サウソ-サウテ

相續解脱地波羅蜜了義經	劉宋、求那跋陀羅譯 (大正新脩大藏經第一六卷 附)	四	函	三七四
同	經集部三ノ内 (大正一四)	六	三九一	
相續解脱如來所作隨順處了義經	劉宋、求那跋陀羅譯 (大正新脩大藏經第一六卷 附)	四	三七四	
同	經集部三ノ内 (大正一四)	六	三九一	
相續法	島田鐵吉 騰寫版 大正一三	一	五三〇	七
同	(大正一二年度講義) 騰寫版 大正一三	一	一四	七〇
相續法	第一至三分册 中川善之助 大正一一、一二	三	五〇二	二九
相續法講義案	和田于一 大正一五	一	五〇〇	二九〇
相續法大意	穂積重遠 大正一五	一	五〇〇	三〇〇
相續法註解	古山茂夫 大正一二	一	五二	一四
相對原律	玉城嘉十郎 大正一一	一	四六	三三
相對原律	水野敏之丞 大正一一	一	四六	三四〇
相對人格と絶對人格	島村抱月 (抱月全集第二卷ノ内) 大正九	一	三七九	二
相對性原理	アインシュタイン著 菊池俊一譯 大正一二	一	四六	二五五
相對性原理	石原純 大正一〇 (科學叢書第一編)	一	五〇八	二
相對性原理(特殊)	池邊常刀 大正一一	一	四六	三三九
相對性原理讀本	岡邦雄 大正一一 (新學藝講座臨時増刊)	一	五〇八	四
相對性原理の話(誰にも)	シヤール、ルマン著 淺野利三郎譯 大正一〇	一	四六	三三六

九七二

相對性への道	三枝彦雄 大正一一	一	冊	函	號
相對性も是なら分る	加藤美命 大正一一 (セントルマン叢書第一編)	一	一五五	二	
相對性理論	阿部良夫 大正一五 (科學叢書第三編)	一	一五〇	二	
相對性理論の諸斷面	石原純 大正一一	二	四六	二四二	
第一輯	力學の相對性原理				
	エーテル假説				
	光及電磁現象に於ける相對性原理				
	エーテルの物質性の否定				
	相對性原理の物理學的並哲學的意義				
第二輯	空間及時間概念				
同	第一輯 三版 大正一一	一	四六	二四二	
相對的經濟統計圖	尾原菊三編 大正一三	一	一五	四七	
左右田喜一郎論文集	左右田喜一郎 大正七、一一	二	三六九	一四	
第一卷	經濟哲學の諸問題				
第二卷	文化價值と極限概念				
造地學	支、梅華重 中華民國二	一	三三七	一六三	
藻場魚類生育狀況調査報告	第一(大正一一年度)至第三(大正一三年度) 岡山縣水産試驗場編 大正一三至一五	一	一四二	一〇四	
相豆駿石山獨案内	鈴木源左衛門 寫本 一八枚	一	一三五	二〇八	
裝蹄學	笠原清太郎 大正九	一	一六〇	七四	
壯丁教育成績概況	大正一四年 文部省普通學務局編 大正一五	一	一三五	五四七	
漕艇術	大國壽吉 大正九	一	一三五	三	
想定敵國	伊藤正徳 大正一五	一	一五四	二二	

壯丁ニ關スル調査書	大正六年度 愛知縣愛知郡役所編 大正六	一	一三六	二六六
壯丁讀本	帝國在郷軍人會本部發行 大正七、八	一	一三八	三六四
第二編	壯丁のために (田中義一)			
第三編	同 (海軍省) (海軍省人事局編)			
莊蝶庵訂正字源流診解	小野田東川口授 橋金谷筆記 寫本	一〇	八三三	三〇
爭闘	ゴルスワーデー著 鴨沼直譯 (近代劇大系第八卷英吉利篇ノ内) 大正一二	一	五五	三六
同	(近代劇大系第八卷英吉利篇ノ内) 大正一四	一	五五	三六
同	ゴルスワーデー著 和氣律次郎譯 大正九 (勞働文藝叢書第四編)	一	三九〇	三六
曹洞教會修證義(漢)	瀧谷琢宗、畔上棟仙編 陸鏡巖譯 大正五	一	一八六	一九一
曹洞修證義笠蹄布鼓	瀧谷琢宗著 陸鏡巖譯 大正一〇	一〇	一四六	二六三
曹洞宗意講話	秋野孝道 大正三	一	一三四	四三五
曹洞宗綱要	新井石禪 大正六 (布教文庫第二編)	一	一三五	三九三
曹洞宗義大綱	新井石禪 明治四五	一	一三五	一五八
曹洞宗寺院名鑑	峯玄光編 大正二	一	一三五	一八一
曹洞宗宗意私見	忽滑谷快天 大正五 (布教文庫第一編)	一	一三五	三九三
曹洞宗宗義之大要	新井石禪 明治四四 七一頁	一	一三四	二七六
曹洞宗大學一覽	大正一〇年度 光山覺音編 大正一〇	一	一六五	一九
曹洞宗の第一義	秋野孝道 (現代佛敎研究ノ内) 大正七	一	三四	五六
曹洞宗法話大全	新井石禪 大正三	一	三四	三九七
曹洞宗名鑑	安藤嶺丸編 大正五	一	四九	五

サウテ-サウハ

造東大寺勸進帳	寫本 (康永四年中沙門照玄ノ勸進ナリ) 津崎尙武 大正一四	一	八三三	三〇三
想と相	水路部編 大正七	一	一五五	二〇六
遭難船舶一覽	有坂紹藏 大正一四	一	一三七	二一七
象の欠呻	相馬泰三 大正一三	一	一五四	三
象の御見舞(童)	北原白秋 大正一五 (繪入童話第八集)	一	一五九	一八〇
象の子	加賀谷定治 大正八	一	一五八	一九二
草茅危言	中井竹山(續善) (日本經濟叢書卷一六ノ内) 大正四	一	一三七	三三五
草茅危言	神惟孝 五卷 (日本經濟叢書卷二四ノ内) 大正五	一	三四六	六
草房禮讚抄	磯部甲陽堂發行 大正一三	一	三四六	六
第一卷	聖賢への思慕 (宮崎安右衛門)			
相場格言評釋と相場用語通解	吉原富三郎 大正七	一	一五五	二一〇
糟粕手鏡	(國書刊行會本三十輯第三ノ内) 大正六	一〇	一三六	二八八
相場大勢達觀	時田尙夫編 大正五	一	三三〇	五一
相場と投機取引	河合良成 (通俗經濟講座第一輯ノ内) 大正一四	一	一三四	二二五
相場と兜町物語	岸柳莊 大正三	一	五〇〇	三三
相場取引の見方	三浦弘一 大正一三 (通俗財政經濟大系第一四編)	一	一三五〇	五〇三
相場必勝秘法(觀測)	高橋達 大正二	一	一五七	六六
相場必勝法(數理)	高橋達 大正二	一	一三七	九七四

九七三

サウハーサウモ

相場秘法銘鑑	山田保之亮	大正一三	一册	五三	二六
拔粹					
雙美	一、二 北川清吉意匠部編	大正一三、一四	二册	四六	五
桑皮煮熱試験	石井清雄 (東京工業試験所報告第一五回第一號ノ内)	大正九	一册	四二	二七
造物主としての化學者	トムソン著 高木二郎、原田三夫譯 (科學大系第五卷第三二編)	大正一二	一册	五五	七
造物餘譚	三浦梅園(晉) (梅園全集上巻ノ内)	大正元	一册	三三	一九六
造佛論義	日辰 (日蓮宗宗學全書ノ内)	大正一一	一册	三三	三〇
造兵彙報	陸軍造兵廠發行 第一卷第一號(大正二二年八月)		一册	三三	二七
造幣局沿革誌	同局編	大正一〇	一册	三六	一五
造幣局長報告	第三八(明治四四年度)至第五一(大正一三年度)	同局編	九册	一八	一〇七
造幣策	馬場正道 (日本經濟叢書卷一九ノ内)	大正四	一册	三六	一八
造幣策	戶田海市 (金井教授在職二十五年記念最近社會政策ノ内)	大正五	一册	三六	五
造兵制度ニ就テ	最近社會政策ノ内	大正五	一册	三六	五
双鳳奇縁傳	〔嘉慶年間〕	一二卷	一册	一七	五七
像法決疑經	(大日本續藏經第七四九册ノ内)	明治四五	一册	三五	二
雙峯文鈔續集	佐藤精明	大正七	一册	三六	三
竈北瑣語	恩田蓮樓 八卷 (國書刊行會本三十輯第一ノ内)	大正六	一册	三〇	五
掃墓餘筆	赤沼信稿本 (赤沼掃墓叢書第一至一九册)		一册	三〇	五
同	續編 (赤沼掃墓叢書第二〇至二二册)		一册	三〇	五

九七四

同	拾遺 (赤沼掃墓叢書第二三册)		一册	一〇	號
相郷土史	第一卷 齋藤龜五郎(笹舟)	大正一四	一册	五三	一九
相馬事件の真相	矢田挿雲 (讀物文藝叢書第四編)	大正一三	一册	五七	四
相馬大作	(文藝叢書第一〇册忠義復讐傳ノ内)	大正三	一册	四	一
相馬日記抄	高田與清 (房總叢書第二輯地誌及紀行ノ内)	大正三	一册	三三	一
相馬原町案内	岡和田甫編	大正七	一册	三三	一八四
相馬義胤分限帳	(續群書類從第二五輯ノ上武家部ノ内)	大正一三	一册	八〇	三二
同			一册	八〇	三一
相馬靈場案内	吉原精一	大正四	一册	二	四〇九
同	再版	大正五	一册	二	四〇九
雙務契約不履行に因る損害賠償	大丸巖 (商業經濟論叢第一卷ノ内)	大正一三	一册	五〇七	一九九
草迷宮	泉鏡花 (鏡花全集第七卷ノ内)	大正一四	一册	五〇	四
同			一册	五〇	四
滄溟近體聲律考	瀧川南谷 (日本詩話叢書第六卷ノ内)	大正九	一册	三三	三三
草木誌	寫本 (某本草家ノ備忘録ナリ)		一册	二二	三六
(増訂)草木圖説	第三、四輯 飯沼愨齋著 牧野富太郎補訂	大正二	一册	二七	三〇九
草木の驚異	(通俗植物全書) 原田三夫	大正一五	一册	五三	五
草木發心修行成佛記	覺運疑 良源決 (大日本佛教全書第二四册ノ内)	大正二	一册	三五	一〇
草木糧撰	荒井東吾編	寫本	一册	二二	三四

創様社作品集

象々の象さん	長谷川如是閑 (長谷川如是閑創作集第一編ノ内)	大正一三	一册	五七	一八
滄浪遺稿	間崎哲馬 寫本		一册	一六	四四
蒼浪閣印譜	(藝苑叢書ノ内)	大正一〇	一册	一六	四四
滄浪亭存稿	間崎弘編	大正一五	一册	一七	二六〇
滄浪夜話	二卷 (日本經濟叢書卷三三ノ内)	大正六	一册	四三	三七
創立十五年記念寫眞帖	明治製糖株式會社編	大正九	一册	二九	三七
創立第二記念	東京府立第一高等女學校校友會鳴友會編	大正二	一册	二九	三七
自創立明治三十三年六月二十五年間事業成績概要		至大正十四年十二月	一册	二九	三七
東京工業試驗所編		大正一五	一册	二九	三七
臧琳經義雜記目錄	山口察常編 (隨筆目錄其一)	大正一五	一册	二九	三七
臧林子二百近松遺品及參考品展覽會目錄			一册	二九	三七
朝日新聞社編		大正一一	一册	二九	三七
造林の栞	岩手縣編	大正六	一册	二九	三七
造林方法大意	附録付 農商務省山林局編	大正元	一册	二九	三七
サウル	ブラウニング著 蘭川四郎譯	大正一五	一册	二九	三七
壯烈二十士	鈴木徳治	大正二	一册	二九	三七
草路	吉田絃二郎	大正一四	一册	二九	三七
同	大正一〇		一册	二九	三七
(新興文藝叢書第一七編)			一册	二九	三七

サウヤサオウ

草露貫珠	(草書大) 中村義竹編	大正二	一册	二七	二
草廬雜談	青木昆陽 (日本經濟叢書卷七ノ内)	大正三	一册	二七	二
同	(改訂日本經濟叢書第七卷ノ内)	大正一二	一册	二七	二
掃露餘滴	(小池少) 小池保憲著	小松八四郎編	大正六	一〇	一八五
査祓餘録	(國書刊行會本三十輯第三ノ内)	大正六	一册	三〇	五
左衛門句集	吉野左衛門 (曲水文庫第三編)	大正五	一册	三五	四
沙園煎茶規	田近岩彦	大正四	一册	一六	一六三
沙翁警句集	坪内士行編	大正五	一册	一七	五六五
沙翁劇公演所感	島村抱月 (抱月全集第七卷ノ内)	大正九	一册	三九	二
沙翁傑作集	シエークスピア著 坪内逍遙譯 (第一四編ヨリ「沙翁全集」ト改題)	大正九至一五	一册	三九	二
第一編	ハムレット		一册	三九	二
第二編	ロミオとジュリエット		一册	三九	二
第三編	オセロ		一册	三九	二
第四編	リヤ王		一册	三九	二
第五編	ジュリヤス シーザー		一册	三九	二
第六編	ゼニスノ商人		一册	三九	二
第七編	テムベスト		一册	三九	二
第八編	アントニーとクレオパトラ		一册	三九	二
第九編	眞夏の夜の夢		一册	三九	二
第一〇編	マクベス		一册	三九	二
第一一編	以尺報尺		一册	三九	二
第一二編	冬の夜ばなし		一册	三九	二
第一三編	リチャード三世		一册	三九	二
第一四編	ヘンリー四世 第一部		一册	三九	二
第一五編	同 第二部		一册	三九	二
第一六編	お氣に召すまゝ		一册	三九	二
第一七編	じゃく馬馴し		一册	三九	二
第一八編	十二夜		一册	三九	二

九七五

サカケ

第一九編	コリオレーナス	一	三六	二九四
第二〇編	シムベリン	二	五三	一七六
第二一編	戀の骨折ぞん	一	三六	二九四
第二二編	リチャード二世	一	三六	二九四
第二三編	ウインゾアの陽気な女房	一	三六	二九四
沙翁史劇物語	小松武治譯編	大正三		
沙翁全集	シエルクスビヤ著 坪内逍遙譯	大正一五		
	〔沙翁傑作集〕ノ改題			
第二四編	間遠つゞき	一〇	六	充ハ
第二五編	タイタス・アンドロニカス			
沙翁全集	シエルクスビヤ著 戸澤正保、淺野和三郎譯			
	二至七版 明治三九至大正元			
第一卷	ハムレット			
第二卷	ロメオ、エンド、ジュリエットの悲劇			
第三卷	ゲエニス商人			
第四卷	オセロ			
第五卷	リア王			
第六卷	から騒ぎ			
第七卷	ジュリアス・シーザー			
第八卷	御意のまま			
第九卷	行違物語			
第一〇卷	十二夜			
沙翁の墓に詣づるの記	島村抱月(抱月全集第八卷ノ内)	大正九		
沙翁のハムレット	木村鷹太郎(傑作選集靈か肉か五)	大正一三		
沙翁舞臺とその變遷	西洋劇場史研究 上田整次	大正一四		
沙翁物語	相馬泰三 再版	大正四		
	(世界名著物語第一四編)			
阪(長篇)	上、下巻 高倉輝	大正一四、一五		
阪(小説)	(高倉輝著作集第七、八輯)			
同	大正一五			
(贈從三位)酒井忠徳公事歴	同公頌徳會編	大正一五		
酒泉直滯京日記	酒泉彦太郎(維新日乘編輯第三安政記 事稿本ノ内)	大正一五		

冊 函 號

九七六

〔阪出專賣支局〕事業統計書	大正四至七年度 同局編	三	一四四	四七
左交一代戲淨瑠璃記	寫本(狂言作者櫻田治助ノ著作 目錄ナリ)	一〇	一三三	二六四
佐江三十律	田根琢磨(仙里)	大正一二	一〇	一六〇
坂内川の流	坂内深七	大正九	一	三九三
榮増眼鏡徳(大福長者)	戀川ゆき町著並畫 寛政二	一〇	二〇八	七六五
	三穴堂)			
坂測量學講義	上、下巻 坂岡末太郎	大正八	二	八四
岡鐵道工學	第一巻 坂岡末太郎	大正一二	一	一五二
酒折本宮所在考(秘)	藤卷櫻郎(耶麻登)	大正一三	一	一五四
佐賀高等學校一覽	大正一二年度 同校編	大正一二	一	一六三
神巷談苑	神原篤洲(國書刊行會本三十輯第一ノ内)	大正六	三〇	五一
佐賀氣象五年報	明治四四至大正四年 佐賀測候所編	大正九	一	一四六
佐賀氣象年報	大正三、六至九年 佐賀測候所編	大正四至一〇	二	一四六
神原家藏書目	寫本(神原芳野家藏ノ書目ナリ)		一〇	二二七
神森文庫圖書目錄	附 貸與規則摘要 關定編	大正一二	一	一三七
佐賀怪猫傳	(近世實錄全書第二卷ノ内)	大正六	三	三五
佐賀郡誌	佐賀縣同郡教育會編	大正五	一	一三八
佐賀縣衛生年報	大正二至一二年 同縣編	大正四至一四	二	一四六
佐賀縣及愛媛縣農事視察談	井狩彌左衛門編	大正八	一	一三七

冊 函 號

佐賀縣下陶磁器原料調査報文

伊原敬之助	大正一〇	一	一四二	五〇〇
(工業原料用礦物調査報告第五號)				
佐賀縣村島郡佐農村保健衛生狀態調査報告	留志村ニ於ケル			
內務省衛生局編	大正一二	一	一四六	一八一
佐賀縣漁村調査報告	第四册 同縣水産試驗場編	大正五	一	一三一
佐賀縣銀行會社實勢	酒井旭川編	大正九	一	一四二
佐賀縣警察統計書	大正二至一一年 同縣編	大正四至一四	八	一四六
〔佐賀縣原蠶種製造所〕事績報告	大正五年度 同所編	大正五	一	一四二
佐賀縣穀物検査報告	大正六至八年度 同検査所編	大正八至一〇	二	一四三
佐賀縣産業組合一覽表	大正七、八、一〇年 産業組合中 央會佐賀支會編	大正七至一二	三	一四二
佐賀縣商品陳列所概覽	大正一一年度 同所編	大正一二	一	一四二
佐賀縣主要稻品種特性調査	大正四年三月 同縣立農 事試驗場編	大正四	一	一三二
佐賀縣神社誌要	三橋千穎等編	大正一五	一	一五九
佐賀縣水産試驗場要覽	同場編	大正六	一	一三九
佐賀縣水産試驗場業務報告書	大正二、四至七、九至一二年度 同場編	大正四 至一二	三	一四二
佐賀縣水産試驗場事業報告書	明治四四、大正元年度 同場編	大正二	一	一四二
	(大正二年度ヨリ同場業務報告書ト改題)			
佐賀縣勢要覽	大正四年 同縣編	大正五	一	一四四
佐賀縣統計書	大正四、五、九、一二至一四年 同縣編	大正六至一五	四	一四四

サカケ—サカタ

佐賀縣農會彙報	大正八年度 同會編	大正九	一	一四二
第二號 稻作立毛共進會成績				
佐賀縣の事業と人物	酒井福松、村川嘉一編	大正一三	一	一五〇
佐賀縣の人物	前編 村川春浪編	大正七	一	一四八
〔佐賀縣〕肥料統計表	大正元至五年 同縣編	大正六	一	一四三
佐賀縣物産共進會審査報告(祝記念)	同會編	大正四	一	一三六
佐賀縣米麥統計	大正三、八、九年 同縣編	大正三至九	三	一四二
〔佐賀縣立農事試驗場〕業務功程	大正六年度 同場編	大正七	一	一四二
〔佐賀縣立農事試驗場〕試驗成績二十年報	同場編	大正一〇	一	一三六
嵯峨御所插花四季乃詠	坤 岡本政之進編	明治四五	一〇	二二三
華道團體	松居松翁			
坂崎出羽守	(松翁戲曲集第一卷ノ内)	大正一五	五	一〇〇
坂崎出羽守	山本有三(現代脚本叢書第五編ノ内)	大正一二	五	一〇〇
同	(現代戲曲全集第一三卷ノ内)	大正一五	五	一〇〇
同	(山本有三戲曲集ノ内)	大正一一	五	一〇〇
嵯峨實愛手記	嵯峨實愛 二卷(國書刊行會本史籍雜纂 第五ノ内)	明治四四	四	一四九
佐賀市誌(市制三十)	同市役所編	大正八	一	一三八
劉芽全芽育彙法	石井彌平	大正一〇	一	一五九
佐賀先哲叢話	中島吉郎(穗堂、水町義夫)	大正二	一	一四三
酒田案内	中村禎吉編	明治四五	一	一三九

九七七

サカタ―サカホ

坂田式農業經營法	富田岩代	大正一一	一册	五〇七	五五
坂田式農業經營法(安全)	富田岩代(松北)	大正一一	一册	一六〇	一六
坂田式米麥增收法(不作知らず)	坂田寅治郎	大正五	一册	一五六	二七
酒田商工案内	伊藤信成編	大正九	一册	一三四	四
杯	吉井勇	大正二三	一册	一五三	一六
嵯峨天皇甘露雨	近松門左衛門(純文學叢書第一編戯曲 弘法大師ノ内)	大正一一	一册	五五	六
同	(近松門左衛門全集第七卷ノ内)	大正一一	一册	五〇五	五
佐賀圖書館一覽	同館編	大正四(第二年報ヨリ) 佐賀圖書館年報ト改題	一册	一二六	三
佐賀圖書館年報	第二(大正四年)至第一二(大正一四年)	同館編	四册	二七	三
看問屋申合書類七組看問屋出入一件	寫本(魚問屋御留 書第六册)		一册	一八九	三三
魚屋助左衛門	村上浪六 (浪六全集第七編ノ内)	大正三	一册	七	四九
佐賀錦製織法(工藝)	東京婦女會編	大正九	一册	一八六	二七
嵯峨野	渡邊霞亭	大正八	一册	一三九	二九〇
佐賀の榮	佐賀縣編	大正一五	一册	一五五	一五九
佐賀關史	山田宇吉	大正一四	一册	一五四	一五七
佐川案内記	清話會編	大正五	一册	一三九	九五〇
佐川町誌	西村龜太郎編	大正八	一册	一三三	二
佐賀藩海軍史	秀島成忠編	大正六	一册	一三九	三九五

九七八

境港要覽	面谷友太郎編	大正六	一册	一七三	四〇
境港沿革史	小泉憲貞編	大正四	一册	一三八	三三
境港誌	柴田文次郎	大正三	一册	一三九	五〇
境港情勢一斑	境商工會編	大正一二	一册	一三九	一〇八
堺港の研究(稿)	第一 三浦周行	大正二	一册	一三八	一五四
堺興町五十年史	小泉憲貞編	大正八	一册	一三七	三〇八
堺市史講演集	同市役所編	大正一四	一册	一五四	四
堺市史講演集	同市役所編	大正一一	一册	一三四	八〇
堺市商品陳列所要覽	大正八、一、二、三年報	同所編	一册	一四二	八七
堺市全圖及堺市勢一斑	南海週報社編	大正一一	一册	一三七	四九六
境測候所氣象年報	大正二至六、九年	同所編	六册	一四六	六五
堺利彦傳	堺利彦	大正一五	一册	一五六	一三二
境橋報警實記	直木三十三(大衆文藝新作仇討全集第二 卷ノ内)	大正一五	一册	一四八	一六
堺名勝案内	淺岡留吉編	大正八	一册	一三七	三九七
茅渟刺吏鑑	寫本		一册	一〇四	三六五
嵯峨本考	和田維四郎	大正五	一册	一四〇	六〇

相模國分寺志	中山每吉、矢後駒吉	大正一一	一册	一五四	四	
相模拾遺風土記	堀江織部編	大正四	一册	一三七	七八	
相模入道千匹犬	近松門左衛門(近松門左衛門全集第七卷 ノ内)	大正一一	一册	五〇五	五	
同	近松門左衛門著 木谷蓬吟註 (説解註釋大近松全集第三卷ノ内)	大正一一	一册	五〇五	三	
相模國古文書	寫本		一册	一〇	八	
相模國輿地全圖	寫本	三四×四・六	一册	一九	一六	
相模灣海底變化ノ意義並ニ大地震ノ原因ニ關スル 地球物理學的考察	寺田寅彦(震災豫防調査會報告 第一〇〇號乙ノ内)	大正一四	一册	一四四	二五	
相模灣カラ起ツタ津浪ノ傳播ニ關スル調査報告	寺田寅彦(震災豫防調査會報告第一〇〇號乙ノ 内)	大正一四	一册	一四四	二五	
佐賀めぐり	上田左瓶編	大正九	一册	一三九	六〇	
坂本龍馬	坂本中岡兩先生遭難五十年記念 生五十年祭紀念講演集	坂本中岡兩先生遭難五十年記念 祭典會編	大正六	一册	一三七	二
坂本龍馬	坂崎城 (近世實錄全書第一八卷ノ内)	大正六	一册	三五五	七九	
坂本龍馬	千頭清臣 (偉人傳叢書第二册)	大正三	一册	一四六	三	
同			一册	一四六	三	
坂本龍馬	碧瑠璃園	大正一一	一册	一五六	一八九	
坂本龍馬	和田恒彦	明治四五	一册	一三九	一三	
坂本龍馬關係文書	第一、二 岩崎英重編	大正一五	二册	一六四	三三	

九七九

坂本龍馬言行録	川又慶一 (修養史傳第一編)	大正六	一册	一三五	一七
坂本龍馬言行録	渡邊修二郎編 (偉人研究第七六編)	大正一一	一册	一九五	四五
嵯峨物語	(續群書類第一八輯ノ上物語部ノ内)	再版	一册	八〇	三二
相良家文書	第一、二 東京帝國大學史料編纂掛編 大正六、八(大日本古文書家わけ第五)		三册	一四九	五
同			三册	一四九	五
同			一册	一三九	二四二
盛案内	伊勢徳商店發行	大正二	一册	一五四	八四
サガレン案内(從軍中の 視察記)	附尼港の悲惨事	太田篠吉	大正一一	一三九	八六
サガレン紀行	チエーホフ著 三宅賢譯	大正一四	一册	一三九	八六
薩哈噠州案内(極北) 事情	鶴澤憲三	大正一〇	一册	一三四	六三
薩哈噠新地圖	河合稜石製	大正一〇	一册	八九	二八五
サガレン脱走記(創作)	ウラジミル・コロソコ著 關口彌作譯	大正一五	一册	一五七	三六四
薩哈噠の旅	河合稜石	再版	大正一〇	一三九	一五
サガレンの文化と富源	石川芳太郎	大正一一	一册	一三四	一六四
嵯峨往古諸卿館地之繪圖	寫本 七〇×六六 (原圖天龍寺所傳)		一册	八三三	二八五
盛に經綸を行ふべし	堀内文次郎(明治天皇聖德奉頌講 演集ノ内)	大正一〇	一册	一三四	三
鷺	岡鬼太郎 (現代戯曲全集第一八卷ノ内)	大正一五	一册	一五〇	三五
砂丘	長田幹彦 (幹彦全集第一卷ノ内)	大正一一	一册	一四二	一三五
砂丘植物ノ調査	(第一回報告)農商務省林業試験場編 (同省林業試験場報第一二號ノ内)	大正一三	一册	一四二	一三五

サキカ-サクケ

魁 京都圖案會編 大正一三	一〇册	函	號
魁發車初荷入船筋書 寫本 (松島松作芝居臺帳第四八ノ内)	四八	八三	二
咲替葬日記 墨川亭雪麿著 歌川國輝畫 一六卷	四〇	七八	二
詐欺恐喝の罪 大澤唯次郎 大正三 (刑法叢書ノ内)	一	三五	三
左喜艸 橋守部 (國書刊行會本橋守部全集第一二卷ノ内 大正一)	一	三〇	五
鷺洲町史 同編纂委員會編 大正一四	一	五四	五
先島の研究 比嘉重徳 大正一三	一	五四	一六七
先立ちて来る者 ロマン・ローラン著 大澤章譯 大正一三	一	五五	二〇
前參議教長卿集 藤原教長 六卷 (國書刊行會本丹鶴叢書歌集物語ノ内 大正三)	一	三三	四
前大納言爲廣卿集 清玉集 (續群書類從第一六輯ノ上 和歌部ノ内 再版 大正二三)	一	八〇	三
鷺の灯 泉鏡花 (鏡花全集第五卷ノ内 大正一五)	一	五〇	四
同	一	五〇	四
鷺森舊事記 宗意編 (大日本佛教全書第一三三册ノ内 明治四五)	一	三五	〇
咲分五人媳 江島其積 五卷 (國書刊行會本江戸時代文藝資料第三ノ内 大正五)	一	三〇	五
作爲主義より見たる修正算術書の取扱 山本孫一 (最近思潮教育冬季講習録大正八年度ノ内 大正八)	一	三五	元
作家を中心と最近日本文學 水毛生伊作 大正一二	一	五七	一七三
作歌批評と添削 若山牧水 大正一〇	一	三九	三五
作歌道講話 尾山篤二郎 大正六	一	三六	二四

作家とその名作 (文藝) 第一輯 附作者小傳 (讀本) 鮫島盛一郎編 大正一五	一册	函	號
作歌の第一歩 金子薫園 大正一五 (文藝入門叢書第一〇編)	一	五五	一三
作家の日記 ドストイェーフスキー著 富士辰馬譯 大正九 (ドストイェーフスキー全集第九卷)	一	三七	四七
同上 下巻 ドストイェーフスキー著 三宅賢、關口彌作譯 大正一五 (ドストイェーフスキー全集第一三、一四卷)	二	三七	四七
作家俳優舞臺監督 島村抱月 (抱月全集第二卷ノ内 大正九)	一	三七	一一
作歌法講義 三浦直正編 大正六	一	三六	二五〇
作歌練習法 金子薫園 大正一 (文藝練習法叢書第一編)	一	三九	一七
作曲管絃樂器の取扱法 瀬戸口藤吉 大正一四	一	五四	四
作曲者の言葉 山田耕作 大正一一	一	五三	八〇
作曲泰西名曲の知識 小泉治 大正一四	一	五四	二六
作曲の最近傾向を論ず スタンフオード著 門馬直衛譯 大正一二 (南葵音楽叢書第三篇)	一	五五	一〇三
作曲の仕方 馬場二郎編 大正一四	一	五四	一四
作曲の入門 田中敬一 大正一四	一	五四	六五
作曲法 スタンフオード著 門馬直衛譯 大正一四	一	五四	八五
作劇の理論と實際 能島武文 大正一五 (文藝入門叢書第四編)	一	五四	一三
作劇法講話 ブラット著 古川義治譯 大正一四	一	五四	二四
策彦和尙詩集 (續群書類從第一三輯ノ下文筆部ノ内 再版 大正一五)	一	八〇	三二
策彦和尙入明記再渡集 策彦撰 一卷 (大日本佛教全書第一一六册ノ内 大正一一)	一	三五	一〇

策彦和尙入明記初渡集

策彦撰 二卷 (大日本佛教全書第一一六册ノ内 大正一一)	一	三五	一〇
溯源語彙 松村任三 大正一〇	一	三三	三〇〇
坐具顯正録 諦忍撰 (大日本佛教全書第七四册ノ内 大正一〇)	一	三五	一〇
作典 柔道會本部發行 第三卷第一號 (大正一二年一月) ヨリ (「柔道」ノ改題)	一	三五	七〇
作典之補習教育 實業補習教育研究會編 大正一三 五三〇頁	一	二七	一〇
錯誤論 岡田庄作 大正一三	一	五三〇	六
柞蠶織及柞蠶交織布製造試験ニ就テ 室田武隣 (朝鮮總督府中央試験所報告第一回ノ内 大正四)	一	一四二	三三
醋酸化ノ際ニ於ケル纖維素分子ノ崩壊 小澤武 (東京工業試験所報告第一八回第六號ノ内 大正一一)	一	一四二	二七
同	一	一四二	二七
柞蠶絲着色ノ稿物製織並大柞絲經糊法ノ研究報告 内田虎次郎 (南滿洲鐵道株式會社中央試験所報告 第三輯ノ内 大正五)	一	一四二	四五
柞蠶絲ノ精練染色ニ關スル試験成績報告 (第一) 大村孫三郎 (南滿洲鐵道株式會社中央試験所報告 第二輯ノ内 大正四)	一	一四二	四五
柞蠶製絲ニ就テ 横山國次郎 (朝鮮總督府中央試験所報告第一回ノ内 大正四)	一	一四二	三三
醋酸石灰製造ニ關スル研究 (第一、二回報告) 三村鐘三郎 (農商務省) 林業試験報告第一四、一五號ノ内 大正五、六)	一	一四二	一三五
醋酸石灰製造法 高知縣高市郡役所編 大正三 (「源式製炭改良法」ト合綴)	一	三九	四七

サクケ-サクサ

醋酸纖維素 桐生高等工業學校色染會編 (色染叢書第四ノ内 大正九)	一	三六〇	一六五
醋酸纖維素製造試験 第一報 岡田元 大正一一 (大阪工業試験所報告第三回第一號)	一	一四二	四九
同 小澤武、兒玉清助 (東京工業試験所報告第一八回第六號ノ内 大正一一)	一	一四二	二七
醋酸纖維素ト石炭酸縮合物トノ混合製品 小澤武 (東京工業試験所報告第一八回第六號ノ内 大正一一)	一	一四二	二七
同	一	一四二	二七
醋酸纖維素ノ分解性並ニ精製法 兒玉清助 (東京工業試験所報告第二〇回第一三號ノ内 大正一四)	一	一四二	二七
同	一	一四二	二七
柞蠶布製織試験 室田武隣 (朝鮮總督府中央試験所報告 第二回ノ内 大正六)	一	一四二	三三
柞蠶繭處理ニ關スル工場試験成績報告 水口喜市郎 (南滿洲鐵道株式會社中央試験所報告 第三輯ノ内 大正五)	一	一四二	四五
柞蠶繭ノ線解ニ關スル化學的研究報告 板垣義三 (南滿洲鐵道株式會社中央試験所報告第一輯ノ内 大正五)	一	一四二	四五
醋酸綿ノ製造ニ關スル研究 片山徹吉 大正一一 (大阪工業試験所報告第一四回第一四號)	一	一四二	四九
同	一	一四二	四九
醋酸ヨリ「アセトン」ノ製造試験 増野實 大正一一 (東京工業試験所報告第一九回第二號)	一	一四二	二七

サクサ-サクヒ

醋酸ヨリ「アセトン」ノ製造試験

増野實 大正一三

(東京工業試験所報告第一九回第二號)

作州記

津田重倫 四卷

(吉備群書集成第二輯ノ内 大正一〇)

作詩講義

田口義治 大正七

作詩志叢

山本信有(北山)

(日本詩話叢書第八卷ノ内 大正一〇)

作詩質的

冢田虎

(日本詩話叢書第一卷ノ内 大正九)

作詩法講話

森泰次郎(槐南) 大正一五

作者年中行事

三升屋三三治

(珍書刊行會叢書第四册ノ内 大正四)

作者の感想

アルツイバシエフ著 馬場哲哉譯

大正一三(泰西隨筆選集第一)

作者の感想

廣津和郎 大正九

別者 萬葉以後

附 短歌本質成立の時代 萬葉集以後の歌風の見たし(折口信夫)

土岐善麿編 大正一五

作者名目

三升屋三三治編

(演劇文庫第五編ノ内 大正三)

佐久酒造組合清酒醸造試験所江田技師講話の概要

刷酒會に於ける

附録付 江田鎌治郎 大正一五

索緒分業線法に就て

吉澤彌吾

(農林省蠶業試験場彙報第三三號ノ内 大正一五)

サクシヨン瓦斯

内山大一郎 増訂再版

大正三

醋石製造の栞

高知縣編 大正三

作戦給養の原則並其應用

二瓶貞夫 大正一四

作戦給養論

第一至四卷 木村重行 大正七

鑿泉の梗概

森村要 大正七

冊 函 號

一四二 一七〇

三九 一四

一三七 一三〇

三五 三七三

一三三 一八〇

三八 三七四

一五七 六五

一九一 八九

一五七 五九

三四〇 三〇

一五四 二七一

一四二 三九

一三五 六二

一三九 三九

一三九 四〇

四三六 八六

一三 六九

九八二

作圖類苑 下田虎美 大正一五

佐久鐵道案内 佐久鐵道株式會社編 大正四

昨年の歐米 (一九一、一九二二年) 原勝郎 明治四五、

講話創作としての作文 平田義雄 大正一二

作例新しき抒情文 山下寂水編 明治四五

作例儀式文 久保天隨等 大正四

作例現代文章軌範 (新式作文大成第五編) 大日本教育會編 大正五

作例書翰文 大町桂月等 大正三

作例叙景文 大町桂月等 大正五

作例叙景文 (新式作文大成第七編) 大町桂月等 大正三

作例叙景文 (新式作文大成第三編) 久保天隨等 大正三

作例叙景文 (新式作文大成第四編) 武島羽衣等 大正四

作例書翰文大觀 内海月杖 大正六

作例書翰文大觀 大町桂月編 大正五

作例書翰文大觀 關根正直、高木尙介 大正四 六一八頁

作例文章自修講話 高木武編 大正八

作例文章大觀 附録 作文辭典 馬場直美編 大正元

作例模範作文辭典 作文研究會編 大正七

作品集 第八至一七 東京美術學校校友會編 明治四五至

作品に現はるべき作家の主観 島村抱月(抱月全集第一卷ノ内) 大正八

冊 函 號

一册 函 號

一三二 三九

二 三三 三六

一五七 二〇六

一三三 二七三

一三五 二

一三七 一七四

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

一三五 二

サクフ-サクモ

作文英文日記

鈴木芳松 大正五

作文新資料

科外教育叢書刊行會編 大正六

作文新資料

科外教育叢書第一六

作文叢書

新潮社發行 大正四

第一編 最新描寫法講話

(本間久雄)

第二編 最新描寫法實例

(同)

作文學び方考へ方と作り方

塚本哲三 訂三六版 大正一四

練習英文日記

鈴木芳松 大正五

作文英文法新話

第一至三卷 吉田幾次郎 大正五

應用英文法新話

谷口正夫編 大正七

作文名句辭典

山内秋生(實際生活修養と技藝家庭女學講習録 下卷第九編 大正一四)

作文講義

附 作文便覽 芳賀矢一、杉谷虎藏編 明治四五

作文講話及文範

附 作文便覽 芳賀矢一、杉谷虎藏編 九版 明治四五

同

八波則吉 大正七

作文即席と宿題

大町桂月 大正六

作文教範

(受験叢書第二編) 内海弘藏 大正八

作文構成研究附答案模範文集(準備)

大町桂月 大正五

作文五十講

五十嵐力 大正二 五七六頁

作文三十三講

三峽社出版部發行 大正六

同

三峽社出版部發行 大正六

作文熟達全書

第一編 日記文自在 (生田長江、中村古峽編) 久保天隨 大正三

作文自然と人生と

科外教育叢書刊行會編 大正六

作文新資料

科外教育叢書第一六

同

科外教育叢書第一六

作文叢書

新潮社發行 大正四

第一編 最新描寫法講話

(本間久雄)

第二編 最新描寫法實例

(同)

作文學び方考へ方と作り方

塚本哲三 訂三六版 大正一四

練習英文日記

鈴木芳松 大正五

佐久間軍記

(續群書類從第二〇輯ノ下合戦部ノ内 大正一一)

佐久間象山

象山先生遺跡表彰會編 大正五

同

填科教育會編 大正三

佐久間象山山言行錄

笹井花明 大正五 (修養史傳第八編)

佐久間象山山上書

佐久間象山 (日本經濟叢書卷三三ノ内 大正六)

佐久間象山山百話

大庭三郎 大正五 (教訓叢書ノ内)

昨夢紀事

第一至四 中根師質(雪江) 大正九、一〇

同

大正一一

昨夢詩曆

大槻磐溪 大正一四

同

(碧溪先制ノ内) 大正一四

昨夢錄

平山成信 大正一四

同

大正一四

作物育種學

明峰正夫 大正六

同

(種子及育種後編) 大正元 廣瀬次郎 大正八

作物及蠶繭增收の實際(最新)

佐々木忠次郎 大正八

作物害蟲編

(駒場叢書ノ内) 大正八

作物改良論

見波定治 大正二

作物各論教科書

佐々木祐太郎 改訂 大正七

作物栽培學(實)

川上三郎 大正一四

九八三

サクモサクラ

作物增收法及最新養蠶法	守屋孝靜等	大正六	一冊	一三二	一七
同	大正七		一冊	一三二	一七
同	大正一二		一冊	一三二	一七
作物虫害防除法	富益義衛	大正元	一冊	一三四	六九
作物通論講義	淺井熊作 (農學講義大全ノ内)	大正元	一冊	一三三	一五
作物通論教科書	原澄次	大正六	一冊	一三〇	三九
作物汎論教科書	佐々木祐太郎	改訂	大正五	一三〇	三九
作物病害教本(訂)	出田新	訂再版	大正一〇	一三三	三〇一
作物病害防除便覽	ト藏梅之丞	大正五	一冊	一三二	四七
作物病害豫防法	ト藏梅之丞	大正元	一冊	一三三	二七三
作物病菌書豫防法	ト藏梅之丞	大正元	一冊	一三三	二七三
蟲驅除豫防藥劑要覽	一色正種編	大正一二	一冊	一五〇	一四六
作物病菌害防除の栞	東京府立農事試験場編	明治四五	一冊	一三四	三〇
作物病の醫者	小宮山昌雄	明治四五	一冊	一三四	九
作物病理學(實用)	原攝祐	大正一四	一冊	一五三	三六
作物品種育成論	ユイゴード・フリー著 竹林保太郎譯	大正三	一冊	一四九	二〇
作物品種改良要諦	コウラター著 柿崎洋一譯	大正九	一冊	一三〇	八四
作物品種改良の實際	ニユーマン著 佐藤弘毅等譯	大正一一	一冊	一五〇	七
作物品種改良論	阿部文夫	明治四五	一冊	一四一	四一
作谷澤誌	淺倉高次郎	大正元	一冊	一三四	八

九八四

搾油濫觴	辻某 寫本		一冊	一〇	一八九
櫻の會發行			一冊	一〇	一八九
櫻 第二號(大正八年四月至第三號(大正九年一二月)			一冊	一〇	一八九
櫻井肉彈	福永煥		一冊	一〇	一八九
大尉の肉彈	(名著選集執筆ノ内)	大正一二	一冊	一〇	一八九
櫻井體操講演集	石丸節夫編	大正九	一冊	一〇	一八九
博士體操講演集			一冊	一〇	一八九
同	增訂八版	大正一〇	一冊	一〇	一八九
櫻井體操講演錄	香川縣香川郡體育研究會編	大正八	一冊	一〇	一八九
作樂園遺稿	山田清安著 加藤雄吉編	大正元	一冊	一〇	一八九
櫻貝	泉鏡花 (鏡花全集第九卷ノ内)	大正一五	一冊	一〇	一八九
義民木内宗五郎	千葉胤義	大正一〇	一冊	一〇	一八九
佐倉義民傳	(近世實錄全書第三卷ノ内)	大正六〇	一冊	一〇	一八九
櫻兒	倉田百三 (村の本第五篇ノ内)	大正一五	一冊	一〇	一八九
さくら草	與謝野晶子	大正四	一冊	一〇	一八九
櫻草	泉鏡花	大正二	一冊	一〇	一八九
櫻莊子後日文談	寫本 (松島松作芝居臺帳第八、九)		一冊	一〇	一八九
櫻草集	富本節語物 (國書刊行會本徳川文藝類聚第九卷 曲上ノ内)	大正四	一冊	一〇	一八九
櫻草とプリムラ	松野孝雄	大正六	一冊	一〇	一八九
佐倉誌	林壽祐	大正一一	一冊	一〇	一八九
櫻時雨	高安月郊 (現代戯曲全集第三卷ノ内)	大正一四	一冊	一〇	一八九
佐倉史談	附圖 熊田葦城(宗次郎)	大正六	一冊	一〇	一八九

サクラサクレ

櫻島火山の大正三年に於ける噴火狀況並噴出物に關する調査報文	鹿兒島高等農林學校(金井眞澄)編	大正九	一冊	一三六	一六
櫻島火山の破裂	佐藤傳藏 (地學論叢第六輯ノ内)	大正四	一冊	一四四	二五
櫻島西道ノ地熱異狀	今村明恒 (震災豫防調査會報告第九二號ノ内)	大正九	一冊	一三〇	二三三
櫻島大噴火記	東孤竹(幸治)	大正三	一冊	一三〇	二三三
櫻島の噴火	大森房吉 (地學論叢第六輯ノ内)	大正四	一冊	一四九	二〇
櫻島爆發記念寫真帖	杉本代吉編	大正三	一冊	一四九	二〇
櫻島爆發後ニ於ケル鹿兒島縣下地形ノ變狀及地盤ノ變動	陸地測量部編	大正四	一冊	一三九	五九九
櫻島噴火概況	石川成章 (地學論叢第六輯ノ内)	大正四	一冊	一五九	三〇
櫻島噴火記	村上春十郎	大正一四	一冊	一三二	一七〇
櫻島噴火ト農業	第一輯 鹿兒島縣立農事試驗場編	大正四	一冊	一四二	一六一
櫻島噴火ニ關スル調査	第一輯 鹿兒島高等農林學校編 (同校學術報告特別號)	大正六	一冊	一五〇	四
櫻島中心	泉鏡花 (鏡花全集第九卷ノ内)	大正一五	一冊	一三九	七九三
佐倉宗五傳	白鳥健	大正一四	一冊	一三九	一三三
佐倉惣五郎	塚原海柿園	明治四五	一冊	一三六	二二
櫻田快舉錄	烈士	高橋筑峰	大正七	一三六	二二
櫻田紅雪錄	附 光棍肆掠錄 寫本(小寺玉臯自筆書入本、 細井陳政自筆序文アリ)	大正七	一冊	一三五	五
櫻田血染の雪	菊亭靜 (近世實錄全書第一八卷ノ内)	大正六	一冊	一三五	七

九八五

櫻田門	赤川源一郎	大正八	一冊	一三四	四
櫻柳營御門番勤方手扣	寫本		一冊	一三五	三二
佐倉町二十五年誌	千葉縣印旛郡同町役場編	大正四	一冊	一三七	七三
櫻とダリア	(山口定吉翁追悼紀念) 河西瑛編	大正一〇	一冊	一三一	四六〇
櫻に關する圖書解題略	三好學編	大正九(南葵文庫 講演會參考圖書目錄)	一冊	一三七	一一〇
櫻と小鳥	(細繪) 廣重畫		一冊	一三七	七四
櫻花柳病學	(羅馬字) 櫻根孝之進	大正五	一冊	一三七	七四
櫻の家	前後編 佐藤紅綠	大正六、七	一冊	一三七	七四
櫻の園	チエホフ著 米川正夫譯 (近世劇大系第一四卷 露西亞篇二ノ内)	大正一二	一冊	一三五	二六
同	(近代劇大系第一四卷露西亞篇二ノ内)	大正一四	一冊	一三五	二六
同	チエホフ著 楠山正雄譯 (チエホフ全集第三ノ内)	大正九	一冊	一三九	一五
同	附 叔父ワニア チエホフ著 瀬沼夏葉譯	大正二	一冊	一三九	一五
櫻の實の熟する時	島崎藤村	大正八	一冊	一三七	一三九
櫻娘東文章	鶴屋南北 (大南北全集第八卷ノ内)	大正一四	一冊	一三七	一三九
同			一冊	一三七	一三九
櫻藤の卷	近藤經一 (新進作家叢書第三〇編)	大正一一	一冊	一三三	一五
佐倉風土記	磯部昌言 (房總叢書第二輯地誌及紀行ノ内)	大正三	一冊	一三三	一五
策略	モウパッサン著 安成四郎 (モウパッサン全集第六卷ノ内)	大正一〇	一冊	一三三	一五
作例初學考(靈元)	上下卷 (列聖全集御撰集第五卷ノ内)	大正五	一冊	一三三	一五

サクロ―ササキ

柘榴の家(ワイルド)	ワイルド著 本間久雄譯	大正五	一册	三〇三
柘榴屋敷	バルザック著 水野亮譯	大正一三	五三	一九七
座光寺家留記	(伊那史料叢書三ノ内)	大正五	二	二八二
左官秘密雛形集	中井喜代松編	大正九	一〇	三三七
鮭油及び鱒油ニ就テ	外山修之(東京工業試験所報告 第二〇回第二號ノ内)	大正一四	一四二	二七
同			一四三	二七
左傾か右傾か	(英國労働黨の將來) 坂口二郎	大正一五	一五五	六
左経記	源経頼 大正四 (史料通覽ノ内)		二四三	四九
左傾思潮	新居格 大正一〇		一五〇	一九九
莎鷄集	大正二一 (ポトナム叢書第一編)		一五五	六七
避け難き革命	トルストイ著 宮原晃一郎譯 (トルストイ全集第八卷ノ内)	大正八	三九〇	元
鮭卵ノ呼吸ニ關スル試験報告	北海道水産試験場編	大正一三	一三七	三三
鮭卵ノ酸素消費量ニ關スル試験報告	北海道水産試験場(荒木丑平、半田芳男編)	大正一〇	一三六	一三
酒の始	岡本綺堂 (綺堂戯曲集第六卷ノ内)	大正一四	五七	二六
酒の魔がつみ	石田良助(支圃)	大正一	一五〇	一三
酒袋	二葉亭四迷 (二葉亭全集第四卷ノ内)	大正一	三九	四六
作業章程理由書	(大正一年一月一日司法省訓令 第七號) 監獄協會編	大正一一	一九七	三七六
作業主義教授の新研究	梯英雄 大正四	五六四頁	一六三	三九

九八六

作業主義の教育	佐藤熊治郎(教育研究會講演集第七輯ノ内)	大正二	一册	三三
鮭稚魚ノ酸素消費量ニ關スル試験報告	北海道水産試験場(高安三次、外岡和雄)編	大正一三	一	三三七
瑣言	島村抱月 (抱月全集第七卷ノ内)	大正九	三九	二
佐護郷碑文	(日本經濟叢書卷一三ノ内)	大正四	三六	一八
鎖國の崩壊と其思想的背景	猪谷善一(東京商科大学創立五十周年記念論文 集ノ内)	大正一四	五二	三七
狭衣	池邊義象等校註 (校註國文叢書第一四册ノ内)	大正四	三三	二
同	附目錄一卷、系圖一卷、下紐四卷 承應三 (石川雅望書入本)		六	三五
さごろも下紐	(續群書類第一八輯ノ下物語部ノ内 再版)	大正一三	八〇	三二
狭衣物語	武笠三校 大正一五 (有朋堂文庫ノ内)		一五三	元
同	上、下 吉澤義則譯 大正一三 (全譯王朝文學叢書第二、三卷)		二	二四六
狭衣物語下紐	(國文註釋全書六ノ内)	大正三	六	八五
左近太郎雪辻能	河竹默阿彌 (默阿彌全集第二卷ノ内)	大正一五	五七	四三
左近の局	木田美禪 大正一三		一五六	二五
さゝ蟹	泉鏡花 (鏡花全集第二卷ノ内)	大正一五	五〇	四
同			五〇	四
佐々木大鑑	近松門左衛門著 木谷蓬吟註(解説註釋 大近松全集第三卷ノ内)	大正一一	五〇五	三六
同	近松門左衛門著 藤井乙男校註 (近松全集第二卷ノ内)	大正一四	五〇	四〇

四

佐々木大鑑	近松門左衛門著 藤井乙男校註 (近松全集第二卷ノ内)	大正一四	五〇	四〇
同	近松門左衛門著 三木竹二、水口徹陽校 (原作近松全集前編ノ内)	大正一一	二七	二六
佐々木吉三郎教育論集	初等教育研究會編	大正一五	一三五	三二
佐々木先陣	近松門左衛門 (近松門左衛門全集第一卷ノ内)	大正一一	五〇五	五
此此疑文	圓珍撰 二卷 (大日本佛敎全書第七册ノ内)	大正七	三五	一〇
同	(日本大藏經第三卷ノ内)	大正九	三五	六
佐佐木老侯昔日談(勤王)	津田茂麿編 七〇四頁	大正四	一四八	二四三
笹すべり	島村抱月 (抱月全集第六卷ノ内)	大正八	三七九	二
ささ竹	荒木田麗女 (徳川時代女流文學麗女小説集上卷ノ内)	大正四	三九	三六
佐々那美	杉岡隆泉畫 大正六		一〇九	二四
小波おもちゃ箱(童)	巖谷小波 大正一四		一五四	二四
小波世間噺	巖谷小波 大正一〇		一三六	一四七
小波たから車(童)	巖谷小波 大正一四		一五四	一五
泊泊舎文集	清水濱臣 (婦人文庫第四回文集ノ内)	大正三	三四〇	七
小波身上噺	巖谷小波 大正二		一五〇	三
佐澤廣臣傳	前田快牛 大正九		一三三	一四
小葉ふね	五卷目 寫本 (雀庵稿本第三)		三〇〇	二七
さゝめごと	心敬 二卷 (歌學文庫第八ノ内)	大正二	三〇〇	二七
さゝしやき	田村松魚 (世界短篇小説大系日本篇中ノ内)	大正一五	五〇	四

ササキ―サセホ

三座例遺誌(戯場)	曲蘆菴主人 (演劇文庫第一編ノ内)	大正三	三四〇	三〇
左洲畫譜	上 中村左洲畫 出口對石編	大正八	一四〇	五
さしゝ感激の國史教育	(尋常五學年) 中野八十八	大正一五	一六三	一一
座鋪狂言早合點	(國書刊行會本雜藝叢書第二ノ内)	大正四	三〇	四
座敷莊殿式	寫本 一七枚		一八三	二四三
座敷と庭の造り方(圖)	杉本文太郎 明治四五		一三三	一三九
挿込型接續器標準仕様書	日本電氣工業委員會編 大正一五 (電氣器具標準調查第三委員會報告第一回)		一三七	四七
左氏傳蒙求	明、吳化龍著 樋口邦古抄註 文化八		二〇	八四
佐柿入道常圓物語(備前)	(吉備群書集成第三輯ノ内)	大正一一	三九	一四
指原安三氏傳	小林富三編 大正七		一三四	七
沙上の足跡(箴言)	ルミドケルモン著 堀口大學譯	大正一一	一五六	八
沙上の夢	野口雨情 大正一一 (現代詩人叢書第二二編)		一六九	七
砂上漫筆	相馬御風 大正一〇		一五〇	一六九
左衽右衽の説	栗田寛 (栗里先生雜著下卷ノ内)	明治四三	一五七	一二
さすらひの空	鄭然圭 大正一一 五二三頁		一四三	一〇六
佐世保案内	同市役所編 大正一一		一四三	一〇六
佐世保郷土誌	同市役所編 大正八		一三三	二六
佐世保志	同市役所編 大正四		二	三〇八
佐世保市街地圖	森次郎製 大正九 一七×一一		一	三九 一〇四

九八七

佐世保市統計書	大正一四、一五年	同市役所編	二冊	一四〇	七八
佐世保大観	大正一四、一五	三内金右衛門編	一〇	四三	一五六
坐禪儀、五位、心經、寶鏡妙應閑話		佐藤祖琳	一〇	二	四七
坐禪三昧經	姚秦、鳩摩羅什譯	二卷 (大正新脩大藏經第一五卷經集部二ノ内)	一冊	四	三七四
同				六	三九
坐禪と静坐	服部靜夫	明治四五	一	三四	一七
坐禪之事	心地著 鷲尾順敬等註 (國文東方佛教叢書第三卷法語部ノ内)	大正一四	一	五元	七
坐禪の仕方	(新普勸坐禪儀) 原田祖岳	大正一五	一	五三	一五
坐禪療法實感	高村守太郎	大正七	一	六〇	六〇
坐禪和讃講話	宗演	明治四五	一	三五	一六
砂糖及飴製造法講義	鴨田修治編	大正六	一	三一	二〇
砂糖講話	宮川次郎	大正一五	一	五六	元
砂糖相場換算表	水田榮雄編	大正七	一	三	六四
砂糖集説	寫本 (狩野良信等筆繪入)		一冊	八〇	四七
砂糖集説	寫本 榊原芳野稿本		一冊	八三	三
砂糖製造法	下斗米半治著 池田貫道增訂 (化學工業全書第一三册ノ内) 再版	明治四三	一冊	五	一九〇
砂糖説	寫本 (狩野良信等筆繪入) (藍一覽等ト合綴)		一冊	八〇	五
砂糖取引事情の概要	龜井英之助	大正三	一冊	三四	四六三
砂糖取引所と其運用	堂西司馬次、河野信治	大正一五	一冊	五二	二

砂糖ニ關スル調査	鹿綱光編	大正八	一冊	三六	五
砂糖ニ關スル調査	農商務省農務局編 (農務集第三七)	大正二	一冊	三二	七
砂糖の話	國際通信社編	大正一三	一冊	三三	七六
佐竹氏舊記	佐竹國替之記 (續群書類從第二五輯ノ上武家部ノ内)	大正一三	一冊	八〇	三二
同				八〇	三二
佐竹宗三聞書	(續群書類從第二三輯ノ下武家部ノ内)	大正一三	一冊	八〇	三二
同				八〇	三二
佐竹大秘録	寫本		一冊	二〇	一五
佐竹義和公頌德集	天樹院公頌德集編纂會編	大正一〇	一冊	二	四四
蹉跎山縁起	(續群書類從第二八輯ノ上釋家部ノ内)	大正一五	一冊	八〇	三二
同				八〇	三二
貞任宗任	岡本綺堂 (綺堂脚本集ノ内)	明治四五	一冊	三三	七
同	(綺堂戯曲集第二卷ノ内)	大正一三	一冊	五七	一六
貞都名所之圖	長谷川貞信畫	二九枚	一冊	五	一六
佐多博士在職祝賀論文集	同祝賀會編	大正九	一冊	五	三
二十五紀念祝賀論文集	同祝賀會編	大正九	一冊	五	三
貞秀名所合六玉川	橋本貞秀畫		一冊	五	二四七
沙汰未練書	(續群書類從第二五輯ノ上武家部ノ内)	大正一三	一冊	八〇	三二

貞順豹文書

貞順豹文書	(續群書類從第二四輯ノ下武家部ノ内)	大正一四	一冊	八〇	三二
同				八〇	三二
左團次の巻 (伊優)	豐島屋主人	大正七	一冊	三	七九
坐談隨筆	手島堵庵 (大日本風教叢書第六輯ノ内)	大正八	一冊	三六	二
同				三六	二
左千夫全集	伊藤左千夫	大正九、一〇	四冊	三九〇	四六
第一卷	左千夫歌集				
第二卷	小説集				
野菊の墓	秋露				
春の潮	春の潮				
濱の歌	濱の歌				
紅黄録	紅黄録				
告げびと	告げびと				
胡顔子	胡顔子				
廢める	廢める				
新萬葉物語	新萬葉物語				
老醫	老醫				
陽炎	陽炎				
姪子	姪子				
奈々子	奈々子				
第三卷	小説及小品				
第四卷	分家				
佐治世帯の持ち方	佐治實然	大正六	一冊	一三	一八
式					
幸藻	白濱神社神徳發揚會編	大正五	一冊	一三五	四六
聖サングル・シング	佐藤重彦 (イデア叢書第五編)	大正一四	一冊	一五七	五
薩英戦争	東幸治	大正二	一冊	一三三	四六
撮影武藏野めぐり	横山信	大正一一	一冊	一六	三四

サタヨーサツク

撮影と現像	成田隆吉	大正一一	一冊	一五	一九
雑感	武者小路實篤	大正一〇	一冊	一五	一三
雑記	契沖 (國書刊行會本三十輯第一ノ内)	大正六	一冊	三〇	五
雑記帳	與謝野晶子	大正四	一冊	一七	四九六
さつきづくし	寫本		一冊	一	九〇
臯月晴上野朝風	竹柴其水 (世話狂言傑作集第七卷ノ内)	大正一五	一冊	五七	六
臯需會我橋	稀書複製會編	大正一四 (複製)	一冊	一五	四六
五月閣	柳田顯道 (ふたば集第一卷ノ内)	大正九	一冊	三六	三
殺菌驅蟲劑之採	東京府立農事試験場編	大正四	一冊	三九	六〇九
殺菌劑驅蟲劑要覽 (袖一)	村田壽太郎	大正八	一冊	一八	四六
同	再版	大正九	一冊	一八	四六
同	三版	大正一一	一冊	一八	四六
殺菌消毒藥品學講義	中根信一	大正六	一冊	一五	四七
殺菌驅除	サツクスビー著 高橋俊乘抄譯		一冊	一五	二
サツクスビー行動の教育	サツクスビー著	大正一二	一冊	一三	二
ざつくばらん	飯田旗郎	大正六	一冊	一三	二八
雑畫	樂齋林桂寫	寫本	一冊	二〇	三六
殺活處世禪	丸山小洋	大正五	一冊	一三	四七
殺活自在柔術教範	井口義爲	大正一五	一冊	一五	一〇三
亂捕秘傳	寫本		一冊	二〇	七
薩軍雷撃雜記	寫本 (明治十年ノ役ノ軍中日記ナリ)		一冊	二〇	七